エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV感染者の調査研究

令和7年度　報告書

調査研究班長　白阪　琢磨

独立行政法人
国立病院機構 大阪医療センター

研究班の構成

班　　長	白阪琢磨	国立大阪医療センター
班　　員	天野景裕	東京医科大学
	大金美和	国立健康危機管理研究機構
	岡本　学	国立大阪医療センター
	潟永博之	国立健康危機管理研究機構
	川戸美由紀	国立保健医療科学院
	日笠　聡	兵庫医科大学
	三重野牧子	自治医科大学
	八橋　弘	国立長崎医療センター
	渡邊　大	国立大阪医療センター
研究協力者	橋本修二	藤田医科大学

目　　次

はじめに
第Ⅰ部　目的、結果の概要
第１章　目的 1
第２章　結果の概要 2
1. 健康状態の現状と推移 2
2. 生活状況の現状と推移 10

第Ⅱ部　集計方法、結果表
第３章　集計方法 17
1. 集計の対象者 17
2. 集計の基礎資料 17
3. データの取り扱い 17
4. 結果表の作成方法 18
5. 集計結果を見る上での注意 20
第４章　結果表 23
1. 健康状態の現状 23
2. 生活状況の現状 39
3. 健康状態の推移 62
4. 生活状況の推移 89

第Ⅲ部　エイズ発症者調査
第５章　目的、結果の概要 93
第６章　集計方法 94
第７章　結果表 96
1. 健康状態の現状 96
2. 生活状況の現状 109
3. 健康状態の推移 131
4. 生活状況の推移 138

第Ⅳ部　資料
1. 健康状態報告書 141
2. 生活状況報告書 145
3. 健康状態報告書（エイズ発症者調査） 161
4. 生活状況報告書（エイズ発症者調査） 165

はじめに

最近、抗 HIV 治療は飛躍的に進歩しつつある。有効性と安全性の高い薬剤が次々と開発され、CD4 値や HIV-RNA 量を良好な水準に維持･管理できるようになった。用法と用量の改善によって、1 日 1 回の服用をはじめ、患者の負担軽減を図ることが可能となった。また、HIV-RNA 量の持続的な抑制が他人への HIV 感染を防止することも分かってきた。さらに、これらの進歩は抗 HIV 治療のガイドラインに迅速に反映され、広く患者の治療に適切に取り入れられている。このように、HIV 感染症は、いまや「管理可能な慢性疾患」となっているが、一方で、抗 HIV 治療が長期に渡ることに伴って、従来とは別の課題が表面化してきている。以前にもまして、健康状態（治療を含む）の的確な把握が必要であり、また、長期療養に関する今後の対応方策を検討する上で、生活状況の把握が基礎となる。さらに、エイズ発症予防に資するための調査研究として、エイズ未発症の HIV 感染者とともに、エイズ発症者の状況の把握がより重要性が大きくなってきている。

わが国では、HIV の混入した非加熱血液凝固因子製剤の投与によって、1,434 人が HIV に感染したと報告されている（厚生省 HIV 感染者発症予防・治療に関する研究班　平成 10 年度研究報告書)。血液製剤による HIV 感染者を対象として、平成 5 年度から「エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV 感染者の調査研究事業」が開始された。本事業に基づいて、HIV 感染者の発症予防に資するための、日常健康管理および治療に関する調査研究が実施され、その成果として、毎年度、研究報告書が刊行されている。

本研究報告書は令和 6 年度までの本事業で集積された情報に基づき、エイズ未発症の HIV 感染者における健康状態と生活状況の現状と推移を「第Ⅰ部　目的、結果の概要」と「第Ⅱ部　集計方法、結果表」に示している。「第Ⅲ部　エイズ発症者調査」は令和 6 年度までの「エイズ発症者調査」によるもので、エイズ発症者における健康状態と生活状況の現状と推移を示している。また、「第Ⅳ部　資料」には本事業の報告書を資料として添付した。

HIV 感染者・エイズ発症者やその家族、医師や医療関係者、行政や NGO 等の関係者、研究者などの今後の活動において、本研究報告書が参考になれば幸いである。

本調査研究にご協力頂いた皆様に対して、深甚の謝意を表します。本調査研究は「エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV 感染者の調査研究事業」により独立行政法人医薬品医療機器総合機構に提出された報告をもとに公益財団法人友愛福祉財団の委託事業として行ったものである。

第Ⅰ部　目的、結果の概要

第１章　目　　的

第２章　結果の概要

1. 健康状態の現状と推移

2. 生活状況の現状と推移

第1章　目　　的

抗 HIV 治療はその有効性と安全性が大きく進展し、また、用法・用量などの面でも改善が図られている。一方、治療が長期に渡ることに伴って、HIV 感染者の QOL 維持・向上において、健康状態（治療を含む）と生活状況の現状やその変化の詳細を把握することが一層重要となっている。

「エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV 感染者の調査研究事業」（以下、本事業）は、血液製剤による HIV 感染者から健康状態および日常生活に関する情報を得ることにより、感染者の発症予防に資するための、日常健康管理および治療に関する調査研究を行うものである。

本事業は平成 5 年度から開始され、その対象者は血液製剤による HIV 感染者（二次・三次感染者を含む）であって、本事業に申請され、本事業の対象と認められた者である。

研究目的は、血液製剤による HIV 感染者において、健康状態（治療を含む）と生活状況の現状と推移を明らかにすることにある。健康状態（治療を含む）としては、CD4 値、HIV-RNA 量、肝炎の状況、抗 HIV 薬とその副作用の状況などである。生活状況としては、住居、就業、悩みやストレスなどである。

第２章　結果の概要

令和６年度事業対象者は 459 人であった。６年度の開始者は１人、エイズ発症・死亡などに伴う中止者は３人（エイズ発症が１人、死亡が２人）であった。平成５～令和６年度では、事業対象者の実人数は 956 人であり、エイズ発症・死亡などに伴う中止者が 500 人であった。

本章は研究結果の中から主要な部分を抜き出してまとめたものである。その内容から「１．健康状態の現状と推移」と「２．生活状況の現状と推移」の節に分かれている。なお、集計方法は「第３章　集計方法」、詳細な結果は「第４章　結果表」に示されている。

１．健康状態の現状と推移

まず、健康状態の現状として、令和６年度事業対象者 459 人において、CD4 値、HIV-RNA 量、肝炎の状況、抗 HIV 薬の併用の状況を観察した。データは同年度の最新のものを用いた。図 2–1–1 ～ 2 に CD4 値と HIV-RNA 量の分布を示す（表 4–1–2 を参照、令和４・５年度の結果を付記）。CD4 値は 200 ／μｌ未満が 4%、200 ～ 350 未満が 15%、350 ～ 500 未満が 28%、500 以上が 53%であった。HIV-RNA 量は検出せずが 79%と 50 未満が 19%であり、400 以上は 0%であった。令和４・５年度と同様に、CD4 値は 350 以上の割合が高く（81%）、HIV-RNA 量は検出せずと 50 未満の割合が 100%に近い結果（98%）であった。

図 2–1–3 に肝炎の状況を示す（表 4–1–12 を参照、令和４・５年度の結果を付記）。肝がんが 3%、肝硬変が 10%、慢性肝炎が 47%、いずれもなしが 40%であり、令和４・５年度の結果と比べて、大きな変化がなかった。HCV 抗体陽性の割合が高く、一方、HCV-RNA 量はすべて検出せずであった。

図 2–1–4 に抗 HIV 薬の併用区分を示す（表 4–1–6 を参照、令和４・５年度の結果を付記）。抗 HIV 薬の併用区分としては、「NRTI2 剤＋ INSTI」（核酸系逆転写酵素阻害剤２剤＋インテグラーゼ阻害薬）が 64%、「その他（INSTI 含む）」（「NRTI2 剤＋ INSTI」以外でインテグラーゼ阻害薬を含む組み合わせ）が 25%と大きかった。「NRTI2 剤＋ PI1･2 剤」（NRTI ２剤＋プロテアーゼ阻害剤１剤または２剤）が 3%、「NRTI2 剤＋ NNRTI」（NRTI ２剤＋非核酸系逆転写酵素阻害剤１剤）が 5%、それ以外の投与状況が 2%であった。投与なしは過去の投与歴なしが 2%、過去の投与歴ありが 0%であった。令和４・５年度の結果と比べて、「NRTI2 剤＋ INSTI」と「その他（INSTI 含む）」の割合が上昇傾向であった。

図 2–1–5 に抗 HIV 薬の併用の主な組み合わせを示す（表 4–1–9 を参照）。薬剤の 11 個の組み合わせが 10 人以上に投与され、投与者全体の 83%を占めていた。「NRTI2 剤＋ INSTI」が６個、「NRTI2 剤＋ PI1･2 剤」が１個（TAF+FTC+DRV ＋ COBI）と「その他（INSTI 含む）」が３個（3TC+DTG、RPV+DTG、DOR +DTG）であった。その中で、「NRTI2 剤＋ INSTI」の１個（TAF+FTC+BIC）が 126 人と多く、また、昨年度よりも 19 人増加した。

次に、健康状態の推移として、平成９年度第１期当初の事業対象者 605 人において、エイズ発症・

死亡、および、CD4 値、HIV-RNA 量、抗 HIV 薬の併用区分の推移を観察した。図 2–1–6 にエイズ発症・死亡の状況を示す。エイズ発症よりも死亡が多く、平成 9 ～令和 6 年度でエイズ発症が 71 人と死亡が 197 人、合計 268 人であった。エイズ発症と死亡の合計人数をみると、年間平均が 9 ～ 22 年度の 13.2 人に対し、23 ～令和 6 年度で 5.9 人と減少傾向であった。

図 2–1–7 に CD4 値が 350 ／μl 以上の割合を示す（表 4–3–1 を参照）。CD4 値が 350 ／μl 以上の割合は、エイズ未発症の生存者では、9 ～ 13 年度まで上昇し、その後ほぼ横ばいが続いたが、20 年度頃から上昇傾向となった。エイズ発症・死亡者を最悪値とみて観察対象に含めると、14 ～ 17 年度に低下傾向、その後、若干の上昇からほぼ横ばいと低下傾向であった。

図 2–1–8 に HIV-RNA 量が 400 未満の割合を示す（表 4–3–2 を参照）。HIV-RNA 量が 400 未満の割合は、エイズ未発症の生存者では、9 年度第 1 期から急激に上昇し、その後も上昇傾向を継続し、令和 6 年度でほぼ 100%であった。

図 2–1–9 に抗 HIV 薬の併用区分の推移を示す（表 4–3–3 を参照）。「NRTI2 剤＋ PI1·2 剤」の割合は 11 年度まで急激に上昇し、その後に低下と上昇を経て、最近、低下傾向であった。「NRTI2 剤＋ NNRTI」の割合は 15 年度まで急激に上昇したが、その後にほぼ横ばいが続き、最近は低下傾向であった。20 年度から「NRTI2 剤＋ INSTI」の急激な増加が開始した。令和 6 年度には、投与者全体の中で、「NRTI2 剤＋ INSTI」が 62%程度、「NRTI2 剤＋ INSTI」と「その他（INSTI 含む）」の合計が 90%程度であった。

平成 19 年度第 1 期当初の事業対象者 602 人において、HIV-RNA 量、および、エイズ発症・死亡の推移をより詳しく観察した。図 2–1–10 にエイズ未発症の生存者における HIV-RNA 量別の割合を示す（表 4–3–6 を参照）。HIV-RNA 量を検出せずと 50 未満の割合は 24 年度以降に上昇傾向を示し、令和 6 年度で 98%程度となった。図 2–1–11 に観察当初（19 年度第 1 期）の CD4 値別、エイズ発症・死亡の推移を示す（表 4–3–15 を参照）。観察当初の CD4 値が 500 以上と 350 ～ 500 未満において、18 年後（令和 6 年度末）の非発症生存割合はそれぞれ 84%と 80%であった。

以上、最近、HIV-RNA 量は適切に管理された者がほとんどであり、CD4 値は良好な状態にある者が多く、また、エイズ発症・死亡は従前よりかなり減少した。一方、肝がんや肝硬変が一部の者に見られ、慢性肝炎の者が多かった。抗 HIV 薬の併用区分は「NRTI2 剤＋ PI1·2 剤」と「NRTI2 剤＋ NNRTI」から「NRTI2 剤＋ INSTI」へ移行し、「NRTI2 剤＋ INSTI」のいくつかの組み合わせに集中していた。最新の知見に基づく適切な治療がさらに推進されるとともに、HIV-RNA 量の管理の徹底、CD4 値の一層の改善とエイズ発症・死亡の防止を望みたい。

図 2-1-1. CD4 値の分布（令和 4 ～ 6 年度事業対象者）

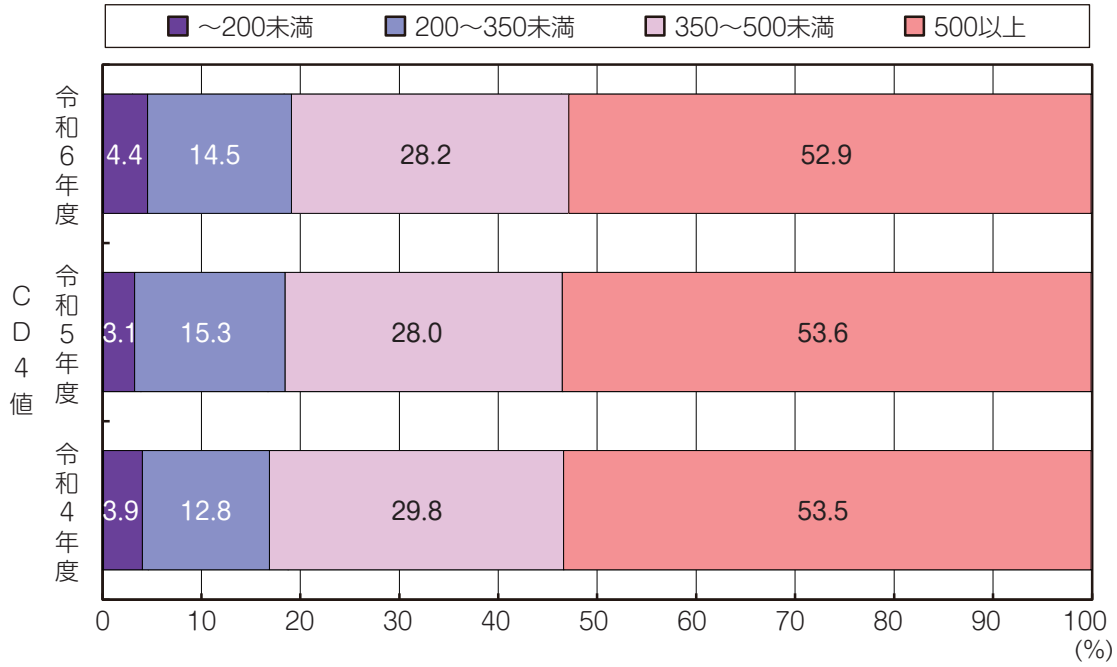


図 2-1-2. HIV-RNA 量の分布（令和 4 ～ 6 年度事業対象者）

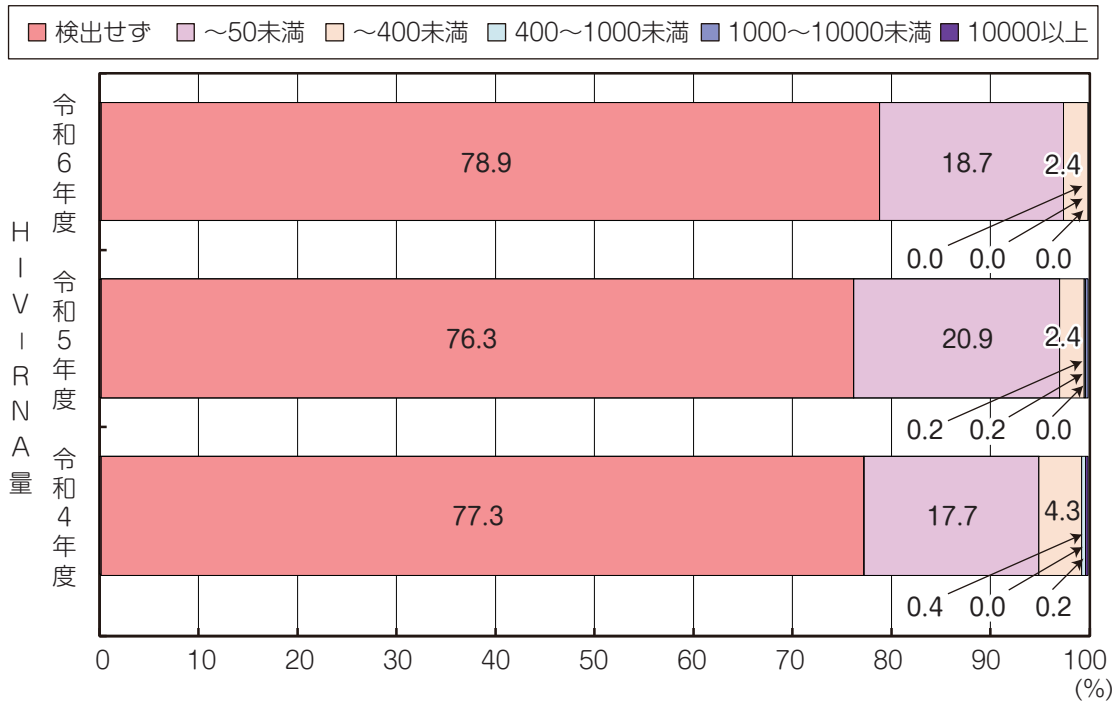


図 2–1–3.　肝炎の状況（令和 4 ～ 6 年度事業対象者）

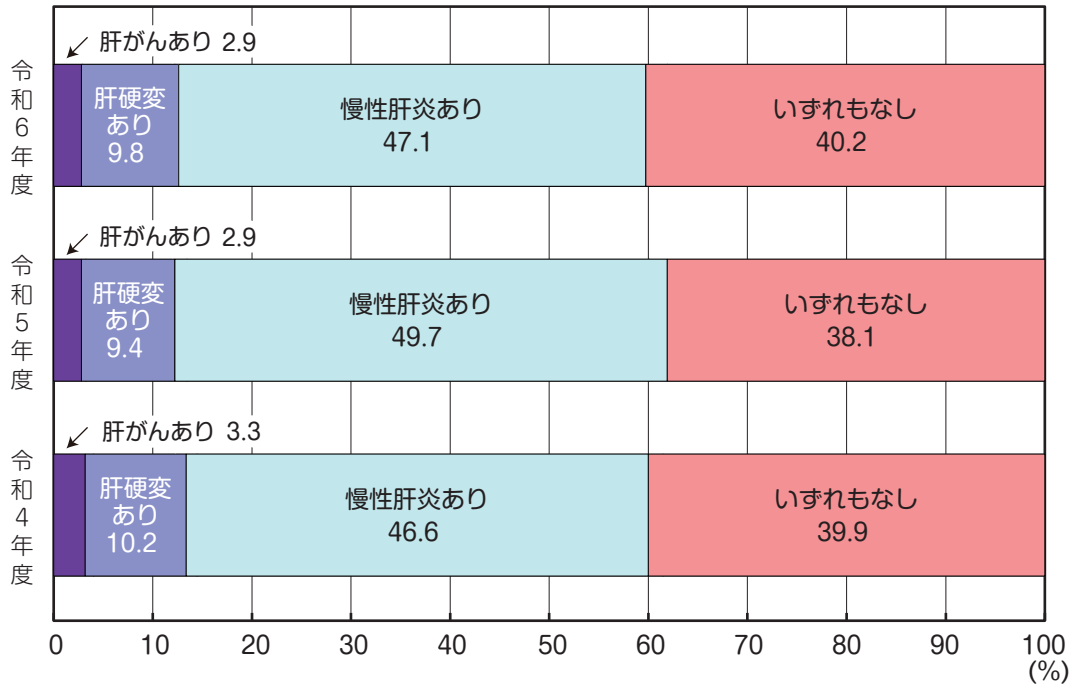


図 2–1–4.　抗 HIV 薬の併用区分（令和 4 ～ 6 年度事業対象者）

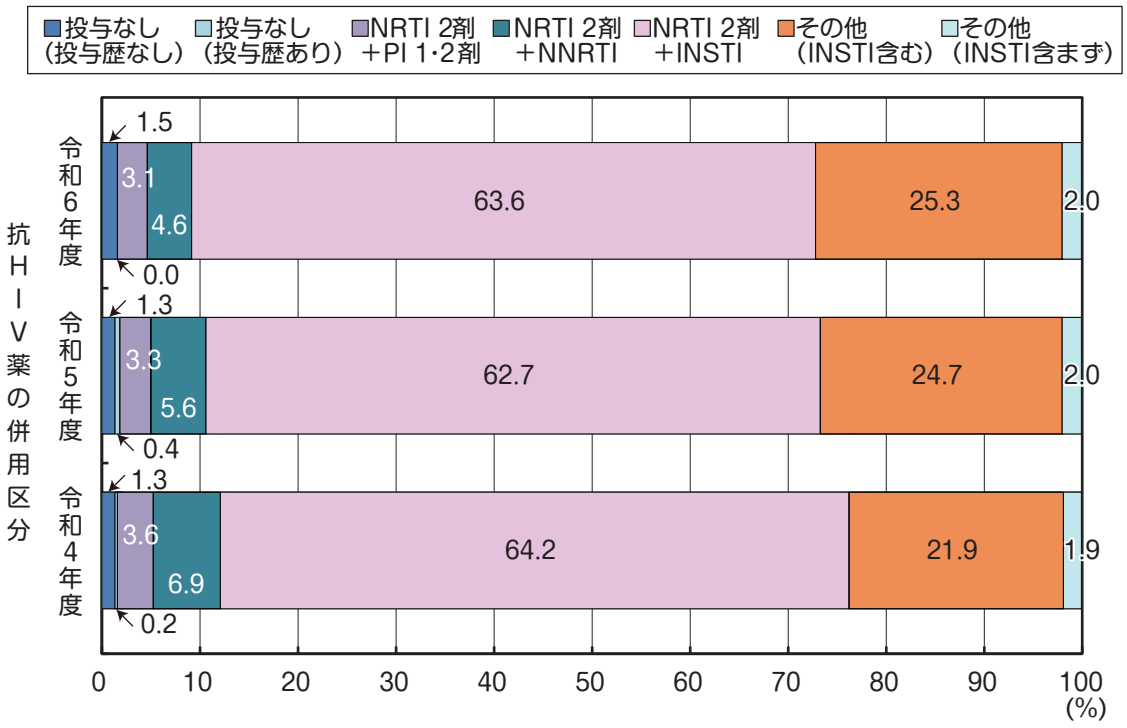


図 2–1–5.　抗 HIV 薬の併用の主な組み合わせ（令和 6 年度事業対象者）

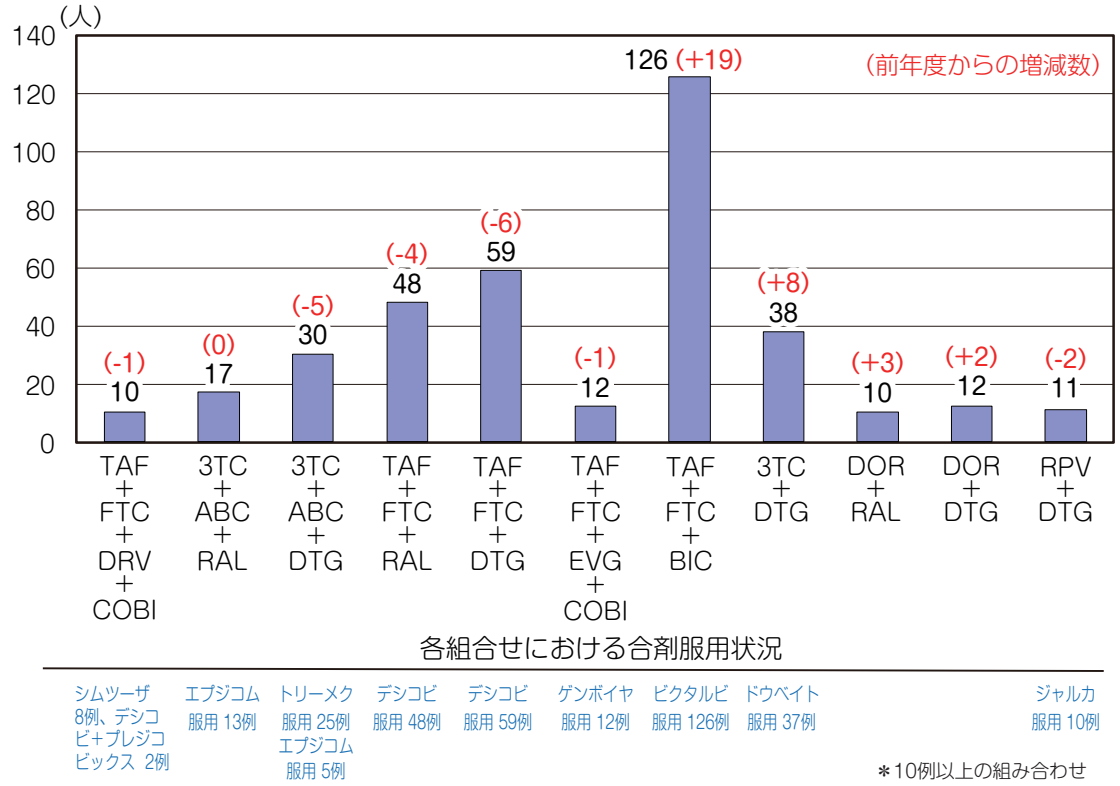


図 2–1–6.　エイズ発症・死亡の状況（平成 9 年度第 1 期事業対象者）

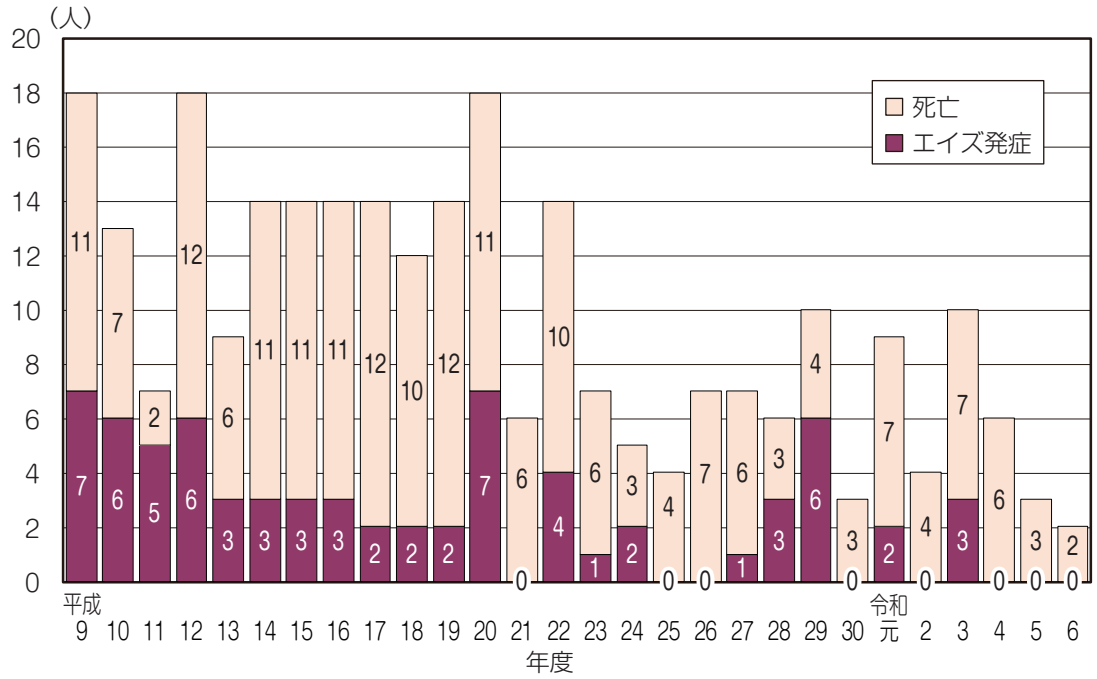


図 2-1-7.　CD4 値の推移 (平成 9 年度第 1 期事業対象者)

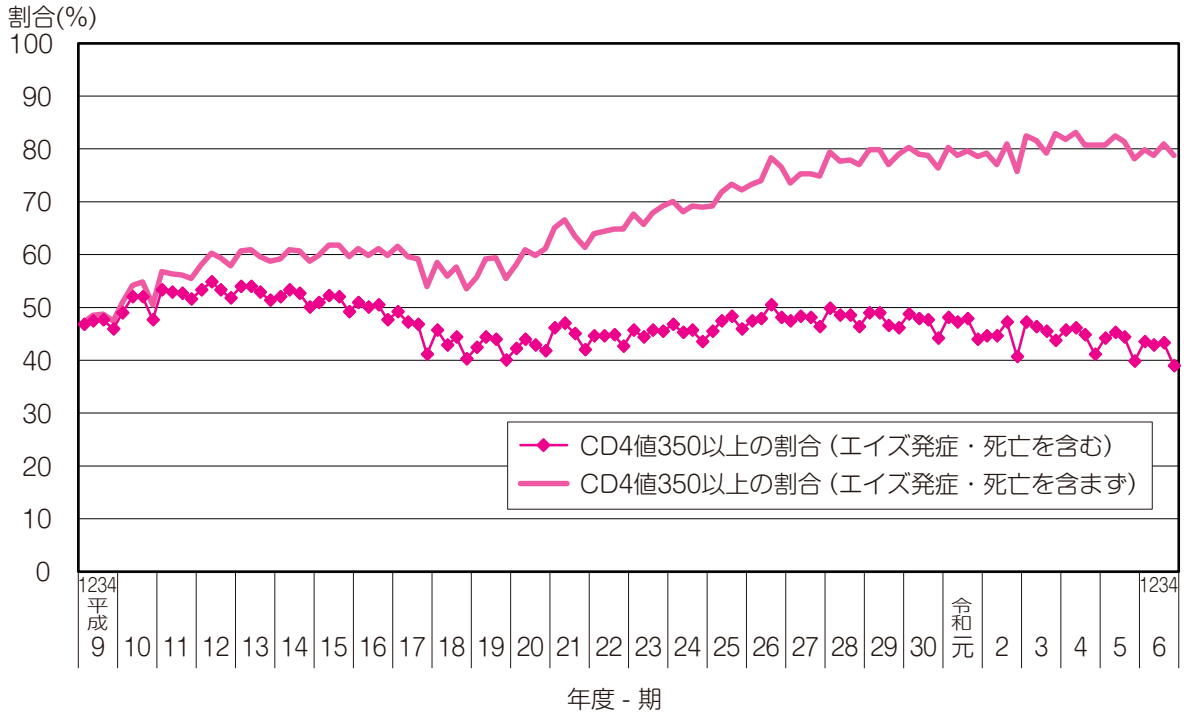


図 2-1-8.　HIV-RNA 量の推移 (平成 9 年度第 1 期事業対象者)

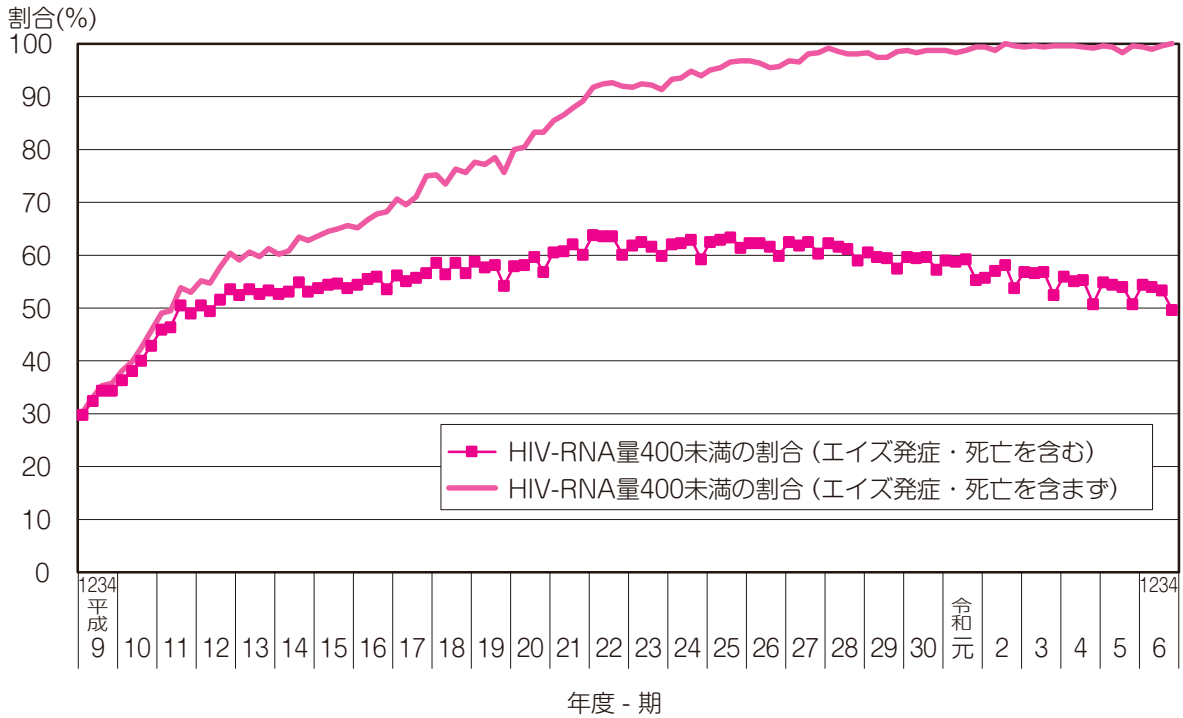


図 2-1-9.　抗 HIV 薬の併用区分の推移（平成 9 年度第 1 期事業対象者）

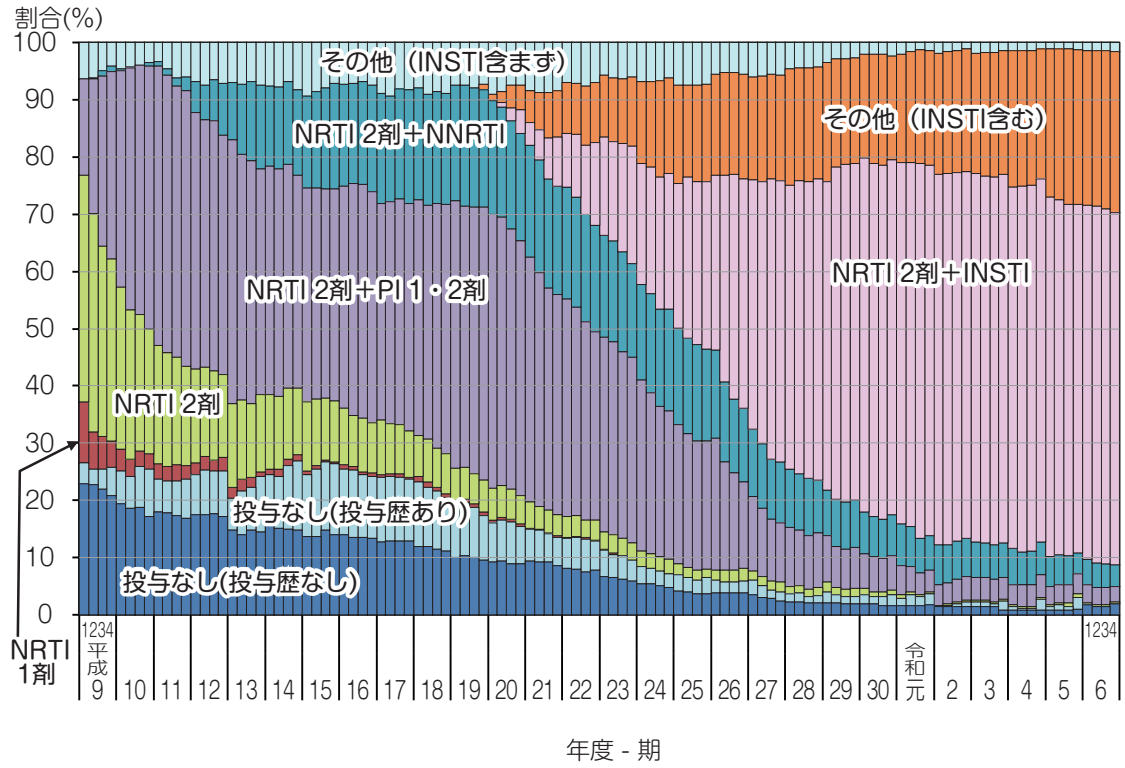
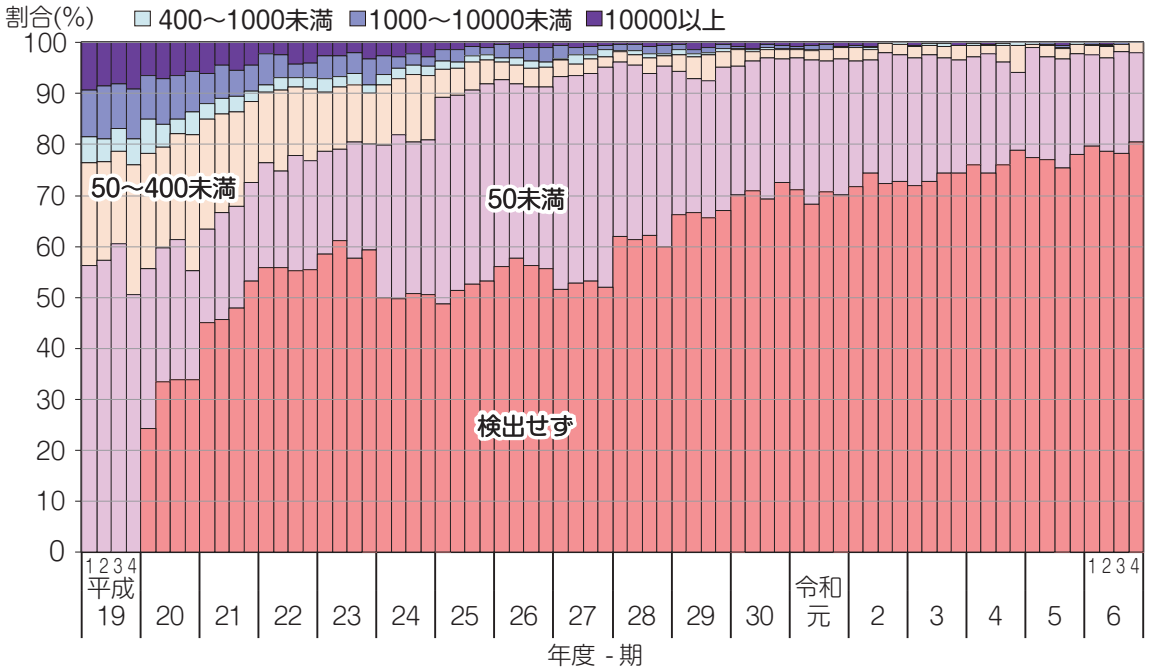
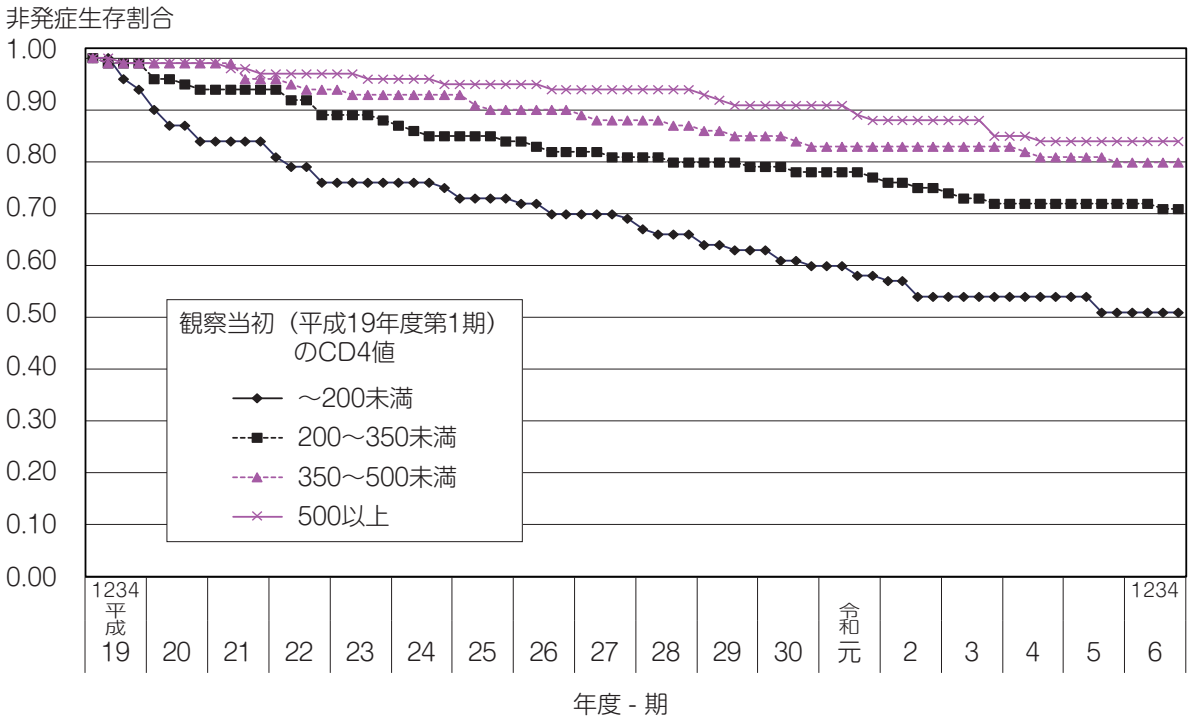


図 2-1-10.　HIV-RNA 量の推移（平成 19 年度第 1 期事業対象者（エイズ発症・死亡者を除く））



＊平成19年度は調査票に「検出せず」の項目なし

図 2-1-11.　観察当初の CD4 値別、エイズ発症・死亡の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)



2. 生活状況の現状と推移

まず、生活状況の現状として、令和 6 年度事業対象者において、就業状況、健康意識、こころの状態、自覚症状の状況を観察した。いずれの項目も質問に対する事業対象者の回答により得たものであり、また、国民生活基礎調査と同一の質問を用いている。参考のため、令和 4 年の同調査による日本人男性の 40 ～ 59 歳の結果を示した（以下、国民生活基礎調査と呼ぶ）。

図 2-2-1 に就業状況を示す（表 4-2-5 を参照）。仕事ありの割合が 63%、就職希望ありの割合が 8%であった。40 ～ 59 歳では、仕事ありの割合は 69%で、国民生活基礎調査のそれ 93%よりも著しく低かった。

図 2-2-2 に健康意識を示す（表 4-2-10 を参照）。「現在の健康状態はいかがですか」に対して、回答が「あまりよくない」と「よくない」の割合は 37%であった。40 ～ 59 歳では、同割合は 36%で、国民生活基礎調査のそれ 10%に比べて著しく高かった。

図 2-2-3 にこころの状態を示す（表 4-2-11 を参照）。こころの状態は K6（うつ病・不安障害等のスクリーニング尺度）であり、15 点以上が問題の可能性ありと判定される。15 点以上の割合は 11%であった。40 ～ 59 歳では、同割合は 11%で、国民生活基礎調査のそれ 3%に比べて著しく高かった。

図 2-2-4 に自覚症状を示す（表 4-2-16 を参照）。「あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか」に対して、回答が「ある」の割合は 73%であった。40 ～ 59 歳では、同割合は 73%で、国民生活基礎調査のそれ 23%に比べて著しく高かった。

次に、生活状況の推移として、平成 19 年度第 1 期当初の事業対象者 602 人において、就業状況と健康意識の平成 27 年度以降の推移を観察した。図 2-2-5 に就業状況の推移、図 2-2-6 に各年度 60 歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の就業状況の推移を示す（表 4-4-1 と表 4-4-2 を参照）。各年度 60 歳未満（エイズ発症・死亡を除く）では、仕事ありの割合がやや上昇傾向であった。図 2-2-7 に健康意識の推移を示す（表 4-4-4 を参照）。「現在の健康状態はいかがですか」に対して、エイズ発症・死亡以外をみると、回答に大きな変化がなかった。

「現在の困り事、将来の不安と支援の希望」の自由回答の分析結果を示す（「生活状況報告書」を参照）。平成 27 年度の 474 人（事業対象者 391 人とエイズ発症者調査の回答者 83 人）と令和 5 年度の 554 人（同 461 人と 93 人）のそれぞれの自由回答に対して、コード付与とその確認を実施した。表 2-2-1 と表 2-2-2 に分析結果表を示す。健康・医療・福祉、日常生活・仕事・収入、その他の区分で、平成 27 年度に比べて、令和 5 年度では「現在の困り事、将来の不安と支援の希望」の回答割合が低下、「特になし」（満足や問題なしなどの肯定的内容）の回答割合が上昇、「特になし」以外の回答割合 1%以上の項目数が減少し、また、回答割合 1%以上の回答内容は多岐に渡っていた。

以上、仕事なしで就職希望ありの者がかなりみられた。健康意識のあまりよくない者と自覚症状ありの者が多く、また、こころの状態に重い問題の可能性がある者もみられた。生活状況の現状に大きな課題があると示唆され、より詳しく分析するとともに、推移の観察をさらに継続することが重要と考えられる。

図 2-2-1. 就業状況（令和 6 年度事業対象者）

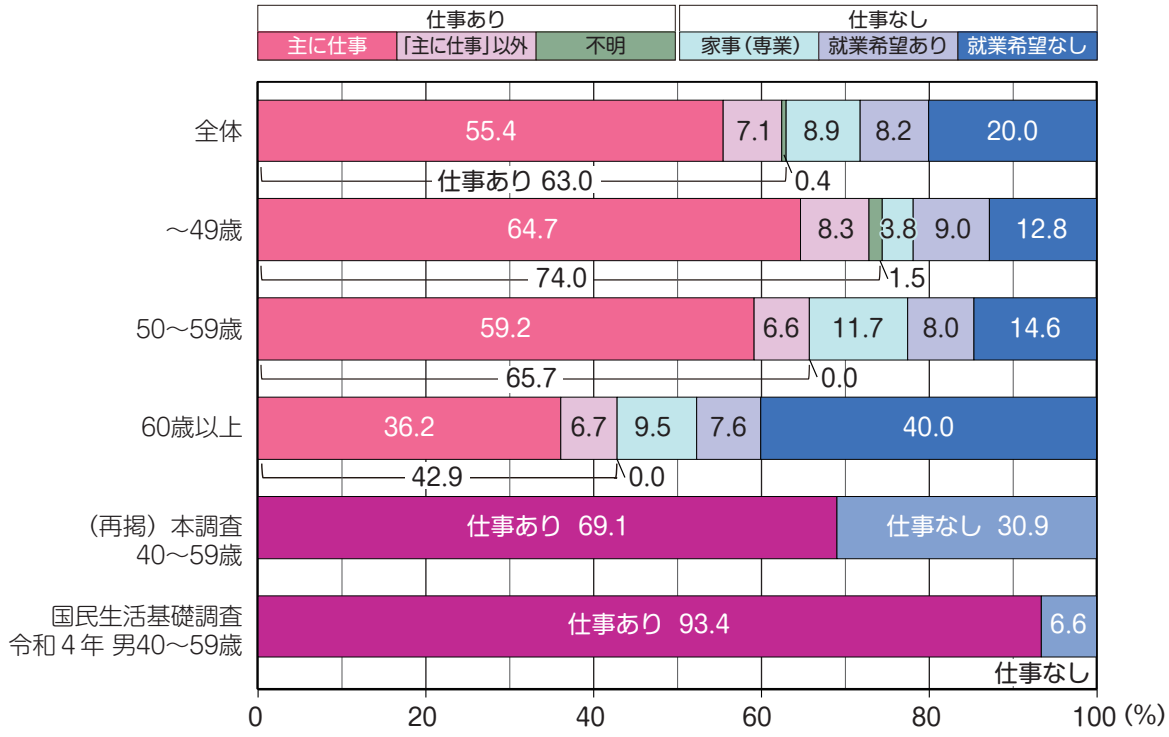


図 2-2-2. 健康意識（令和 6 年度事業対象者）

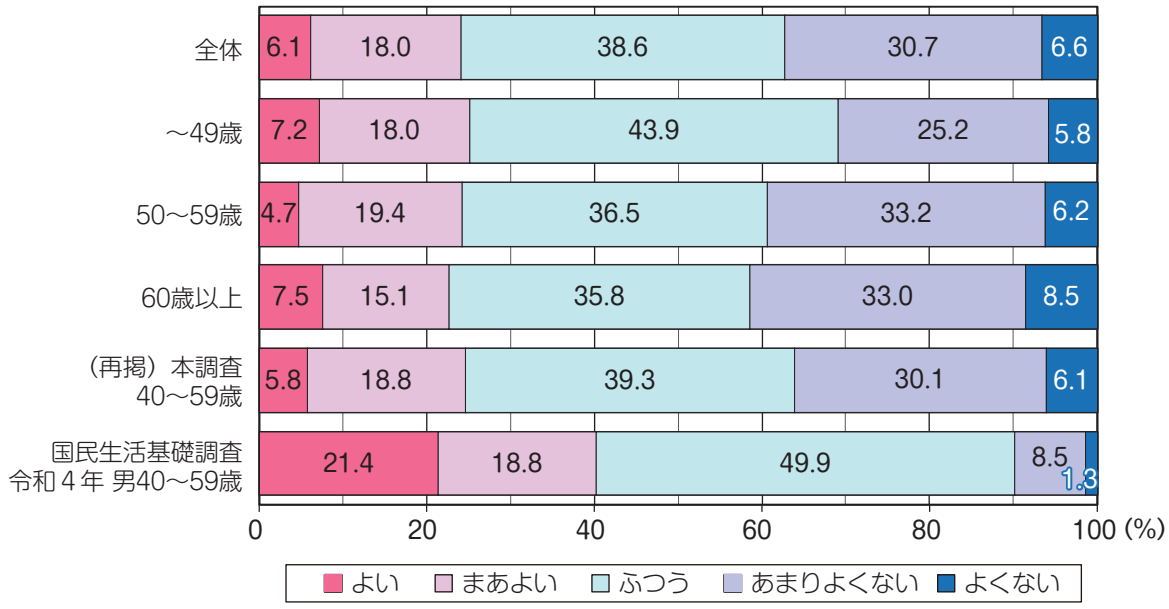


図 2-2-3.　こころの状態（令和 6 年度事業対象者）

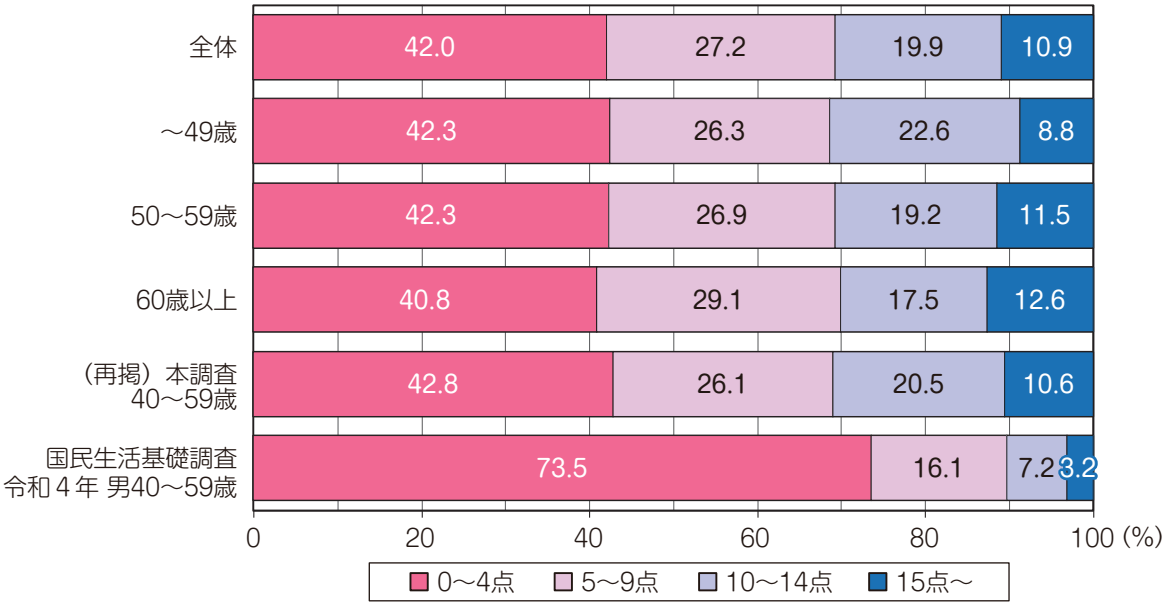


図 2-2-4.　自覚症状（令和 6 年度事業対象者）

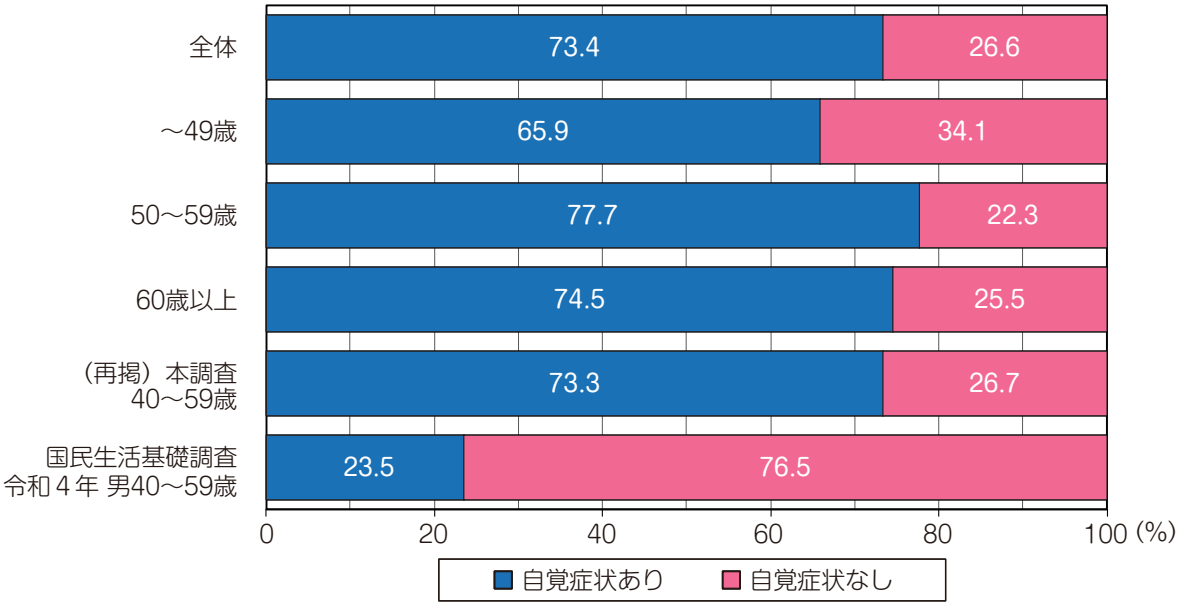


図 2-2-5.　就業状況の推移（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

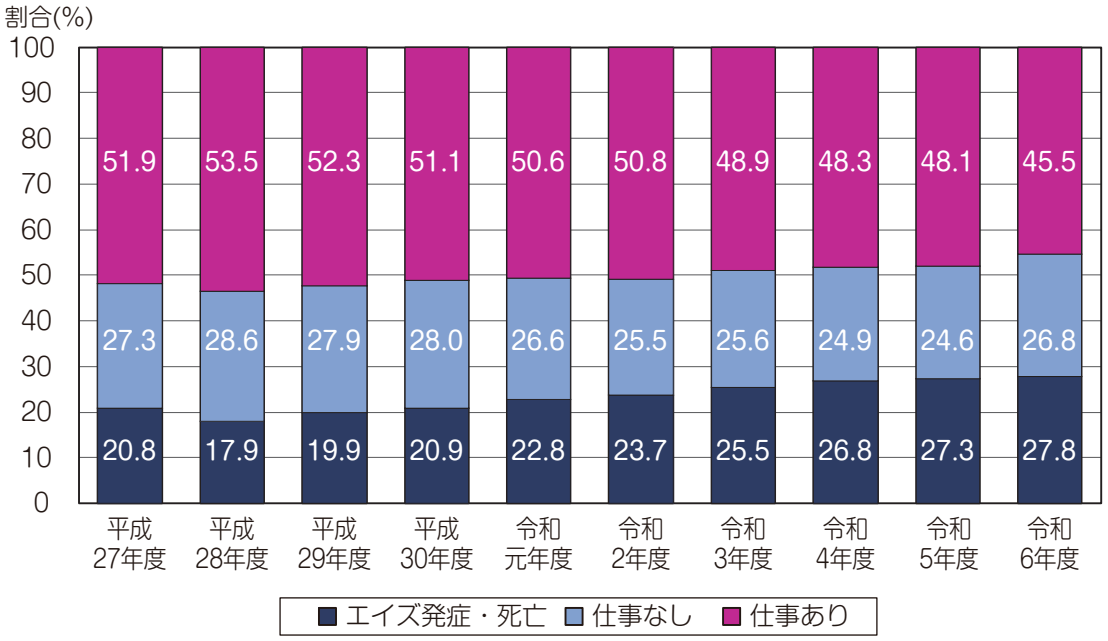


図 2-2-6.　各年度 60 歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の就業状況の推移
（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

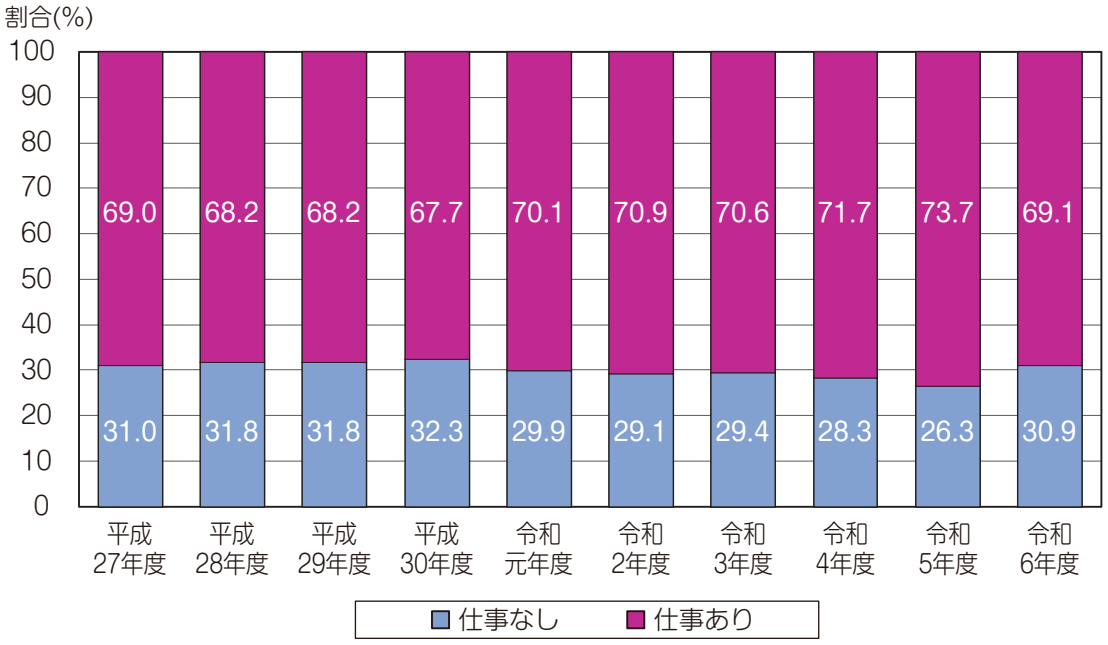


図 2-2-7. 健康意識の推移（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

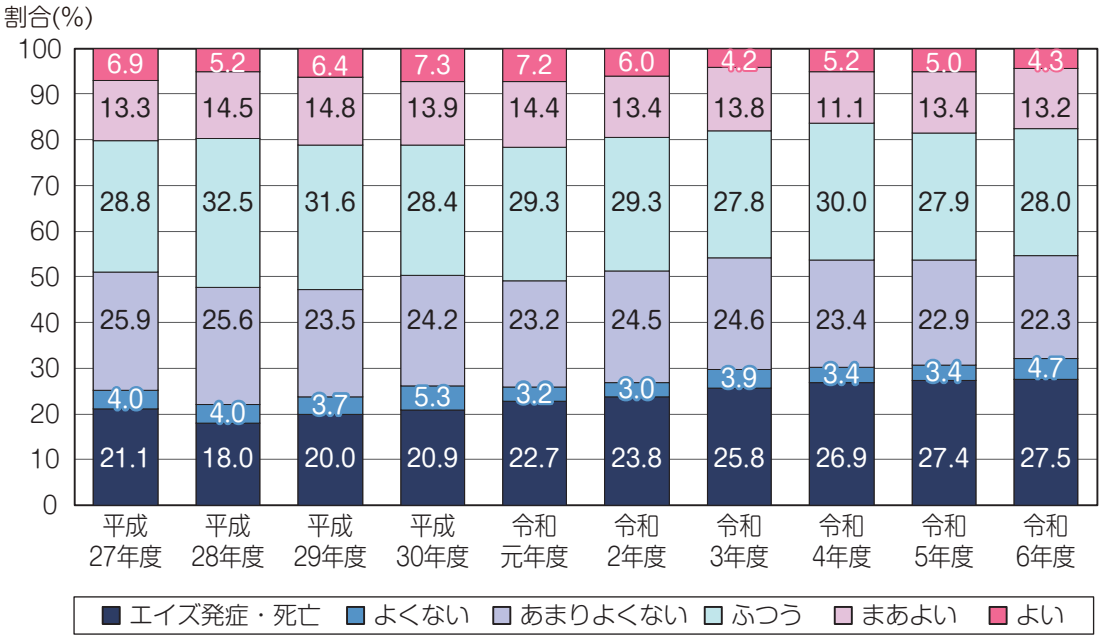


表 2-2-1.「現在の困り事、将来の不安と支援の希望」の回答のまとめ

	区分	平成 27 年度	令和 5 年度
「現在の困り事、将来の不安と支援の希望」の回答あり割合（%）	健康・医療・福祉	61.2	41.7
	日常生活・仕事・収入	56.6	38.4
	その他	28.9	23.3
「特になし」（満足や問題なしなどの肯定的内容）の回答割合（%）	健康・医療・福祉	6.1	7.0
	日常生活・仕事・収入	6.3	6.7
	その他	4.8	7.6
「特になし」以外の回答割合 1%以上の項目数	健康・医療・福祉	18	10
	日常生活・仕事・収入	16	9
	その他	5	7

表 2–2–2.「現在の困り事、将来の不安と支援の希望」の個々の回答

区分	回答内容	平成 27 年度	令和 5 年度
健康・医療・福祉	困っている症状（各種）	20.6	8.8
	症状の悪化・発症の不安（各種）	15.0	5.6
	医療と福祉の充実	11.7	3.6
	通院困難や通院不安	5.9	4.2
	医療費に関する問題や不安	5.6	–
	合併症治療の困難さ	5.2	4.9
	加齢に関連する健康不安	4.6	4.3
	福祉サービスの利用に関する問題	4.6	1.4
	各種手当て（障害年金・健康管理手当等）に関する問題	4.3	–
	施設入所の不安	4.3	–
	将来の支援者不在の不安	3.9	–
	治療の進歩への期待	3.5	–
	健康維持の困難さ	3.0	2.0
	血液製剤の輸注に関する不安	2.4	1.6
	有事に頼れる支援者の不在	1.7	–
	主治医やスタッフからの十分な情報提供	1.3	1.8
	リハビリテーションの導入	1.1	–
	社会における障害への理解	1.1	–
日常生活・仕事・収入	収入面の不安定さ	15.6	4.3
	身体症状による日常生活の困難や不安	8.7	6.1
	就労継続への不安	8.2	5.1
	身体症状による就労困難	8.0	4.0
	就労継続への不安	6.3	5.2
	通院や入院等の体調管理と就労の両立の大変さ	3.7	–
	親の老後問題・介護負担	3.3	1.3
	生活支援	3.0	1.4
	年金受給のみによる将来の生活不安	2.4	1.8
	家族を養っていく不安	2.4	–
	家族への介護負担	2.0	–
	伝えたくない人に病気を知られることの不安	2.0	–
	就労支援や機能訓練の紹介	2.0	–
	職場での病気に対する理解が得られない	1.3	–
	社会活動の参加が消極的になった	1.1	–
	日常生活の工夫等の情報提供	1.1	–
	物価高の家計への影響	–	1.3
その他	HIV の差別偏見	2.0	–
	薬害に対する訴え	1.5	–
	恋愛・結婚	1.5	–
	家族の健康の心配	1.5	1.1
	生命保険加入に関する問題	1.3	–
	将来の希望が見いだせない	–	2.0
	独居の不安	–	1.3
	親の生活、福祉・介護の不安	–	1.3
	通院負担、通院困難への不安	–	1.3
	生きる事への疲れ	–	1.1
	生きがい消失	–	1.1

回答割合（%）、－：回答割合 1%未満

第Ⅱ部　集計方法、結果表

第３章　集計方法

1. 集計の対象者
2. 集計の基礎資料
3. データの取り扱い
4. 結果表の作成方法
5. 集計結果を見る上での注意

第４章　結果表

1. 健康状態の現状
2. 生活状況の現状
3. 健康状態の推移
4. 生活状況の推移

第３章　集計方法

1. 集計の対象者

集計の対象者は平成５～令和６年度の「エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV 感染者の調査研究事業」の対象者全員である。本事業対象者は血液製剤による HIV 感染者（二次・三次感染者を含む）であって、本事業に申請され、本事業の対象と認められた者である。５～８年度の申請は CD4 値が 500 以下の者に制限されていたが、９年度以降はその制限がなくなっている。エイズを発症すると、本事業の対象から外れる。なお、27 年度から、エイズ発症者を対象とする「エイズ発症者調査」を実施している（第Ⅲ部を参照）。

表 3-1-1 に、事業対象者数と開始･中止状況（集計対象者）を示す。なお、第１期は４～６月、第２期は７～９月、第３期は 10～12 月、第４期は翌年１～３月である。平成５～令和６年度に一度でも本事業の対象になった実人数は 956 人である。その中で、5 年度に本事業の対象となった者が 47%、6～9 年度が 8～12%、10～16 年度が１～3%、17～令和６年度が 1%未満であった。本事業の中止者は 500 人であり、中止理由のほとんどはエイズ発症・死亡に伴うものである。その中で、8 年度末までの中止者が 177 人であり、35%を占めている。令和６年度の本事業対象者は 459 人である。厚生労働省委託事業「血液凝固異常症全国調査」によれば、血液製剤による HIV 感染者（エイズ発症者と死亡者を除く）は 2024 年５月時点で 515 人とされており、その 89%に当たる。

なお、本集計対象者数は本事業対象者数と厳密には一致しない。たとえば、中止後に再開した者においては、中止期間中は本事業の対象でないが、本集計では中止期間中も集計対象に含めたなどである。

2. 集計の基礎資料

集計の基礎資料は平成５～令和６年度に本事業対象者から提出された、「健康状態報告書」、「生活状況報告書」と「日常報告書」である（「第Ⅳ部　資料」を参照）。

「健康状態報告書」は年度の四半期別の CD4 値、HIV-RNA 量と抗 HIV 薬の投与状況、および、年度の肝炎の状況などであり、主治医により記載される。抗 HIV 薬の許認可の状況を考慮して、順次、薬剤名が追加されている。

「生活状況報告書」は年度の就業状況、日常生活への影響、健康意識、こころの状態などであり、事業対象者により記載される（調査内容は報告書を参照）。「生活状況報告書」の使用は 27 年度途中から開始され、それに伴い「日常報告書」（身体状況、日常生活動作など）の使用が中止された。

3. データの取り扱い

CD4 値、HIV-RNA 量などの連続データはカテゴリー化を行った。CD4 値のカテゴリーは 200 未満、200～350 未満、350～500 未満、500 以上とし、HIV-RNA 量のそれは検出せず、50

未満と 50 ～ 400 未満、400 ～ 1000 未満、1000 ～ 10000 未満、10000 以上とした。ただし、過去の検査法の検出限界から、平成 9 年度第 1 期事業対象者の集計では 400 未満を 1 つの区分にまとめた（「4．結果表の作成方法」を参照）。

抗 HIV 薬の併用区分は個々の抗 HIV 薬の投与状況に基づいて、投与なしと投与ありに大別した。投与なしについては、本事業の対象者になった時点から当該時点までの抗 HIV 薬の投与状況により、「投与なし（投与歴なし）」と「投与なし（投与歴あり）」に区分した。投与ありについては、「NRTI2 剤＋ PI1･2 剤」、「NRTI2 剤＋ NNRTI」、「NRTI2 剤＋ INSTI」、「その他（INSTI 含む）」と「その他（INSTI 含まず）」に区分した。なお、コンビビルなどの合剤はそれに含まれる薬剤により分類した。抗 HIV 薬の服用状況は薬剤ごとに回答されているが、抗 HIV 薬の併用区分別に集計する場合には該当する抗 HIV 薬の最も悪い服用状況を用いた。

4. 結果表の作成方法

本集計は 4 つに大別され、その区分に合わせて「第 4 章　結果表」も 4 つの節に分かれている。それぞれの区分ごとに、以下、結果表の作成方法を示す。

(1) 健康状態の現状

本集計は本事業対象者の健康状態（治療を含む）の現状把握を目指したものである。集計対象者は令和 6 年度事業対象者 459 人とした。基礎資料は同年度の最新の「健康状態報告書」から得た（表 3–4–1）。集計対象項目は CD4 値、HIV-RNA 量、抗 HIV 薬の併用区分、肝炎の状況などとした。

基礎疾患、性別、年齢、CD4 値、CD4/CD8 比と HIV-RNA 量の分布を示した（表 4–1–1 ～ 2）。CD4 値と HIV-RNA 量は年齢別の分布を示した（表 4–1–3 ～ 4）。HIV-RNA 量は CD4 値別の分布を示した（表 4–1–5）。抗 HIV 薬の併用区分は CD4 値と HIV-RNA 量別に集計した（表 4–1–6）。抗 HIV 薬の併用区分別に、服用状況、副作用と抗 HIV 薬を集計した（表 4–1–7 ～ 9）。抗 HIV 薬別の服用状況と副作用を集計した（表 4–1–10 ～ 11）。

肝炎ウイルスの保有状況別に、肝炎の状況を示した（表 4–1–12 ～ 13）。HBs 抗原と HCV 抗体の保有状況を示した（表 4–1 –14）。肝炎の状況別に、腹部画像検査、HCV-RNA 量、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン、および、PIVKA Ⅱ、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチン C の分布を示した（表 4–1–15 ～ 18）。肝炎の状況別に、肝移植歴、C 型肝炎治療薬の投与状況を示した（表 4–1–19 ～ 20）。肝炎の状況別に、CD4 値、HIV-RNA 量、抗 HIV 薬の併用区分の分布を示した（表 4–1–21 ～ 23）。年齢別と CD4 値別の血圧と骨密度、および、年齢別の疾患の有無（脳血管疾患、虚血性心疾患、肝以外の悪性新生物、その他の疾患）を集計した（表 4–1–24 ～ 28）。

(2) 生活状況の現状

本集計は本事業対象者の生活状況の現状把握を目指したものである。集計対象者は令和 6 年度事業対象者 459 人とした。基礎資料は同年度の「生活状況報告書」から得た。集計対象項目は住居、

就業、健康意識、こころの状態、自覚症状、現在の生活の状況、日常生活の悩みやストレス、障害者手帳の取得、障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定、障害福祉サービスの利用、介護保険法に基づく要介護（支援）認定、介護サービスの利用、生活意識、所得、公的年金の受給、自由記載欄、身長、体重、BMI などとした。こころの状態はうつ病・不安障害等のスクリーニング尺度の K6 の得点により 0 ～ 4 点、5 ～ 9 点、10 ～ 14 点、15 点以上（重い問題の可能性あり）に区分した。

各調査項目について、年齢階級別の回答分布を示した（表 4–2–1 ～ 42）。年齢階級は～ 49 歳、50 ～ 59 歳、60 歳以上とした。就業状況、健康意識、こころの状態について、CD4 値別の回答分布を示した（表 4–2–43 ～ 45）。世帯人員数別の住居の種類の回答分布、就業状況別の所得金額の回答分布を示した（表 4–2–46 ～ 47）。

(3) 健康状態の推移

本集計は同一集団の健康状態（治療を含む）の推移把握を目指したものである。集計対象者としては、平成 9 年度第 1 期事業対象者（9 年 4 月 1 日時点の事業対象者 605 人）、および、19 年度第 1 期事業対象者（19 年 4 月 1 日時点の事業対象者 602 人）の 2 つとした。集計対象者を 9 年度第 1 期としたのは、その時点に調査項目の追加（HIV-RNA 量など）を行ったためであり、多剤併用療法の開始･普及時期とも関係する。また、集計対象者に 19 年度第 1 期を追加したのは、その時点で調査項目の追加（肝炎の状況など）を行ったためであり、最近の抗 HIV 治療の進展とも関係する。集計対象者の集計では、それぞれ、その後の各時点の基礎資料を用いた。結果表には令和元年度までの各第 1 期と令和 2 ～ 6 年度の各四半期の結果を示した。

平成 9 年度第 1 期事業対象者において、CD4 値と HIV-RNA 量について、各時点の分布と中央値または割合を示した（表 4–3–1 ～ 2）。抗 HIV 薬の併用区分と副作用は各時点の分布と割合を示した（表 4–3–3 ～ 4）。

平成 19 年度第 1 期事業対象者において、CD4 値と HIV-RNA 量について、各時点の分布と中央値または割合を示した（表 4–3–5 ～ 6）。抗 HIV 薬の併用区分と副作用は各時点の分布と割合を示した（表 4–3–7 ～ 8）。肝炎の状況は各時点の分布と割合を示した（表 4–3–9）。CD4 値と HIV-RNA 量について、観察当初の状況別に、各時点の分布と中央値または割合を示した（表 4–3–10 ～ 11）。肝炎の状況について、観察当初の肝炎の状況、HBs 抗原と HCV 抗体の保有状況別に、各時点の分布と割合を示した（表 4–3–12 ～ 14）。

平成 9 年度第 1 期事業対象者において、観察当初の CD4 値と HIV-RNA 量別、各時点のエイズ発症・死亡の状況を示した（表 4–3–15 ～ 16）。平成 19 年度第 1 期事業対象者において、観察当初の CD4 値と HIV-RNA 量別、各時点のエイズ発症・死亡の状況を示した（表 4–3–17 ～ 18）。

本集計対象者にはエイズ発症･死亡に伴う脱落があり、集計表の中央値と割合は、エイズ発症･死亡を含めた場合と除いた場合の 2 通りの方法で算出した。エイズ発症・死亡を除いた場合、悪化した者を除いて観察していることになり、CD4 値などの推移結果の解釈に注意を要する。エイズ発症・死亡を含めた場合、その後の CD4 値などはすべて最悪値とした。

(4) 生活状況の推移

本集計は同一集団の生活状況の推移把握を目指したものである。集計対象者としては、平成 19 年度第 1 期事業対象者（19 年 4 月 1 日時点の事業対象者 602 人）とした。生活状況の把握が平成 27 年度以降にもかかわらず、集計対象者を平成 19 年度第 1 期としたのは、健康状態の推移把握と同一集団としたためである。基礎資料は各年度の「生活状況報告書」から得た。集計対象項目は各年度に共通する調査項目（就業状況、こころの状態、健康意識、生活意識）とした。集計対象者の集計では、それぞれ、その後の各時点の基礎資料を用いた。結果表には平成 27 ～令和 5 年度の各年度の結果を示した。就業状況では、各年度の回答分布とエイズ発症・死亡数、および、各年度の 60 歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の回答分布を示した（表 4–4–1 ～ 2）。それ以外の調査項目では、各年度の回答分布とエイズ発症・死亡数を示した（表 4–4–3 ～ 5）。

5. 集計結果を見る上での注意

集計結果は「第 2 章　結果の概要」と「第 4 章　結果表」に示した。これらの集計結果を見る上での主な注意点を挙げておく。

基礎資料に関する注意点として、データの正確性と精度などがある。「健康状態報告書」には主治医の記載の誤り、「生活状況報告書」には事業対象者の回答の誤り、また、データ処理段階の誤りの可能性がある。CD4 値や HIV-RNA 量は四半期内の 1 回の測定によるもので、測定精度が関係する。抗 HIV 薬の投与歴は本事業対象者になった時点以降の抗 HIV 薬の投与状況に基づいている。副作用は抗 HIV 薬によるものに限らず、その関係から「投与なし」にも若干存在する。HIV-RNA 量の測定方法には経年的な変更がある。

集計に関わる注意点として、欠損値の扱いなどがある。欠損値は「不明」として集計する一方、統計値（平均値、標準偏差、中央値、パーセント）の計算では除外した。欠損値を除く統計値の計算は標準的な方法であるが、欠損値が多い場合にはその統計値の不確実性が大きい。統計値はその基礎となるデータ数が少ない場合には精度が低くなる。たとえば、パーセントの分子または分母が少ないとパーセントの値は不安定であり、対象者数が少ないと中央値の値は不安定である。本集計ではより詳しい集計結果を示すために、分子や分母、対象者数がかなり少ないものも示している。また、表 4–3–1 などでは、2 通りの中央値または割合を示している。これはエイズ発症・死亡を最悪値とみなした場合とそれを除いた場合のものである。

それ以外の注意点として、たとえば、表 4–1–6 に CD4 値と HIV-RNA 量別の抗 HIV 薬の併用区分の割合が示されている。これは、CD4 値と HIV-RNA 量によって抗 HIV 薬の併用区分が選択されていると見ることもできるが、逆に、抗 HIV 薬の併用によって CD4 値と HIV-RNA 量が管理されていると見ることもできる。両者の関係には、抗 HIV 薬の服用状況や副作用が介在している可能性もある。本集計結果の多くにはこのような解釈上の難しさがある。

以上、集計結果を見る際には、上記の点などに注意するとともに、その解釈には十分に慎重な議論が求められる。

表 3-1-1. 事業対象者と開始・中止状況 (集計対象者)

		全体	各期ごと			
			第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期
平成 5 年度	事業対象者数	453	385	384	415	438
	開始者数	453	385	0	35	33
	中止者数	23	1	4	10	8
平成 6 年度	事業対象者数	530	463	489	487	492
	開始者数	100	33	34	13	20
	中止者数	55	8	15	15	17
平成 7 年度	事業対象者数	552	490	498	496	510
	開始者数	77	15	20	16	26
	中止者数	50	12	18	12	8
平成 8 年度	事業対象者数	603	553	554	558	561
	開始者数	101	51	21	13	16
	中止者数	49	20	9	13	7
平成 9 年度	事業対象者数	667	621	633	642	654
	開始者数	113	67	16	15	15
	中止者数	18	4	6	3	5
平成 10 年度	事業対象者数	672	658	656	662	661
	開始者数	23	9	2	7	5
	中止者数	15	4	1	6	4
平成 11 年度	事業対象者数	682	666	667	674	676
	開始者数	25	9	3	8	5
	中止者数	9	2	1	3	3
平成 12 年度	事業対象者数	682	677	673	668	662
	開始者数	9	4	4	1	0
	中止者数	20	8	6	6	0
平成 13 年度	事業対象者数	670	666	664	663	662
	開始者数	8	4	1	3	0
	中止者数	9	3	4	1	1
平成 14 年度	事業対象者数	673	666	666	666	664
	開始者数	12	5	2	2	3
	中止者数	16	2	2	5	7
平成 15 年度	事業対象者数	663	662	661	657	652
	開始者数	6	5	1	0	0
	中止者数	20	2	4	5	9
平成 16 年度	事業対象者数	648	645	646	646	641
	開始者数	5	2	1	1	1
	中止者数	15	0	1	6	8
平成 17 年度	事業対象者数	634	633	628	625	620
	開始者数	1	0	0	0	1
	中止者数	17	5	3	6	3
平成 18 年度	事業対象者数	619	618	615	610	606
	開始者数	2	1	0	0	1
	中止者数	17	3	5	5	4
平成 19 年度	事業対象者数	604	602	599	594	587
	開始者数	2	0	0	1	1
	中止者数	18	3	6	8	1
平成 20 年度	事業対象者数	588	588	580	577	573
	開始者数	2	2	0	0	0
	中止者数	20	8	3	4	5
平成 21 年度	事業対象者数	568	568	567	565	562
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	8	1	2	3	2
平成 22 年度	事業対象者数	564	560	561	557	555
	開始者数	4	0	4	0	0
	中止者数	15	3	4	2	6
平成 23 年度	事業対象者数	549	549	548	547	544
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	7	1	1	3	2
平成 24 年度	事業対象者数	542	542	539	537	536
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	9	3	2	1	3
平成 25 年度	事業対象者数	535	533	533	530	530
	開始者数	2	0	1	0	1
	中止者数	9	1	3	1	4
平成 26 年度	事業対象者数	527	526	524	523	521
	開始者数	1	0	0	0	1
	中止者数	7	2	1	3	1

表 3-1-1(続き). 事業対象者と開始・中止状況 (集計対象者)

		全体	各期ごと			
			第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期
平成 27 年度	事業対象者数	521	521	520	518	516
	開始者数	1	1	0	0	0
	中止者数	7	1	2	2	2
平成 28 年度	事業対象者数	514	514	512	511	507
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	7	2	1	4	0
平成 29 年度	事業対象者数	508	508	504	502	499
	開始者数	1	1	0	0	0
	中止者数	12	4	2	3	3
平成 30 年度	事業対象者数	496	496	495	494	492
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	6	1	1	2	2
令和元年度	事業対象者数	491	490	491	490	487
	開始者数	1	0	1	0	0
	中止者数	11	0	1	3	7
令和 2 年度	事業対象者数	484	480	479	479	478
	開始者数	4	0	1	1	2
	中止者数	6	2	1	3	0
令和 3 年度	事業対象者数	479	478	476	475	473
	開始者数	1	0	1	0	0
	中止者数	12	3	1	2	6
令和 4 年度	事業対象者数	468	468	467	465	461
	開始者数	1	1	0	0	0
	中止者数	7	1	2	4	0
令和 5 年度	事業対象者数	461	461	461	461	459
	開始者数	0	0	0	0	0
	中止者数	3	0	0	2	1
令和 6 年度	事業対象者数	459	458	457	458	456
	開始者数	1	0	0	1	0
	中止者数	3	1	0	2	0

表 3-4-1. 健康状態の現状の令和 6 年度集計における基礎資料の時点

基礎資料の報告状況	集計に用いた時点					計
	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	なし	
1．抗 HIV 薬、CD4 値、HIV-RNA 量の報告あり	4	9	84	355	−	452
2．抗 HIV 薬、CD4 値の報告あり	0	0	1	1	−	2
3．抗 HIV 薬、HIV-RNA 量の報告あり	0	0	1	2	−	3
4．抗 HIV 薬の報告あり	0	0	0	2	−	2
5．CD4 値、HIV-RNA 量の報告あり	0	0	0	0	−	0
6．CD4 値の報告あり	0	0	0	0	−	0
7．HIV-RNA 量の報告あり	0	0	0	0	−	0
8．抗 HIV 薬、CD4 値、HIV-RNA 量以外の報告あり	0	0	0	0	−	0
9．データなし	−	−	−	−	0	0
計	4	9	86	360	0	459

第 4 章　結果表

1. 健康状態の現状

本節では、以下の表を示した。

表 4-1-1.　基礎疾患　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-2.　性、年齢、CD4 値、CD4/CD8 比と HIV-RNA 量の分布　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-3.　年齢別、CD4 値　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-4.　年齢別、HIV-RNA 量　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-5.　CD4 値別、HIV-RNA 量　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-6.　CD4 値と HIV-RNA 量別、抗 HIV 薬の併用区分　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-7.　抗 HIV 薬の併用区分別、服用状況　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-8.　抗 HIV 薬の併用区分別、副作用　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-9.　抗 HIV 薬の併用薬剤　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-10.　抗 HIV 薬別、服用状況　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-11.　抗 HIV 薬別、副作用　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-12.　HBs 抗原の保有状況別、肝炎の状況　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-13.　HCV 抗体の保有状況別、肝炎の状況　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-14.　HBs 抗原の保有状況別、HCV 抗体の保有状況　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-15.　肝炎の状況別、腹部画像検査　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-16.　肝炎の状況別、HCV-RNA 量　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-17.　肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-18.　肝炎の状況別、PIVKAII、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチン C　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-19.　肝炎の状況別、肝移植歴　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-20.　肝炎の状況別、C 型肝炎治療薬の投与状況　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-21.　肝炎の状況別、CD4 値　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-22.　肝炎の状況別、HIV-RNA 量　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-23.　肝炎の状況別、抗 HIV 薬の併用区分　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-24.　年齢別、血圧　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-25.　CD4 値別、血圧　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-26.　年齢別、骨密度　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-27.　CD4 値別、骨密度　（令和 6 年度事業対象者）
表 4-1-28.　年齢別、疾患の有無　（令和 6 年度事業対象者）

表 4-1-1. 基礎疾患（令和 6 年度事業対象者）

基礎疾患	人数	(%)
血友病 A	335	(73.0)
血友病 B	92	(20.0)
von Willebrand 病	3	(0.7)
二次感染	19	(4.1)
三次感染	2	(0.4)
その他	8	(1.7)
計	459	(100.0)

表 4-1-2. 性、年齢、CD4 値、CD4/CD8 比と HIV-RNA 量の分布（令和 6 年度事業対象者）

		人数	(%)			人数	(%)
性別	男	434	(94.6)	CD4/CD8 比	～0.10 未満	0	(0.0)
	女	25	(5.4)		0.10 ～ 0.50 未満	30	(7.2)
	計	459			0.50 ～ 1.00 未満	170	(40.6)
年齢	0 ～ 9 歳	0	(0.0)		1.00 ～ 1.50 未満	111	(26.5)
	10 ～ 19 歳	1	(0.2)		1.50 以上	108	(25.8)
	20 ～ 29 歳	1	(0.2)		不明	40	－
	30 ～ 39 歳	2	(0.4)		計	459	
	40 ～ 49 歳	135	(29.4)		平均値　1.208　（標準偏差　0.719） 中央値　1.000		
	50 ～ 59 歳	214	(46.6)				
	60 ～ 69 歳	83	(18.1)				
	70 歳以上	23	(5.0)	HIV-RNA 量	検出せず	359	(78.9)
	計	459			50 未満＊	85	(18.7)
	平均値　54.2 歳（標準偏差 8.3 歳） 中央値　53.0 歳				50 ～ 400 未満	11	(2.4)
CD4 値	～ 200 未満	20	(4.4)		400 ～ 1000 未満	0	(0.0)
	200 ～ 350 未満	66	(14.5)		1000 ～ 5000 未満	0	(0.0)
	350 ～ 500 未満	128	(28.2)		5000 ～ 10000 未満	0	(0.0)
	500 以上	240	(52.9)		10000 ～ 50000 未満	0	(0.0)
	不明	5	－		50000 以上	0	(0.0)
	計	459			不明	4	－
	平均値　556.2　（標準偏差　255.4） 中央値　511.0				計	459	
					中央値　検出せず		

（　）：計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出限界未満（検出限界値 50 以下、不明）を含む

表 4–1–3.　年齢別、CD4 値 (令和 6 年度事業対象者)

年齢	CD4 値					計
	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明	
30 ～ 49 歳	4 (3.0)	23 (17.0)	41 (30.4)	67 (49.6)	0	135
50 ～ 59 歳	10 (4.8)	25 (11.9)	54 (25.7)	121 (57.6)	4	214
60 歳以上	6 (5.7)	17 (16.2)	32 (30.5)	50 (47.6)	1	106
計	20 (4.4)	66 (14.6)	128 (28.3)	238 (52.7)	5	457

対象：30 歳以上
(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–4.　年齢別、HIV-RNA 量 (令和 6 年度事業対象者)

年齢	HIV-RNA 量						計
	50 未満*	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	不明	
30 ～ 49 歳	131 (97.8)	3 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	135
50 ～ 59 歳	204 (96.2)	8 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	214
60 歳以上	105 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	106
計	442 (97.6)	11 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	457

対象：30 歳以上
(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表 4–1–5.　CD4 値別、HIV-RNA 量 (令和 6 年度事業対象者)

CD4 値	HIV-RNA 量						計
	50 未満*	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	不明	
～ 200 未満	20 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	20
200 ～ 350 未満	66 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	66
350 ～ 500 未満	127 (99.2)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	128
500 以上	228 (95.8)	10 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	240
不明	3 –	0 –	0 –	0 –	0 –	2	5
計	444 (97.6)	11 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	459

(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表 4-1-6. CD4 値と HIV-RNA 量別、抗 HIV 薬の併用区分（令和 6 年度事業対象者）

CD4 値	HIV-RNA 量	抗 HIV 薬の併用区分														計
		投与なし（投与歴なし）		投与なし（投与歴あり）		NRTI 2 剤＋PI 1・2 剤		NRTI 2 剤＋NNRTI		NRTI 2 剤＋INSTI		その他（INSTI 含む）		その他（INSTI 含まず）		不明	
～ 200 未満	50 未満*	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(5.0)	13	(65.0)	6	(30.0)	0	(0.0)	0	20
	50 ～ 400 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	400 ～ 1000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	10000 以上	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	不明	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	計	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(5.0)	13	(65.0)	6	(30.0)	0	(0.0)	0	20
200 ～ 350 未満	50 未満*	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(4.5)	4	(6.1)	35	(53.0)	23	(34.8)	1	(1.5)	0	66
	50 ～ 400 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	400 ～ 1000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	10000 以上	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	不明	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	計	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(4.5)	4	(6.1)	35	(53.0)	23	(34.8)	1	(1.5)	0	66
350 ～ 500 未満	50 未満*	2	(1.6)	0	(0.0)	8	(6.3)	5	(3.9)	80	(63.0)	30	(23.6)	2	(1.6)	0	127
	50 ～ 400 未満	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	1
	400 ～ 1000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	10000 以上	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	不明	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	計	2	(1.6)	0	(0.0)	8	(6.3)	5	(3.9)	81	(63.3)	30	(23.4)	2	(1.6)	0	128
500 以上	50 未満*	3	(1.3)	0	(0.0)	3	(1.3)	11	(4.8)	150	(65.8)	55	(24.1)	6	(2.6)	0	228
	50 ～ 400 未満	2	(20.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	6	(60.0)	2	(20.0)	0	(0.0)	0	10
	400 ～ 1000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	10000 以上	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	不明	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	2
	計	5	(2.1)	0	(0.0)	3	(1.3)	11	(4.6)	158	(65.8)	57	(23.8)	6	(2.5)	0	240
不明	50 未満*	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	3
	50 ～ 400 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	400 ～ 1000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	10000 以上	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	不明	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	2
	計	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	5	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	5
計	50 未満*	5	(1.1)	0	(0.0)	14	(3.2)	21	(4.7)	281	(63.3)	114	(25.7)	9	(2.0)	0	444
	50 ～ 400 未満	2	(18.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	7	(63.6)	2	(18.2)	0	(0.0)	0	11
	400 ～ 1000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	10000 以上	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	–	0	0
	不明	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	4	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	4
	計	7	(1.5)	0	(0.0)	14	(3.1)	21	(4.6)	292	(63.6)	116	(25.3)	9	(2.0)	0	459

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

＊：検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下または不明）を含む

表 4–1–7. 抗 HIV 薬の併用区分別、服用状況（令和 6 年度事業対象者）

抗 HIV 薬の併用区分	服用状況												投与者数
	全部服用		殆ど服用		半分服用		少し服用		服用せず		不明		
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	14	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0		14
NRTI 2 剤＋ NNRTI	16	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	5		21
NRTI 2 剤＋ INSTI	286	(97.9)	6	(2.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0		292
その他（INSTI 含む）	115	(99.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.9)	0		116
その他（INSTI 含まず）	7	(77.8)	1	(11.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(11.1)	0		9
計	438	(98.0)	7	(1.6)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(0.4)	5		452

（ ）：各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–8. 抗 HIV 薬の併用区分別、副作用（令和 5 年度事業対象者）

抗 HIV 薬の併用区分	副作用						投与者数
	あり		なし		不明		
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	2	(15.4)	11	(84.6)	1		14
NRTI 2 剤＋ NNRTI	1	(6.3)	15	(93.8)	5		21
NRTI 2 剤＋ INSTI	15	(5.6)	255	(94.4)	22		292
その他（INSTI 含む）	16	(14.5)	94	(85.5)	6		116
その他（INSTI 含まず）	0	(0.0)	9	(100.0)	0		9
計	34	(8.1)	384	(91.9)	34		452

抗 HIV 薬の併用区分	副作用（項目別）					
	嘔気	下痢	口内炎	貧血	血尿	しびれ
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2 剤＋ NNRTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)
NRTI 2 剤＋ INSTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	2 (0.7)
その他（INSTI 含む）	2 (1.8)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.7)
その他（INSTI 含まず）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	2 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	6 (1.4)

抗 HIV 薬の併用区分	副作用（項目別）					
	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リポジストロフィー	黄疸	その他
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)
NRTI 2 剤＋ NNRTI	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
NRTI 2 剤＋ INSTI	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.4)	8 (3.0)	0 (0.0)	4 (1.5)
その他（INSTI 含む）	0 (0.0)	1 (0.9)	3 (2.7)	5 (4.5)	1 (0.9)	5 (4.5)
その他（INSTI 含まず）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	1 (0.2)	2 (0.5)	4 (1.0)	14 (3.3)	1 (0.2)	10 (2.4)

（ ）：投与者数より不明を除いた数にしめる %

表 4–1–9. 抗 HIV 薬の併用薬剤 (令和 6 年度事業対象者)

NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	件数	(%)
TAF+FTC +DRV +COBI （シムツーザ服用　8 例、デシコビ＋プレジコビックス服用　2 例）	10	(71.4)
TAF+FTC +RTV+DRV （デシコビ服用　2 例）	2	(14.3)
3TC+ABC +DRV +COBI （エプジコム＋プレジコビックス服用　1 例）	1	(7.1)
TDF+FTC +RTV+DRV （ツルバダ服用　1 例）	1	(7.1)
計（4 通り）	14	(100.0)

NRTI 2 剤＋ NNRTI	件数	(%)
TAF+FTC +DOR （デシコビ服用　9 例）	9	(42.9)
TAF+FTC +RPV （オデフシィ服用　5 例、デシコビ服用　1 例）	6	(28.6)
3TC+ABC +RPV （エプジコム服用　3 例）	3	(14.3)
3TC+TDF +DOR	1	(4.8)
AZT+3TC +NVP （コンビビル服用　1 例）	1	(4.8)
TAF+FTC +EFV （デシコビ服用　1 例）	1	(4.8)
計（6 通り）	21	(100.0)

NRTI 2 剤＋ INSTI	件数	(%)
TAF+FTC +BIC （ビクタルビ服用　126 例）	126	(43.2)
TAF+FTC +DTG （デシコビ服用　59 例）	59	(20.2)
TAF+FTC +RAL （デシコビ服用　48 例）	48	(16.4)
3TC+ABC +DTG （トリーメク服用　25 例、エプジコム服用　5 例）	30	(10.3)
3TC+ABC +RAL （エプジコム服用　13 例）	17	(5.8)
TAF+FTC +EVG+COBI （ゲンボイヤ服用　12 例）	12	(4.1)
計（6 通り）	292	(100.0)

(　)：各併用区分の計を分母とする %

表 4–1–9(続き). 抗 HIV 薬の併用薬剤 (令和 6 年度事業対象者)

その他 (INSTI 含む)	件数	(%)
3TC +DTG （ドウベイト服用　37 例）	38	(31.1)
DOR +DTG	12	(9.8)
RPV +DTG （ジャルカ服用　10 例）	11	(9.0)
DOR +RAL	10	(8.2)
TAF+FTC +RPV +DTG （オデフシィ服用　3 例、 デシコビ服用　1 例、 デシコビ+ジャルカ服用　1 例）	5	(4.1)
DRV +COBI+DTG （プレジコビックス服用　4 例）	4	(3.3)
TAF+FTC +DRV +COBI+DTG （シムツーザ服用　4 例）	4	(3.3)
DRV +RAL+COBI （プレジコビックス服用　3 例）	3	(2.5)
RTV+DRV +DTG	3	(2.5)
RTV+DRV +RAL	3	(2.5)
3TC +DOR +DTG （ドラビリン服用　1 例）	2	(1.6)
3TC +DOR +RAL	2	(1.6)
3TC +RAL	2	(1.6)
3TC +RAL +MVC	2	(1.6)
3TC +RPV +RAL	1	(0.8)
3TC +RTV+DRV +RAL	1	(0.8)
3TC+ABC +DRV +RAL （エプジコム服用　1 例）	1	(0.8)
3TC+ABC +RTV+DRV +RAL （エプジコム服用　1 例）	1	(0.8)
ABC +RPV +RAL	1	(0.8)
ABC+TAF+FTC +RAL （デシコビ服用　1 例）	1	(0.8)
DRV +DOR +COBI+DTG （プレジコビックス服用　1 例）	1	(0.8)
DRV +RPV +COBI+DTG	1	(0.8)
（プレジコビックス＋ジャルカ服用 1 例）	1	(0.8)
DTG +MVC	1	(0.8)

その他 (INSTI 含む)（続き）	件数	(%)
RAL	1	(0.8)
RAL +MVC	1	(0.8)
RPV +RAL	1	(0.8)
RPV（注射）+RAL	1	(0.8)
TAF+FTC +DOR +BIC （ビクタルビ服用　1 例）	1	(0.8)
TAF+FTC +DOR +BIC +LEN （ビクタルビ服用　1 例）	1	(0.8)
TAF+FTC +DRV +RAL+COBI （デシコビ＋プレジコビックス服用 1 例）	1	(0.8)
TAF+FTC +DTG +MVC （デシコビ服用　1 例）	1	(0.8)
TAF+FTC +RPV +RAL （オデフシィ服用　1 例）	1	(0.8)
TAF+FTC +RTV+DRV +DTG +MVC （デシコビ服用　1 例）	1	(0.8)
TAF+FTC +RTV+DRV +RPV +DTG （デシコビ＋ジャルカ服用　1 例）	1	(0.8)
TDF +DOR +RAL	1	(0.8)
計（35 通り）	122	(100.0)

その他 (INSTI 含まず)	件数	(%)
AZT+3TC	1	(11.1)
TAF+FTC +DRV +RPV +COBI （シムツーザ服用　2 例）	2	(22.2)
3TC +DRV +COBI +MVC （プレジコビックス服用　1 例）	1	(11.1)
DRV	1	(11.1)
DRV +COBI +MVC （プレジコビックス服用　1 例）	1	(11.1)
TAF+FTC +DRV +COBI +MVC （シムツーザ服用　1 例）	1	(11.1)
TAF+FTC +DRV +DOR +COBI （シムツーザ服用　1 例）	1	(11.1)
TAF+FTC +EFV+DOR （デシコビ服用　1 例）	1	(11.1)
計（8 通り）	9	(100.0)

（　）：各併用区分の計を分母とする %

表 4-1-10. 抗 HIV 薬別、服用状況 (令和 6 年度事業対象者)

抗 HIV 薬	服用状況						投与者数
	全部服用	殆ど服用	半分服用	少し服用	服用せず	不明	
AZT	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
3TC	14 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	14
AZT/3TC	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
ABC	6 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	6
TDF	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0	2
3TC/ABC	24 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	24
TDF/FTC	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
TAF/FTC (DVY)	127 (97.7)	3 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	130
RTV	11 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	11
DRV	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	13
NVP	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
EFV	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0	2
RPV	11 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	11
DOR	40 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	40
RPV 筋注	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
RAL	96 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	96
DTG	93 (96.9)	3 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	96
MVC	7 (87.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	8
LEN	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
DTG/ABC/3TC (TRI)	25 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	25
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	12 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	12
DRV/COBI (PCX)	15 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	15
RPV/TAF/FTC (ODF)	9 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	9
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	15 (93.8)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	16
RPV/DTG	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	13
BIC/TAF/FTC (BVY)	125 (97.7)	3 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	128
DTG/3TC	38 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	38

( ) : 各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-11. 抗 HIV 薬別、副作用 (令和 6 年度事業対象者)

抗 HIV 薬	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
AZT	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC	4 (33.3)	8 (66.7)	2	14	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
AZT/3TC	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	0 (0.0)	4 (100.0)	2	6	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	1 (4.5)	21 (95.5)	2	24	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF/FTC	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	5 (4.3)	111 (95.7)	14	130	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.9)
RTV	1 (11.1)	8 (88.9)	2	11	0 (0.0)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	1 (9.1)	10 (90.9)	2	13	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EFV	0 (0.0)	1 (100.0)	1	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV	1 (10.0)	9 (90.0)	1	11	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	5 (13.9)	31 (86.1)	4	40	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV 筋注	1 (100.0)	0 (0.0)	0	1	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RAL	12 (13.6)	76 (86.4)	8	96	1 (1.1)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG	4 (4.7)	82 (95.3)	10	96	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)
MVC	2 (25.0)	6 (75.0)	0	8	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
LEN	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	3 (12.0)	22 (88.0)	0	25	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	0 (0.0)	11 (100.0)	1	12	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	1 (6.7)	14 (93.3)	0	15	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/TAF/FTC (ODF)	0 (0.0)	8 (100.0)	1	9	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	2 (13.3)	13 (86.7)	1	16	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/DTG	2 (15.4)	11 (84.6)	0	13	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	6 (5.0)	115 (95.0)	7	128	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/3TC	4 (11.1)	32 (88.9)	2	38	1 (2.8)	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)

(　) : 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-11(続き). 抗 HIV 薬別、副作用 (令和 6 年度事業対象者)

抗 HIV 薬	副作用（項目別）							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リポジストロフィー	黄疸	その他
AZT	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (16.7)	1 (8.3)	0 (0.0)
AZT/3TC	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
TDF/FTC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	2 (1.7)
RTV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EFV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	0 (0.0)	2 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.8)	2 (5.6)	1 (2.8)	3 (8.3)
RPV 筋注	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RAL	0 (0.0)	2 (2.3)	1 (1.1)	0 (0.0)	3 (3.4)	3 (3.4)	0 (0.0)	4 (4.5)
DTG	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	0 (0.0)	1 (1.2)	0 (0.0)	2 (2.3)
MVC	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
LEN	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)
RPV/TAF/FTC (ODF)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)
RPV/DTG	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (3.3)	0 (0.0)	2 (1.7)
DTG/3TC	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.6)	1 (2.8)	1 (2.8)

(　)：投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-12. HBs 抗原の保有状況別、肝炎の状況 (令和 6 年度事業対象者)

HBs 抗原の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	1 (5.0)	0 (0.0)	8 (40.0)	11 (55.0)	2	22
陰性	6 (1.7)	39 (11.0)	174 (48.9)	137 (38.5)	8	364
不明	6 (8.3)	5 (6.9)	29 (40.3)	32 (44.4)	1	73
計	13 (2.9)	44 (9.8)	211 (47.1)	180 (40.2)	11	459

(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–13.　HCV 抗体の保有状況別、肝炎の状況（令和 6 年度事業対象者）

HCV 抗体の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	9　(2.8)	36　(11.1)	172　(53.1)	107　(33.0)	10	334
陰性	0　(0.0)	0　(0.0)	9　(20.0)	36　(80.0)	1	46
不明	4　(5.1)	8　(10.1)	30　(38.0)	37　(46.8)	0	79
計	13　(2.9)	44　(9.8)	211　(47.1)	180　(40.2)	11	459

(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–14.　HBs 抗原の保有状況別、HCV 抗体の保有状況（令和 6 年度事業対象者）

HBs 抗原の保有状況	HCV 抗体の保有状況			計
	陽性	陰性	不明	
陽性	15　(75.0)	5　(25.0)	2	22　[5.7]
陰性	307　(88.2)	41　(11.8)	16	364　[94.3]
不明	12　(100.0)	0　(0.0)	61	73　–
計	334　(87.9)	46　(12.1)	79	459

(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %
[　]：列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–15.　肝炎の状況別、腹部画像検査（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	腹部画像検査の有無			計
	有	無	不明	
肝がんあり	10　(83.3)	2　(16.7)	1	13
肝硬変あり	40　(95.2)	2　(4.8)	2	44
慢性肝炎あり	135　(73.4)	49　(26.6)	27	211
いずれもなし	73　(51.4)	69　(48.6)	38	180
不明	5　(83.3)	1　(16.7)	5	11
計	263　(68.1)	123　(31.9)	73	459

(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–16.　肝炎の状況別、HCV-RNA 量（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	HCV-RNA 量（TaqMan 法）（Log IU/ml）						計
	検出せず	～ 3.7 未満	3.7 ～ 6.0 未満	6.0 ～ 6.7 未満	6.7 以上	不明	
肝がんあり	6　(100.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	7	13
肝硬変あり	34　(100.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	10	44
慢性肝炎あり	153　(100.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	58	211
いずれもなし	103　(100.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	77	180
不明	8　(100.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	3	11
計	304　(100.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	155	459

(　)：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-17. 肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	血小板数（× 10^4/㎜ ^{3}）					計
	～15 未満	15～20 未満	20～25 未満	25 以上～	不明	
肝がんあり	8 (61.5)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	0	13
肝硬変あり	22 (51.2)	10 (23.3)	8 (18.6)	3 (7.0)	1	44
慢性肝炎あり	17 (8.1)	64 (30.6)	69 (33.0)	59 (28.2)	2	211
いずれもなし	14 (7.8)	43 (23.9)	68 (37.8)	55 (30.6)	0	180
不明	0 (0.0)	6 (54.5)	4 (36.4)	1 (9.1)	0	11
計	61 (13.4)	126 (27.6)	150 (32.9)	119 (26.1)	3	459

肝炎の状況	ALT(GPT) (IU/L)					計
	～40 未満	40～80 未満	80～120 未満	120 以上～	不明	
肝がんあり	9 (69.2)	4 (30.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	13
肝硬変あり	38 (86.4)	5 (11.4)	1 (2.3)	0 (0.0)	0	44
慢性肝炎あり	173 (82.8)	31 (14.8)	5 (2.4)	0 (0.0)	2	211
いずれもなし	159 (88.3)	13 (7.2)	4 (2.2)	4 (2.2)	0	180
不明	10 (90.9)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	0	11
計	389 (85.1)	53 (11.6)	11 (2.4)	4 (0.9)	2	459

肝炎の状況	総ビリルビン（㎎/dl）					計
	～0.7 未満	0.7～1.3 未満	1.3～1.6 未満	1.6 以上～	不明	
肝がんあり	4 (30.8)	3 (23.1)	2 (15.4)	4 (30.8)	0	13
肝硬変あり	13 (29.5)	25 (56.8)	3 (6.8)	3 (6.8)	0	44
慢性肝炎あり	84 (41.8)	95 (47.3)	12 (6.0)	10 (5.0)	10	211
いずれもなし	89 (50.9)	77 (44.0)	6 (3.4)	3 (1.7)	5	180
不明	7 (63.6)	4 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	11
計	197 (44.4)	204 (45.9)	23 (5.2)	20 (4.5)	15	459

肝炎の状況	アルブミン (g/dL)					計
	～3.0 未満	3.0～3.5 未満	3.5～4.0 未満	4.0 以上～	不明	
肝がんあり	2 (15.4)	1 (7.7)	3 (23.1)	7 (53.8)	0	13
肝硬変あり	3 (7.3)	1 (2.4)	9 (22.0)	28 (68.3)	3	44
慢性肝炎あり	1 (0.5)	3 (1.5)	11 (5.6)	182 (92.4)	14	211
いずれもなし	2 (1.2)	3 (1.8)	9 (5.4)	152 (91.6)	14	180
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	9 (90.0)	1	11
計	8 (1.9)	8 (1.9)	33 (7.7)	378 (88.5)	32	459

肝炎の状況	プロトロンビン　PT 活性% (%)					計
	～50 未満	50～70 未満	70～100 未満	100 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	2 (20.0)	8 (80.0)	0 (0.0)	3	13
肝硬変あり	2 (5.3)	3 (7.9)	28 (73.7)	5 (13.2)	6	44
慢性肝炎あり	2 (1.4)	0 (0.0)	68 (47.2)	74 (51.4)	67	211
いずれもなし	1 (1.0)	3 (2.9)	36 (35.3)	62 (60.8)	78	180
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	3 (60.0)	6	11
計	5 (1.7)	8 (2.7)	142 (47.5)	144 (48.2)	160	459

（　）：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-18. 肝炎の状況別、PIVKAII、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチン C（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	PIVKA Ⅱ (mAU/mL)					計
	～20 未満	20～30 未満	30～40 未満	40 以上～	不明	
肝がんあり	4 (40.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	3	13
肝硬変あり	17 (50.0)	10 (29.4)	1 (2.9)	6 (17.6)	10	44
慢性肝炎あり	27 (27.0)	48 (48.0)	24 (24.0)	1 (1.0)	111	211
いずれもなし	16 (25.8)	32 (51.6)	11 (17.7)	3 (4.8)	118	180
不明	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10	11
計	64 (30.9)	93 (44.9)	38 (18.4)	12 (5.8)	252	459

肝炎の状況	AFP (ng/mL)					計
	～3 未満	3～6 未満	6～20 未満	20 以上～	不明	
肝がんあり	4 (40.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	3	13
肝硬変あり	15 (37.5)	22 (55.0)	3 (7.5)	0 (0.0)	4	44
慢性肝炎あり	76 (55.9)	52 (38.2)	7 (5.1)	1 (0.7)	75	211
いずれもなし	51 (58.6)	31 (35.6)	5 (5.7)	0 (0.0)	93	180
不明	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	8	11
計	146 (52.9)	111 (40.2)	17 (6.2)	2 (0.7)	183	459

肝炎の状況	クレアチニン (mg/dL)					計
	～0.6 未満	0.6～1.2 未満	1.2～1.8 未満	1.8 以上～	不明	
肝がんあり	3 (23.1)	8 (61.5)	1 (7.7)	1 (7.7)	0	13
肝硬変あり	2 (4.5)	35 (79.5)	2 (4.5)	5 (11.4)	0	44
慢性肝炎あり	7 (3.4)	183 (88.0)	9 (4.3)	9 (4.3)	3	211
いずれもなし	21 (12.0)	139 (79.4)	13 (7.4)	2 (1.1)	5	180
不明	0 (0.0)	10 (90.9)	1 (9.1)	0 (0.0)	0	11
計	33 (7.3)	375 (83.1)	26 (5.8)	17 (3.8)	8	459

肝炎の状況	eGFR (mL/ 分 /1.73m^2)							計
	～15 未満	15～30 未満	30～45 未満	45～60 未満	60～90 未満	90 以上～	不明	
肝がんあり	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (23.1)	3 (23.1)	6 (46.2)	0	13
肝硬変あり	4 (9.1)	1 (2.3)	2 (4.5)	5 (11.4)	24 (54.5)	8 (18.2)	0	44
慢性肝炎あり	4 (2.0)	5 (2.4)	9 (4.4)	24 (11.7)	125 (61.0)	38 (18.5)	6	211
いずれもなし	2 (1.1)	0 (0.0)	11 (6.3)	16 (9.2)	108 (62.1)	37 (21.3)	6	180
不明	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (90.0)	1 (10.0)	1	11
計	11 (2.5)	6 (1.3)	22 (4.9)	48 (10.8)	269 (60.3)	90 (20.2)	13	459

肝炎の状況	シスタチン C (mg/L)					計
	～0.63 未満	0.63～0.95 未満	0.95～1.20 未満	1.20 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	10	13
肝硬変あり	0 (0.0)	2 (28.6)	2 (28.6)	3 (42.9)	37	44
慢性肝炎あり	0 (0.0)	14 (51.9)	8 (29.6)	5 (18.5)	184	211
いずれもなし	1 (2.5)	21 (52.5)	9 (22.5)	9 (22.5)	140	180
不明	0 －	0 －	0 －	0 －	11	11
計	1 (1.3)	38 (49.4)	20 (26.0)	18 (23.4)	382	459

（ ）：各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–19. 肝炎の状況別、肝移植歴（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	肝移植歴			計
	あり	なし	不明	
肝がんあり	1 (7.7)	12 (92.3)	0	13
肝硬変あり	3 (7.1)	39 (92.9)	2	44
慢性肝炎あり	2 (1.0)	201 (99.0)	8	211
いずれもなし	5 (2.9)	169 (97.1)	6	180
不明	0 (0.0)	9 (100.0)	2	11
計	11 (2.5)	430 (97.5)	18	459

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–20. 肝炎の状況別、C 型肝炎治療薬の投与状況（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	C 型肝炎治療薬の投与			計
	あり	なし	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	13 (100.0)	0	13
肝硬変あり	0 (0.0)	43 (100.0)	0	43
慢性肝炎あり	0 (0.0)	210 (100.0)	1	211
いずれもなし	1 (0.6)	174 (99.4)	0	175
不明	0 (0.0)	11 (100.0)	6	17
計	1 (0.2)	451 (99.8)	7	459

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
投与ありの 1 例はグレカプレビル水和物・ピブレンタスビル配合剤

表 4–1–21. 肝炎の状況別、CD4 値（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	CD4 値					計
	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明	
肝がんあり	2 (15.4)	4 (30.8)	1 (7.7)	6 (46.2)	0	13
肝硬変あり	8 (18.2)	12 (27.3)	8 (18.2)	16 (36.4)	0	44
慢性肝炎あり	4 (1.9)	24 (11.5)	66 (31.7)	114 (54.8)	3	211
いずれもなし	6 (3.4)	25 (14.0)	49 (27.5)	98 (55.1)	2	180
不明	0 (0.0)	1 (9.1)	4 (36.4)	6 (54.5)	0	11
計	20 (4.4)	66 (14.5)	128 (28.2)	240 (52.9)	5	459

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–22. 肝炎の状況別、HIV-RNA 量（令和 6 年度事業対象者）

肝炎の状況	HIV-RNA 量						計
	50 未満*	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	不明	
肝がんあり	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	13
肝硬変あり	43 (97.7)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	44
慢性肝炎あり	203 (97.1)	6 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	211
いずれもなし	174 (97.8)	4 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	180
不明	11 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	11
計	444 (97.6)	11 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	459

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出限界未満（検出限界値 50 以下、不明）を含む

表 4-1-23. 肝炎の状況別、抗 HIV 薬の併用区分 (令和 6 年度事業対象者)

肝炎の状況	抗 HIV 薬の併用区分								計
	投与なし (投与歴なし)	投与なし (投与歴あり)	NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	NRTI 2 剤＋ NNRTI	NRTI 2 剤＋ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.7)	8 (61.5)	4 (30.8)	0 (0.0)	0	13
肝硬変あり	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.5)	3 (6.8)	25 (56.8)	13 (29.5)	1 (2.3)	0	44
慢性肝炎あり	4 (1.9)	0 (0.0)	4 (1.9)	7 (3.3)	140 (66.4)	52 (24.6)	4 (1.9)	0	211
いずれもなし	2 (1.1)	0 (0.0)	8 (4.4)	10 (5.6)	112 (62.2)	45 (25.0)	3 (1.7)	0	180
不明	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (63.6)	2 (18.2)	1 (9.1)	0	11
計	7 (1.5)	0 (0.0)	14 (3.1)	21 (4.6)	292 (63.6)	116 (25.3)	9 (2.0)	0	459

(　) : 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-24. 年齢別、血圧 (令和 6 年度事業対象者)

年齢	血圧　(収縮期血圧、拡張期血圧)						計
	＜ 120 かつ ＜ 80	120-139 かつ / または 80-89	140-159 かつ / または 90-99	160-179 かつ / または 100-109	≧ 180 かつ / または ≧ 110	不明	
30 ～ 49 歳	30 (30.0)	31 (31.0)	31 (31.0)	5 (5.0)	3 (3.0)	37	137
50 ～ 59 歳	44 (26.0)	61 (36.1)	49 (29.0)	12 (7.1)	3 (1.8)	45	214
60 歳以上	17 (19.3)	40 (45.5)	25 (28.4)	6 (6.8)	0 (0.0)	18	106
計	91 (25.5)	132 (37.0)	105 (29.4)	23 (6.4)	6 (1.7)	100	457

対象 : 30 歳以上
(　) : 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-25. CD4 値別、血圧 (令和 6 年度事業対象者)

CD4 値	血圧　(収縮期血圧、拡張期血圧)						計
	＜ 120 かつ ＜ 80	120-139 かつ / または 80-89	140-159 かつ / または 90-99	160-179 かつ / または 100-109	≧ 180 かつ / または ≧ 110	不明	
～ 200 未満	4 (23.5)	6 (35.3)	6 (35.3)	0 (0.0)	1 (5.9)	3	20
200 ～ 350 未満	17 (34.7)	21 (42.9)	8 (16.3)	2 (4.1)	1 (2.0)	17	66
350 ～ 500 未満	25 (24.0)	38 (36.5)	30 (28.8)	9 (8.7)	2 (1.9)	24	128
500 以上	45 (24.6)	66 (36.1)	59 (32.2)	11 (6.0)	2 (1.1)	57	240
不明	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0	5
計	92 (25.7)	132 (36.9)	105 (29.3)	23 (6.4)	6 (1.7)	101	459

(　) : 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-1-26. 年齢別、骨密度 (令和 6 年度事業対象者)

年齢	骨密度　(%)					計
	40 ～ 60 未満	60 ～ 80 未満	80 ～ 100 未満	100 以上	不明	
30 ～ 49 歳	0 (0.0)	7 (38.9)	8 (44.4)	3 (16.7)	119	137
50 ～ 59 歳	2 (7.1)	8 (28.6)	10 (35.7)	8 (28.6)	186	214
60 歳以上	2 (11.8)	7 (41.2)	7 (41.2)	1 (5.9)	89	106
計	4 (6.3)	22 (34.9)	25 (39.7)	12 (19.0)	394	457

対象 : 30 歳以上
(　) : 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–27. CD4 値別、骨密度 (令和 6 年度事業対象者)

CD4 値	骨密度　(%)					計
	40 ～ 60 未満	60 ～ 80 未満	80 ～ 100 未満	100 以上	不明	
～ 200 未満	0　(0.0)	1　(33.3)	0　(0.0)	2　(66.7)	17	20
200 ～ 350 未満	0　(0.0)	1　(16.7)	5　(83.3)	0　(0.0)	60	66
350 ～ 500 未満	0　(0.0)	8　(40.0)	8　(40.0)	4　(20.0)	108	128
500 以上	4　(11.8)	12　(35.3)	12　(35.3)	6　(17.6)	206	240
不明	0　－	0　－	0　－	0　－	5	5
計	4　(6.3)	22　(34.9)	25　(39.7)	12　(19.0)	396	459

(　) : 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–1–28. 年齢別、疾患の有無 (令和 6 年度事業対象者)

年齢	脳血管疾患						計
	あり	ありの内訳			なし	不明	
		脳出血	脳梗塞	その他の脳血管疾患			
30 ～ 49 歳	12　(8.8)	8　(5.8)	2　(1.5)	2　(1.5)	125　(91.2)	0	137
50 ～ 59 歳	23　(10.8)	17　(8.0)	3　(1.4)	3　(1.4)	189　(89.2)	2	214
60 歳以上	8　(7.5)	2　(1.9)	5　(4.7)	1　(0.9)	98　(92.5)	0	106
計	43　(9.5)	27　(5.9)	10　(2.2)	6　(1.3)	412　(90.5)	2	457

年齢	虚血性心疾患					計
	あり	ありの内訳		なし	不明	
		心筋梗塞	その他の脳血管疾患			
30 ～ 49 歳	3　(2.2)	2　(1.5)	1　(0.7)	134　(97.8)	0	137
50 ～ 59 歳	6　(2.9)	3　(1.4)	3　(1.4)	203　(97.1)	5	214
60 歳以上	9　(8.5)	4　(3.8)	5　(4.7)	97　(91.5)	0	106
計	18　(4.0)	9　(2.0)	9　(2.0)	434　(96.0)	5	457

年齢	肝以外の悪性新生物			計
	あり	なし	不明	
30 ～ 49 歳	2　(1.5)	135　(98.5)	0	137
50 ～ 59 歳	12　(5.8)	195　(94.2)	7	214
60 歳以上	11　(10.7)	92　(89.3)	3	106
計	25　(5.6)	422　(94.4)	10	457

年齢	その他の疾患			計
	あり	なし	不明	
30 ～ 49 歳	98　(71.5)	39　(28.5)	0	137
50 ～ 59 歳	169　(80.1)	42　(19.9)	3	214
60 歳以上	93　(87.7)	13　(12.3)	0	106
計	360　(79.3)	94　(20.7)	3	457

年齢	その他の疾患　内訳*						
	高血圧	糖尿病	脂質異常症	慢性腎不全	高尿酸血症	関節症	その他
30 ～ 49 歳	45　(32.8)	14　(10.2)	23　(16.8)	9　(6.6)	8　(5.8)	55　(40.1)	25　(18.2)
50 ～ 59 歳	107　(50.7)	27　(12.8)	43　(20.4)	7　(3.3)	22　(10.4)	82　(38.9)	41　(19.4)
60 歳以上	54　(50.9)	27　(25.5)	30　(28.3)	7　(6.6)	13　(12.3)	47　(44.3)	26　(24.5)
計	206　(45.4)	68　(15.0)	96　(21.1)	23　(5.1)	43　(9.5)	184　(40.5)	92　(20.3)

対象 : 30 歳以上
(　) : 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊　(　) : 各行の計よりその他の疾患の有無不明を除いた数を分母とする %

2. 生活状況の現状

本節では、以下の表を示した。

表 4-2-1.　居住地域　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-2.　住居の種類　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-3.　世帯人員数　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-4.　同居人続柄　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-5.　就業状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-6.　就業者の就業日数・就業時間　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-7.　就業者の仕事の種類　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-8.　日常生活への影響　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-9.　日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-10.　健康意識　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-11.　こころの状態　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-12.　HIV 感染に関する治療の通院頻度　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-13.　HIV 感染に関する治療の通院に掛かる時間　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-14.　HIV 感染に関する治療の通院の付添状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-15.　HIV 感染に関する治療の通院に利用する交通手段　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-16.　自覚症状の有無と最も気になる症状　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-17.　自覚症状の各項目　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-18.　血友病・HIV 関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-19.　血友病・HIV 関連を除く入院・通院の各傷病　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-20.　現在の生活の状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-21.　介助の有無と介助者の状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-22.　飲酒習慣　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-23.　喫煙習慣　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-24.　日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-25.　悩みやストレスの原因の各項目　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-26.　最も気になる悩みやストレスの相談　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-27.　悩みやストレスの相談の各項目　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-28.　障害者手帳の取得状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-29.　身体障害者手帳の等級　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-30.　身体障害者手帳の種別　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-31.　障害者手帳を取得していない理由　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-32.　障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-33.　障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分　（令和６年度事業対象者）

表 4-2-34.　障害福祉サービスの利用状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-35.　介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-36.　介護保険法に基づく要介護（支援）の認定区分　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-37.　介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-38.　生活意識　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-39.　収入金額　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-40.　公的年金の受給状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-41.　自由記載欄の記入の有無　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-42.　身長 、体重と BMI　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-43.　CD4 値別、就業状況　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-44.　CD4 値別、健康意識　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-45.　CD4 値別、こころの状態　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-46.　世帯人員数別、住居の種類　（令和６年度事業対象者）
表 4-2-47.　就業状況別、収入金額　（令和６年度事業対象者）

表 4-2-1. 居住地域（令和 6 年度事業対象者）

現在の住まい・地域ブロック別（問 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
北海道	10	(7.5)	10	(4.7)	7	(6.6)	27	(6.0)
東北	10	(7.5)	17	(8.0)	11	(10.4)	38	(8.4)
関東甲信越　（東京除く）	27	(20.1)	52	(24.5)	18	(17.0)	97	(21.5)
東京	17	(12.7)	32	(15.1)	19	(17.9)	68	(15.0)
東海	15	(11.2)	13	(6.1)	3	(2.8)	31	(6.9)
北陸	1	(0.7)	6	(2.8)	6	(5.7)	13	(2.9)
近畿	22	(16.4)	27	(12.7)	16	(15.1)	65	(14.4)
中国・四国	12	(9.0)	12	(5.7)	5	(4.7)	29	(6.4)
九州	20	(14.9)	43	(20.3)	21	(19.8)	84	(18.6)
不明	5	–	2	–	0	–	7	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-2. 住居の種類（令和 6 年度事業対象者）

現在の住まい・住居の種類（問 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
持ち家	95	(72.0)	165	(77.8)	94	(88.7)	354	(78.7)
賃貸	33	(25.0)	43	(20.3)	11	(10.4)	87	(19.3)
社宅等	4	(3.0)	1	(0.5)	0	(0.0)	5	(1.1)
病院・診療所に入院中	0	(0.0)	1	(0.5)	0	(0.0)	1	(0.2)
社会福祉施設等に入所中	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
その他	0	(0.0)	2	(0.9)	1	(0.9)	3	(0.7)
不明	7	–	2	–	0	–	9	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-3. 世帯人員数（令和 6 年度事業対象者）

世帯人員数（問 2）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
1 人	21	(15.8)	44	(20.8)	37	(34.9)	102	(22.6)
2 人	48	(36.1)	73	(34.4)	53	(50.0)	174	(38.6)
3 人	38	(28.6)	63	(29.7)	9	(8.5)	110	(24.4)
4 人	14	(10.5)	25	(11.8)	4	(3.8)	43	(9.5)
5 人	6	(4.5)	3	(1.4)	1	(0.9)	10	(2.2)
6 人	3	(2.3)	3	(1.4)	2	(1.9)	8	(1.8)
7 人	3	(2.3)	1	(0.5)	0	(0.0)	4	(0.9)
不明	6	–	2	–	0	–	8	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–4.　同居人続柄（令和 6 年度事業対象者）

同居人続柄（問 2 - 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
配偶者	57	(42.9)	80	(37.7)	53	(50.0)	190	(42.1)
子供：未成年	31	(23.3)	22	(10.4)	3	(2.8)	56	(12.4)
子供：成人	4	(3.0)	31	(14.6)	11	(10.4)	46	(10.2)
父母	54	(40.6)	81	(38.2)	10	(9.4)	145	(32.2)
兄弟姉妹	13	(9.8)	23	(10.8)	9	(8.5)	45	(10.0)
その他	3	(2.3)	6	(2.8)	3	(2.8)	12	(2.7)
対象者数	133		212		106		451	

（　）: 各列の対象者数を分母とする %
問 2 が不明の者以外が対象、複数回答

表 4–2–5.　就業状況（令和 6 年度事業対象者）

過去 1 か月間の仕事の状況（問 3）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
仕事あり	99	(74.4)	140	(65.7)	45	(42.9)	284	(63.0)
主に仕事をしている	86	[64.7]	126	[59.2]	38	[36.2]	250	[55.4]
主に家事で仕事あり	4	[3.0]	5	[2.3]	4	[3.8]	13	[2.9]
主に通学で仕事あり	1	[0.8]	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.2]
仕事あり（上記以外）	6	[4.5]	9	[4.2]	3	[2.9]	18	[4.0]
仕事なし	34	(25.6)	73	(34.3)	60	(57.1)	167	(37.0)
家事（専業）	5	[3.8]	25	[11.7]	10	[9.5]	40	[8.9]
仕事なし・就職希望あり	12	[9.0]	17	[8.0]	8	[7.6]	37	[8.2]
仕事なし・就職希望なし	17	[12.8]	31	[14.6]	42	[40.0]	90	[20.0]
不明	6	–	1	–	1	–	8	–
計	139		214		106		459	

（　）、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–6.　就業者の就業日数・就業時間（令和 6 年度事業対象者）

過去 1 週間に仕事をした日数と勤務時間数（問 3 - 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
過去 1 週間に実際に仕事をした日数								
0 日	1	(1.0)	2	(1.5)	1	(2.3)	4	(1.4)
1 日	3	(3.1)	0	(0.0)	1	(2.3)	4	(1.4)
2 日	2	(2.0)	4	(2.9)	0	(0.0)	6	(2.2)
3 日	4	(4.1)	8	(5.9)	1	(2.3)	13	(4.7)
4 日	6	(6.1)	8	(5.9)	1	(2.3)	15	(5.4)
5 日	68	(69.4)	90	(66.2)	27	(62.8)	185	(66.8)
6 日	12	(12.2)	23	(16.9)	10	(23.3)	45	(16.2)
7 日	2	(2.0)	1	(0.7)	2	(4.7)	5	(1.8)
不明	1	–	4	–	2	–	7	–
過去 1 週間に実際に仕事をした概ねの時間数								
25 時間未満	16	(16.5)	17	(13.1)	3	(7.3)	36	(13.4)
25 ～ 40 時間未満	15	(15.5)	26	(20.0)	14	(34.1)	55	(20.5)
40 ～ 45 時間未満	36	(37.1)	50	(38.5)	17	(41.5)	103	(38.4)
45 ～ 60 時間未満	27	(27.8)	30	(23.1)	7	(17.1)	64	(23.9)
60 時間以上	3	(3.1)	7	(5.4)	0	(0.0)	10	(3.7)
不明	2	–	10	–	4	–	16	–
対象者数	99		140		45		284	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 3 で「仕事あり」の者が対象

表 4–2–7. 就業者の仕事の種類（令和 6 年度事業対象者）

現在の主な仕事（問 3 - 2）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
勤め	80	(82.5)	114	(82.0)	31	(68.9)	225	(80.1)
自営	17	(17.5)	25	(18.0)	14	(31.1)	56	(19.9)
不明	2	–	1	–	0	–	3	–
計	99		140		45		284	

勤め先での呼称（問 3 - 3）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
正規の職員・従業員	66	(82.5)	84	(73.7)	21	(67.7)	171	(76.0)
パート	4	(5.0)	12	(10.5)	4	(12.9)	20	(8.9)
アルバイト	3	(3.8)	6	(5.3)	0	(0.0)	9	(4.0)
労働者派遣事業所の派遣社員	1	(1.3)	1	(0.9)	1	(3.2)	3	(1.3)
契約社員	2	(2.5)	9	(7.9)	3	(9.7)	14	(6.2)
嘱託	1	(1.3)	0	(0.0)	1	(3.2)	2	(0.9)
その他	3	(3.8)	2	(1.8)	1	(3.2)	6	(2.7)
不明	19	–	26	–	14	–	59	–
計	99		140		45		284	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 3 で「仕事あり」の者が対象

表 4–2–8. 日常生活への影響（令和 6 年度事業対象者）

日常生活への影響（問 4）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
ある	81	(58.3)	145	(68.4)	74	(71.2)	300	(65.9)
ない	58	(41.7)	67	(31.6)	30	(28.8)	155	(34.1)
不明	0	–	2	–	2	–	4	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–9. 日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき（令和 6 年度事業対象者）

日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき（問 4 - 1、問 4 - 2）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
影響のある事柄								
日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）	40	(50.0)	68	(47.2)	44	(59.5)	152	(51.0)
外出（時間や作業量などが制限される）	45	(56.3)	82	(56.9)	52	(70.3)	179	(60.1)
仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）	48	(60.0)	93	(64.6)	47	(63.5)	188	(63.1)
運動（スポーツを含む）	59	(73.8)	101	(70.1)	54	(73.0)	214	(71.8)
その他	3	(3.8)	8	(5.6)	7	(9.5)	18	(6.0)
不明	1	–	1	–	0	–	2	–
影響のあるとき								
常に影響がある	38	(47.5)	78	(54.2)	49	(68.1)	165	(55.7)
血友病による出血や痛みがある時に影響がある	56	(70.0)	99	(68.8)	35	(48.6)	190	(64.2)
それ以外の時に影響がある	6	(7.5)	21	(14.6)	17	(23.6)	44	(14.9)
不明	1	–	1	–	2	–	4	–
対象者数	81		145		74		300	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 4 で日常生活への影響があると回答した者が対象。問 4 - 1、問 4 - 2 ともに複数回答

表 4–2–10.　健康意識（令和 6 年度事業対象者）

現在の健康状態（問 5）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
よい	10	(7.2)	10	(4.7)	8	(7.5)	28	(6.1)
まあよい	25	(18.0)	41	(19.4)	16	(15.1)	82	(18.0)
ふつう	61	(43.9)	77	(36.5)	38	(35.8)	176	(38.6)
あまりよくない	35	(25.2)	70	(33.2)	35	(33.0)	140	(30.7)
よくない	8	(5.8)	13	(6.2)	9	(8.5)	30	(6.6)
不明	0	–	3	–	0	–	3	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–11.　こころの状態（令和 6 年度事業対象者）

こころの状態（K6 の合計点数）（問 6）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
0 ～ 4 点	58	(42.3)	88	(42.3)	42	(40.8)	188	(42.0)
5 ～ 9 点	36	(26.3)	56	(26.9)	30	(29.1)	122	(27.2)
10 ～ 14 点	31	(22.6)	40	(19.2)	18	(17.5)	89	(19.9)
15 点～	12	(8.8)	24	(11.5)	13	(12.6)	49	(10.9)
不明	2	–	6	–	3	–	11	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–12.　HIV 感染に関する治療の通院頻度（令和 6 年度事業対象者）

通院頻度（問 7 - 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
1 週間に 1 回以上	3	(2.2)	3	(1.4)	1	(0.9)	7	(1.5)
2 週間に 1 回以上	1	(0.7)	8	(3.8)	2	(1.9)	11	(2.4)
1 か月に 1 回以上	34	(24.6)	52	(24.5)	41	(38.7)	127	(27.9)
3 か月に 1 回以上	98	(71.0)	146	(68.9)	61	(57.5)	305	(66.9)
6 か月に 1 回以上	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
それ以下	2	(1.4)	3	(1.4)	1	(0.9)	6	(1.3)
不明	1	–	2	–	0	–	3	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–13.　HIV 感染に関する治療の通院に掛かる時間（令和 6 年度事業対象者）

通院に掛かる時間（片道）（問 7 - 2）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
30 分未満	28	(20.3)	41	(19.3)	22	(20.8)	91	(20.0)
1 時間未満	62	(44.9)	78	(36.8)	37	(34.9)	177	(38.8)
2 時間未満	43	(31.2)	60	(28.3)	32	(30.2)	135	(29.6)
3 時間未満	3	(2.2)	27	(12.7)	9	(8.5)	39	(8.6)
3 時間以上	2	(1.4)	6	(2.8)	6	(5.7)	14	(3.1)
不明	1	–	2	–	0	–	3	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–14.　HIV 感染に関する治療の通院の付添状況（令和 6 年度事業対象者）

通院に付添の方がいますか（問 7 - 3）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
一人で通院している	109	(79.0)	174	(82.5)	81	(76.4)	364	(80.0)
付添人と通院しているが、一人で通院することも可能である	20	(14.5)	24	(11.4)	11	(10.4)	55	(12.1)
付添人と通院しており、一人で通院することが難しい	9	(6.5)	13	(6.2)	14	(13.2)	36	(7.9)
不明	1	–	3	–	0	–	4	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–15.　HIV 感染に関する治療の通院に利用する交通手段（令和 6 年度事業対象者）

通院に利用する交通手段（問 7 - 4）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど	45	(32.6)	48	(22.7)	21	(19.8)	114	(25.1)
自家用車などで、自分で運転する	69	(50.0)	135	(64.0)	62	(58.5)	266	(58.5)
自家用車などで、付添人が運転する	20	(14.5)	15	(7.1)	12	(11.3)	47	(10.3)
介護タクシーを利用する	0	(0.0)	2	(0.9)	5	(4.7)	7	(1.5)
タクシー（介護タクシーを除く）を利用する	2	(1.4)	3	(1.4)	4	(3.8)	9	(2.0)
その他	2	(1.4)	8	(3.8)	2	(1.9)	12	(2.6)
不明	1	–	3	–	0	–	4	–
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-16. 自覚症状の有無と最も気になる症状（令和 6 年度事業対象者）

自覚症状（問8、8-1）	年齢 ～49歳		50～59歳		60歳以上		合計	
ある	91	(65.9)	164	(77.7)	79	(74.5)	334	(73.4)
最も気になる症状								
1 熱がある	0	[0.0]	1	[0.5]	0	[0.0]	1	[0.2]
2 体がだるい	6	[4.3]	12	[5.7]	3	[2.8]	21	[4.6]
3 眠れない	2	[1.4]	7	[3.3]	2	[1.9]	11	[2.4]
4 いらいらしやすい	1	[0.7]	3	[1.4]	0	[0.0]	4	[0.9]
5 もの忘れする	0	[0.0]	1	[0.5]	0	[0.0]	1	[0.2]
6 頭痛	1	[0.7]	3	[1.4]	0	[0.0]	4	[0.9]
7 めまい	1	[0.7]	2	[0.9]	2	[1.9]	5	[1.1]
8 目のかすみ	2	[1.4]	0	[0.0]	3	[2.8]	5	[1.1]
9 物を見づらい	0	[0.0]	1	[0.5]	0	[0.0]	1	[0.2]
10 耳なりがする	1	[0.7]	1	[0.5]	0	[0.0]	2	[0.4]
11 きこえにくい	1	[0.7]	0	[0.0]	2	[1.9]	3	[0.7]
12 動悸	1	[0.7]	0	[0.0]	4	[3.8]	5	[1.1]
14 前胸部に痛みがある	0	[0.0]	3	[1.4]	1	[0.9]	4	[0.9]
15 せきやたんが出る	3	[2.2]	2	[0.9]	1	[0.9]	6	[1.3]
16 鼻がつまる・鼻汁が出る	4	[2.9]	2	[0.9]	2	[1.9]	8	[1.8]
18 胃のもたれ・むねやけ	3	[2.2]	1	[0.5]	1	[0.9]	5	[1.1]
19 下痢	1	[0.7]	2	[0.9]	2	[1.9]	5	[1.1]
20 便秘	2	[1.4]	2	[0.9]	0	[0.0]	4	[0.9]
22 腹痛・胃痛	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.9]	1	[0.2]
23 痔による痛み・出血など	0	[0.0]	3	[1.4]	0	[0.0]	3	[0.7]
24 歯が痛い	2	[1.4]	0	[0.0]	0	[0.0]	2	[0.4]
25 歯ぐきのはれ・出血	0	[0.0]	0	[0.0]	3	[2.8]	3	[0.7]
27 発疹（じんま疹・できものなど）	3	[2.2]	3	[1.4]	1	[0.9]	7	[1.5]
28 かゆみ（湿疹・水虫など）	2	[1.4]	5	[2.4]	2	[1.9]	9	[2.0]
29 肩こり	3	[2.2]	3	[1.4]	0	[0.0]	6	[1.3]
30 腰痛	5	[3.6]	12	[5.7]	11	[10.4]	28	[6.2]
31 手足の関節が痛む	29	[21.0]	55	[26.1]	15	[14.2]	99	[21.8]
32 手足の動きが悪い	7	[5.1]	16	[7.6]	3	[2.8]	26	[5.7]
33 手足のしびれ	1	[0.7]	5	[2.4]	7	[6.6]	13	[2.9]
34 手足が冷える	1	[0.7]	1	[0.5]	1	[0.9]	3	[0.7]
35 足のむくみやだるさ	1	[0.7]	4	[1.9]	0	[0.0]	5	[1.1]
36 尿が出にくい・排尿時痛い	1	[0.7]	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.2]
37 頻尿（尿の出る回数が多い）	0	[0.0]	3	[1.4]	5	[4.7]	8	[1.8]
38 尿失禁（尿がもれる）	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.9]	1	[0.2]
40 骨折・ねんざ・脱きゅう	1	[0.7]	2	[0.9]	0	[0.0]	3	[0.7]
41 切り傷・やけどなどのけが	1	[0.7]	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.2]
42 その他	1	[0.7]	2	[0.9]	0	[0.0]	3	[0.7]
最も気になる症状不明	4	[2.9]	7	[3.3]	6	[5.7]	17	[3.7]
ない	47	(34.1)	47	(22.3)	27	(25.5)	121	(26.6)
不明	1	−	3	−	0	−	4	−
計	139		214		106		459	

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–17.　自覚症状の各項目（令和 6 年度事業対象者）

自覚症状の各項目　ありの人数（問 8 - 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
1　熱がある	2	(2.2)	8	(4.9)	1	(1.3)	11	(3.3)
2　体がだるい	28	(30.8)	46	(28.0)	20	(25.3)	94	(28.1)
3　眠れない	20	(22.0)	38	(23.2)	17	(21.5)	75	(22.5)
4　いらいらしやすい	14	(15.4)	27	(16.5)	6	(7.6)	47	(14.1)
5　もの忘れする	10	(11.0)	22	(13.4)	17	(21.5)	49	(14.7)
6　頭痛	19	(20.9)	28	(17.1)	4	(5.1)	51	(15.3)
7　めまい	7	(7.7)	11	(6.7)	3	(3.8)	21	(6.3)
8　目のかすみ	16	(17.6)	38	(23.2)	26	(32.9)	80	(24.0)
9　物を見づらい	16	(17.6)	36	(22.0)	19	(24.1)	71	(21.3)
10　耳なりがする	7	(7.7)	16	(9.8)	17	(21.5)	40	(12.0)
11　きこえにくい	9	(9.9)	10	(6.1)	10	(12.7)	29	(8.7)
12　動悸	8	(8.8)	13	(7.9)	10	(12.7)	31	(9.3)
13　息切れ	9	(9.9)	28	(17.1)	13	(16.5)	50	(15.0)
14　前胸部に痛みがある	7	(7.7)	8	(4.9)	4	(5.1)	19	(5.7)
15　せきやたんが出る	19	(20.9)	24	(14.6)	18	(22.8)	61	(18.3)
16　鼻がつまる・鼻汁が出る	28	(30.8)	32	(19.5)	19	(24.1)	79	(23.7)
17　ゼイゼイする	5	(5.5)	4	(2.4)	2	(2.5)	11	(3.3)
18　胃のもたれ・むねやけ	13	(14.3)	22	(13.4)	17	(21.5)	52	(15.6)
19　下痢	9	(9.9)	25	(15.2)	13	(16.5)	47	(14.1)
20　便秘	6	(6.6)	20	(12.2)	13	(16.5)	39	(11.7)
21　食欲不振	5	(5.5)	10	(6.1)	4	(5.1)	19	(5.7)
22　腹痛・胃痛	7	(7.7)	18	(11.0)	6	(7.6)	31	(9.3)
23　痔による痛み・出血など	3	(3.3)	13	(7.9)	10	(12.7)	26	(7.8)
24　歯が痛い	6	(6.6)	9	(5.5)	5	(6.3)	20	(6.0)
25　歯ぐきのはれ・出血	8	(8.8)	21	(12.8)	12	(15.2)	41	(12.3)
26　かみにくい	6	(6.6)	11	(6.7)	9	(11.4)	26	(7.8)
27　発疹（じんま疹・できものなど）	16	(17.6)	14	(8.5)	16	(20.3)	46	(13.8)
28　かゆみ（湿疹・水虫など）	19	(20.9)	42	(25.6)	24	(30.4)	85	(25.4)
29　肩こり	29	(31.9)	48	(29.3)	20	(25.3)	97	(29.0)
30　腰痛	28	(30.8)	52	(31.7)	36	(45.6)	116	(34.7)
31　手足の関節が痛む	49	(53.8)	110	(67.1)	46	(58.2)	205	(61.4)
32　手足の動きが悪い	28	(30.8)	79	(48.2)	38	(48.1)	145	(43.4)
33　手足のしびれ	19	(20.9)	42	(25.6)	34	(43.0)	95	(28.4)
34　手足が冷える	12	(13.2)	20	(12.2)	27	(34.2)	59	(17.7)
35　足のむくみやだるさ	13	(14.3)	31	(18.9)	14	(17.7)	58	(17.4)
36　尿が出にくい・排尿時痛い	3	(3.3)	2	(1.2)	2	(2.5)	7	(2.1)
37　頻尿（尿の出る回数が多い）	9	(9.9)	29	(17.7)	23	(29.1)	61	(18.3)
38　尿失禁（尿がもれる）	1	(1.1)	8	(4.9)	12	(15.2)	21	(6.3)
39　月経不順・月経痛	1	(1.1)	1	(0.6)	0	(0.0)	2	(0.6)
40　骨折・ねんざ・脱きゅう	5	(5.5)	2	(1.2)	3	(3.8)	10	(3.0)
41　切り傷・やけどなどのけが	4	(4.4)	4	(2.4)	4	(5.1)	12	(3.6)
42　その他	3	(3.3)	6	(3.7)	2	(2.5)	11	(3.3)
対象者数	91		164		79		334	

(　): 各列の対象者数を分母とする %
問 8 で「自覚症状がある」者が対象

表4-2-18. 血友病・HIV関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病（令和6年度事業対象者）

血友病・HIV関連を除く入院・通院の有無（問9、9-1）	年齢						合計	
	～49歳		50～59歳		60歳以上			
入院または通院している	83	(61.0)	133	(62.4)	83	(78.3)	299	(65.7)
最も気になる傷病								
1　糖尿病	7	[5.1]	13	[6.1]	9	[8.5]	29	[6.4]
2　脂質異常症（高コレステロール血症等）	2	[1.5]	4	[1.9]	0	[0.0]	6	[1.3]
3　うつ病やその他のこころの病気	11	[8.1]	6	[2.8]	1	[0.9]	18	[4.0]
4　その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	0	[0.0]	3	[1.4]	0	[0.0]	3	[0.7]
5　眼の病気	1	[0.7]	2	[0.9]	12	[11.3]	15	[3.3]
8　耳の病気	2	[1.5]	1	[0.5]	0	[0.0]	3	[0.7]
9　高血圧症	1	[0.7]	9	[4.2]	4	[3.8]	14	[3.1]
10　脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	2	[1.5]	2	[0.9]	2	[1.9]	6	[1.3]
11　狭心症・心筋梗塞	1	[0.7]	2	[0.9]	1	[0.9]	4	[0.9]
12　その他の循環器系の病気	3	[2.2]	3	[1.4]	3	[2.8]	9	[2.0]
13　アレルギー性鼻炎	1	[0.7]	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.2]
14　喘息	0	[0.0]	1	[0.5]	0	[0.0]	1	[0.2]
16　その他の呼吸器系の病気	2	[1.5]	0	[0.0]	0	[0.0]	2	[0.4]
18　胃・十二指腸の病気	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.9]	1	[0.2]
19　肝臓・胆のうの病気	9	[6.6]	11	[5.2]	5	[4.7]	25	[5.5]
20　その他の消化器系の病気	0	[0.0]	1	[0.5]	2	[1.9]	3	[0.7]
21　歯の病気	11	[8.1]	19	[8.9]	5	[4.7]	35	[7.7]
22　アトピー性皮膚炎	0	[0.0]	3	[1.4]	1	[0.9]	4	[0.9]
23　その他の皮膚の病気	3	[2.2]	1	[0.5]	1	[0.9]	5	[1.1]
24　関節リウマチ	1	[0.7]	1	[0.5]	0	[0.0]	2	[0.4]
25　関節症	6	[4.4]	9	[4.2]	8	[7.5]	23	[5.1]
27　肩こり症	0	[0.0]	1	[0.5]	0	[0.0]	1	[0.2]
28　腰痛症	2	[1.5]	3	[1.4]	6	[5.7]	11	[2.4]
29　骨粗しょう症	0	[0.0]	1	[0.5]	2	[1.9]	3	[0.7]
30　腎臓の病気	4	[2.9]	9	[4.2]	2	[1.9]	15	[3.3]
31　前立腺肥大症	0	[0.0]	0	[0.0]	3	[2.8]	3	[0.7]
32　骨折	0	[0.0]	1	[0.5]	1	[0.9]	2	[0.4]
33　骨折以外のけが・やけど	1	[0.7]	2	[0.9]	0	[0.0]	3	[0.7]
36　貧血・血液の病気	3	[2.2]	3	[1.4]	0	[0.0]	6	[1.3]
37　悪性新生物（がん）	1	[0.7]	3	[1.4]	4	[3.8]	8	[1.8]
38　その他	2	[1.5]	4	[1.9]	2	[1.9]	8	[1.8]
41　不明	0	[0.0]	1	[0.5]	0	[0.0]	1	[0.2]
最も気になる傷病不明	7	[5.1]	14	[6.6]	8	[7.5]	29	[6.4]
入院も通院もしていない	53	(39.0)	80	(37.6)	23	(21.7)	156	(34.3)
不明	3	－	1	－	0	－	4	－
計	139		214		106		459	

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする％

表 4–2–19.　血友病・HIV 関連を除く入院・通院の各傷病（令和 6 年度事業対象者）

血友病・HIV 関連を除く入院・通院の各項目ありの人数　（問 9 - 1）		年齢						合計	
		～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
1	糖尿病	12	(14.5)	24	(18.0)	21	(25.3)	57	(19.1)
2	肥満症	0	(0.0)	5	(3.8)	1	(1.2)	6	(2.0)
3	脂質異常症（高コレステロール血症等）	7	(8.4)	20	(15.0)	15	(18.1)	42	(14.0)
4	甲状腺の病気	2	(2.4)	2	(1.5)	3	(3.6)	7	(2.3)
5	うつ病やその他のこころの病気	13	(15.7)	17	(12.8)	5	(6.0)	35	(11.7)
6	認知症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
7	パーキンソン病	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
8	その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	1	(1.2)	5	(3.8)	3	(3.6)	9	(3.0)
9	眼の病気	10	(12.0)	16	(12.0)	30	(36.1)	56	(18.7)
10	耳の病気	5	(6.0)	2	(1.5)	3	(3.6)	10	(3.3)
11	高血圧症	10	(12.0)	48	(36.1)	33	(39.8)	91	(30.4)
12	脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	2	(2.4)	4	(3.0)	4	(4.8)	10	(3.3)
13	狭心症・心筋梗塞	5	(6.0)	3	(2.3)	6	(7.2)	14	(4.7)
14	その他の循環器系の病気	4	(4.8)	6	(4.5)	11	(13.3)	21	(7.0)
15	急性鼻咽頭炎（かぜ）	0	(0.0)	2	(1.5)	0	(0.0)	2	(0.7)
16	アレルギー性鼻炎	4	(4.8)	6	(4.5)	6	(7.2)	16	(5.4)
17	慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
18	喘息	3	(3.6)	5	(3.8)	1	(1.2)	9	(3.0)
19	その他の呼吸器系の病気	4	(4.8)	1	(0.8)	1	(1.2)	6	(2.0)
20	胃・十二指腸の病気	5	(6.0)	2	(1.5)	5	(6.0)	12	(4.0)
21	肝臓・胆のうの病気	21	(25.3)	31	(23.3)	20	(24.1)	72	(24.1)
22	その他の消化器系の病気	4	(4.8)	3	(2.3)	6	(7.2)	13	(4.3)
23	歯の病気	25	(30.1)	42	(31.6)	28	(33.7)	95	(31.8)
24	アトピー性皮膚炎	2	(2.4)	6	(4.5)	4	(4.8)	12	(4.0)
25	その他の皮膚の病気	7	(8.4)	10	(7.5)	8	(9.6)	25	(8.4)
26	痛風	0	(0.0)	3	(2.3)	1	(1.2)	4	(1.3)
27	関節リウマチ	1	(1.2)	2	(1.5)	0	(0.0)	3	(1.0)
28	関節症	13	(15.7)	26	(19.5)	24	(28.9)	63	(21.1)
29	肩こり症	2	(2.4)	6	(4.5)	3	(3.6)	11	(3.7)
30	腰痛症	4	(4.8)	14	(10.5)	12	(14.5)	30	(10.0)
31	骨粗しょう症	2	(2.4)	8	(6.0)	9	(10.8)	19	(6.4)
32	腎臓の病気	9	(10.8)	11	(8.3)	10	(12.0)	30	(10.0)
33	前立腺肥大症	0	(0.0)	4	(3.0)	7	(8.4)	11	(3.7)
34	閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）	0	(0.0)	1	(0.8)	0	(0.0)	1	(0.3)
35	骨折	0	(0.0)	3	(2.3)	3	(3.6)	6	(2.0)
36	骨折以外のけが・やけど	2	(2.4)	2	(1.5)	0	(0.0)	4	(1.3)
37	貧血・血液の病気	5	(6.0)	9	(6.8)	5	(6.0)	19	(6.4)
38	悪性新生物（がん）	1	(1.2)	6	(4.5)	6	(7.2)	13	(4.3)
39	妊娠・産褥（切迫流産、前褥胎盤等）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
40	不妊症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
41	その他	6	(7.2)	6	(4.5)	7	(8.4)	19	(6.4)
42	不明	0	(0.0)	1	(0.8)	0	(0.0)	1	(0.3)
対象者数		83		133		83		299	

(　): 各列の対象者数を分母とする %
問 9 で「入院または通院している」者が対象

表 4-2-20. 現在の生活の状況（令和 6 年度事業対象者）

現在の生活の状況（問１０）	年齢 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上		合計	
A. 障害等を有しない・または、何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	125	(91.2)	191	(90.1)	90	(85.7)	406	(89.4)
1. 交通機関等を利用して外出	117	[85.4]	180	[84.9]	87	[82.9]	384	[84.6]
2. 隣近所へなら外出	8	[5.8]	11	[5.2]	3	[2.9]	22	[4.8]
B. 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない	9	(6.6)	15	(7.1)	10	(9.5)	34	(7.5)
3. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活	6	[4.4]	7	[3.3]	6	[5.7]	19	[4.2]
4. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている	3	[2.2]	8	[3.8]	4	[3.8]	15	[3.3]
C. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ	3	(2.2)	1	(0.5)	3	(2.9)	7	(1.5)
5. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う	3	[2.2]	0	[0.0]	1	[1.0]	4	[0.9]
6. 介助により車椅子に移乗する	0	[0.0]	1	[0.5]	2	[1.9]	3	[0.7]
D. １日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する	0	(0.0)	5	(2.4)	2	(1.9)	7	(1.5)
7. 自力で寝返りを打つ	0	[0.0]	2	[0.9]	1	[1.0]	3	[0.7]
8. 自力では寝返りも打てない	0	[0.0]	3	[1.4]	1	[1.0]	4	[0.9]
不明	2	–	2	–	1	–	5	–
計	139		214		106		459	

（ ）、[ ]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
回答は、最初にA～Bの４つから１つ選択して、次に対応する２つ（Aなら１か２）のどちらかを選択する方式

表 4-2-21. 介助の有無と介助者の状況（令和 6 年度事業対象者）

介助の有無と最も介助が多い介助者（問１０- １）	年齢 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上		合計	
介助を受けている	49	(35.8)	59	(28.1)	48	(47.5)	156	(34.8)
介助することが最も多い方								
配偶者	20	(14.6)	32	(15.2)	27	(26.7)	79	(17.6)
子	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(1.0)	1	(0.2)
子の配偶者	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
父母	27	(19.7)	17	(8.1)	1	(1.0)	45	(10.0)
その他の親族	0	(0.0)	3	(1.4)	8	(7.9)	11	(2.5)
事業者（ホームヘルパー等）	1	(0.7)	7	(3.3)	10	(9.9)	18	(4.0)
その他（ボランティア、近所の人など）	1	(0.7)	0	(0.0)	1	(1.0)	2	(0.4)
介助を受けていない	88	(64.2)	151	(71.9)	53	(52.5)	292	(65.2)
不明	2	–	4	–	5	–	11	–
計	139		214		106		459	

（ ）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–2–22. 飲酒習慣（令和 6 年度事業対象者）

飲酒習慣（問 1 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
飲酒習慣あり	63	(45.7)	93	(44.3)	35	(33.3)	191	(42.2)
毎日	17	[12.3]	23	[11.0]	13	[12.4]	53	[11.7]
週 5 ～ 6 日	8	[5.8]	15	[7.1]	5	[4.8]	28	[6.2]
週 3 ～ 4 日	6	[4.3]	19	[9.0]	5	[4.8]	30	[6.6]
週 1 ～ 2 日	21	[15.2]	22	[10.5]	6	[5.7]	49	[10.8]
月 1 ～ 3 日	11	[8.0]	14	[6.7]	6	[5.7]	31	[6.8]
ほとんど飲まない	21	(15.2)	42	(20.0)	26	(24.8)	89	(19.6)
やめた	7	(5.1)	13	(6.2)	5	(4.8)	25	(5.5)
飲まない（飲めない）	47	(34.1)	62	(29.5)	39	(37.1)	148	(32.7)
不明	1	–	4	–	1	–	6	–
計	139		214		106		459	

1 日あたり飲酒量（清酒換算）（問 1 1 － 1）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
1 合（180ml）未満	19	(30.2)	25	(26.9)	12	(34.3)	56	(29.3)
1 合以上 2 合（360ml）未満	18	(28.6)	27	(29.0)	13	(37.1)	58	(30.4)
2 合以上 3 合（540ml）未満	13	(20.6)	24	(25.8)	5	(14.3)	42	(22.0)
3 合以上 4 合（720ml）未満	8	(12.7)	10	(10.8)	3	(8.6)	21	(11.0)
4 合以上 5 合（900ml）未満	4	(6.3)	3	(3.2)	0	(0.0)	7	(3.7)
5 合（900ml）以上	1	(1.6)	4	(4.3)	2	(5.7)	7	(3.7)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	63		93		35		191	

（ ）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 1 1 － 1 は問 1 1 で「飲酒習慣あり（月 1 ～ 3 日以上）」の者が対象

表 4–2–23. 喫煙習慣（令和 6 年度事業対象者）

喫煙習慣（問 1 2）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
喫煙習慣あり	34	(24.6)	54	(25.8)	20	(19.0)	108	(23.9)
毎日吸っている	30	[21.7]	50	[23.9]	18	[17.1]	98	[21.7]
時々吸う日がある	4	[2.9]	4	[1.9]	2	[1.9]	10	[2.2]
不明	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]
以前は吸っていたが 1 か月以上吸っていない	20	(14.5)	33	(15.8)	9	(8.6)	62	(13.7)
吸わない	84	(60.9)	122	(58.4)	76	(72.4)	282	(62.4)
不明	1	–	5	–	1	–	7	–
計	139		214		106		459	

1 日平均喫煙本数（問 1 2 補問）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
10 本以下	15	(44.1)	13	(24.5)	6	(30.0)	34	(31.8)
11 ～ 20 本	15	(44.1)	36	(67.9)	12	(60.0)	63	(58.9)
21 ～ 30 本	3	(8.8)	2	(3.8)	1	(5.0)	6	(5.6)
31 本以上	1	(2.9)	2	(3.8)	1	(5.0)	4	(3.7)
不明	0	–	1	–	0	–	1	–
計	34		54		20		108	

（ ）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 1 2 補問は問 1 2 で「喫煙習慣あり（毎日吸っている、時々吸う日がある）」の者が対象

表 4-2-24. 日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因（令和６年度事業対象者）

悩みやストレスの有無（問１３、１３-１）	年齢			合計	
	～49歳	50～59歳	60歳以上		
ある	110 (79.7)	162 (77.1)	77 (74.0)	349	(77.2)
最も気になる悩みやストレスの原因					
1 家族との人間関係	8 [5.8]	7 [3.3]	0 [0.0]	15	[3.3]
2 家族以外との人間関係	1 [0.7]	3 [1.4]	2 [1.9]	6	[1.3]
3 恋愛・性に関すること	3 [2.2]	1 [0.5]	0 [0.0]	4	[0.9]
4 結婚	1 [0.7]	1 [0.5]	0 [0.0]	2	[0.4]
6 いじめ、セクシュアル・ハラスメント	0 [0.0]	2 [1.0]	0 [0.0]	2	[0.4]
7 生きがいに関すること	4 [2.9]	11 [5.2]	2 [1.9]	17	[3.8]
8 自由にできる時間がないこと	1 [0.7]	0 [0.0]	0 [0.0]	1	[0.2]
9 収入・家計・借金等	17 [12.3]	25 [11.9]	12 [11.5]	54	[11.9]
10 自分の病気や介護	25 [18.1]	50 [23.8]	35 [33.7]	110	[24.3]
11 家族の病気や介護	9 [6.5]	18 [8.6]	10 [9.6]	37	[8.2]
12 妊娠・出産	1 [0.7]	0 [0.0]	0 [0.0]	1	[0.2]
13 育児	2 [1.4]	0 [0.0]	0 [0.0]	2	[0.4]
14 家事	1 [0.7]	0 [0.0]	0 [0.0]	1	[0.2]
15 自分の学業・受験・進学	2 [1.4]	3 [1.4]	0 [0.0]	5	[1.1]
16 子どもの教育	29 [21.0]	23 [11.0]	8 [7.7]	60	[13.3]
17 自分の仕事	1 [0.7]	6 [2.9]	2 [1.9]	9	[2.0]
18 家族の仕事	1 [0.7]	5 [2.4]	1 [1.0]	7	[1.5]
19 住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）	4 [2.9]	7 [3.3]	5 [4.8]	16	[3.5]
20 その他	2 [1.2]	2 [1.0]	2 [2.4]	6	[1.3]
21 わからない	2 [1.2]	0 [0.0]	0 [0.0]	2	[0.4]
最も気になる悩みやストレスの原因　不明	5 [3.0]	4 [2.0]	3 [3.5]	12	[2.6]
ない	28 (20.3)	48 (22.9)	27 (26.0)	103	(22.8)
不明	1 －	4 －	2 －	7	－
計	139	214	106	459	

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-25.　悩みやストレスの原因の各項目（令和６年度事業対象者）

悩みやストレスの原因の各項目 ありの人数　（問１３- １）	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
1　家族との人間関係	22	(20.0)	48	(29.6)	13	(16.9)	83	(23.8)
2　家族以外との人間関係	22	(20.0)	36	(22.2)	13	(16.9)	71	(20.3)
3　恋愛・性に関すること	12	(10.9)	18	(11.1)	2	(2.6)	32	(9.2)
4　結婚	8	(7.3)	13	(8.0)	2	(2.6)	23	(6.6)
5　離婚	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
6　いじめ、セクシュアル・ハラスメント	0	(0.0)	4	(2.5)	1	(1.3)	5	(1.4)
7　生きがいに関すること	22	(20.0)	43	(26.5)	19	(24.7)	84	(24.1)
8　自由にできる時間がないこと	11	(10.0)	11	(6.8)	6	(7.8)	28	(8.0)
9　収入・家計・借金等	40	(36.4)	77	(47.5)	32	(41.6)	149	(42.7)
10　自分の病気や介護	58	(52.7)	112	(69.1)	61	(79.2)	231	(66.2)
11　家族の病気や介護	26	(23.6)	63	(38.9)	28	(36.4)	117	(33.5)
12　妊娠・出産	1	(0.9)	0	(0.0)	1	(1.3)	2	(0.6)
13　育児	3	(2.7)	4	(2.5)	1	(1.3)	8	(2.3)
14　家事	4	(3.6)	16	(9.9)	7	(9.1)	27	(7.7)
15　自分の学業・受験・進学	1	(0.9)	4	(2.5)	1	(1.3)	6	(1.7)
16　子どもの教育	8	(7.3)	14	(8.6)	1	(1.3)	23	(6.6)
17　自分の仕事	58	(52.7)	87	(53.7)	24	(31.2)	169	(48.4)
18　家族の仕事	4	(3.6)	12	(7.4)	4	(5.2)	20	(5.7)
19　住まいや生活環境 （公害、安全及び交通事情を含む）	10	(9.1)	20	(12.3)	14	(18.2)	44	(12.6)
20　その他	3	(2.7)	12	(7.4)	5	(6.5)	20	(5.7)
21　わからない	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(1.3)	1	(0.3)
対象者数	110		162		77		349	

（　）: 各列の対象者数を分母とする %
問１３で「悩みやストレスがある」者が対象

表 4-2-26.　最も気になる悩みやストレスの相談 (令和 6 年度事業対象者)

最も気になる悩みやストレスの相談（問１３- ２）	年齢			合計
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
1 家族に相談している	38 (34.5)	45 (27.8)	23 (29.9)	106 (30.4)
2 友人・知人に相談している	16 (14.5)	22 (13.6)	10 (13.0)	48 (13.8)
3 職場の上司、学校の先生に相談している	7 (6.4)	4 (2.5)	3 (3.9)	14 (4.0)
4 公的な機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	2 (1.8)	1 (0.6)	2 (2.6)	5 (1.4)
5 患者団体の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	9 (8.2)	11 (6.8)	5 (6.5)	25 (7.2)
6 患者団体以外の民間の相談機関（悩み相談所等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)
7 医療機関の医師に相談している	13 (11.8)	33 (20.4)	18 (23.4)	64 (18.3)
8 医療機関の看護師に相談している	12 (10.9)	18 (11.1)	12 (15.6)	42 (12.0)
9 医療機関の医療ソーシャルワーカーに相談している	12 (10.9)	17 (10.5)	8 (10.4)	37 (10.6)
10 医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に相談している	11 (10.0)	16 (9.9)	10 (13.0)	37 (10.6)
11 テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
12 １～ 11 以外で相談している（職場の相談窓口等）	1 (0.9)	2 (1.2)	1 (1.3)	4 (1.1)
13 相談したいが誰にも相談できないでいる	11 (10.0)	23 (14.2)	7 (9.1)	41 (11.7)
14 相談したいがどこで相談したら良いかわからない	1 (0.9)	10 (6.2)	5 (6.5)	16 (4.6)
15 相談する必要はないので誰にも相談していない	21 (19.1)	32 (19.8)	11 (14.3)	64 (18.3)
不明　(未回答)	12 (10.9)	15 (9.3)	7 (9.1)	34 (9.7)
対象者数	110	162	77	349

(　): 各列の対象者数を分母とする %
問１３で「悩みやストレスがある」者が対象。２つまで選択の複数回答

表 4-2-27. 悩みやストレスの相談の各項目（令和 6 年度事業対象者）

悩みやストレスの相談の各項目 ありの人数　（問１３- ２）	年齢			合計
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
1　家族に相談している	47　(42.7)	65　(40.1)	27　(35.1)	139　(39.8)
2　友人・知人に相談している	20　(18.2)	34　(21.0)	13　(16.9)	67　(19.2)
3　職場の上司、学校の先生に相談している	8　(7.3)	6　(3.7)	4　(5.2)	18　(5.2)
4　公的な機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	2　(1.8)	2　(1.2)	4　(5.2)	8　(2.3)
5　患者団体の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	12　(10.9)	19　(11.7)	12　(15.6)	43　(12.3)
6　患者団体以外の民間の相談機関（悩み相談所等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0　(0.0)	1　(0.6)	1　(1.3)	2　(0.6)
7　医療機関の医師に相談している	28　(25.5)	45　(27.8)	25　(32.5)	98　(28.1)
8　医療機関の看護師に相談している	18　(16.4)	33　(20.4)	22　(28.6)	73　(20.9)
9　医療機関の医療ソーシャルワーカーに相談している	18　(16.4)	34　(21.0)	15　(19.5)	67　(19.2)
10　医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に相談している	20　(18.2)	28　(17.3)	15　(19.5)	63　(18.1)
11　テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している	0　(0.0)	0　(0.0)	1　(1.3)	1　(0.3)
12　１～ 11 以外で相談している（職場の相談窓口等）	2　(1.8)	7　(4.3)	1　(1.3)	10　(2.9)
13　相談したいが誰にも相談できないでいる	13　(11.8)	27　(16.7)	8　(10.4)	48　(13.8)
14　相談したいがどこで相談したら良いかわからない	2　(1.8)	14　(8.6)	5　(6.5)	21　(6.0)
15　相談する必要はないので誰にも相談していない	30　(27.3)	39　(24.1)	16　(20.8)	85　(24.4)
対象者数	110	162	77	349

（　）: 各列の対象者数を分母とする %
問１３で「悩みやストレスがある」者が対象

表 4-2-28. 障害者手帳の取得状況（令和 6 年度事業対象者）

障害者手帳の取得状況 （問１４）	年齢			合計
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
取得している	93　(67.4)	160　(75.1)	88　(83.8)	341　(74.8)
身体障害者手帳	91　[65.9]	160　[75.1]	88　[83.8]	339　[74.3]
療育手帳（愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳）	4　[2.9]	0　[0.0]	1　[1.0]	5　[1.1]
精神障害者保健福祉手帳	2　[1.4]	1　[0.5]	1　[1.0]	4　[0.9]
取得していない	45　(32.6)	53　(24.9)	17　(16.2)	115　(25.2)
不明	1　－	1　－	1　－	3　－
計	139	214	106	459

（　）、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
障害者手帳の種類は複数回答

表 4-2-29.　身体障害者手帳の等級（令和 6 年度事業対象者）

身体障害者手帳の等級（問１４補問）	年齢			合計
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
１級	21 (23.1)	33 (20.6)	26 (29.9)	80 (23.7)
２級	29 (31.9)	51 (31.9)	30 (34.5)	110 (32.5)
３級	21 (23.1)	26 (16.3)	12 (13.8)	59 (17.5)
４級	15 (16.5)	35 (21.9)	14 (16.1)	64 (18.9)
５級	4 (4.4)	12 (7.5)	1 (1.1)	17 (5.0)
６級	1 (1.1)	3 (1.9)	4 (4.6)	8 (2.4)
不明	0 －	0 －	1 －	1 －
計	91	160	88	339

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問１４で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象

表 4-2-30.　身体障害者手帳の種別（令和 6 年度事業対象者）

身体障害者手帳の種別（問１４補問）	年齢			合計
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
肢体不自由	40 (44.9)	106 (69.7)	67 (80.7)	213 (65.7)
免疫機能障害	63 (70.8)	77 (50.7)	27 (32.5)	167 (51.5)
その他	3 (3.4)	3 (2.0)	6 (7.2)	12 (3.7)
不明	2 －	8 －	5 －	15 －
対象者数	91	160	88	339

（　）: 各列の対象者数より不明を除いた数を分母とする %
問１４で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象、複数回答

表 4-2-31.　障害者手帳を取得していない理由（令和 6 年度事業対象者）

障害者手帳を取得していない理由（問１４- １）	年齢			合計
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない	10 (22.2)	10 (19.2)	3 (18.8)	23 (20.4)
手帳の制度や取得の手続きがわからない	5 (11.1)	8 (15.4)	3 (18.8)	16 (14.2)
とくに手帳がなくても困らない	22 (48.9)	22 (42.3)	10 (62.5)	54 (47.8)
手帳を持ちたくない	10 (22.2)	12 (23.1)	2 (12.5)	24 (21.2)
その他	3 (6.7)	10 (19.2)	2 (12.5)	15 (13.3)
不明	0 －	1 －	1 －	2 －
対象者数	45	53	17	115

（　）: 各列の対象者数より不明を除いた数を分母とする %
問１４で「身体障害者手帳を取得していない」と回答した者が対象、複数回答

表 4-2-32.　障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況（令和 6 年度事業対象者）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況　（問１５）	年齢			合計
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
認定を受けている	4 (2.9)	10 (4.7)	8 (7.6)	22 (4.9)
認定調査は受けたが、非該当だった	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認定は受けていない	79 (57.7)	136 (64.5)	77 (73.3)	292 (64.5)
わからない	54 (39.4)	65 (30.8)	20 (19.0)	139 (30.7)
不明　（未回答）	2 －	3 －	1 －	6 －
計	139	214	106	459

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-33. 障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分（令和６年度事業対象者）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分　（問１５補問）	年齢						合計	
	～49歳		50～59歳		60歳以上			
区分１	0	(0.0)	2	(25.0)	2	(33.3)	4	(22.2)
区分２	2	(50.0)	1	(12.5)	1	(16.7)	4	(22.2)
区分３	0	(0.0)	3	(37.5)	2	(33.3)	5	(27.8)
区分４	1	(25.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(5.6)
区分５	1	(25.0)	0	(0.0)	1	(16.7)	2	(11.1)
区分６	0	(0.0)	2	(25.0)	0	(0.0)	2	(11.1)
不明	0	－	2	－	2	－	4	－
計	4		10		8		22	

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問１５で障害者支援区分の認定を受けていると回答した者が対象

表 4-2-34. 障害福祉サービスの利用状況（令和６年度事業対象者）

障害福祉サービスの利用（問１６、１６-１）	年齢						合計	
	～49歳		50～59歳		60歳以上			
利用している	11	(8.0)	14	(6.6)	8	(7.5)	33	(7.2)
利用しているサービスの種類：								
訪問系サービス（居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援）	3	[2.2]	9	[4.2]	7	[6.6]	19	[4.2]
就労支援系サービス	7	[5.1]	4	[1.9]	1	[0.9]	12	[2.6]
訓練系サービス	0	[0.0]	2	[0.9]	0	[0.0]	2	[0.4]
その他日中活動サービス	1	[0.7]	2	[0.9]	0	[0.0]	3	[0.7]
障害者のグループホーム・ケアホーム	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]
入所施設	0	[0.0]	2	[0.9]	0	[0.0]	2	[0.4]
指定相談支援	1	[0.7]	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.2]
その他	1	[0.7]	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.2]
わからない	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]
利用していない	127	(92.0)	198	(93.4)	98	(92.5)	423	(92.8)
不明　（未回答）	1	－	2	－	0	－	3	－
計	139		214		106		459	

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
利用しているサービスの種類は複数回答

表 4-2-35. 介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況（令和６年度事業対象者）

介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況（問１７）	年齢						合計	
	～49歳		50～59歳		60歳以上			
認定を受けている	1	(0.7)	10	(4.7)	17	(16.3)	28	(6.2)
認定調査は受けたが、非該当だった	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
認定は受けていない	111	(80.4)	180	(84.5)	83	(79.8)	374	(82.2)
わからない	26	(18.8)	23	(10.8)	4	(3.8)	53	(11.6)
不明　（未回答）	1	－	1	－	2	－	4	－
計	139		214		106		459	

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-36. 介護保険法に基づく要介護 (支援) の認定区分 (令和 6 年度事業対象者)

介護保険法に基づく要介護（支援）の認定を受けた区分　(問１７補問)	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
要支援 1	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(18.8)	3	(11.1)
要支援 2	0	(0.0)	0	(0.0)	5	(31.3)	5	(18.5)
要介護 1	1	(100.0)	1	(10.0)	4	(25.0)	6	(22.2)
要介護 2	0	(0.0)	3	(30.0)	1	(6.3)	4	(14.8)
要介護 3	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
要介護 4	0	(0.0)	1	(10.0)	2	(12.5)	3	(11.1)
要介護 5	0	(0.0)	3	(30.0)	0	(0.0)	3	(11.1)
わからない	0	(0.0)	2	(20.0)	1	(6.3)	3	(11.1)
不明　(未回答)	0	–	0	–	1	–	1	–
計	1		10		17		28	

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問１７で要介護（支援）認定を受けていると回答した者が対象

表 4-2-37. 介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス (令和 6 年度事業対象者)

介護サービスの利用の有無と利用しているサービス　(問１８、１８- １)	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
利用している	3	(2.2)	11	(5.2)	17	(16.0)	31	(6.8)
利用している介護サービス：								
訪問系サービス *1	3	[2.2]	10	[4.7]	17	[16.0]	30	[6.6]
通所系サービス *2	1	[0.7]	2	[0.9]	0	[0.0]	3	[0.7]
短期入所サービス（ショートステイ）	0	[0.0]	1	[0.5]	0	[0.0]	1	[0.2]
認知症グループホーム	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]
有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.9]	1	[0.2]
施設入所（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設）	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]
その他	0	[0.0]	0	[0.0]	1	[0.9]	1	[0.2]
わからない	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]	0	[0.0]
利用していない	134	(97.8)	200	(94.8)	89	(84.0)	423	(93.2)
不明　(未回答)	2	–	3	–	0	–	5	–
計	139		214		106		459	

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
*1: 訪問看護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む）
*2: 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による通所系サービスを含む）

表 4-2-38. 生活意識 (令和 6 年度事業対象者)

現在の暮らしの状況 (問１９)	年齢						合計	
	～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
苦しい	63	(45.7)	107	(51.2)	50	(47.2)	220	(48.6)
大変苦しい	9	[6.5]	33	[15.8]	16	[15.1]	58	[12.8]
やや苦しい	54	[39.1]	74	[35.4]	34	[32.1]	162	[35.8]
普通	60	(43.5)	92	(44.0)	42	(39.6)	194	(42.8)
ゆとりがある	15	(10.9)	10	(4.8)	14	(13.2)	39	(8.6)
ややゆとりがある	13	[9.4]	9	[4.3]	10	[9.4]	32	[7.1]
大変ゆとりがある	2	[1.4]	1	[0.5]	4	[3.8]	7	[1.5]
不明	1	–	5	–	0	–	6	–
計	139		214		106		459	

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-39. 収入金額（令和６年度事業対象者）

昨年のおおよその年間収入総額（問２０）	年齢			合計				
	～49歳		50～59歳		60歳以上			
２００万円未満	38	(29.0)	68	(34.3)	42	(44.7)	148	(35.0)
２００～４００万円未満	33	(25.2)	65	(32.8)	33	(35.1)	131	(31.0)
４００～６００万円未満	27	(20.6)	31	(15.7)	7	(7.4)	65	(15.4)
６００～８００万円未満	16	(12.2)	16	(8.1)	5	(5.3)	37	(8.7)
８００～１０００万円未満	6	(4.6)	7	(3.5)	1	(1.1)	14	(3.3)
１０００万円以上	11	(8.4)	11	(5.6)	6	(6.4)	28	(6.6)
わからない	6	－	8	－	4	－	18	－
不明　（未回答）	2	－	8	－	8	－	18	－
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする %

表 4-2-40. 公的年金の受給状況（令和６年度事業対象者）

公的年金の受給状況（問２０- １）	年齢			合計				
	～49歳		50～59歳		60歳以上			
障害基礎年金１級 または障害厚生年金１級を受給	24	(20.2)	24	(12.3)	26	(26.5)	74	(18.0)
障害基礎年金２級 または障害厚生年金２級を受給	42	(35.3)	75	(38.5)	25	(25.5)	142	(34.5)
障害厚生年金３級を受給	1	(0.8)	6	(3.1)	1	(1.0)	8	(1.9)
その他の公的年金 （国民年金、厚生年金）を受給	1	(0.8)	5	(2.6)	19	(19.4)	25	(6.1)
公的年金は受給していない	65	(54.6)	82	(42.1)	19	(19.4)	166	(40.3)
わからない	18	－	12	－	6	－	36	－
不明　（未回答）	2	－	7	－	2	－	11	－
計	139		214		106		459	

（　）: 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする %
１級受給者の中で３名、２級受給者の中で２名がその他の公的年金も受給と回答（その他の公的年金には含まず）

表 4-2-41. 自由記載欄の記入の有無（令和６年度事業対象者）

自由記載欄の記入の有無（問２１）	年齢			合計				
	～49歳		50～59歳		60歳以上			
記載あり	62	(44.6)	126	(58.9)	56	(52.8)	244	(53.2)
健康、医療、福祉に関すること	48	[34.5]	102	[47.7]	47	[44.3]	197	[42.9]
日常生活、仕事、収入に関すること	48	[34.5]	101	[47.2]	40	[37.7]	189	[41.2]
その他のこと	24	[17.3]	69	[32.2]	33	[31.1]	126	[27.5]
記載なし	77	(55.4)	88	(41.1)	50	(47.2)	215	(46.8)
計	139		214		106		459	

（　）、[　]: 各列の計を分母とする %

表 4–2–42. 身長 、体重と BMI (令和 6 年度事業対象者)

身長 (cm)	年齢			合計	
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上		
150 未満	1 (0.7)	1 (0.5)	1 (0.9)	3	(0.7)
150 ～ 160 未満	7 (5.0)	11 (5.1)	19 (17.9)	37	(8.1)
160 ～ 170 未満	57 (41.0)	108 (50.5)	53 (50.0)	218	(47.5)
170 ～ 180 未満	62 (44.6)	81 (37.9)	29 (27.4)	172	(37.5)
180 以上	10 (7.2)	10 (4.7)	1 (0.9)	21	(4.6)
不明	2 (1.4)	3 (1.4)	3 (2.8)	8	(1.7)
計	139	214	106	459	

体重 (kg)	年齢			合計	
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上		
40 未満	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.9)	2	(0.4)
40 ～ 50 未満	10 (7.2)	6 (2.8)	20 (18.9)	36	(7.8)
50 ～ 60 未満	27 (19.4)	62 (29.0)	41 (38.7)	130	(28.3)
60 ～ 70 未満	51 (36.7)	93 (43.5)	27 (25.5)	171	(37.3)
70 ～ 80 未満	31 (22.3)	35 (16.4)	12 (11.3)	78	(17.0)
80 以上	17 (12.2)	14 (6.5)	2 (1.9)	33	(7.2)
不明	2 (1.4)	4 (1.9)	3 (2.8)	9	(2.0)
計	139	214	106	459	

BMI (kg/m^2)	年齢			合計	
	～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上		
16.0 未満	3 (2.2)	1 (0.5)	4 (3.8)	8	(1.7)
16.0 ～ 18.5 未満	10 (7.2)	16 (7.5)	16 (15.1)	42	(9.2)
18.5 ～ 25.0 未満	89 (64.0)	150 (70.1)	74 (69.8)	313	(68.2)
25.0 ～ 30.0 未満	25 (18.0)	36 (16.8)	8 (7.5)	69	(15.0)
30.0 ～ 35.0 未満	9 (6.5)	5 (2.3)	1 (0.9)	15	(3.3)
35.0 以上	0 (0.0)	2 (0.9)	0 (0.0)	2	(0.4)
不明	3 (2.2)	4 (1.9)	3 (2.8)	10	(2.2)
計	139	214	106	459	

( ): 各列の計を分母とする %

表 4–2–43. CD4 値別、就業状況 (令和 6 年度事業対象者)

過去 1 か月間の仕事の状況 (問 3)	CD4 値					合計	
	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明		
仕事あり	3 (15.0)	28 (43.8)	89 (71.2)	161 (67.9)	3 (60.0)	284	(63.0)
主に仕事をしている	2 [10.0]	25 [39.1]	82 [65.6]	138 [58.2]	3 [60.0]	250	[55.4]
主に家事で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	3 [2.4]	10 [4.2]	0 [0.0]	13	[2.9]
主に通学で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [0.4]	0 [0.0]	1	[0.2]
仕事あり (上記以外)	1 [5.0]	2 [3.1]	4 [3.2]	11 [4.6]	0 [0.0]	18	[4.0]
仕事なし	17 (85.0)	36 (56.3)	36 (28.8)	76 (32.1)	2 (40.0)	167	(37.0)
家事 (専業)	5 [25.0]	8 [12.5]	10 [8.0]	16 [6.8]	1 [20.0]	40	[8.9]
就職希望あり	4 [20.0]	11 [17.2]	8 [6.4]	14 [5.9]	0 [0.0]	37	[8.2]
就職希望なし	8 [40.0]	17 [26.6]	18 [14.4]	46 [19.4]	1 [20.0]	90	[20.0]
不明	0 –	2 –	3 –	3 –	0 –	8	–
計	20	66	128	240	5	459	

( )、[ ]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
「仕事あり」と回答した中で不明が 2 人

表 4-2-44. CD4 値別、健康意識（令和 6 年度事業対象者）

現在の健康状態（問 7）	CD4 値										合計	
	～ 200 未満		200 ～ 350 未満		350 ～ 500 未満		500 以上		不明			
よい	0	(0.0)	5	(7.6)	6	(4.7)	17	(7.1)	0	(0.0)	28	(6.1)
まあよい	0	(0.0)	6	(9.1)	27	(21.3)	48	(20.1)	1	(25.0)	82	(18.0)
ふつう	5	(25.0)	24	(36.4)	54	(42.5)	92	(38.5)	1	(25.0)	176	(38.6)
あまりよくない	11	(55.0)	19	(28.8)	35	(27.6)	73	(30.5)	2	(50.0)	140	(30.7)
よくない	4	(20.0)	12	(18.2)	5	(3.9)	9	(3.8)	0	(0.0)	30	(6.6)
不明	0	–	0	–	1	–	1	–	1	–	3	–
計	20		66		128		240		5		459	

（ ）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-45. CD4 値別、こころの状態（令和 6 年度事業対象者）

こころの状態（K6 の合計点数）（問 8）	CD4 値										合計	
	～ 200 未満		200 ～ 350 未満		350 ～ 500 未満		500 以上		不明			
0 ～ 4 点	6	(30.0)	24	(38.7)	51	(41.1)	105	(44.1)	2	(50.0)	188	(42.0)
5 ～ 9 点	7	(35.0)	18	(29.0)	39	(31.5)	57	(23.9)	1	(25.0)	122	(27.2)
10 ～ 14 点	3	(15.0)	8	(12.9)	24	(19.4)	54	(22.7)	0	(0.0)	89	(19.9)
15 点～	4	(20.0)	12	(19.4)	10	(8.1)	22	(9.2)	1	(25.0)	49	(10.9)
不明	0	–	4	–	4	–	2	–	1	–	11	–
計	20		66		128		240		5		459	

（ ）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-46. 世帯人員数別、住居の種類（令和 6 年度事業対象者）

現在の住まい・住居の種類（問 1）	世帯人員数（問 2）										合計	
	1 人		2 人		3 人		4 人以上		不明			
持ち家	57	(55.9)	140	(80.5)	98	(89.9)	59	(90.8)	0	–	354	(78.7)
賃貸	42	(41.2)	30	(17.2)	9	(8.3)	6	(9.2)	0	–	87	(19.3)
社宅等	1	(1.0)	3	(1.7)	1	(0.9)	0	(0.0)	0	–	5	(1.1)
病院・診療所に入院中	0	(0.0)	1	(0.6)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	–	1	(0.2)
社会福祉施設等に入所中	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	–	0	(0.0)
その他	2	(2.0)	0	(0.0)	1	(0.9)	0	(0.0)	0	–	3	(0.7)
不明	0	–	0	–	1	–	0	–	8	–	9	–
計	102		174		110		65		8		459	

（ ）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-2-47. 就業状況別、収入金額（令和 6 年度事業対象者）

昨年のおおよその年間収入総額（問 2 0）	過去 1 か月間の仕事の状況（問 3）												合計	
	仕事あり		仕事なし		仕事なしの内訳						不明			
					家事（専業）		就職希望あり		就職希望なし					
200 万円未満	37	(13.8)	109	(74.1)	29	(82.9)	26	(78.8)	54	(68.4)	2	–	148	(35.0)
200 ～ 400 万円未満	97	(36.1)	32	(21.8)	4	(11.4)	7	(21.2)	21	(26.6)	2	–	131	(31.0)
400 ～ 600 万円未満	61	(22.7)	1	(0.7)	1	(2.9)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	–	65	(15.4)
600 ～ 800 万円未満	35	(13.0)	2	(1.4)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(2.5)	0	–	37	(8.7)
800 ～ 1000 万円未満	14	(5.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	–	14	(3.3)
1000 万円以上	25	(9.3)	3	(2.0)	1	(2.9)	0	(0.0)	2	(2.5)	0	–	28	(6.6)
わからない	4	–	14	–	4	–	2	–	8	–	0	–	18	–
不明（未回答）	11	–	6	–	1	–	2	–	3	–	1	–	18	–
計	284		167		40		37		90		8		459	

（ ）: 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする %

3. 健康状態の推移

本節では、以下の表を示した。

表 4-3-1.　CD4 値の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-2.　HIV-RNA 量の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-3.　抗 HIV 薬の併用区分の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-4.　抗 HIV 薬の副作用の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-5.　CD4 値の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-6.　HIV-RNA 量の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-7.　抗 HIV 薬の併用区分の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-8.　抗 HIV 薬の副作用の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-9.　肝炎の状況の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-10.　観察当初の CD4 値別、CD4 値の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-11.　観察当初の HIV-RNA 量別、HIV-RNA 量の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-12.　観察当初の肝炎の状況別、肝炎の状況の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-13.　観察当初の HBs 抗原の保有状況別、肝炎の状況の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-14.　観察当初の HCV 抗体の保有状況別、肝炎の状況の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-15.　観察当初の CD4 値別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-16.　観察当初の HIV-RNA 量別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-17.　観察当初の CD4 値別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）
表 4-3-18.　観察当初の HIV-RNA 量別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

表 4–3–1. CD4 値の推移 (平成 9 年度第 1 期事業対象者)

	CD4 値						計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明		エイズ発症・死亡	
								含む	含まず
平成 9 年度　第 1 期	4 (0.8)	133 (25.1)	144 (27.2)	134 (25.3)	114 (21.6)	76	605	328	330
平成 10 年度　第 1 期	21 (3.9)	99 (18.3)	156 (28.8)	140 (25.9)	125 (23.1)	64	605	344	354
平成 11 年度　第 1 期	33 (6.0)	73 (13.2)	152 (27.5)	156 (28.2)	139 (25.1)	52	605	370	383
平成 12 年度　第 1 期	45 (8.1)	67 (12.1)	147 (26.4)	150 (27.0)	147 (26.4)	49	605	368	394
平成 13 年度　第 1 期	59 (10.9)	60 (11.1)	130 (24.0)	148 (27.3)	145 (26.8)	63	605	369	395
平成 14 年度　第 1 期	66 (12.0)	55 (10.0)	143 (26.0)	130 (23.6)	157 (28.5)	54	605	360	396
平成 15 年度　第 1 期	81 (15.1)	58 (10.8)	125 (23.2)	137 (25.5)	137 (25.5)	67	605	356	404
平成 16 年度　第 1 期	93 (16.5)	63 (11.2)	120 (21.3)	137 (24.3)	150 (26.6)	42	605	356	403
平成 17 年度　第 1 期	111 (20.1)	46 (8.3)	123 (22.3)	121 (21.9)	151 (27.4)	53	605	345	406
平成 18 年度　第 1 期	124 (21.9)	66 (11.7)	117 (20.7)	108 (19.1)	150 (26.5)	40	605	318	388
平成 19 年度　第 1 期	136 (24.0)	56 (9.9)	135 (23.8)	107 (18.9)	133 (23.5)	38	605	305	375
平成 20 年度　第 1 期	155 (27.3)	53 (9.3)	120 (21.2)	121 (21.3)	118 (20.8)	38	605	310	388
平成 21 年度　第 1 期	165 (28.9)	37 (6.5)	105 (18.4)	100 (17.5)	164 (28.7)	34	605	324	431
平成 22 年度　第 1 期	174 (30.3)	39 (6.8)	105 (18.3)	115 (20.0)	141 (24.6)	31	605	314	423
平成 23 年度　第 1 期	186 (32.5)	32 (5.6)	93 (16.2)	120 (20.9)	142 (24.8)	32	605	319	437
平成 24 年度　第 1 期	192 (33.4)	28 (4.9)	86 (15.0)	113 (19.7)	155 (27.0)	31	605	319	449
平成 25 年度　第 1 期	197 (34.1)	26 (4.5)	91 (15.8)	95 (16.5)	168 (29.1)	28	605	317	464
平成 26 年度　第 1 期	203 (35.5)	27 (4.7)	71 (12.4)	106 (18.5)	165 (28.8)	33	605	322	468
平成 27 年度　第 1 期	209 (35.6)	29 (4.9)	71 (12.1)	92 (15.7)	186 (31.7)	18	605	328	495
平成 28 年度　第 1 期	217 (37.2)	24 (4.1)	51 (8.7)	97 (16.6)	194 (33.3)	22	605	348	516
平成 29 年度　第 1 期	224 (38.6)	22 (3.8)	50 (8.6)	101 (17.4)	184 (31.7)	24	605	334	505
平成 30 年度　第 1 期	231 (39.4)	19 (3.2)	51 (8.7)	102 (17.4)	183 (31.2)	19	605	340	512
令和元年度　第 1 期	234 (40.1)	21 (3.6)	48 (8.2)	99 (17.0)	182 (31.2)	21	605	321	507
令和 2 年度　第 1 期	245 (43.8)	17 (3.0)	48 (8.6)	98 (17.5)	151 (27.0)	46	605	285	485
第 2 期	245 (42.2)	20 (3.4)	57 (9.8)	99 (17.0)	160 (27.5)	24	605	300	489
第 3 期	247 (41.7)	19 (3.2)	47 (7.9)	102 (17.2)	178 (30.0)	12	605	309	512
第 4 期	247 (46.2)	17 (3.2)	53 (9.9)	82 (15.3)	136 (25.4)	70	605	221	491
令和 3 年度　第 1 期	250 (42.9)	11 (1.9)	47 (8.1)	94 (16.1)	181 (31.0)	22	605	313	514
第 2 期	251 (43.1)	13 (2.2)	48 (8.2)	103 (17.7)	167 (28.7)	23	605	294	506
第 3 期	252 (42.7)	14 (2.4)	56 (9.5)	97 (16.4)	171 (29.0)	15	605	299	502
第 4 期	257 (47.3)	12 (2.2)	37 (6.8)	87 (16.0)	150 (27.6)	62	605	229	518
令和 4 年度　第 1 期	258 (44.2)	12 (2.1)	47 (8.0)	98 (16.8)	169 (28.9)	21	605	300	520
第 2 期	260 (44.7)	16 (2.7)	38 (6.5)	106 (18.2)	162 (27.8)	23	605	289	503
第 3 期	263 (44.5)	12 (2.0)	51 (8.6)	92 (15.6)	173 (29.3)	14	605	282	516
第 4 期	263 (49.2)	12 (2.2)	40 (7.5)	89 (16.6)	131 (24.5)	70	605	140	486
令和 5 年度　第 1 期	263 (45.3)	13 (2.2)	48 (8.3)	93 (16.0)	164 (28.2)	24	605	279	506
第 2 期	263 (45.2)	8 (1.4)	48 (8.2)	95 (16.3)	168 (28.9)	23	605	283	512
第 3 期	265 (45.5)	9 (1.5)	50 (8.6)	92 (15.8)	167 (28.6)	22	605	272	513
第 4 期	266 (49.2)	9 (1.7)	51 (9.4)	74 (13.7)	141 (26.1)	64	605	133	513
令和 6 年度　第 1 期	266 (45.5)	11 (1.9)	53 (9.1)	84 (14.4)	170 (29.1)	21	605	274	516
第 2 期	266 (45.7)	11 (1.9)	56 (9.6)	78 (13.4)	171 (29.4)	23	605	251	515
第 3 期	268 (46.7)	14 (2.4)	44 (7.7)	93 (16.2)	155 (27.0)	31	605	233	503
第 4 期	268 (50.8)	12 (2.3)	43 (8.1)	78 (14.8)	127 (24.1)	77	605	*	497

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

*：データがある者の中でエイズ発症・死亡が半数以上のため、中央値の算定不可

表 4–3–2. HIV-RNA 量の推移 (平成 9 年度第 1 期事業対象者)

	HIV-RNA 量						計	中央値	
	400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	エイズ発症・死亡	不明		エイズ発症・死亡	
								含む	含まず
平成 9 年度　第 1 期	108 (29.9)	30 (8.3)	109 (30.2)	110 (30.5)	4 (1.1)	244	605	2600	2400
平成 10 年度　第 1 期	184 (36.5)	63 (12.5)	140 (27.8)	96 (19.0)	21 (4.2)	101	605	1200	940
平成 11 年度　第 1 期	247 (46.1)	42 (7.8)	136 (25.4)	78 (14.6)	33 (6.2)	69	605	585	430
平成 12 年度　第 1 期	276 (50.6)	37 (6.8)	115 (21.1)	72 (13.2)	45 (8.3)	60	605	400 未満	400 未満
平成 13 年度　第 1 期	282 (52.6)	35 (6.5)	95 (17.7)	65 (12.1)	59 (11.0)	69	605	400 未満	400 未満
平成 14 年度　第 1 期	286 (52.8)	39 (7.2)	88 (16.2)	63 (11.6)	66 (12.2)	63	605	400 未満	400 未満
平成 15 年度　第 1 期	288 (53.9)	28 (5.2)	70 (13.1)	67 (12.5)	81 (15.2)	71	605	400 未満	400 未満
平成 16 年度　第 1 期	305 (54.5)	30 (5.4)	67 (12.0)	65 (11.6)	93 (16.6)	45	605	400 未満	400 未満
平成 17 年度　第 1 期	307 (56.2)	20 (3.7)	51 (9.3)	57 (10.4)	111 (20.3)	59	605	400 未満	400 未満
平成 18 年度　第 1 期	328 (58.6)	23 (4.1)	50 (8.9)	35 (6.3)	124 (22.1)	45	605	400 未満	400 未満
平成 19 年度　第 1 期	332 (58.9)	21 (3.7)	38 (6.7)	37 (6.6)	136 (24.1)	41	605	400 未満	400 未満
平成 20 年度　第 1 期	327 (58.0)	25 (4.4)	34 (6.0)	23 (4.1)	155 (27.5)	41	605	400 未満	400 未満
平成 21 年度　第 1 期	343 (60.6)	10 (1.8)	24 (4.2)	24 (4.2)	165 (29.2)	39	605	400 未満	400 未満
平成 22 年度　第 1 期	363 (63.8)	5 (0.9)	20 (3.5)	7 (1.2)	174 (30.6)	36	605	400 未満	400 未満
平成 23 年度　第 1 期	356 (62.0)	8 (1.4)	15 (2.6)	9 (1.6)	186 (32.4)	31	605	400 未満	400 未満
平成 24 年度　第 1 期	359 (62.2)	8 (1.4)	10 (1.7)	8 (1.4)	192 (33.3)	28	605	400 未満	400 未満
平成 25 年度　第 1 期	360 (62.5)	8 (1.4)	7 (1.2)	4 (0.7)	197 (34.2)	29	605	400 未満	400 未満
平成 26 年度　第 1 期	356 (62.3)	3 (0.5)	8 (1.4)	1 (0.2)	203 (35.6)	34	605	400 未満	400 未満
平成 27 年度　第 1 期	368 (62.5)	1 (0.2)	8 (1.4)	3 (0.5)	209 (35.5)	16	605	400 未満	400 未満
平成 28 年度　第 1 期	365 (62.4)	0 (0.0)	2 (0.3)	1 (0.2)	217 (37.1)	20	605	400 未満	400 未満
平成 29 年度　第 1 期	355 (60.7)	5 (0.9)	1 (0.2)	0 (0.0)	224 (38.3)	20	605	400 未満	400 未満
平成 30 年度　第 1 期	350 (59.8)	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.2)	231 (39.5)	20	605	400 未満	400 未満
令和元年度　第 1 期	345 (59.2)	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.2)	234 (40.1)	22	605	400 未満	400 未満
令和 2 年度　第 1 期	312 (55.8)	0 (0.0)	2 (0.4)	0 (0.0)	245 (43.8)	46	605	400 未満	400 未満
第 2 期	331 (57.1)	2 (0.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	245 (42.2)	25	605	400 未満	400 未満
第 3 期	344 (58.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	247 (41.8)	14	605	400 未満	400 未満
第 4 期	289 (53.8)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	247 (46.0)	68	605	400 未満	400 未満
令和 3 年度　第 1 期	334 (57.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	250 (42.7)	19	605	400 未満	400 未満
第 2 期	331 (56.8)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	251 (43.1)	22	605	400 未満	400 未満
第 3 期	337 (57.0)	2 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	252 (42.6)	14	605	400 未満	400 未満
第 4 期	286 (52.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	257 (47.2)	61	605	400 未満	400 未満
令和 4 年度　第 1 期	329 (56.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	258 (43.9)	17	605	400 未満	400 未満
第 2 期	322 (55.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	260 (44.6)	22	605	400 未満	400 未満
第 3 期	329 (55.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	263 (44.3)	11	605	400 未満	400 未満
第 4 期	274 (50.8)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	263 (48.8)	66	605	400 未満	400 未満
令和 5 年度　第 1 期	321 (54.9)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	263 (45.0)	20	605	400 未満	400 未満
第 2 期	318 (54.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	263 (45.1)	22	605	400 未満	400 未満
第 3 期	317 (54.0)	1 (0.2)	2 (0.3)	2 (0.3)	265 (45.1)	18	605	400 未満	400 未満
第 4 期	275 (50.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	266 (49.1)	63	605	400 未満	400 未満
令和 6 年度　第 1 期	321 (54.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	266 (45.2)	16	605	400 未満	400 未満
第 2 期	317 (54.1)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	266 (45.4)	19	605	400 未満	400 未満
第 3 期	308 (53.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	268 (46.4)	28	605	400 未満	400 未満
第 4 期	266 (49.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	268 (50.2)	71	605	*	400 未満

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
*：データがある者の中でエイズ発症・死亡が半数以上のため、中央値の算定不可

表 4–3–3.　抗 HIV 薬の併用区分の推移 (平成 9 年度第 1 期事業対象者)

	抗 HIV 薬の併用区分											計
	投与なし (投与歴なし)	投与なし (投与歴あり)	NRTI 1 剤	NRTI 2 剤	NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	NRTI 2 剤＋ NNRTI	NRTI 2 剤＋ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	エイズ発症・死亡	不明	
平成 9 年度　第 1 期	124 (22.9)	20 (3.7)	58 (10.7)	214 (39.5)	91 (16.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	35 (6.5)	4	59	605
平成 10 年度 第 1 期	105 (19.4)	31 (5.7)	21 (3.9)	153 (28.3)	204 (37.7)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	25 (4.6)	21	43	605
平成 11 年度 第 1 期	96 (18.0)	30 (5.6)	15 (2.8)	110 (20.6)	260 (48.8)	4 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (3.4)	33	39	605
平成 12 年度 第 1 期	92 (17.6)	36 (6.9)	11 (2.1)	86 (16.4)	235 (44.8)	28 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (6.9)	45	36	605
平成 13 年度 第 1 期	74 (14.8)	28 (5.6)	9 (1.8)	73 (14.6)	230 (46.1)	50 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	35 (7.0)	59	47	605
平成 14 年度 第 1 期	80 (15.7)	45 (8.8)	5 (1.0)	66 (12.9)	204 (40.0)	71 (13.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	39 (7.6)	66	29	605
平成 15 年度 第 1 期	66 (13.7)	52 (10.8)	3 (0.6)	58 (12.0)	180 (37.3)	78 (16.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	45 (9.3)	81	42	605
平成 16 年度 第 1 期	70 (13.9)	58 (11.6)	4 (0.8)	49 (9.8)	195 (38.8)	89 (17.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	37 (7.4)	93	10	605
平成 17 年度 第 1 期	61 (12.7)	54 (11.3)	3 (0.6)	45 (9.4)	182 (37.9)	92 (19.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	43 (9.0)	111	14	605
平成 18 年度 第 1 期	56 (12.0)	52 (11.2)	5 (1.1)	33 (7.1)	192 (41.2)	91 (19.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	37 (7.9)	124	15	605
平成 19 年度 第 1 期	46 (10.1)	41 (9.0)	3 (0.7)	27 (5.9)	213 (46.7)	92 (20.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	34 (7.5)	136	13	605
平成 20 年度 第 1 期	41 (9.3)	30 (6.8)	2 (0.5)	25 (5.7)	211 (47.7)	88 (19.9)	0 (0.0)	5 (1.1)	40 (9.0)	155	8	605
平成 21 年度 第 1 期	41 (9.4)	24 (5.5)	1 (0.2)	20 (4.6)	185 (42.6)	85 (19.6)	17 (3.9)	24 (5.5)	37 (8.5)	165	6	605
平成 22 年度 第 1 期	35 (8.2)	22 (5.2)	1 (0.2)	15 (3.5)	162 (38.0)	83 (19.5)	40 (9.4)	38 (8.9)	30 (7.0)	174	5	605
平成 23 年度 第 1 期	28 (6.7)	19 (4.6)	1 (0.2)	12 (2.9)	142 (34.1)	74 (17.8)	71 (17.1)	45 (10.8)	24 (5.8)	186	3	605
平成 24 年度 第 1 期	22 (5.4)	12 (3.0)	0 (0.0)	11 (2.7)	121 (29.9)	68 (16.8)	85 (21.0)	58 (14.3)	28 (6.9)	192	8	605
平成 25 年度 第 1 期	17 (4.2)	11 (2.7)	0 (0.0)	8 (2.0)	97 (24.2)	68 (17.0)	101 (25.2)	69 (17.2)	30 (7.5)	197	7	605
平成 26 年度 第 1 期	15 (3.8)	9 (2.3)	0 (0.0)	7 (1.8)	91 (23.0)	61 (15.4)	121 (30.6)	70 (17.7)	22 (5.6)	203	6	605
平成 27 年度 第 1 期	14 (3.6)	10 (2.6)	0 (0.0)	6 (1.5)	51 (13.0)	46 (11.7)	171 (43.6)	70 (17.9)	24 (6.1)	209	4	605
平成 28 年度 第 1 期	9 (2.3)	5 (1.3)	0 (0.0)	5 (1.3)	40 (10.4)	39 (10.1)	191 (49.6)	78 (20.3)	18 (4.7)	217	3	605
平成 29 年度 第 1 期	8 (2.1)	7 (1.9)	0 (0.0)	7 (1.9)	30 (8.0)	30 (8.0)	203 (53.8)	79 (21.0)	13 (3.4)	224	4	605
平成 30 年度 第 1 期	7 (1.9)	6 (1.6)	0 (0.0)	4 (1.1)	23 (6.2)	27 (7.3)	230 (61.8)	67 (18.0)	8 (2.2)	231	2	605
令和元年度　第 1 期	6 (1.6)	5 (1.4)	0 (0.0)	2 (0.5)	19 (5.1)	27 (7.3)	233 (63.0)	70 (18.9)	8 (2.2)	234	1	605
令和 2 年度　第 1 期	5 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.6)	25 (7.0)	232 (64.6)	76 (21.2)	7 (1.9)	245	1	605
第 2 期	5 (1.4)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.6)	24 (6.7)	233 (64.9)	76 (21.2)	6 (1.7)	245	1	605
第 3 期	5 (1.4)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (3.9)	24 (6.7)	230 (64.4)	76 (21.3)	5 (1.4)	247	1	605
第 4 期	5 (1.4)	3 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.1)	23 (6.7)	221 (64.1)	74 (21.4)	4 (1.2)	247	13	605
令和 3 年度　第 1 期	5 (1.4)	3 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.0)	22 (6.2)	227 (64.3)	74 (21.0)	7 (2.0)	250	2	605
第 2 期	5 (1.4)	3 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.0)	21 (6.0)	225 (64.1)	76 (21.7)	6 (1.7)	251	3	605
第 3 期	5 (1.4)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	14 (4.0)	21 (6.0)	224 (64.2)	76 (21.8)	6 (1.7)	252	4	605
第 4 期	3 (0.9)	5 (1.5)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.9)	20 (6.0)	215 (64.4)	72 (21.6)	5 (1.5)	257	14	605
令和 4 年度　第 1 期	3 (0.9)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	12 (3.5)	22 (6.4)	218 (63.2)	82 (23.8)	5 (1.4)	258	2	605
第 2 期	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.8)	20 (5.8)	219 (63.8)	81 (23.6)	5 (1.5)	260	2	605
第 3 期	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.8)	20 (5.9)	217 (63.8)	80 (23.5)	5 (1.5)	263	2	605
第 4 期	3 (0.9)	6 (1.8)	0 (0.0)	1 (0.3)	13 (3.9)	19 (5.8)	209 (63.3)	75 (22.7)	4 (1.2)	263	12	605
令和 5 年度　第 1 期	3 (0.9)	2 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.3)	11 (3.2)	18 (5.3)	214 (62.8)	88 (25.8)	4 (1.2)	263	1	605
第 2 期	3 (0.9)	3 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.3)	11 (3.2)	18 (5.3)	212 (62.0)	90 (26.3)	4 (1.2)	263	0	605
第 3 期	3 (0.9)	2 (0.6)	0 (0.0)	2 (0.6)	11 (3.2)	17 (5.0)	209 (61.5)	92 (27.1)	4 (1.2)	265	0	605
第 4 期	3 (0.9)	7 (2.2)	0 (0.0)	2 (0.6)	11 (3.4)	12 (3.7)	195 (60.7)	87 (27.1)	4 (1.2)	266	18	605
令和 6 年度　第 1 期	6 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	11 (3.3)	15 (4.4)	209 (61.8)	91 (26.9)	5 (1.5)	266	1	605
第 2 期	5 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	10 (3.0)	15 (4.4)	210 (62.1)	92 (27.2)	5 (1.5)	266	1	605
第 3 期	5 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	10 (3.0)	14 (4.2)	209 (62.0)	93 (27.6)	5 (1.5)	268	0	605
第 4 期	6 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	9 (2.8)	12 (3.8)	196 (61.4)	90 (28.2)	5 (1.6)	268	18	605

(　): 各行の計より不明とエイズ発症・死亡を除いた数を分母とする %

表 4–3–4.　抗 HIV 薬の副作用の推移 (平成 9 年度第 1 期事業対象者)

	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
平成 9 年度　第 1 期	92 (23.1)	–	–	398	41 (10.3)	16 (4.0)	9 (2.3)	12 (3.0)
平成 10 年度　第 1 期	115 (28.4)	–	–	405	41 (10.1)	45 (11.1)	6 (1.5)	5 (1.2)
平成 11 年度　第 1 期	125 (30.7)	–	–	407	31 (7.6)	75 (18.4)	5 (1.2)	9 (2.2)
平成 12 年度　第 1 期	116 (29.3)	–	–	396	22 (5.6)	72 (18.2)	9 (2.3)	5 (1.3)
平成 13 年度　第 1 期	119 (30.0)	–	–	397	21 (5.3)	68 (17.1)	5 (1.3)	3 (0.8)
平成 14 年度　第 1 期	122 (31.7)	–	–	385	22 (5.7)	62 (16.1)	3 (0.8)	6 (1.6)
平成 15 年度　第 1 期	125 (34.3)	–	–	364	20 (5.5)	50 (13.7)	3 (0.8)	4 (1.1)
平成 16 年度　第 1 期	150 (40.1)	216 (57.8)	8 (2.1)	374	24 (6.4)	56 (15.0)	5 (1.3)	11 (2.9)
平成 17 年度　第 1 期	140 (38.4)	213 (58.4)	12 (3.3)	365	21 (5.8)	46 (12.6)	4 (1.1)	10 (2.7)
平成 18 年度　第 1 期	136 (38.0)	202 (56.4)	20 (5.6)	358	16 (4.5)	49 (13.7)	7 (2.0)	10 (2.8)
平成 19 年度　第 1 期	108 (29.3)	222 (60.2)	39 (10.6)	369	16 (4.3)	26 (7.0)	4 (1.1)	8 (2.2)
平成 20 年度　第 1 期	120 (32.3)	236 (63.6)	15 (4.0)	371	16 (4.3)	23 (6.2)	4 (1.1)	8 (2.2)
平成 21 年度　第 1 期	105 (28.5)	248 (67.2)	16 (4.3)	369	8 (2.2)	18 (4.9)	3 (0.8)	8 (2.2)
平成 22 年度　第 1 期	104 (28.2)	255 (69.1)	10 (2.7)	369	8 (2.2)	16 (4.3)	1 (0.3)	5 (1.4)
平成 23 年度　第 1 期	104 (28.2)	250 (67.8)	15 (4.1)	369	12 (3.3)	13 (3.5)	2 (0.5)	4 (1.1)
平成 24 年度　第 1 期	91 (24.5)	272 (73.3)	8 (2.2)	371	9 (2.4)	12 (3.2)	4 (1.1)	7 (1.9)
平成 25 年度　第 1 期	84 (22.5)	281 (75.3)	8 (2.1)	373	6 (1.6)	14 (3.8)	1 (0.3)	5 (1.3)
平成 26 年度　第 1 期	61 (16.4)	298 (80.1)	13 (3.5)	372	5 (1.3)	8 (2.2)	2 (0.5)	2 (0.5)
平成 27 年度　第 1 期	52 (14.1)	309 (84.0)	7 (1.9)	368	7 (1.9)	7 (1.9)	3 (0.8)	2 (0.5)
平成 28 年度　第 1 期	51 (13.7)	313 (84.4)	7 (1.9)	371	5 (1.3)	4 (1.1)	2 (0.5)	4 (1.1)
平成 29 年度　第 1 期	48 (13.3)	307 (84.8)	7 (1.9)	362	3 (0.8)	7 (1.9)	2 (0.6)	2 (0.6)
平成 30 年度　第 1 期	48 (13.4)	299 (83.3)	12 (3.3)	359	3 (0.8)	6 (1.7)	2 (0.6)	1 (0.3)
令和元年度　第 1 期	44 (12.3)	293 (81.6)	22 (6.1)	359	6 (1.7)	4 (1.1)	1 (0.3)	1 (0.3)
令和 2 年度　第 1 期	36 (10.2)	302 (85.3)	16 (4.5)	354	4 (1.1)	3 (0.8)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 2 期	36 (10.2)	300 (85.0)	17 (4.8)	353	4 (1.1)	3 (0.8)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 3 期	37 (10.6)	297 (84.9)	16 (4.6)	350	4 (1.1)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 4 期	37 (11.0)	283 (84.0)	17 (5.0)	337	4 (1.2)	2 (0.6)	1 (0.3)	0 (0.0)
令和 3 年度　第 1 期	33 (9.6)	287 (83.2)	25 (7.2)	345	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 2 期	34 (9.9)	284 (82.8)	25 (7.3)	343	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	1 (0.3)
第 3 期	35 (10.2)	282 (82.5)	25 (7.3)	342	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	2 (0.6)
第 4 期	33 (10.1)	268 (82.2)	25 (7.7)	326	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	2 (0.6)
令和 4 年度　第 1 期	32 (9.4)	279 (82.1)	29 (8.5)	340	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 2 期	32 (9.4)	278 (82.0)	29 (8.6)	339	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 3 期	30 (8.9)	278 (82.7)	28 (8.3)	336	4 (1.2)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 4 期	29 (9.0)	266 (82.9)	26 (8.1)	321	4 (1.2)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
令和 5 年度　第 1 期	32 (9.5)	281 (83.6)	23 (6.8)	336	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	1 (0.3)
第 2 期	34 (10.1)	278 (82.7)	24 (7.1)	336	4 (1.2)	3 (0.9)	1 (0.3)	1 (0.3)
第 3 期	31 (9.3)	281 (83.9)	23 (6.9)	335	3 (0.9)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)
第 4 期	30 (9.6)	261 (83.9)	20 (6.4)	311	4 (1.3)	3 (1.0)	1 (0.3)	1 (0.3)
令和 6 年度　第 1 期	28 (8.4)	280 (84.3)	24 (7.2)	332	2 (0.6)	2 (0.6)	1 (0.3)	1 (0.3)
第 2 期	27 (8.1)	282 (84.7)	24 (7.2)	333	2 (0.6)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)
第 3 期	28 (8.4)	281 (84.6)	23 (6.9)	332	2 (0.6)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)
第 4 期	26 (8.3)	261 (83.4)	26 (8.3)	313	2 (0.6)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)

(　): 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–4(続き). 抗 HIV 薬の副作用の推移 (平成 9 年度第 1 期事業対象者)

	副作用（項目別）							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リポジストロフィー	黄疸	その他
平成 9 年度　第 1 期	9 (2.3)	9 (2.3)	9 (2.3)	5 (1.3)	−	−	−	20 (5.0)
平成 10 年度　第 1 期	10 (2.5)	10 (2.5)	13 (3.2)	11 (2.7)	−	−	−	26 (6.4)
平成 11 年度　第 1 期	2 (0.5)	13 (3.2)	7 (1.7)	6 (1.5)	−	−	−	21 (5.2)
平成 12 年度　第 1 期	2 (0.5)	9 (2.3)	6 (1.5)	8 (2.0)	−	−	−	22 (5.6)
平成 13 年度　第 1 期	2 (0.5)	10 (2.5)	7 (1.8)	7 (1.8)	−	−	−	28 (7.1)
平成 14 年度　第 1 期	2 (0.5)	13 (3.4)	7 (1.8)	2 (0.5)	16 (4.2)	17 (4.4)	−	18 (4.7)
平成 15 年度　第 1 期	2 (0.5)	14 (3.8)	4 (1.1)	6 (1.6)	21 (5.8)	45 (12.4)	−	17 (4.7)
平成 16 年度　第 1 期	2 (0.5)	15 (4.0)	8 (2.1)	7 (1.9)	19 (5.1)	47 (12.6)	−	29 (7.8)
平成 17 年度　第 1 期	2 (0.5)	16 (4.4)	4 (1.1)	9 (2.5)	27 (7.4)	36 (9.9)	−	31 (8.5)
平成 18 年度　第 1 期	1 (0.3)	11 (3.1)	10 (2.8)	7 (2.0)	16 (4.5)	39 (10.9)	19 (5.3)	24 (6.7)
平成 19 年度　第 1 期	2 (0.5)	6 (1.6)	8 (2.2)	4 (1.1)	15 (4.1)	31 (8.4)	19 (5.1)	17 (4.6)
平成 20 年度　第 1 期	2 (0.5)	6 (1.6)	4 (1.1)	7 (1.9)	13 (3.5)	39 (10.5)	20 (5.4)	24 (6.5)
平成 21 年度　第 1 期	0 (0.0)	5 (1.4)	7 (1.9)	8 (2.2)	8 (2.2)	36 (9.8)	19 (5.1)	22 (6.0)
平成 22 年度　第 1 期	1 (0.3)	4 (1.1)	5 (1.4)	6 (1.6)	9 (2.4)	44 (11.9)	23 (6.2)	18 (4.9)
平成 23 年度　第 1 期	2 (0.5)	9 (2.4)	7 (1.9)	7 (1.9)	13 (3.5)	42 (11.4)	18 (4.9)	15 (4.1)
平成 24 年度　第 1 期	2 (0.5)	7 (1.9)	5 (1.3)	6 (1.6)	12 (3.2)	35 (9.4)	13 (3.5)	15 (4.0)
平成 25 年度　第 1 期	2 (0.5)	6 (1.6)	5 (1.3)	4 (1.1)	7 (1.9)	38 (10.2)	12 (3.2)	14 (3.8)
平成 26 年度　第 1 期	4 (1.1)	6 (1.6)	2 (0.5)	2 (0.5)	10 (2.7)	26 (7.0)	7 (1.9)	13 (3.5)
平成 27 年度　第 1 期	3 (0.8)	6 (1.6)	4 (1.1)	3 (0.8)	7 (1.9)	28 (7.6)	3 (0.8)	10 (2.7)
平成 28 年度　第 1 期	2 (0.5)	5 (1.3)	5 (1.3)	2 (0.5)	6 (1.6)	29 (7.8)	3 (0.8)	4 (1.1)
平成 29 年度　第 1 期	2 (0.6)	3 (0.8)	3 (0.8)	4 (1.1)	3 (0.8)	23 (6.4)	2 (0.6)	8 (2.2)
平成 30 年度　第 1 期	2 (0.6)	5 (1.4)	4 (1.1)	3 (0.8)	5 (1.4)	24 (6.7)	0 (0.0)	11 (3.1)
令和元年度　第 1 期	3 (0.8)	6 (1.7)	3 (0.8)	3 (0.8)	4 (1.1)	21 (5.8)	0 (0.0)	8 (2.2)
令和 2 年度　第 1 期	2 (0.6)	6 (1.7)	2 (0.6)	1 (0.3)	5 (1.4)	17 (4.8)	0 (0.0)	8 (2.3)
第 2 期	2 (0.6)	6 (1.7)	2 (0.6)	1 (0.3)	6 (1.7)	17 (4.8)	0 (0.0)	6 (1.7)
第 3 期	2 (0.6)	7 (2.0)	2 (0.6)	1 (0.3)	6 (1.7)	17 (4.9)	0 (0.0)	7 (2.0)
第 4 期	2 (0.6)	7 (2.1)	2 (0.6)	1 (0.3)	7 (2.1)	16 (4.7)	0 (0.0)	7 (2.1)
令和 3 年度　第 1 期	1 (0.3)	8 (2.3)	2 (0.6)	1 (0.3)	4 (1.2)	18 (5.2)	0 (0.0)	6 (1.7)
第 2 期	1 (0.3)	8 (2.3)	2 (0.6)	1 (0.3)	5 (1.5)	18 (5.2)	0 (0.0)	6 (1.7)
第 3 期	1 (0.3)	8 (2.3)	2 (0.6)	2 (0.6)	5 (1.5)	18 (5.3)	0 (0.0)	8 (2.3)
第 4 期	1 (0.3)	8 (2.5)	2 (0.6)	1 (0.3)	5 (1.5)	17 (5.2)	0 (0.0)	6 (1.8)
令和 4 年度　第 1 期	2 (0.6)	8 (2.4)	2 (0.6)	3 (0.9)	6 (1.8)	11 (3.2)	1 (0.3)	4 (1.2)
第 2 期	2 (0.6)	8 (2.4)	3 (0.9)	3 (0.9)	5 (1.5)	11 (3.2)	1 (0.3)	4 (1.2)
第 3 期	1 (0.3)	8 (2.4)	2 (0.6)	3 (0.9)	5 (1.5)	11 (3.3)	0 (0.0)	4 (1.2)
第 4 期	1 (0.3)	8 (2.5)	2 (0.6)	3 (0.9)	5 (1.6)	11 (3.4)	0 (0.0)	2 (0.6)
令和 5 年度　第 1 期	1 (0.3)	6 (1.8)	2 (0.6)	3 (0.9)	4 (1.2)	12 (3.6)	0 (0.0)	4 (1.2)
第 2 期	2 (0.6)	6 (1.8)	2 (0.6)	3 (0.9)	4 (1.2)	12 (3.6)	0 (0.0)	4 (1.2)
第 3 期	1 (0.3)	6 (1.8)	2 (0.6)	4 (1.2)	4 (1.2)	10 (3.0)	0 (0.0)	4 (1.2)
第 4 期	1 (0.3)	6 (1.9)	2 (0.6)	3 (1.0)	4 (1.3)	10 (3.2)	0 (0.0)	3 (1.0)
令和 6 年度　第 1 期	0 (0.0)	5 (1.5)	1 (0.3)	1 (0.3)	3 (0.9)	10 (3.0)	0 (0.0)	7 (2.1)
第 2 期	0 (0.0)	5 (1.5)	1 (0.3)	1 (0.3)	3 (0.9)	10 (3.0)	0 (0.0)	7 (2.1)
第 3 期	0 (0.0)	5 (1.5)	1 (0.3)	1 (0.3)	4 (1.2)	10 (3.0)	0 (0.0)	8 (2.4)
第 4 期	0 (0.0)	6 (1.9)	1 (0.3)	1 (0.3)	3 (1.0)	10 (3.2)	1 (0.3)	6 (1.9)

(　): 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–5.　CD4 値の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	CD4 値						計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明		エイズ発症・死亡	
								含む	含まず
平成 19 年度　第 1 期	3　(0.5)	67 (12.2)	171 (31.2)	136 (24.8)	171 (31.2)	54	602	381	381
平成 20 年度　第 1 期	26　(4.7)	66 (12.0)	150 (27.2)	153 (27.7)	157 (28.4)	50	602	386	396
平成 21 年度　第 1 期	39　(6.9)	50　(8.9)	140 (24.9)	125 (22.2)	208 (37.0)	40	602	404	431
平成 22 年度　第 1 期	49　(8.6)	53　(9.3)	131 (23.0)	153 (26.9)	183 (32.2)	33	602	400	435
平成 23 年度　第 1 期	62 (11.0)	47　(8.3)	115 (20.4)	149 (26.5)	190 (33.7)	39	602	414	442
平成 24 年度　第 1 期	71 (12.6)	37　(6.6)	105 (18.6)	147 (26.1)	204 (36.2)	38	602	421	458
平成 25 年度　第 1 期	78 (13.7)	34　(6.0)	114 (20.1)	119 (21.0)	223 (39.3)	34	602	417	469
平成 26 年度　第 1 期	88 (15.5)	35　(6.2)	88 (15.5)	129 (22.8)	227 (40.0)	35	602	429	484
平成 27 年度　第 1 期	94 (16.3)	38　(6.6)	84 (14.6)	117 (20.3)	244 (42.3)	25	602	448	506
平成 28 年度　第 1 期	102 (17.8)	30　(5.2)	62 (10.8)	128 (22.4)	250 (43.7)	30	602	455	517
平成 29 年度　第 1 期	111 (19.3)	28　(4.9)	65 (11.3)	127 (22.1)	243 (42.3)	28	602	452	510
平成 30 年度　第 1 期	120 (20.9)	25　(4.3)	65 (11.3)	120 (20.9)	245 (42.6)	27	602	461	520
令和元年度　第 1 期	125 (21.8)	26　(4.5)	54　(9.4)	126 (22.0)	242 (42.2)	29	602	445	520
令和 2 年度　第 1 期	138 (25.1)	22　(4.0)	58 (10.6)	126 (23.0)	205 (37.3)	53	602	433	498
第 2 期	139 (24.0)	25　(4.3)	66 (11.4)	128 (22.1)	220 (38.1)	24	602	436	500
第 3 期	142 (24.3)	24　(4.1)	60 (10.3)	121 (20.7)	238 (40.7)	17	602	440	515
第 4 期	142 (27.4)	19　(3.7)	67 (12.9)	106 (20.5)	184 (35.5)	84	602	391	495
令和 3 年度　第 1 期	145 (25.3)	14　(2.4)	62 (10.8)	117 (20.4)	236 (41.1)	28	602	425	516
第 2 期	146 (25.3)	17　(3.0)	61 (10.6)	131 (22.7)	221 (38.4)	26	602	440	509
第 3 期	148 (25.3)	18　(3.1)	64 (11.0)	125 (21.4)	229 (39.2)	18	602	429	511
第 4 期	153 (29.7)	16　(3.1)	45　(8.7)	107 (20.7)	195 (37.8)	86	602	414	523
令和 4 年度　第 1 期	154 (27.0)	16　(2.8)	56　(9.8)	121 (21.2)	224 (39.2)	31	602	427	525
第 2 期	156 (27.4)	18　(3.2)	46　(8.1)	135 (23.7)	214 (37.6)	33	602	427	506
第 3 期	160 (27.5)	15　(2.6)	60 (10.3)	120 (20.6)	227 (39.0)	20	602	434	518
第 4 期	160 (30.9)	14　(2.7)	48　(9.3)	110 (21.2)	186 (35.9)	84	602	405	509
令和 5 年度　第 1 期	160 (27.8)	16　(2.8)	55　(9.6)	120 (20.9)	224 (39.0)	27	602	431	517
第 2 期	160 (27.8)	12　(2.1)	55　(9.5)	123 (21.4)	226 (39.2)	26	602	434	529
第 3 期	162 (28.1)	13　(2.3)	59 (10.2)	117 (20.3)	225 (39.1)	26	602	424	529
第 4 期	163 (31.3)	10　(1.9)	60 (11.5)	103 (19.8)	184 (35.4)	82	602	396	519
令和 6 年度　第 1 期	163 (28.3)	14　(2.4)	62 (10.8)	110 (19.1)	227 (39.4)	26	602	419	532
第 2 期	163 (28.4)	13　(2.3)	63 (11.0)	102 (17.8)	232 (40.5)	29	602	437	527
第 3 期	165 (29.4)	17　(3.0)	55　(9.8)	119 (21.2)	206 (36.7)	40	602	400	516
第 4 期	165 (32.4)	14　(2.7)	52 (10.2)	108 (21.2)	171 (33.5)	92	602	389	499

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–6.　HIV-RNA 量の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	HIV-RNA 量								計	中央値	
	検出せず	50 未満	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	エイズ発症・死亡	不明		エイズ発症・死亡	
										含む	含まず
平成 19 年度 第 1 期	＊	304 (55.9)	110 (20.2)	27 (5.0)	50 (9.2)	50 (9.2)	3 (0.6)	58	602	50 未満	50 未満
平成 20 年度 第 1 期	126 (23.0)	164 (30.0)	118 (21.6)	35 (6.4)	44 (8.0)	34 (6.2)	26 (4.8)	55	602	50 未満	50 未満
平成 21 年度 第 1 期	233 (41.9)	95 (17.1)	111 (20.0)	16 (2.9)	31 (5.6)	31 (5.6)	39 (7.0)	46	602	40 未満	40 未満
平成 22 年度 第 1 期	284 (50.9)	105 (18.8)	71 (12.7)	7 (1.3)	31 (5.6)	11 (2.0)	49 (8.8)	44	602	検出せず	検出せず
平成 23 年度 第 1 期	291 (52.1)	100 (17.9)	58 (10.4)	13 (2.3)	22 (3.9)	13 (2.3)	62 (11.1)	43	602	検出せず	検出せず
平成 24 年度 第 1 期	246 (43.7)	147 (26.1)	58 (10.3)	10 (1.8)	18 (3.2)	13 (2.3)	71 (12.6)	39	602	40 未満	検出せず
平成 25 年度 第 1 期	239 (42.1)	198 (34.9)	27 (4.8)	8 (1.4)	11 (1.9)	7 (1.2)	78 (13.7)	34	602	40 未満	40 未満
平成 26 年度 第 1 期	265 (47.2)	174 (31.0)	16 (2.9)	4 (0.7)	12 (2.1)	2 (0.4)	88 (15.7)	41	602	40 未満	検出せず
平成 27 年度 第 1 期	249 (43.2)	202 (35.0)	16 (2.8)	1 (0.2)	12 (2.1)	3 (0.5)	94 (16.3)	25	602	40 未満	検出せず
平成 28 年度 第 1 期	292 (51.0)	161 (28.1)	10 (1.7)	1 (0.2)	5 (0.9)	2 (0.3)	102 (17.8)	29	602	検出せず	検出せず
平成 29 年度 第 1 期	309 (53.5)	132 (22.8)	15 (2.6)	5 (0.9)	4 (0.7)	2 (0.3)	111 (19.2)	24	602	検出せず	検出せず
平成 30 年度 第 1 期	320 (55.5)	116 (20.1)	15 (2.6)	1 (0.2)	2 (0.3)	3 (0.5)	120 (20.8)	25	602	検出せず	検出せず
令和元年度　第 1 期	318 (55.6)	116 (20.3)	7 (1.2)	1 (0.2)	2 (0.3)	3 (0.5)	125 (21.9)	30	602	検出せず	検出せず
令和 2 年度　第 1 期	295 (53.7)	101 (18.4)	11 (2.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	2 (0.4)	138 (25.1)	53	602	検出せず	検出せず
第 2 期	324 (56.3)	97 (16.9)	9 (1.6)	2 (0.3)	1 (0.2)	3 (0.5)	139 (24.2)	27	602	検出せず	検出せず
第 3 期	318 (54.7)	112 (19.3)	8 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	142 (24.4)	21	602	検出せず	検出せず
第 4 期	274 (52.8)	94 (18.1)	8 (1.5)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	142 (27.4)	83	602	検出せず	検出せず
令和 3 年度　第 1 期	311 (53.9)	108 (18.7)	10 (1.7)	0 (0.0)	1 (0.2)	2 (0.3)	145 (25.1)	25	602	検出せず	検出せず
第 2 期	311 (54.2)	107 (18.6)	8 (1.4)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	146 (25.4)	28	602	検出せず	検出せず
第 3 期	325 (55.6)	99 (16.9)	10 (1.7)	2 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.2)	148 (25.3)	17	602	検出せず	検出せず
第 4 期	271 (52.4)	81 (15.7)	10 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.4)	153 (29.6)	85	602	検出せず	検出せず
令和 4 年度　第 1 期	321 (55.7)	89 (15.5)	10 (1.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	154 (26.7)	26	602	検出せず	検出せず
第 2 期	311 (54.2)	98 (17.1)	7 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	156 (27.2)	28	602	検出せず	検出せず
第 3 期	325 (55.3)	87 (14.8)	14 (2.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	160 (27.2)	14	602	検出せず	検出せず
第 4 期	286 (54.7)	56 (10.7)	19 (3.6)	2 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	160 (30.6)	79	602	検出せず	検出せず
令和 5 年度　第 1 期	323 (56.0)	90 (15.6)	3 (0.5)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	160 (27.7)	25	602	検出せず	検出せず
第 2 期	321 (55.6)	84 (14.6)	10 (1.7)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	160 (27.7)	25	602	検出せず	検出せず
第 3 期	315 (54.3)	90 (15.5)	8 (1.4)	1 (0.2)	2 (0.3)	2 (0.3)	162 (27.9)	22	602	検出せず	検出せず
第 4 期	280 (53.6)	71 (13.6)	7 (1.3)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	163 (31.2)	80	602	検出せず	検出せず
令和 6 年度　第 1 期	332 (57.2)	75 (12.9)	8 (1.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	0 (0.0)	163 (28.1)	22	602	検出せず	検出せず
第 2 期	325 (56.4)	76 (13.2)	9 (1.6)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	163 (28.3)	26	602	検出せず	検出せず
第 3 期	314 (55.5)	80 (14.1)	6 (1.1)	0 (0.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	165 (29.2)	36	602	検出せず	検出せず
第 4 期	282 (54.8)	61 (11.8)	7 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	165 (32.0)	87	602	検出せず	検出せず

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊　平成 19 年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表 4–3–7. 抗 HIV 薬の併用区分の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	抗 HIV 薬の併用区分										計
	投与なし (投与歴なし)	投与なし (投与歴あり)	NRTI 2 剤	NRTI 2 剤 ＋ PI 1・2 剤	NRTI 2 剤 ＋ NNRTI	NRTI 2 剤 ＋ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	エイズ発症・死亡	不明	
平成 19 年度 第 1 期	74(12.8)	45 (7.8)	31 (5.3)	267(46.0)	113(19.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	50 (8.6)	3	19	602
平成 20 年度 第 1 期	67(11.9)	33 (5.9)	29 (5.1)	269(47.7)	109(19.3)	0 (0.0)	5 (0.9)	52 (9.2)	26	12	602
平成 21 年度 第 1 期	62(11.2)	28 (5.0)	22 (4.0)	241(43.3)	110(19.8)	21 (3.8)	24 (4.3)	48 (8.6)	39	7	602
平成 22 年度 第 1 期	53 (9.7)	26 (4.8)	17 (3.1)	211(38.6)	107(19.6)	51 (9.3)	40 (7.3)	41 (7.5)	49	7	602
平成 23 年度 第 1 期	45 (8.4)	26 (4.8)	14 (2.6)	185(34.5)	97(18.1)	87(16.2)	50 (9.3)	33 (6.1)	62	3	602
平成 24 年度 第 1 期	37 (7.1)	16 (3.1)	13 (2.5)	162(31.1)	86(16.5)	108(20.7)	65(12.5)	34 (6.5)	71	10	602
平成 25 年度 第 1 期	29 (5.6)	12 (2.3)	9 (1.7)	127(24.6)	89(17.2)	133(25.7)	77(14.9)	41 (7.9)	78	7	602
平成 26 年度 第 1 期	23 (4.5)	10 (2.0)	8 (1.6)	116(22.8)	81(15.9)	162(31.9)	79(15.6)	29 (5.7)	88	6	602
平成 27 年度 第 1 期	21 (4.2)	10 (2.0)	7 (1.4)	68(13.5)	63(12.5)	224(44.4)	81(16.1)	30 (6.0)	94	4	602
平成 28 年度 第 1 期	15 (3.0)	6 (1.2)	6 (1.2)	56(11.3)	54(10.9)	246(49.5)	91(18.3)	23 (4.6)	102	3	602
平成 29 年度 第 1 期	14 (2.9)	7 (1.4)	7 (1.4)	39 (8.0)	43 (8.8)	264(54.2)	93(19.1)	20 (4.1)	111	4	602
平成 30 年度 第 1 期	12 (2.5)	8 (1.7)	4 (0.8)	30 (6.3)	39 (8.1)	293(61.2)	80(16.7)	13 (2.7)	120	3	602
令和元年度 第 1 期	11 (2.3)	5 (1.1)	2 (0.4)	26 (5.5)	39 (8.2)	299(63.2)	79(16.7)	12 (2.5)	125	4	602
令和 2 年度 第 1 期	9 (1.9)	1 (0.2)	1 (0.2)	18 (3.9)	37 (8.0)	300(64.8)	88(19.0)	9 (1.9)	138	1	602
第 2 期	9 (2.0)	2 (0.4)	1 (0.2)	18 (3.9)	36 (7.8)	299(64.9)	88(19.1)	8 (1.7)	139	2	602
第 3 期	8 (1.8)	3 (0.7)	1 (0.2)	18 (3.9)	36 (7.9)	295(64.6)	89(19.5)	7 (1.5)	142	3	602
第 4 期	8 (1.8)	7 (1.6)	1 (0.2)	15 (3.4)	34 (7.7)	282(63.9)	88(20.0)	6 (1.4)	142	19	602
令和 3 年度 第 1 期	8 (1.8)	3 (0.7)	1 (0.2)	18 (4.0)	34 (7.5)	294(64.6)	88(19.3)	9 (2.0)	145	2	602
第 2 期	8 (1.8)	3 (0.7)	1 (0.2)	18 (4.0)	32 (7.1)	291(64.4)	90(19.9)	9 (2.0)	146	4	602
第 3 期	8 (1.8)	2 (0.4)	1 (0.2)	18 (4.0)	33 (7.3)	289(64.4)	90(20.0)	8 (1.8)	148	5	602
第 4 期	6 (1.4)	6 (1.4)	1 (0.2)	17 (3.9)	32 (7.4)	278(64.4)	85(19.7)	7 (1.6)	153	17	602
令和 4 年度 第 1 期	6 (1.4)	3 (0.7)	1 (0.2)	16 (3.6)	33 (7.4)	281(63.3)	97(21.8)	7 (1.6)	154	4	602
第 2 期	5 (1.1)	1 (0.2)	1 (0.2)	17 (3.8)	32 (7.2)	283(64.0)	96(21.7)	7 (1.6)	156	4	602
第 3 期	5 (1.1)	1 (0.2)	1 (0.2)	17 (3.9)	32 (7.3)	280(63.8)	96(21.9)	7 (1.6)	160	3	602
第 4 期	5 (1.2)	8 (1.9)	1 (0.2)	16 (3.8)	30 (7.1)	270(63.5)	89(20.9)	6 (1.4)	160	17	602
令和 5 年度 第 1 期	5 (1.1)	2 (0.5)	1 (0.2)	15 (3.4)	30 (6.8)	280(63.5)	102(23.1)	6 (1.4)	160	1	602
第 2 期	5 (1.1)	4 (0.9)	1 (0.2)	15 (3.4)	29 (6.6)	277(62.8)	104(23.6)	6 (1.4)	160	1	602
第 3 期	5 (1.1)	2 (0.5)	2 (0.5)	15 (3.4)	28 (6.4)	276(62.7)	106(24.1)	6 (1.4)	162	0	602
第 4 期	5 (1.2)	9 (2.2)	2 (0.5)	15 (3.6)	22 (5.3)	258(61.9)	100(24.0)	6 (1.4)	163	22	602
令和 6 年度 第 1 期	8 (1.8)	0 (0.0)	2 (0.5)	15 (3.4)	24 (5.5)	273(62.3)	108(24.7)	8 (1.8)	163	1	602
第 2 期	7 (1.6)	0 (0.0)	1 (0.2)	14 (3.2)	23 (5.3)	276(63.0)	109(24.9)	8 (1.8)	163	1	602
第 3 期	7 (1.6)	0 (0.0)	1 (0.2)	14 (3.2)	22 (5.0)	275(62.9)	110(25.2)	8 (1.8)	165	0	602
第 4 期	10 (2.4)	0 (0.0)	1 (0.2)	13 (3.1)	20 (4.8)	260(62.1)	107(25.5)	8 (1.9)	165	18	602

(　): 各行の計よりエイズ発症・死亡と不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–8.　抗 HIV 薬の副作用の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
平成 19 年度　第 1 期	139(30.2)	273(59.2)	49(10.6)	461	21 (4.6)	38 (8.2)	5 (1.1)	9 (2.0)
平成 20 年度　第 1 期	145(31.3)	301(64.9)	18 (3.9)	464	20 (4.3)	31 (6.7)	5 (1.1)	9 (1.9)
平成 21 年度　第 1 期	128(27.5)	321(68.9)	17 (3.6)	466	11 (2.4)	27 (5.8)	3 (0.6)	9 (1.9)
平成 22 年度　第 1 期	129(27.6)	328(70.2)	10 (2.1)	467	14 (3.0)	25 (5.4)	1 (0.2)	7 (1.5)
平成 23 年度　第 1 期	124(26.6)	325(69.7)	17 (3.6)	466	14 (3.0)	18 (3.9)	2 (0.4)	4 (0.9)
平成 24 年度　第 1 期	110(23.5)	347(74.1)	11 (2.4)	468	12 (2.6)	17 (3.6)	4 (0.9)	9 (1.9)
平成 25 年度　第 1 期	103(21.6)	364(76.5)	9 (1.9)	476	8 (1.7)	17 (3.6)	1 (0.2)	6 (1.3)
平成 26 年度　第 1 期	75(15.8)	385(81.1)	15 (3.2)	475	7 (1.5)	13 (2.7)	2 (0.4)	2 (0.4)
平成 27 年度　第 1 期	67(14.2)	399(84.4)	7 (1.5)	473	9 (1.9)	11 (2.3)	3 (0.6)	4 (0.8)
平成 28 年度　第 1 期	61(12.8)	405(85.1)	10 (2.1)	476	6 (1.3)	5 (1.1)	2 (0.4)	4 (0.8)
平成 29 年度　第 1 期	55(11.8)	402(86.3)	9 (1.9)	466	4 (0.9)	9 (1.9)	2 (0.4)	3 (0.6)
平成 30 年度　第 1 期	53(11.5)	390(85.0)	16 (3.5)	459	4 (0.9)	7 (1.5)	2 (0.4)	2 (0.4)
令和元年度　第 1 期	52(11.4)	376(82.3)	29 (6.3)	457	8 (1.8)	5 (1.1)	1 (0.2)	2 (0.4)
令和 2 年度　第 1 期	42 (9.3)	386(85.2)	25 (5.5)	453	4 (0.9)	4 (0.9)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 2 期	42 (9.3)	383(85.1)	25 (5.6)	450	4 (0.9)	4 (0.9)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 3 期	42 (9.4)	380(85.2)	24 (5.4)	446	4 (0.9)	3 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 4 期	41 (9.6)	361(84.7)	24 (5.6)	426	4 (0.9)	2 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)
令和 3 年度　第 1 期	39 (8.8)	372(83.8)	33 (7.4)	444	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)
第 2 期	41 (9.3)	369(83.7)	31 (7.0)	441	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 3 期	42 (9.6)	366(83.4)	31 (7.1)	439	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	2 (0.5)
第 4 期	40 (9.5)	349(83.1)	31 (7.4)	420	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	2 (0.5)
令和 4 年度　第 1 期	38 (8.7)	359(82.5)	38 (8.7)	435	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)
第 2 期	38 (8.7)	360(82.6)	38 (8.7)	436	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)
第 3 期	36 (8.3)	361(83.4)	36 (8.3)	433	4 (0.9)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)
第 4 期	35 (8.5)	343(83.3)	34 (8.3)	412	4 (1.0)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)
令和 5 年度　第 1 期	38 (8.8)	367(84.6)	29 (6.7)	434	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 2 期	40 (9.3)	363(84.0)	29 (6.7)	432	4 (0.9)	3 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 3 期	37 (8.5)	367(84.8)	29 (6.7)	433	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)
第 4 期	36 (8.9)	341(84.6)	26 (6.5)	403	4 (1.0)	3 (0.7)	1 (0.2)	1 (0.2)
令和 6 年度　第 1 期	35 (8.1)	365(84.9)	30 (7.0)	430	2 (0.5)	2 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 2 期	34 (7.9)	367(85.2)	30 (7.0)	431	2 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 3 期	35 (8.1)	366(85.1)	29 (6.7)	430	2 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)
第 4 期	33 (8.1)	343(83.9)	33 (8.1)	409	2 (0.5)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)

(　): 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–8(続き). 抗 HIV 薬の副作用の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	副作用（項目別）							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リポジストロフィー	黄疸	その他
平成 19 年度　第 1 期	3 (0.7)	7 (1.5)	11 (2.4)	8 (1.7)	22 (4.8)	35 (7.6)	26 (5.6)	23 (5.0)
平成 20 年度　第 1 期	2 (0.4)	7 (1.5)	6 (1.3)	8 (1.7)	20 (4.3)	43 (9.3)	28 (6.0)	30 (6.5)
平成 21 年度　第 1 期	0 (0.0)	5 (1.1)	9 (1.9)	10 (2.1)	12 (2.6)	40 (8.6)	27 (5.8)	25 (5.4)
平成 22 年度　第 1 期	1 (0.2)	5 (1.1)	7 (1.5)	8 (1.7)	14 (3.0)	49 (10.5)	28 (6.0)	20 (4.3)
平成 23 年度　第 1 期	2 (0.4)	9 (1.9)	10 (2.1)	9 (1.9)	17 (3.6)	45 (9.7)	24 (5.2)	18 (3.9)
平成 24 年度　第 1 期	2 (0.4)	7 (1.5)	6 (1.3)	7 (1.5)	15 (3.2)	39 (8.3)	15 (3.2)	20 (4.3)
平成 25 年度　第 1 期	2 (0.4)	6 (1.3)	6 (1.3)	5 (1.1)	12 (2.5)	43 (9.0)	17 (3.6)	17 (3.6)
平成 26 年度　第 1 期	4 (0.8)	6 (1.3)	3 (0.6)	4 (0.8)	13 (2.7)	32 (6.7)	8 (1.7)	14 (2.9)
平成 27 年度　第 1 期	3 (0.6)	6 (1.3)	6 (1.3)	5 (1.1)	13 (2.7)	33 (7.0)	4 (0.8)	13 (2.7)
平成 28 年度　第 1 期	2 (0.4)	5 (1.1)	6 (1.3)	2 (0.4)	9 (1.9)	32 (6.7)	3 (0.6)	6 (1.3)
平成 29 年度　第 1 期	2 (0.4)	3 (0.6)	5 (1.1)	5 (1.1)	4 (0.9)	24 (5.2)	3 (0.6)	10 (2.1)
平成 30 年度　第 1 期	2 (0.4)	5 (1.1)	4 (0.9)	4 (0.9)	6 (1.3)	25 (5.4)	0 (0.0)	13 (2.8)
令和元年度　第 1 期	3 (0.7)	6 (1.3)	3 (0.7)	4 (0.9)	4 (0.9)	23 (5.0)	0 (0.0)	13 (2.8)
令和 2 年度　第 1 期	2 (0.4)	6 (1.3)	2 (0.4)	2 (0.4)	5 (1.1)	19 (4.2)	0 (0.0)	11 (2.4)
第 2 期	2 (0.4)	6 (1.3)	2 (0.4)	2 (0.4)	6 (1.3)	19 (4.2)	0 (0.0)	9 (2.0)
第 3 期	2 (0.4)	7 (1.6)	2 (0.4)	2 (0.4)	6 (1.3)	19 (4.3)	0 (0.0)	10 (2.2)
第 4 期	2 (0.5)	7 (1.6)	2 (0.5)	2 (0.5)	7 (1.6)	18 (4.2)	0 (0.0)	9 (2.1)
令和 3 年度　第 1 期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	2 (0.5)	4 (0.9)	22 (5.0)	0 (0.0)	8 (1.8)
第 2 期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	2 (0.5)	5 (1.1)	22 (5.0)	0 (0.0)	9 (2.0)
第 3 期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	3 (0.7)	5 (1.1)	22 (5.0)	0 (0.0)	11 (2.5)
第 4 期	1 (0.2)	8 (1.9)	2 (0.5)	2 (0.5)	5 (1.2)	21 (5.0)	0 (0.0)	9 (2.1)
令和 4 年度　第 1 期	2 (0.5)	8 (1.8)	2 (0.5)	4 (0.9)	6 (1.4)	15 (3.4)	1 (0.2)	6 (1.4)
第 2 期	2 (0.5)	8 (1.8)	3 (0.7)	4 (0.9)	5 (1.1)	15 (3.4)	1 (0.2)	6 (1.4)
第 3 期	1 (0.2)	8 (1.8)	2 (0.5)	4 (0.9)	5 (1.2)	15 (3.5)	0 (0.0)	6 (1.4)
第 4 期	1 (0.2)	8 (1.9)	2 (0.5)	4 (1.0)	5 (1.2)	15 (3.6)	0 (0.0)	4 (1.0)
令和 5 年度　第 1 期	1 (0.2)	6 (1.4)	2 (0.5)	4 (0.9)	4 (0.9)	16 (3.7)	0 (0.0)	6 (1.4)
第 2 期	2 (0.5)	6 (1.4)	2 (0.5)	4 (0.9)	4 (0.9)	16 (3.7)	0 (0.0)	6 (1.4)
第 3 期	1 (0.2)	6 (1.4)	2 (0.5)	5 (1.2)	4 (0.9)	14 (3.2)	0 (0.0)	6 (1.4)
第 4 期	1 (0.2)	6 (1.5)	2 (0.5)	4 (1.0)	4 (1.0)	14 (3.5)	0 (0.0)	5 (1.2)
令和 6 年度　第 1 期	0 (0.0)	6 (1.4)	1 (0.2)	2 (0.5)	3 (0.7)	14 (3.3)	0 (0.0)	10 (2.3)
第 2 期	0 (0.0)	6 (1.4)	1 (0.2)	2 (0.5)	3 (0.7)	14 (3.2)	0 (0.0)	10 (2.3)
第 3 期	0 (0.0)	6 (1.4)	1 (0.2)	2 (0.5)	4 (0.9)	14 (3.3)	0 (0.0)	11 (2.6)
第 4 期	0 (0.0)	6 (1.5)	1 (0.2)	2 (0.5)	3 (0.7)	14 (3.4)	1 (0.2)	9 (2.2)

(　): 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–9.　肝炎の状況の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

年度	肝炎の状況							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	4 (0.7)	43 (7.4)	396 (68.0)	139 (23.9)	20	−	−	602
平成 20 年度	8 (1.4)	48 (8.1)	360 (61.1)	155 (26.3)	13	4 (0.7)	14 (2.4)	602
平成 21 年度	8 (1.4)	49 (8.4)	341 (58.5)	147 (25.2)	19	11 (1.9)	27 (4.6)	602
平成 22 年度	6 (1.0)	57 (9.6)	334 (56.5)	148 (25.0)	11	11 (1.9)	35 (5.9)	602
平成 23 年度	6 (1.0)	57 (9.6)	323 (54.5)	146 (24.6)	9	15 (2.5)	46 (7.8)	602
平成 24 年度	5 (0.9)	58 (9.9)	315 (53.7)	141 (24.0)	15	16 (2.7)	52 (8.9)	602
平成 25 年度	11 (1.9)	65 (11.0)	270 (45.8)	167 (28.3)	12	18 (3.1)	59 (10.0)	602
平成 26 年度	10 (1.7)	60 (10.1)	272 (45.9)	165 (27.8)	9	18 (3.0)	68 (11.5)	602
平成 27 年度	11 (1.8)	67 (11.2)	249 (41.8)	176 (29.5)	6	18 (3.0)	75 (12.6)	602
平成 28 年度	11 (1.9)	62 (10.5)	234 (39.5)	186 (31.4)	9	19 (3.2)	81 (13.7)	602
平成 29 年度	19 (3.2)	61 (10.3)	212 (35.6)	196 (32.9)	7	22 (3.7)	85 (14.3)	602
平成 30 年度	16 (2.7)	55 (9.3)	213 (35.9)	190 (32.0)	9	28 (4.7)	91 (15.3)	602
令和元年度	14 (2.4)	58 (9.8)	214 (36.2)	180 (30.5)	11	28 (4.7)	97 (16.4)	602
令和 2 年度	17 (2.9)	50 (8.4)	216 (36.5)	173 (29.2)	10	31 (5.2)	105 (17.7)	602
令和 3 年度	19 (3.2)	48 (8.1)	212 (35.7)	173 (29.1)	8	32 (5.4)	110 (18.5)	602
令和 4 年度	15 (2.5)	46 (7.7)	205 (34.4)	177 (29.7)	6	35 (5.9)	118 (19.8)	602
令和 5 年度	13 (2.2)	41 (6.9)	212 (35.9)	165 (27.9)	11	35 (5.9)	125 (21.2)	602
令和 6 年度	13 (2.2)	43 (7.3)	199 (33.6)	174 (29.4)	10	35 (5.9)	128 (21.6)	602

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–10.　観察当初の CD4 値別、CD4 値の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

A. 平成 19 年度第 1 期の CD4 値＝～ 200 未満

	CD4 値						計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明		エイズ発症・死亡	
								含む	含まず
平成 19 年度　第 1 期	－	67 (100.0)	－	－	－	－	67	147	147
平成 20 年度　第 1 期	7 (11.5)	34 (55.7)	17 (27.9)	1 (1.6)	2 (3.3)	6	67	156	166
平成 21 年度　第 1 期	11 (16.9)	25 (38.5)	23 (35.4)	3 (4.6)	3 (4.6)	2	67	170	203
平成 22 年度　第 1 期	13 (20.0)	24 (36.9)	20 (30.8)	4 (6.2)	4 (6.2)	2	67	186	209
平成 23 年度　第 1 期	16 (25.4)	19 (30.2)	18 (28.6)	5 (7.9)	5 (7.9)	4	67	162	224
平成 24 年度　第 1 期	16 (26.7)	17 (28.3)	18 (30.0)	3 (5.0)	6 (10.0)	7	67	168	225
平成 25 年度　第 1 期	18 (28.6)	16 (25.4)	16 (25.4)	5 (7.9)	8 (12.7)	4	67	184	262
平成 26 年度　第 1 期	19 (29.7)	16 (25.0)	16 (25.0)	6 (9.4)	7 (10.9)	3	67	170	265
平成 27 年度　第 1 期	20 (30.8)	19 (29.2)	13 (20.0)	6 (9.2)	7 (10.8)	2	67	134	223
平成 28 年度　第 1 期	22 (33.3)	13 (19.7)	13 (19.7)	8 (12.1)	10 (15.2)	1	67	165	333
平成 29 年度　第 1 期	24 (36.9)	13 (20.0)	10 (15.4)	8 (12.3)	10 (15.4)	2	67	160	302
平成 30 年度　第 1 期	25 (39.1)	11 (17.2)	9 (14.1)	10 (15.6)	9 (14.1)	3	67	131	349
令和元年度　第 1 期	27 (41.5)	10 (15.4)	13 (20.0)	5 (7.7)	10 (15.4)	2	67	134	311
令和 2 年度　第 1 期	29 (44.6)	8 (12.3)	10 (15.4)	7 (10.8)	11 (16.9)	2	67	135	345
第 2 期	29 (44.6)	8 (12.3)	8 (12.3)	9 (13.8)	11 (16.9)	2	67	124	377
第 3 期	31 (48.4)	9 (14.1)	8 (12.5)	7 (10.9)	9 (14.1)	3	67	116	345
第 4 期	31 (50.0)	6 (9.7)	9 (14.5)	10 (16.1)	6 (9.7)	5	67	＊	358
令和 3 年度　第 1 期	31 (47.0)	6 (9.1)	12 (18.2)	6 (9.1)	11 (16.7)	1	67	121	341
第 2 期	31 (48.4)	7 (10.9)	12 (18.8)	5 (7.8)	9 (14.1)	3	67	120	340
第 3 期	31 (47.0)	8 (12.1)	7 (10.6)	10 (15.2)	10 (15.2)	1	67	108	397
第 4 期	31 (54.4)	6 (10.5)	4 (7.0)	6 (10.5)	10 (17.5)	10	67	＊	469
令和 4 年度　第 1 期	31 (46.3)	6 (9.0)	10 (14.9)	10 (14.9)	10 (14.9)	0	67	123	341
第 2 期	31 (47.0)	9 (13.6)	6 (9.1)	10 (15.2)	10 (15.2)	1	67	107	340
第 3 期	31 (46.3)	7 (10.4)	8 (11.9)	9 (13.4)	12 (17.9)	0	67	120	397
第 4 期	31 (56.4)	5 (9.1)	4 (7.3)	7 (12.7)	8 (14.5)	12	67	＊	469
令和 5 年度　第 1 期	31 (46.3)	8 (11.9)	6 (9.0)	9 (13.4)	13 (19.4)	0	0	111	434
第 2 期	31 (50.0)	6 (9.7)	8 (12.9)	7 (11.3)	10 (16.1)	5	67	4	377
第 3 期	33 (50.8)	6 (9.2)	6 (9.2)	9 (13.8)	11 (16.9)	2	67	＊	452
第 4 期	33 (55.0)	5 (8.3)	4 (6.7)	6 (10.0)	12 (20.0)	7	67	＊	484
令和 6 年度　第 1 期	33 (50.0)	6 (9.1)	7 (10.6)	6 (9.1)	14 (21.2)	1	67	1	439
第 2 期	33 (52.4)	5 (7.9)	6 (9.5)	8 (12.7)	11 (17.5)	4	67	＊	467
第 3 期	33 (51.6)	7 (10.9)	4 (6.3)	5 (7.8)	15 (23.4)	3	67	＊	499
第 4 期	33 (55.9)	3 (5.1)	7 (11.9)	6 (10.2)	10 (16.9)	8	67	＊	470

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：データがある者の中でエイズ発症・死亡が半数以上のため、中央値の算定不可

表 4–3–10(続き). 観察当初の CD4 値別、CD4 値の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

B. 平成 19 年度第 1 期の CD4 値＝ 200 ～ 350 未満

	CD4 値						計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明		エイズ発症・死亡	
								含む	含まず
平成 19 年度　第 1 期	－	－	171 (100.0)	－	－	－	171	282	282
平成 20 年度　第 1 期	6 (3.7)	23 (14.0)	84 (51.2)	42 (25.6)	9 (5.5)	7	171	305	310
平成 21 年度　第 1 期	11 (6.7)	17 (10.4)	62 (38.0)	52 (31.9)	21 (12.9)	8	171	328	341
平成 22 年度　第 1 期	11 (6.7)	20 (12.2)	64 (39.0)	44 (26.8)	25 (15.2)	7	171	324	333
平成 23 年度　第 1 期	18 (11.0)	18 (11.0)	53 (32.3)	53 (32.3)	22 (13.4)	7	171	323	351
平成 24 年度　第 1 期	23 (13.8)	12 (7.2)	55 (32.9)	46 (27.5)	31 (18.6)	4	171	318	365
平成 25 年度　第 1 期	25 (15.4)	11 (6.8)	52 (32.1)	39 (24.1)	35 (21.6)	9	171	334	376
平成 26 年度　第 1 期	28 (17.1)	13 (7.9)	38 (23.2)	41 (25.0)	44 (26.8)	7	171	361	421
平成 27 年度　第 1 期	31 (18.5)	12 (7.1)	34 (20.2)	45 (26.8)	46 (27.4)	3	171	371	416
平成 28 年度　第 1 期	33 (20.4)	10 (6.2)	25 (15.4)	50 (30.9)	44 (27.2)	9	171	391	429
平成 29 年度　第 1 期	34 (20.9)	11 (6.7)	25 (15.3)	49 (30.1)	44 (27.0)	8	171	383	441
平成 30 年度　第 1 期	36 (21.7)	10 (6.0)	28 (16.9)	44 (26.5)	48 (28.9)	5	171	390	440
令和元年度　第 1 期	37 (22.3)	8 (4.8)	24 (14.5)	47 (28.3)	50 (30.1)	5	171	403	446
令和 2 年度　第 1 期	41 (26.8)	10 (6.5)	25 (16.3)	38 (24.8)	39 (25.5)	18	171	350	435
第 2 期	41 (25.0)	10 (6.1)	27 (16.5)	45 (27.4)	41 (25.0)	7	171	362	431
第 3 期	42 (25.1)	11 (6.6)	20 (12.0)	46 (27.5)	48 (28.7)	4	171	382	444
第 4 期	42 (28.2)	8 (5.4)	31 (20.8)	35 (23.5)	33 (22.1)	22	171	329	416
令和 3 年度　第 1 期	45 (27.1)	5 (3.0)	26 (15.7)	41 (24.7)	49 (29.5)	5	171	367	441
第 2 期	46 (28.4)	6 (3.7)	22 (13.6)	45 (27.8)	43 (26.5)	9	171	375	455
第 3 期	47 (27.8)	5 (3.0)	25 (14.8)	45 (26.6)	47 (27.8)	2	171	367	450
第 4 期	48 (32.7)	4 (2.7)	16 (10.9)	41 (27.9)	38 (25.9)	24	171	365	448
令和 4 年度　第 1 期	48 (28.6)	4 (2.4)	24 (14.3)	38 (22.6)	54 (32.1)	3	171	375	472
第 2 期	48 (29.8)	4 (2.5)	16 (9.9)	48 (29.8)	45 (28.0)	10	171	385	456
第 3 期	48 (28.7)	4 (2.4)	25 (15.0)	41 (24.6)	49 (29.3)	4	171	379	477
第 4 期	48 (32.2)	4 (2.7)	20 (13.4)	40 (26.8)	37 (24.8)	22	171	361	449
令和 5 年度　第 1 期	48 (28.6)	4 (2.4)	27 (16.1)	45 (26.8)	44 (26.2)	3	171	392	455
第 2 期	48 (28.6)	4 (2.4)	24 (14.3)	44 (26.2)	48 (28.6)	3	171	392	458
第 3 期	48 (28.9)	3 (1.8)	23 (13.9)	44 (26.5)	48 (28.9)	5	171	377	452
第 4 期	48 (30.8)	4 (2.6)	27 (17.3)	39 (25.0)	38 (24.4)	15	171	344	449
令和 6 年度　第 1 期	48 (29.3)	4 (2.4)	27 (16.5)	39 (23.8)	46 (28.0)	7	171	356	455
第 2 期	48 (29.3)	4 (2.4)	25 (15.2)	34 (20.7)	53 (32.3)	7	171	367	465
第 3 期	50 (31.6)	6 (3.8)	23 (14.6)	41 (25.9)	38 (24.1)	13	171	353	445
第 4 期	50 (33.8)	7 (4.7)	17 (11.5)	37 (25.0)	37 (25.0)	23	171	348	442

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–10(続き). 観察当初の CD4 値別、CD4 値の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

C. 平成 19 年度第 1 期の CD4 値＝ 350 ～ 500 未満

	CD4 値						計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明		エイズ発症・死亡	
								含む	含まず
平成 19 年度　第 1 期	－	－	－	136 (100.0)	－	－	136	415	415
平成 20 年度　第 1 期	2 (1.5)	5 (3.8)	29 (22.3)	71 (54.6)	23 (17.7)	6	136	429	433
平成 21 年度　第 1 期	2 (1.6)	2 (1.6)	34 (27.2)	46 (36.8)	41 (32.8)	11	136	436	437
平成 22 年度　第 1 期	6 (4.6)	4 (3.1)	21 (16.0)	60 (45.8)	40 (30.5)	5	136	438	446
平成 23 年度　第 1 期	8 (6.4)	4 (3.2)	21 (16.8)	55 (44.0)	37 (29.6)	11	136	419	437
平成 24 年度　第 1 期	9 (7.1)	4 (3.2)	19 (15.1)	54 (42.9)	40 (31.7)	10	136	444	454
平成 25 年度　第 1 期	10 (7.8)	4 (3.1)	24 (18.8)	42 (32.8)	48 (37.5)	8	136	441	464
平成 26 年度　第 1 期	14 (11.1)	3 (2.4)	18 (14.3)	41 (32.5)	50 (39.7)	10	136	443	480
平成 27 年度　第 1 期	15 (11.4)	4 (3.0)	20 (15.2)	38 (28.8)	55 (41.7)	4	136	463	486
平成 28 年度　第 1 期	17 (13.3)	3 (2.3)	13 (10.2)	33 (25.8)	62 (48.4)	8	136	494	522
平成 29 年度　第 1 期	19 (14.3)	2 (1.5)	12 (9.0)	38 (28.6)	62 (46.6)	3	136	487	519
平成 30 年度　第 1 期	21 (15.9)	3 (2.3)	14 (10.6)	28 (21.2)	66 (50.0)	4	136	501	542
令和元年度　第 1 期	23 (17.7)	4 (3.1)	8 (6.2)	37 (28.5)	58 (44.6)	6	136	467	515
令和 2 年度　第 1 期	23 (18.5)	2 (1.6)	9 (7.3)	44 (35.5)	46 (37.1)	12	136	464	489
第 2 期	23 (17.3)	3 (2.3)	19 (14.3)	38 (28.6)	50 (37.6)	3	136	463	486
第 3 期	23 (17.4)	3 (2.3)	15 (11.4)	33 (25.0)	58 (43.9)	4	136	472	503
第 4 期	23 (20.0)	1 (0.9)	15 (13.0)	34 (29.6)	42 (36.5)	21	136	443	493
令和 3 年度　第 1 期	23 (17.6)	2 (1.5)	14 (10.7)	35 (26.7)	57 (43.5)	5	136	477	510
第 2 期	23 (17.4)	2 (1.5)	15 (11.4)	36 (27.3)	56 (42.4)	4	136	467	506
第 3 期	23 (18.0)	2 (1.6)	12 (9.4)	36 (28.1)	55 (43.0)	8	136	449	510
第 4 期	23 (19.5)	2 (1.7)	14 (11.9)	26 (22.0)	53 (44.9)	18	136	451	521
令和 4 年度　第 1 期	23 (18.3)	3 (2.4)	13 (10.3)	37 (29.4)	50 (39.7)	10	136	464	495
第 2 期	24 (18.8)	2 (1.6)	13 (10.2)	39 (30.5)	50 (39.1)	8	136	461	481
第 3 期	26 (20.0)	2 (1.5)	13 (10.0)	37 (28.5)	52 (40.0)	6	136	464	498
第 4 期	26 (22.2)	3 (2.6)	15 (12.8)	28 (23.9)	45 (38.5)	19	136	451	486
令和 5 年度　第 1 期	26 (20.0)	4 (3.1)	11 (8.5)	32 (24.6)	57 (43.8)	6	136	486	526
第 2 期	26 (20.2)	2 (1.6)	12 (9.3)	31 (24.0)	58 (45.0)	7	136	473	528
第 3 期	26 (20.3)	2 (1.6)	15 (11.7)	28 (21.9)	57 (44.5)	8	136	455	523
第 4 期	27 (23.5)	1 (0.9)	13 (11.3)	26 (22.6)	48 (41.7)	21	136	421	528
令和 6 年度　第 1 期	27 (20.8)	3 (2.3)	8 (6.2)	36 (27.7)	56 (43.1)	6	136	462	533
第 2 期	27 (20.8)	3 (2.3)	16 (12.3)	29 (22.3)	55 (42.3)	6	136	449	522
第 3 期	27 (20.6)	2 (1.5)	14 (10.7)	34 (26.0)	54 (41.2)	5	136	452	517
第 4 期	27 (22.9)	2 (1.7)	16 (13.6)	32 (27.1)	41 (34.7)	18	136	418	492

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–10(続き). 観察当初の CD4 値別、CD4 値の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

D. 平成 19 年度第 1 期の CD4 値＝ 500 以上

	CD4 値						計	中央値	
	エイズ発症・死亡	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明		エイズ発症・死亡	
								含む	含まず
平成 19 年度　第 1 期	–	–	–	–	171 (100.0)	–	171	651	651
平成 20 年度　第 1 期	1 (0.6)	1 (0.6)	10 (6.3)	29 (18.2)	118 (74.2)	12	171	628	629
平成 21 年度　第 1 期	2 (1.2)	3 (1.8)	9 (5.5)	16 (9.8)	134 (81.7)	7	171	636	639
平成 22 年度　第 1 期	5 (3.0)	1 (0.6)	13 (7.9)	38 (23.0)	108 (65.5)	6	171	606	619
平成 23 年度　第 1 期	5 (3.0)	2 (1.2)	11 (6.7)	30 (18.3)	116 (70.7)	7	171	634	642
平成 24 年度　第 1 期	7 (4.2)	2 (1.2)	6 (3.6)	33 (20.0)	117 (70.9)	6	171	645	653
平成 25 年度　第 1 期	8 (4.9)	0 (0.0)	11 (6.8)	25 (15.4)	118 (72.8)	9	171	616	636
平成 26 年度　第 1 期	9 (5.5)	0 (0.0)	11 (6.7)	31 (19.0)	112 (68.7)	8	171	621	636
平成 27 年度　第 1 期	10 (6.1)	1 (0.6)	10 (6.1)	21 (12.7)	123 (74.5)	6	171	635	672
平成 28 年度　第 1 期	11 (6.6)	2 (1.2)	3 (1.8)	30 (18.0)	121 (72.5)	4	171	653	679
平成 29 年度　第 1 期	12 (7.4)	1 (0.6)	9 (5.6)	24 (14.8)	116 (71.6)	9	171	662	682
平成 30 年度　第 1 期	16 (9.9)	0 (0.0)	6 (3.7)	33 (20.5)	106 (65.8)	10	171	592	629
令和元年度　第 1 期	16 (10.0)	2 (1.3)	7 (4.4)	26 (16.3)	109 (68.1)	11	171	602	640
令和 2 年度　第 1 期	20 (12.9)	2 (1.3)	8 (5.2)	29 (18.7)	96 (61.9)	16	171	596	633
第 2 期	20 (12.2)	4 (2.4)	9 (5.5)	26 (15.9)	105 (64.0)	7	171	595	640
第 3 期	20 (12.0)	1 (0.6)	10 (6.0)	30 (18.1)	105 (63.3)	5	171	588	613
第 4 期	20 (14.5)	4 (2.9)	7 (5.1)	16 (11.6)	91 (65.9)	33	171	619	653
令和 3 年度　第 1 期	20 (12.7)	1 (0.6)	7 (4.5)	27 (17.2)	102 (65.0)	14	171	616	644
第 2 期	20 (12.3)	2 (1.2)	8 (4.9)	35 (21.5)	98 (60.1)	8	171	599	633
第 3 期	21 (12.8)	2 (1.2)	15 (9.1)	27 (16.5)	99 (60.4)	7	171	576	632
第 4 期	25 (17.5)	3 (2.1)	8 (5.6)	24 (16.8)	83 (58.0)	28	171	575	636
令和 4 年度　第 1 期	26 (16.3)	2 (1.3)	8 (5.0)	26 (16.3)	98 (61.3)	11	171	583	627
第 2 期	26 (16.0)	3 (1.9)	7 (4.3)	28 (17.3)	98 (60.5)	9	171	573	632
第 3 期	28 (17.1)	1 (0.6)	9 (5.5)	27 (16.5)	99 (60.4)	7	171	582	638
第 4 期	28 (19.2)	2 (1.4)	5 (3.4)	28 (19.2)	83 (56.8)	25	171	558	597
令和 5 年度　第 1 期	28 (17.9)	0 (0.0)	7 (4.5)	23 (14.7)	98 (62.8)	15	171	560	651
第 2 期	28 (17.3)	0 (0.0)	7 (4.3)	29 (17.9)	98 (60.5)	9	171	594	688
第 3 期	28 (17.0)	2 (1.2)	10 (6.1)	28 (17.0)	97 (58.8)	6	171	580	641
第 4 期	28 (19.4)	0 (0.0)	12 (8.3)	26 (18.1)	78 (54.2)	27	171	566	628
令和 6 年度　第 1 期	28 (17.0)	1 (0.6)	18(10.9)	20 (12.1)	98 (59.4)	6	171	580	650
第 2 期	28 (17.3)	1 (0.6)	12 (7.4)	24 (14.8)	97 (59.9)	9	171	574	643
第 3 期	28 (17.9)	2 (1.3)	11 (7.1)	27 (17.3)	88 (56.4)	15	171	551	609
第 4 期	28 (20.7)	2 (1.5)	9 (6.7)	25 (18.5)	71 (52.6)	36	171	510	602

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-3-11. 観察当初の HIV-RNA 量別、HIV-RNA 量の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

A. 平成 19 年度第 1 期の HIV-RNA 量＝ 50 未満

	HIV-RNA 量								計	中央値	
	検出せず	50 未満	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	エイズ発症・死亡	不明		エイズ発症・死亡 含む	エイズ発症・死亡 含まず
平成 19 年度 第 1 期	*	304 (100.0)	–	–	–	–	–	–	304	50 未満	50 未満
平成 20 年度 第 1 期	104 (35.6)	119 (40.8)	54 (18.5)	3 (1.0)	3 (1.0)	0 (0.0)	9 (3.1)	12	304	40 未満	40 未満
平成 21 年度 第 1 期	159 (55.8)	55 (19.3)	50 (17.5)	4 (1.4)	2 (0.7)	3 (1.1)	12 (4.2)	19	304	検出せず	検出せず
平成 22 年度 第 1 期	179 (62.6)	66 (23.1)	20 (7.0)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	18 (6.3)	18	304	検出せず	検出せず
平成 23 年度 第 1 期	176 (61.5)	61 (21.3)	21 (7.3)	2 (0.7)	2 (0.7)	1 (0.3)	23 (8.0)	18	304	検出せず	検出せず
平成 24 年度 第 1 期	145 (50.2)	91 (31.5)	21 (7.3)	2 (0.7)	1 (0.3)	0 (0.0)	29 (10.0)	15	304	検出せず	検出せず
平成 25 年度 第 1 期	137 (48.1)	101 (35.4)	13 (4.6)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	33 (11.6)	19	304	40 未満	検出せず
平成 26 年度 第 1 期	143 (49.7)	99 (34.4)	1 (0.3)	1 (0.3)	3 (1.0)	0 (0.0)	41 (14.2)	16	304	40 未満	検出せず
平成 27 年度 第 1 期	137 (45.8)	111 (37.1)	3 (1.0)	0 (0.0)	4 (1.3)	1 (0.3)	43 (14.4)	5	304	40 未満	検出せず
平成 28 年度 第 1 期	151 (51.4)	90 (30.6)	4 (1.4)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	48 (16.3)	10	304	検出せず	検出せず
平成 29 年度 第 1 期	170 (58.0)	63 (21.5)	5 (1.7)	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	53 (18.1)	11	304	検出せず	検出せず
平成 30 年度 第 1 期	176 (59.7)	54 (18.3)	4 (1.4)	1 (0.3)	1 (0.3)	0 (0.0)	59 (20.0)	9	304	検出せず	検出せず
令和元年度　第 1 期	173 (59.5)	52 (17.9)	3 (1.0)	1 (0.3)	2 (0.7)	0 (0.0)	60 (20.6)	13	304	検出せず	検出せず
令和 2 年度　第 1 期	167 (59.2)	42 (14.9)	5 (1.8)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	67 (23.8)	22	304	検出せず	検出せず
第 2 期	179 (60.9)	45 (15.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	0 (0.0)	67 (22.8)	10	304	検出せず	検出せず
第 3 期	170 (57.4)	55 (18.6)	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	69 (23.3)	8	304	検出せず	検出せず
第 4 期	146 (55.7)	42 (16.0)	4 (1.5)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	69 (26.3)	42	304	検出せず	検出せず
令和 3 年度　第 1 期	165 (56.9)	50 (17.2)	3 (1.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	71 (24.5)	14	304	検出せず	検出せず
第 2 期	163 (56.4)	49 (17.0)	5 (1.7)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	71 (24.6)	15	304	検出せず	検出せず
第 3 期	173 (58.6)	45 (15.3)	3 (1.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	73 (24.7)	9	304	検出せず	検出せず
第 4 期	142 (54.6)	39 (15.0)	4 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	75 (28.8)	44	304	検出せず	検出せず
令和 4 年度　第 1 期	166 (56.7)	46 (15.7)	4 (1.4)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	76 (25.9)	11	304	検出せず	検出せず
第 2 期	164 (56.2)	49 (16.8)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	77 (26.4)	12	304	検出せず	検出せず
第 3 期	168 (56.2)	47 (15.7)	3 (1.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	80 (26.8)	5	304	検出せず	検出せず
第 4 期	156 (57.8)	30 (11.1)	3 (1.1)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	80 (29.6)	34	304	検出せず	検出せず
令和 5 年度　第 1 期	176 (60.1)	36 (12.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	80 (27.3)	11	304	検出せず	検出せず
第 2 期	167 (57.4)	41 (14.1)	2 (0.7)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	80 (27.5)	13	304	検出せず	検出せず
第 3 期	165 (56.5)	42 (14.4)	2 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	82 (28.1)	12	304	検出せず	検出せず
第 4 期	152 (54.9)	41 (14.8)	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	83 (30.0)	27	304	検出せず	検出せず
令和 6 年度　第 1 期	180 (61.2)	28 (9.5)	2 (0.7)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	83 (28.2)	10	304	検出せず	検出せず
第 2 期	175 (59.5)	32 (10.9)	3 (1.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	83 (28.2)	10	304	検出せず	検出せず
第 3 期	167 (58.8)	33 (11.6)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	83 (29.2)	20	304	検出せず	検出せず
第 4 期	150 (56.4)	29 (10.9)	4 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	83 (31.2)	38	304	検出せず	検出せず

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊　平成 19 年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表 4–3–11(続き). 観察当初の HIV-RNA 量別、HIV-RNA 量の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

B. 平成 19 年度第 1 期の HIV-RNA 量＝ 50 ～ 400 未満

	HIV-RNA 量								計	中央値	
	検出せず	50 未満	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	エイズ発症・死亡	不明		エイズ発症・死亡	
										含む	含まず
平成 19 年度 第 1 期	*	−	110 (100.0)	−	−	−	−	−	110	170	170
平成 20 年度 第 1 期	13 (12.7)	23 (22.5)	46 (45.1)	11 (10.8)	5 (4.9)	1 (1.0)	3 (2.9)	8	110	100	100
平成 21 年度 第 1 期	35 (33.7)	20 (19.2)	34 (32.7)	3 (2.9)	6 (5.8)	1 (1.0)	5 (4.8)	6	110	50 未満	50 未満
平成 22 年度 第 1 期	52 (51.0)	14 (13.7)	24 (23.5)	2 (2.0)	4 (3.9)	0 (0.0)	6 (5.9)	8	110	検出せず	検出せず
平成 23 年度 第 1 期	49 (49.0)	14 (14.0)	19 (19.0)	3 (3.0)	5 (5.0)	0 (0.0)	10 (10.0)	10	110	検出せず	検出せず
平成 24 年度 第 1 期	47 (45.2)	17 (16.3)	18 (17.3)	4 (3.8)	5 (4.8)	1 (1.0)	12 (11.5)	6	110	40 未満	検出せず
平成 25 年度 第 1 期	44 (42.3)	36 (34.6)	7 (6.7)	3 (2.9)	2 (1.9)	0 (0.0)	12 (11.5)	6	110	40 未満	40 未満
平成 26 年度 第 1 期	49 (48.0)	30 (29.4)	5 (4.9)	2 (2.0)	2 (2.0)	1 (1.0)	13 (12.7)	8	110	40 未満	検出せず
平成 27 年度 第 1 期	45 (42.5)	37 (34.9)	6 (5.7)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	16 (15.1)	4	110	40 未満	検出せず
平成 28 年度 第 1 期	61 (58.1)	22 (21.0)	3 (2.9)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	17 (16.2)	5	110	検出せず	検出せず
平成 29 年度 第 1 期	49 (46.7)	31 (29.5)	4 (3.8)	1 (1.0)	2 (1.9)	0 (0.0)	18 (17.1)	5	110	40 未満	検出せず
平成 30 年度 第 1 期	63 (60.0)	16 (15.2)	6 (5.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	20 (19.0)	5	110	検出せず	検出せず
令和元年度　第 1 期	56 (53.8)	23 (22.1)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (22.1)	6	110	検出せず	検出せず
令和 2 年度　第 1 期	54 (54.0)	21 (21.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (24.0)	10	110	検出せず	検出せず
第 2 期	61 (58.1)	17 (16.2)	2 (1.9)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (22.9)	5	110	検出せず	検出せず
第 3 期	60 (58.3)	17 (16.5)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (23.3)	7	110	検出せず	検出せず
第 4 期	53 (57.0)	15 (16.1)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (25.8)	17	110	検出せず	検出せず
令和 3 年度　第 1 期	59 (54.6)	22 (20.4)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	25 (23.1)	2	110	検出せず	検出せず
第 2 期	65 (59.6)	17 (15.6)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (23.9)	1	110	検出せず	検出せず
第 3 期	61 (57.0)	18 (16.8)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (24.3)	3	110	検出せず	検出せず
第 4 期	48 (49.0)	19 (19.4)	2 (2.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (29.6)	12	110	40 未満	検出せず
令和 4 年度　第 1 期	59 (55.7)	16 (15.1)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.4)	4	110	検出せず	検出せず
第 2 期	60 (56.6)	15 (14.2)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.4)	4	110	検出せず	検出せず
第 3 期	59 (56.2)	14 (13.3)	2 (1.9)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.6)	5	110	検出せず	検出せず
第 4 期	50 (53.2)	9 (9.6)	5 (5.3)	1 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (30.9)	16	110	検出せず	検出せず
令和 5 年度　第 1 期	55 (53.4)	18 (17.5)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (28.2)	7	110	検出せず	検出せず
第 2 期	60 (56.1)	16 (15.0)	2 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.1)	3	110	検出せず	検出せず
第 3 期	60 (56.1)	16 (15.0)	1 (0.9)	1 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.1)	3	110	検出せず	検出せず
第 4 期	53 (56.4)	10 (10.6)	2 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (30.9)	16	110	検出せず	検出せず
令和 6 年度　第 1 期	59 (55.1)	16 (15.0)	2 (1.9)	0 (0.0)	1 (0.9)	0 (0.0)	29 (27.1)	3	110	検出せず	検出せず
第 2 期	56 (53.8)	17 (16.3)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.9)	6	110	検出せず	検出せず
第 3 期	55 (52.4)	18 (17.1)	3 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (27.6)	5	110	検出せず	検出せず
第 4 期	54 (57.4)	9 (9.6)	2 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (30.9)	16	110	検出せず	検出せず

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊　平成 19 年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表 4–3–11(続き). 観察当初の HIV-RNA 量別、HIV-RNA 量の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

C. 平成 19 年度第 1 期の HIV-RNA 量＝ 400 以上

	HIV-RNA 量								計	中央値	
	検出せず	50 未満	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	エイズ発症・死亡	不明		エイズ発症・死亡	
										含む	含まず
平成 19 年度 第 1 期	*	−	−	27(21.3)	50(39.4)	50(39.4)	−	−	127	4900	4900
平成 20 年度 第 1 期	7 (6.0)	15 (12.9)	12 (10.3)	16(13.8)	31(26.7)	31(26.7)	4 (3.4)	11	127	1950	1555
平成 21 年度 第 1 期	27 (22.5)	15 (12.5)	22 (18.3)	7 (5.8)	17(14.2)	23(19.2)	9 (7.5)	7	127	240	200
平成 22 年度 第 1 期	40 (32.3)	21 (16.9)	20 (16.1)	3 (2.4)	22(17.7)	7 (5.6)	11 (8.9)	3	127	70	40 未満
平成 23 年度 第 1 期	50 (40.3)	22 (17.7)	12 (9.7)	7 (5.6)	10 (8.1)	9 (7.3)	14 (11.3)	3	127	40 未満	40 未満
平成 24 年度 第 1 期	36 (29.8)	33 (27.3)	15 (12.4)	2 (1.7)	10 (8.3)	10 (8.3)	15 (12.4)	6	127	40 未満	40 未満
平成 25 年度 第 1 期	40 (32.5)	47 (38.2)	5 (4.1)	2 (1.6)	6 (4.9)	6 (4.9)	17 (13.8)	4	127	40 未満	40 未満
平成 26 年度 第 1 期	50 (42.4)	36 (30.5)	9 (7.6)	0 (0.0)	5 (4.2)	1 (0.8)	17 (14.4)	9	127	40 未満	40 未満
平成 27 年度 第 1 期	51 (41.5)	45 (36.6)	3 (2.4)	0 (0.0)	4 (3.3)	2 (1.6)	18 (14.6)	4	127	40 未満	40 未満
平成 28 年度 第 1 期	61 (49.6)	39 (31.7)	1 (0.8)	0 (0.0)	2 (1.6)	2 (1.6)	18 (14.6)	4	127	40 未満	検出せず
平成 29 年度 第 1 期	66 (52.4)	31 (24.6)	5 (4.0)	2 (1.6)	2 (1.6)	2 (1.6)	18 (14.3)	1	127	検出せず	検出せず
平成 30 年度 第 1 期	62 (50.4)	34 (27.6)	5 (4.1)	0 (0.0)	1 (0.8)	2 (1.6)	19 (15.4)	4	127	検出せず	検出せず
令和元年度 第 1 期	66 (54.1)	31 (25.4)	2 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.5)	20 (16.4)	5	127	検出せず	検出せず
令和 2 年度 第 1 期	60 (53.6)	23 (20.5)	4 (3.6)	0 (0.0)	1 (0.9)	2 (1.8)	22 (19.6)	15	127	検出せず	検出せず
第 2 期	64 (53.3)	27 (22.5)	5 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.7)	22 (18.3)	7	127	検出せず	検出せず
第 3 期	67 (54.5)	28 (22.8)	4 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (18.7)	4	127	検出せず	検出せず
第 4 期	57 (51.8)	28 (25.5)	2 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (20.9)	17	127	検出せず	検出せず
令和 3 年度 第 1 期	67 (55.4)	24 (19.8)	5 (4.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.7)	23 (19.0)	6	127	検出せず	検出せず
第 2 期	66 (54.5)	29 (24.0)	2 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (19.0)	6	127	検出せず	検出せず
第 3 期	69 (56.6)	26 (21.3)	3 (2.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (18.9)	5	127	検出せず	検出せず
第 4 期	66 (60.6)	16 (14.7)	2 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.8)	23 (21.1)	18	127	検出せず	検出せず
令和 4 年度 第 1 期	75 (62.0)	19 (15.7)	3 (2.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (19.0)	6	127	検出せず	検出せず
第 2 期	69 (57.5)	24 (20.0)	3 (2.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	23 (19.2)	7	127	検出せず	検出せず
第 3 期	76 (60.8)	18 (14.4)	7 (5.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (19.2)	2	127	検出せず	検出せず
第 4 期	62 (58.5)	11 (10.4)	9 (8.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (22.6)	21	127	検出せず	検出せず
令和 5 年度 第 1 期	74 (59.7)	24 (19.4)	2 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (19.4)	3	127	検出せず	検出せず
第 2 期	72 (60.0)	20 (16.7)	3 (2.5)	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	24 (20.0)	7	127	検出せず	検出せず
第 3 期	71 (57.3)	22 (17.7)	4 (3.2)	0 (0.0)	1 (0.8)	2 (1.6)	24 (19.4)	3	127	検出せず	検出せず
第 4 期	62 (60.2)	13 (12.6)	4 (3.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (23.3)	24	127	検出せず	検出せず
令和 6 年度 第 1 期	74 (59.2)	23 (18.4)	4 (3.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (19.2)	2	127	検出せず	検出せず
第 2 期	73 (60.3)	20 (16.5)	4 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (19.8)	6	127	検出せず	検出せず
第 3 期	74 (60.7)	20 (16.4)	1 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	26 (21.3)	5	127	検出せず	検出せず
第 4 期	59 (57.3)	17 (16.5)	1 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (25.2)	24	127	検出せず	検出せず

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊　平成 19 年度は調査票に「検出せず」の項目なし

表 4–3–12.　観察当初の肝炎の状況別、肝炎の状況の推移（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

年度	肝炎の状況：　平成 19 年度＝肝がんあり　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	4 (100.0)	−	−	−	−	−	−	4
平成 20 年度	3 (75.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	1 (25.0)	4
平成 21 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 22 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 23 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 24 年度	0 (0.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 25 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 26 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 27 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 28 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 29 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
平成 30 年度	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	3 (75.0)	4
令和元年度	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0 (0.0)	4 (100.0)	4

年度	肝炎の状況：　平成 19 年度＝肝硬変あり　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	−	43 (100.0)	−	−	−	−	−	43
平成 20 年度	2 (4.7)	28 (65.1)	8 (18.6)	0 (0.0)	0	1 (2.3)	4 (9.3)	43
平成 21 年度	3 (7.1)	28 (66.7)	5 (11.9)	0 (0.0)	1	2 (4.8)	4 (9.5)	43
平成 22 年度	2 (4.8)	26 (61.9)	6 (14.3)	0 (0.0)	1	2 (4.8)	6 (14.3)	43
平成 23 年度	2 (4.7)	25 (58.1)	5 (11.6)	0 (0.0)	0	2 (4.7)	9 (20.9)	43
平成 24 年度	3 (7.3)	21 (51.2)	4 (9.8)	1 (2.4)	2	2 (4.9)	10 (24.4)	43
平成 25 年度	4 (9.5)	20 (47.6)	3 (7.1)	1 (2.4)	1	2 (4.8)	12 (28.6)	43
平成 26 年度	2 (4.7)	18 (41.9)	6 (14.0)	0 (0.0)	0	2 (4.7)	15 (34.9)	43
平成 27 年度	2 (4.7)	18 (41.9)	3 (7.0)	2 (4.7)	0	2 (4.7)	16 (37.2)	43
平成 28 年度	3 (7.1)	15 (35.7)	4 (9.5)	2 (4.8)	1	2 (4.8)	16 (38.1)	43
平成 29 年度	3 (7.0)	16 (37.2)	2 (4.7)	1 (2.3)	0	3 (7.0)	18 (41.9)	43
平成 30 年度	5 (11.6)	14 (32.6)	2 (4.7)	1 (2.3)	0	3 (7.0)	18 (41.9)	43
令和元年度	2 (4.7)	15 (34.9)	2 (4.7)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	19 (44.2)	43
令和 2 年度	4 (9.3)	10 (23.3)	4 (9.3)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	20 (46.5)	43
令和 3 年度	4 (9.3)	10 (23.3)	4 (9.3)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	20 (46.5)	43
令和 4 年度	2 (4.7)	14 (32.6)	2 (4.7)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	20 (46.5)	43
令和 5 年度	4 (9.3)	9 (20.9)	2 (4.7)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	23 (53.5)	43
令和 6 年度	3 (7.0)	10 (23.3)	2 (4.7)	2 (4.7)	0	3 (7.0)	23 (53.5)	43

年度	肝炎の状況：　平成 19 年度＝慢性肝炎あり　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	−	−	396 (100.0)	−	−	−	−	396
平成 20 年度	3 (0.8)	18 (4.6)	331 (85.1)	33 (8.5)	7	1 (0.3)	3 (0.8)	396
平成 21 年度	4 (1.0)	18 (4.7)	313 (81.1)	32 (8.3)	10	6 (1.6)	13 (3.4)	396
平成 22 年度	3 (0.8)	28 (7.1)	295 (75.3)	41 (10.5)	4	6 (1.5)	19 (4.8)	396
平成 23 年度	3 (0.8)	29 (7.4)	286 (73.1)	39 (10.0)	5	9 (2.3)	25 (6.4)	396
平成 24 年度	2 (0.5)	31 (7.9)	274 (70.1)	44 (11.3)	5	10 (2.6)	30 (7.7)	396
平成 25 年度	6 (1.5)	39 (10.0)	236 (60.7)	63 (16.2)	7	12 (3.1)	33 (8.5)	396
平成 26 年度	7 (1.8)	36 (9.2)	237 (60.8)	60 (15.4)	6	12 (3.1)	38 (9.7)	396
平成 27 年度	8 (2.0)	42 (10.7)	221 (56.2)	69 (17.6)	3	12 (3.1)	41 (10.4)	396
平成 28 年度	7 (1.8)	40 (10.2)	204 (52.2)	80 (20.5)	5	13 (3.3)	47 (12.0)	396
平成 29 年度	14 (3.6)	39 (9.9)	182 (46.4)	94 (24.0)	4	14 (3.6)	49 (12.5)	396
平成 30 年度	10 (2.6)	35 (9.0)	184 (47.3)	87 (22.4)	7	19 (4.9)	54 (13.9)	396
令和元年度	11 (2.8)	37 (9.5)	180 (46.2)	86 (22.1)	6	19 (4.9)	57 (14.6)	396
令和 2 年度	12 (3.1)	34 (8.7)	184 (47.1)	78 (19.9)	5	20 (5.1)	63 (16.1)	396
令和 3 年度	14 (3.6)	32 (8.1)	179 (45.5)	80 (20.4)	3	21 (5.3)	67 (17.0)	396
令和 4 年度	13 (3.3)	26 (6.6)	173 (44.0)	84 (21.4)	3	24 (6.1)	73 (18.6)	396
令和 5 年度	9 (2.3)	27 (6.9)	177 (45.4)	78 (20.0)	6	24 (6.2)	75 (19.2)	396
令和 6 年度	10 (2.5)	28 (7.1)	166 (42.2)	87 (22.1)	3	24 (6.1)	78 (19.8)	396

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-3-12(続き). 観察当初の肝炎の状況別、肝炎の状況の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

年度	肝炎の状況：　平成 19 年度＝いずれもなし　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	−	−	−	139 (100.0)	−	−	−	139
平成 20 年度	0 (0.0)	2 (1.5)	13 (9.5)	119 (86.9)	2	1 (0.7)	2 (1.5)	139
平成 21 年度	0 (0.0)	3 (2.3)	15 (11.3)	110 (82.7)	6	2 (1.5)	3 (2.3)	139
平成 22 年度	0 (0.0)	3 (2.2)	24 (17.8)	103 (76.3)	4	2 (1.5)	3 (2.2)	139
平成 23 年度	0 (0.0)	3 (2.2)	23 (16.7)	104 (75.4)	1	3 (2.2)	5 (3.6)	139
平成 24 年度	0 (0.0)	5 (3.7)	29 (21.6)	92 (68.7)	5	3 (2.2)	5 (3.7)	139
平成 25 年度	0 (0.0)	6 (4.3)	24 (17.4)	98 (71.0)	1	3 (2.2)	7 (5.1)	139
平成 26 年度	0 (0.0)	6 (4.4)	21 (15.3)	99 (72.3)	2	3 (2.2)	8 (5.8)	139
平成 27 年度	0 (0.0)	6 (4.3)	18 (13.0)	100 (72.5)	1	3 (2.2)	11 (8.0)	139
平成 28 年度	0 (0.0)	6 (4.3)	21 (15.2)	97 (70.3)	1	3 (2.2)	11 (8.0)	139
平成 29 年度	1 (0.7)	5 (3.6)	22 (16.1)	94 (68.6)	2	4 (2.9)	11 (8.0)	139
平成 30 年度	1 (0.7)	5 (3.6)	22 (15.9)	93 (67.4)	1	5 (3.6)	12 (8.7)	139
令和元年度	1 (0.7)	5 (3.7)	26 (19.1)	87 (64.0)	3	5 (3.7)	12 (8.8)	139
令和 2 年度	1 (0.7)	5 (3.7)	22 (16.2)	88 (64.7)	3	7 (5.1)	13 (9.6)	139
令和 3 年度	1 (0.7)	5 (3.7)	23 (16.9)	86 (63.2)	3	7 (5.1)	14 (10.3)	139
令和 4 年度	0 (0.0)	5 (3.6)	24 (17.4)	86 (62.3)	1	7 (5.1)	16 (11.6)	139
令和 5 年度	0 (0.0)	4 (2.9)	26 (19.1)	81 (59.6)	3	7 (5.1)	18 (13.2)	139
令和 6 年度	0 (0.0)	4 (3.0)	25 (18.7)	80 (59.7)	5	7 (5.2)	18 (13.4)	139

年度	肝炎の状況：　平成 19 年度＝不明　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	−	−	−	−	20	−	−	20
平成 20 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (50.0)	3 (18.8)	4	1 (6.3)	4 (25.0)	20
平成 21 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (44.4)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成 22 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (50.0)	4 (22.2)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成 23 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (52.9)	3 (17.6)	3	1 (5.9)	4 (23.5)	20
平成 24 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (47.1)	4 (23.5)	3	1 (5.9)	4 (23.5)	20
平成 25 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (41.2)	5 (29.4)	3	1 (5.9)	4 (23.5)	20
平成 26 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (42.1)	6 (31.6)	1	1 (5.3)	4 (21.1)	20
平成 27 年度	0 (0.0)	1 (5.6)	7 (38.9)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成 28 年度	0 (0.0)	1 (5.6)	5 (27.8)	7 (38.9)	2	1 (5.6)	4 (22.2)	20
平成 29 年度	0 (0.0)	1 (5.3)	6 (31.6)	7 (36.8)	1	1 (5.3)	4 (21.1)	20
平成 30 年度	0 (0.0)	1 (5.3)	5 (26.3)	8 (42.1)	1	1 (5.3)	4 (21.1)	20
令和元年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和 2 年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和 3 年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和 4 年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和 5 年度	0 (0.0)	1 (5.6)	7 (38.9)	4 (22.2)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20
令和 6 年度	0 (0.0)	1 (5.6)	6 (33.3)	5 (27.8)	2	1 (5.6)	5 (27.8)	20

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-3-13. 観察当初の HBs 抗原の保有状況別、肝炎の状況の推移
（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

年度	HBs 抗原の保有状況：　平成 19 年度＝陽性　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	1 (4.3)	1 (4.3)	17 (73.9)	4 (17.4)	2	−	−	25
平成 20 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	16 (64.0)	7 (28.0)	0	0 (0.0)	1 (4.0)	25
平成 21 年度	1 (4.2)	0 (0.0)	17 (70.8)	5 (20.8)	1	0 (0.0)	1 (4.2)	25
平成 22 年度	1 (4.2)	0 (0.0)	16 (66.7)	6 (25.0)	1	0 (0.0)	1 (4.2)	25
平成 23 年度	0 (0.0)	1 (4.0)	17 (68.0)	5 (20.0)	0	0 (0.0)	2 (8.0)	25
平成 24 年度	1 (4.2)	0 (0.0)	15 (62.5)	6 (25.0)	1	0 (0.0)	2 (8.3)	25
平成 25 年度	1 (4.0)	1 (4.0)	13 (52.0)	8 (32.0)	0	0 (0.0)	2 (8.0)	25
平成 26 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (60.0)	7 (28.0)	0	0 (0.0)	3 (12.0)	25
平成 27 年度	1 (4.2)	0 (0.0)	12 (50.0)	7 (29.2)	1	0 (0.0)	4 (16.7)	25
平成 28 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	8 (32.0)	0	0 (0.0)	4 (16.0)	25
平成 29 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	11 (44.0)	8 (32.0)	0	1 (4.0)	4 (16.0)	25
平成 30 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	7 (28.0)	0	1 (4.0)	4 (16.0)	25
令和元年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	6 (24.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25
令和 2 年度	1 (4.2)	0 (0.0)	12 (50.0)	5 (20.8)	1	1 (4.2)	5 (20.8)	25
令和 3 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	13 (52.0)	5 (20.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25
令和 4 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	6 (24.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25
令和 5 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	12 (48.0)	6 (24.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25
令和 6 年度	1 (4.0)	0 (0.0)	10 (40.0)	8 (32.0)	0	1 (4.0)	5 (20.0)	25

年度	HBs 抗原の保有状況：　平成 19 年度＝陰性　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	3 (0.6)	37 (7.6)	328 (67.2)	120 (24.6)	9	−	−	497
平成 20 年度	6 (1.2)	42 (8.6)	305 (62.5)	125 (25.6)	9	2 (0.4)	8 (1.6)	497
平成 21 年度	4 (0.8)	46 (9.5)	281 (58.2)	124 (25.7)	14	9 (1.9)	19 (3.9)	497
平成 22 年度	3 (0.6)	51 (10.4)	276 (56.4)	124 (25.4)	8	9 (1.8)	26 (5.3)	497
平成 23 年度	5 (1.0)	50 (10.2)	267 (54.4)	120 (24.4)	6	13 (2.6)	36 (7.3)	497
平成 24 年度	2 (0.4)	52 (10.7)	256 (52.8)	119 (24.5)	12	14 (2.9)	42 (8.7)	497
平成 25 年度	7 (1.4)	57 (11.7)	221 (45.3)	139 (28.5)	9	16 (3.3)	48 (9.8)	497
平成 26 年度	7 (1.4)	53 (10.8)	226 (46.0)	133 (27.1)	6	16 (3.3)	56 (11.4)	497
平成 27 年度	7 (1.4)	56 (11.3)	211 (42.7)	143 (28.9)	3	16 (3.2)	61 (12.3)	497
平成 28 年度	7 (1.4)	52 (10.6)	195 (39.6)	154 (31.3)	5	17 (3.5)	67 (13.6)	497
平成 29 年度	14 (2.9)	51 (10.4)	177 (36.0)	162 (33.0)	6	18 (3.7)	69 (14.1)	497
平成 30 年度	13 (2.7)	46 (9.4)	173 (35.4)	161 (32.9)	8	21 (4.3)	75 (15.3)	497
令和元年度	10 (2.0)	49 (10.0)	175 (35.8)	154 (31.5)	8	21 (4.3)	80 (16.4)	497
令和 2 年度	13 (2.7)	41 (8.4)	176 (35.9)	150 (30.6)	7	23 (4.7)	87 (17.8)	497
令和 3 年度	15 (3.1)	41 (8.4)	172 (35.0)	149 (30.3)	6	24 (4.9)	90 (18.3)	497
令和 4 年度	12 (2.4)	40 (8.1)	165 (33.5)	154 (31.2)	4	25 (5.1)	97 (19.7)	497
令和 5 年度	11 (2.3)	34 (7.0)	173 (35.5)	142 (29.1)	9	25 (5.1)	103 (21.1)	497
令和 6 年度	11 (2.2)	36 (7.4)	163 (33.3)	149 (30.5)	8	25 (5.1)	105 (21.5)	497

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–14. 観察当初の HCV 抗体の保有状況別、肝炎の状況の推移（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

年度	HCV 抗体の保有状況：　平成 19 年度＝陽性　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	3 (0.6)	40 (7.9)	367 (72.7)	95 (18.8)	10	−	−	515
平成 20 年度	7 (1.4)	45 (8.9)	328 (64.8)	116 (22.9)	9	1 (0.2)	9 (1.8)	515
平成 21 年度	8 (1.6)	45 (9.0)	309 (61.7)	112 (22.4)	14	7 (1.4)	20 (4.0)	515
平成 22 年度	6 (1.2)	53 (10.4)	300 (59.1)	114 (22.4)	7	7 (1.4)	28 (5.5)	515
平成 23 年度	6 (1.2)	54 (10.6)	286 (56.2)	113 (22.2)	6	11 (2.2)	39 (7.7)	515
平成 24 年度	5 (1.0)	54 (10.7)	284 (56.1)	106 (20.9)	9	12 (2.4)	45 (8.9)	515
平成 25 年度	11 (2.2)	59 (11.7)	243 (48.1)	127 (25.1)	10	14 (2.8)	51 (10.1)	515
平成 26 年度	10 (2.0)	55 (10.8)	247 (48.5)	123 (24.2)	6	14 (2.8)	60 (11.8)	515
平成 27 年度	11 (2.2)	60 (11.8)	226 (44.3)	135 (26.5)	5	14 (2.7)	64 (12.5)	515
平成 28 年度	11 (2.2)	56 (11.0)	210 (41.4)	145 (28.6)	8	15 (3.0)	70 (13.8)	515
平成 29 年度	19 (3.7)	55 (10.8)	192 (37.7)	151 (29.7)	6	18 (3.5)	74 (14.5)	515
平成 30 年度	17 (3.4)	48 (9.5)	191 (37.7)	147 (29.0)	8	24 (4.7)	80 (15.8)	515
令和元年度	13 (2.6)	52 (10.3)	192 (38.0)	139 (27.5)	10	24 (4.8)	85 (16.8)	515
令和 2 年度	17 (3.4)	45 (8.9)	194 (38.3)	134 (26.4)	8	27 (5.3)	90 (17.8)	515
令和 3 年度	18 (3.5)	44 (8.6)	190 (37.3)	135 (26.5)	6	28 (5.5)	94 (18.5)	515
令和 4 年度	14 (2.7)	42 (8.2)	183 (35.8)	140 (27.4)	4	31 (6.1)	101 (19.8)	515
令和 5 年度	13 (2.6)	37 (7.3)	191 (37.7)	127 (25.1)	9	31 (6.1)	107 (21.1)	515
令和 6 年度	13 (2.6)	39 (7.7)	177 (34.8)	138 (27.2)	7	31 (6.1)	110 (21.7)	515

年度	HCV 抗体の保有状況：　平成 19 年度＝陰性　の対象者							計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	エイズ発症	死亡	
平成 19 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (17.1)	34 (82.9)	0	−	−	41
平成 20 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (15.0)	32 (80.0)	1	1 (2.5)	1 (2.5)	41
平成 21 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (17.5)	29 (72.5)	1	2 (5.0)	2 (5.0)	41
平成 22 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (15.4)	29 (74.4)	2	2 (5.1)	2 (5.1)	41
平成 23 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (17.5)	29 (72.5)	1	2 (5.0)	2 (5.0)	41
平成 24 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (12.8)	30 (76.9)	2	2 (5.1)	2 (5.1)	41
平成 25 年度	0 (0.0)	1 (2.4)	4 (9.8)	32 (78.0)	0	2 (4.9)	2 (4.9)	41
平成 26 年度	0 (0.0)	2 (5.1)	3 (7.7)	30 (76.9)	2	2 (5.1)	2 (5.1)	41
平成 27 年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
平成 28 年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
平成 29 年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
平成 30 年度	0 (0.0)	1 (2.4)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
令和元年度	0 (0.0)	1 (2.4)	4 (9.8)	30 (73.2)	0	2 (4.9)	4 (9.8)	41
令和 2 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.3)	31 (75.6)	0	2 (4.9)	5 (12.2)	41
令和 3 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.3)	30 (73.2)	0	2 (4.9)	6 (14.6)	41
令和 4 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.3)	29 (70.7)	0	2 (4.9)	7 (17.1)	41
令和 5 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.3)	29 (70.7)	0	2 (4.9)	7 (17.1)	41
令和 6 年度	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.5)	28 (70.0)	1	2 (5.0)	7 (17.5)	41

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–3–15. 観察当初の CD4 値別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）

	観察当初の CD4 値											
	～200 未満 対象者数 133		200 ～ 350 未満 対象者数 144		350 ～ 500 未満 対象者数 134		500 以上 対象者数 114		不明 対象者数 76		年度別合計 対象者数 601	
	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数
平成 9 年度	1	0	1	0	0	0	0	0	2	10	4	10
平成 10 年度	3	1	1	3	1	1	0	2	1	0	6	7
平成 11 年度	4	1	0	0	1	0	0	1	0	0	5	2
平成 12 年度	6	5	0	1	0	3	0	2	0	1	6	12
平成 13 年度	1	4	0	0	1	1	0	0	1	1	3	6
平成 14 年度	1	4	2	3	0	3	0	1	0	0	3	11
平成 15 年度	0	3	2	5	0	1	0	1	1	1	3	11
平成 16 年度	1	1	2	2	0	2	0	4	0	2	3	11
平成 17 年度	0	3	0	3	1	5	0	1	1	0	2	12
平成 18 年度	0	1	2	1	0	1	0	3	0	4	2	10
平成 19 年度	0	2	1	2	0	2	0	3	1	3	2	12
平成 20 年度	1	4	3	1	0	2	3	3	0	1	7	11
平成 21 年度	0	2	0	1	0	2	0	1	0	0	0	6
平成 22 年度	0	4	2	4	1	1	1	0	0	1	4	10
平成 23 年度	0	0	0	2	0	1	0	2	1	1	1	6
平成 24 年度	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	2	3
平成 25 年度	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	4
平成 26 年度	0	2	0	1	0	3	0	1	0	0	0	7
平成 27 年度	1	0	0	1	0	3	0	2	0	0	1	6
平成 28 年度	0	0	0	2	0	1	2	0	1	0	3	3
平成 29 年度	1	1	1	2	2	1	2	0	0	0	6	4
平成 30 年度	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
令和元年度	0	1	1	3	1	1	0	2	0	0	2	7
令和 2 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第 3 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
令和 3 年度　第 1 期	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0		
第 2 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
第 3 期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
第 4 期	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	3	7
令和 4 年度　第 1 期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
第 2 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
第 3 期	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1		
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
令和 5 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第 3 期	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
第 4 期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
令和 6 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
第 3 期	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0		
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

＊　平成 9 年度第 1 期のエイズ発症・死亡者 4 人（エイズ発症 3 人、死亡 1 人）を除く
平成 9 年度～令和元年度：発症・死亡者数は各年度 1 年間の人数

表 4–3–16. 観察当初の HIV-RNA 量別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 9 年度第 1 期事業対象者）

	観察当初の HIV-RNA 量													
	400 未満 対象者数 108		400 ～ 1000 未満 対象者数 30		1000 ～ 5000 未満 対象者数 71		5000 ～ 10000 未満 対象者数 38		10000 ～ 50000 未満 対象者数 60		50000 以上 対象者数 50		不明 対象者数 244	
	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数
平成 9 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	10
平成 10 年度	1	2	0	0	0	1	0	0	1	3	2	0	2	1
平成 11 年度	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	2	0
平成 12 年度	1	3	0	1	0	2	0	2	1	1	1	1	3	2
平成 13 年度	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	2	2
平成 14 年度	0	2	0	2	0	0	1	0	0	1	0	1	2	5
平成 15 年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	8
平成 16 年度	0	1	0	2	0	2	1	0	1	1	1	1	0	4
平成 17 年度	0	3	0	2	1	1	0	1	0	1	0	2	1	2
平成 18 年度	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	6
平成 19 年度	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	10
平成 20 年度	1	3	1	0	1	0	0	0	2	1	0	2	2	5
平成 21 年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3
平成 22 年度	2	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	1	1	5
平成 23 年度	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
平成 24 年度	0	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0
平成 25 年度	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平成 26 年度	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	3
平成 27 年度	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	1	1
平成 28 年度	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	0
平成 29 年度	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	4	1
平成 30 年度	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
令和元年度	0	3	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2
令和 2 年度　第 1 期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 3 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 3 年度　第 1 期	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第 3 期	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 4 期	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
令和 4 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第 2 期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第 3 期	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 5 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 3 期	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
令和 6 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 3 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

＊　平成 9 年度第 1 期のエイズ発症・死亡者 4 人（エイズ発症 3 人、死亡 1 人）を除く
平成 9 年度～令和元年度：発症・死亡者数は各年度 1 年間の人数

表 4–3–17. 観察当初の CD4 値別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

		観察当初の CD4 値											
		～ 200 未満 対象者数 67		200 ～ 350 未満 対象者数 171		350 ～ 500 未満 対象者数 136		500 以上 対象者数 171		不明 対象者数 54		年度別合計 対象者数 599	
		エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数
平成 19 年度		2	2	0	2	1	0	0	1	1	6	4	11
平成 20 年度		2	5	4	5	0	1	0	0	1	2	7	13
平成 21 年度		0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	8
平成 22 年度		2	3	2	5	0	2	0	0	0	1	4	11
平成 23 年度		0	0	1	2	0	1	0	2	0	1	1	6
平成 24 年度		1	0	0	4	0	1	1	0	0	2	2	7
平成 25 年度		0	1	0	3	0	3	0	1	0	1	0	9
平成 26 年度		0	2	0	3	0	1	0	1	0	0	0	7
平成 27 年度		0	1	0	1	1	2	0	1	0	1	1	6
平成 28 年度		1	1	0	2	1	0	0	0	1	1	3	4
平成 29 年度		0	2	1	1	1	1	3	2	1	0	6	6
平成 30 年度		0	2	0	1	0	3	0	0	0	0	0	6
令和元年度		0	1	3	0	0	0	0	4	0	3	3	8
令和 2 年度	第 1 期	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
	第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
	第 3 期	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
	第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
令和 3 年度	第 1 期	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0		
	第 2 期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
	第 3 期	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0		
	第 4 期	0	0	1	0	0	0	1	3	0	0	3	8
令和 4 年度	第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
	第 2 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
	第 3 期	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0		
	第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
令和 5 年度	第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	第 3 期	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
	第 4 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
令和 6 年度	第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	第 3 期	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0		
	第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

＊　平成 19 年度第 1 期の死亡者 3 人を除く
平成 19 年度～令和元年度：エイズ発症・死亡者数は各年度 1 年間の人数

表 4–3–18. 観察当初の HIV-RNA 量別、エイズ発症・死亡の推移　（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

	観察当初の HIV-RNA 量											
	50 未満 対象者数 304		400 未満 対象者数 110		400 ～ 1000 未満 対象者数 27		1000 ～ 10000 未満 対象者数 50		10000 以上 対象者数 50		不明 対象者数 58	
	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数	エイズ発症者数	死亡者数
平成 19 年度	3	2	0	0	0	0	0	1	0	2	1	6
平成 20 年度	3	3	1	4	0	0	1	0	1	4	1	2
平成 21 年度	0	6	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
平成 22 年度	1	5	1	3	0	2	1	0	1	0	0	1
平成 23 年度	1	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
平成 24 年度	1	4	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1
平成 25 年度	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
平成 26 年度	0	3	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0
平成 27 年度	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
平成 28 年度	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
平成 29 年度	5	2	0	3	0	0	0	1	0	0	1	0
平成 30 年度	0	2	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0
令和元年度	2	4	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
令和 2 年度　第 1 期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第 3 期	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 3 年度　第 1 期	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第 2 期	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
第 3 期	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 4 期	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 4 年度　第 1 期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 2 期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
第 3 期	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 5 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 3 期	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 4 期	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 6 年度　第 1 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 2 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第 3 期	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
第 4 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

＊　平成 19 年度第 1 期の死亡者 3 人を除く
平成 19 年度～令和元年度：エイズ発症・死亡者数は各年度 1 年間の人数

4. 生活状況の推移

本節では、以下の表を示した。

表 4–4–1.　就業状況の推移　(平成 19 年度第 1 期事業対象者)
表 4–4–2.　各年度 60 歳未満 (エイズ発症・死亡を除く) の就業状況の推移　(平成 19 年度第 1 期事業対象者)
表 4–4–3.　こころの状態の推移　(平成 19 年度第 1 期事業対象者)
表 4–4–4.　健康意識の推移　(平成 19 年度第 1 期事業対象者)
表 4–4–5.　生活意識の推移　(平成 19 年度第 1 期事業対象者)

表 4-4-1. 就業状況の推移（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

	過去 1 か月間の仕事の状況								エイズ発症・死亡	計
	仕事あり	仕事ありの内訳		仕事なし	仕事なしの内訳			不明		
		主に仕事をしている	主に家事・通学・その他		家事（専業）	就職希望あり	就職希望なし			
平成 27 年度	249 (51.9)	205 [42.7]	44 [9.2]	131 (27.3)	−	−	−	122	100 (20.8)	602
平成 28 年度	320 (53.5)	264 [44.1]	56 [9.4]	171 (28.6)	−	−	−	4	107 (17.9)	602
平成 29 年度	313 (52.3)	264 [44.1]	49 [8.2]	167 (27.9)	−	−	−	3	119 (19.9)	602
平成 30 年度	305 (51.1)	256 [42.9]	49 [8.2]	167 (28.0)	49 [8.2]	55 [9.2]	63 [10.6]	5	125 (20.9)	602
令和元年度	302 (50.6)	250 [41.9]	52 [8.7]	159 (26.6)	47 [7.9]	48 [8.0]	64 [10.7]	5	136 (22.8)	602
令和 2 年度	305 (50.8)	256 [42.7]	49 [8.2]	153 (25.5)	41 [6.8]	42 [7.0]	70 [11.7]	2	142 (23.7)	602
令和 3 年度	294 (48.9)	252 [41.9]	42 [7.0]	154 (25.6)	35 [5.8]	35 [5.8]	84 [14.0]	1	153 (25.5)	602
令和 4 年度	289 (48.3)	251 [42.0]	38 [6.4]	149 (24.9)	39 [6.5]	37 [6.2]	73 [12.2]	4	160 (26.8)	602
令和 5 年度	287 (48.1)	249 [41.7]	38 [6.4]	147 (24.6)	34 [5.7]	33 [5.5]	80 [13.4]	5	163 (27.3)	602
令和 6 年度	270 (45.5)	238 [40.1]	30 [5.1]	159 (26.8)	39 [6.6]	37 [6.2]	83 [14.0]	8	165 (27.8)	602

（ ）、[ ]: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4-4-2. 各年度 60 歳未満（エイズ発症・死亡を除く）の就業状況の推移（平成 19 年度第 1 期事業対象者）

	過去 1 か月間の仕事の状況								計
	仕事あり	仕事ありの内訳		仕事なし	仕事なしの内訳			不明	
		主に仕事をしている	主に家事・通学・その他		家事（専業）	就職希望あり	就職希望なし		
平成 27 年度	240 (69.0)	201 [57.8]	39 [11.2]	108 (31.0)	−	−	−	116	464
平成 28 年度	307 (68.2)	258 [57.3]	49 [10.9]	143 (31.8)	−	−	−	4	454
平成 29 年度	296 (68.2)	252 [58.1]	44 [10.1]	138 (31.8)	−	−	−	2	436
平成 30 年度	285 (67.7)	243 [57.7]	42 [10.0]	136 (32.3)	34 [8.1]	54 [12.8]	48 [11.4]	5	426
令和元年度	284 (70.1)	237 [58.5]	47 [11.6]	121 (29.9)	32 [7.9]	47 [11.6]	42 [10.4]	5	410
令和 2 年度	285 (70.9)	242 [60.2]	43 [10.7]	117 (29.1)	31 [7.7]	38 [9.5]	48 [11.9]	2	404
令和 3 年度	274 (70.6)	239 [61.6]	35 [9.0]	114 (29.4)	29 [7.5]	32 [8.2]	53 [13.7]	1	389
令和 4 年度	263 (71.7)	232 [63.2]	31 [8.4]	104 (28.3)	27 [7.4]	35 [9.5]	42 [11.4]	4	371
令和 5 年度	260 (73.7)	227 [64.3]	33 [9.3]	93 (26.3)	23 [6.5]	28 [7.9]	42 [11.9]	4	357
令和 6 年度	228 (69.1)	201 [60.9]	25 [7.6]	102 (30.9)	29 [8.8]	29 [8.8]	44 [13.3]	4	334

（ ）、[ ]: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
各年度の時点において 60 歳未満の者が対象（エイズ発症・死亡した者を除く）

表 4–4–3.　こころの状態の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	こころの状態 (K6 の合計点数)					エイズ発症・死亡	計
	0 ～ 4 点	5 ～ 9 点	10 ～ 14 点	15 点～	不明		
平成 27 年度	160 (33.8)	97 (20.5)	69 (14.6)	48 (10.1)	128	100 (21.1)	602
平成 28 年度	189 (32.5)	126 (21.7)	86 (14.8)	73 (12.6)	21	107 (18.4)	602
平成 29 年度	183 (31.4)	120 (20.6)	103 (17.7)	58 (9.9)	19	119 (20.4)	602
平成 30 年度	194 (32.9)	127 (21.6)	91 (15.4)	52 (8.8)	13	125 (21.2)	602
令和元年度	180 (30.4)	137 (23.1)	78 (13.2)	62 (10.5)	9	136 (22.9)	602
令和 2 年度	193 (32.5)	121 (20.4)	87 (14.6)	51 (8.6)	8	142 (23.9)	602
令和 3 年度	189 (32.0)	111 (18.8)	75 (12.7)	63 (10.7)	11	153 (25.9)	602
令和 4 年度	185 (31.3)	108 (18.2)	82 (13.9)	57 (9.6)	10	160 (27.0)	602
令和 5 年度	171 (28.7)	126 (21.2)	79 (13.3)	56 (9.4)	7	163 (27.4)	602
令和 6 年度	182 (30.7)	116 (19.6)	83 (14.0)	47 (7.9)	9	165 (27.8)	602

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–4–4.　健康意識の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	現在の健康状態						エイズ発症・死亡	対象者数
	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明		
平成 27 年度	33 (6.9)	63 (13.3)	137 (28.8)	123 (25.9)	19 (4.0)	127	100 (21.1)	602
平成 28 年度	31 (5.2)	86 (14.5)	193 (32.5)	152 (25.6)	24 (4.0)	9	107 (18.0)	602
平成 29 年度	38 (6.4)	88 (14.8)	188 (31.6)	140 (23.5)	22 (3.7)	7	119 (20.0)	602
平成 30 年度	44 (7.3)	83 (13.9)	170 (28.4)	145 (24.2)	32 (5.3)	3	125 (20.9)	602
令和元年度	43 (7.2)	86 (14.4)	175 (29.3)	139 (23.2)	19 (3.2)	4	136 (22.7)	602
令和 2 年度	36 (6.0)	80 (13.4)	175 (29.3)	146 (24.5)	18 (3.0)	5	142 (23.8)	602
令和 3 年度	25 (4.2)	82 (13.8)	165 (27.8)	146 (24.6)	23 (3.9)	8	153 (25.8)	602
令和 4 年度	31 (5.2)	66 (11.1)	178 (30.0)	139 (23.4)	20 (3.4)	8	160 (26.9)	602
令和 5 年度	30 (5.0)	80 (13.4)	166 (27.9)	136 (22.9)	20 (3.4)	7	163 (27.4)	602
令和 6 年度	26 (4.3)	79 (13.2)	168 (28.0)	134 (22.3)	28 (4.7)	2	165 (27.5)	602

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 4–4–5.　生活意識の推移 (平成 19 年度第 1 期事業対象者)

	現在の暮らしの状況								エイズ発症・死亡	対象者数
	苦しい	苦しいの内訳		普通	ゆとりがある	ゆとりがあるの内訳		不明		
		大変苦しい	やや苦しい			ややゆとりがある	大変ゆとりがある			
平成 27 年度	183 (38.3)	54 [11.3]	129 [27.0]	170 (35.6)	25 (5.2)	17 [3.6]	8 [1.7]	124	100 (20.9)	602
平成 28 年度	229 (38.4)	69 [11.6]	160 [26.8]	232 (38.9)	28 (4.7)	20 [3.4]	8 [1.3]	6	107 (18.0)	602
平成 29 年度	230 (38.8)	77 [13.0]	153 [25.8]	206 (34.7)	38 (6.4)	31 [5.2]	7 [1.2]	9	119 (20.1)	602
平成 30 年度	222 (37.0)	70 [11.7]	152 [25.3]	213 (35.5)	40 (6.7)	32 [5.3]	8 [1.3]	2	125 (20.8)	602
令和元年度	219 (36.7)	78 [13.1]	141 [23.6]	191 (32.0)	51 (8.5)	44 [7.4]	7 [1.2]	5	136 (22.8)	602
令和 2 年度	208 (34.9)	63 [10.6]	145 [24.3]	194 (32.6)	52 (8.7)	45 [7.6]	7 [1.2]	6	142 (23.8)	602
令和 3 年度	206 (34.3)	53 [8.8]	153 [25.5]	194 (32.3)	48 (8.0)	34 [5.7]	14 [2.3]	1	153 (25.5)	602
令和 4 年度	212 (35.6)	68 [11.4]	144 [24.2]	179 (30.0)	45 (7.6)	33 [5.5]	12 [2.0]	6	160 (26.8)	602
令和 5 年度	207 (34.6)	58 [9.7]	149 [24.9]	178 (29.7)	51 (8.5)	40 [6.7]	11 [1.8]	3	163 (27.2)	602
令和 6 年度	209 (34.9)	56 [9.3]	153 [25.5]	185 (30.9)	38 (6.3)	31 [5.2]	7 [1.2]	3	165 (27.5)	602

( )、[ ]: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

第Ⅲ部　エイズ発症者調査

第５章　目的、結果の概要

第６章　集計方法

第７章　結果表

1. 健康状態の現状
2. 生活状況の現状
3. 健康状態の推移
4. 生活状況の推移

第５章　目的、結果の概要

抗 HIV 治療が長期に渡ることに伴って、エイズ発症予防に資するための調査研究として、エイズ未発症の HIV 感染者とともに、エイズ発症者の健康状態と生活状況の把握がより重要性が大きくなってきている。そのために、平成 27 年度から令和６年度まで、血液製剤による HIV 感染のエイズ発症者を対象として「エイズ発症者調査」が実施されている。

本集計の目的としては、同調査から得られた情報に基づいて、血液製剤による HIV 感染のエイズ発症者において、健康状態（治療を含む）と生活状況の現状と推移を明らかにすることにある。集計方法と結果表は、エイズ未発症の HIV 感染者のそれに準じている（第６章と第７章を参照）。

以下、令和６年度「エイズ発症者調査」の集計結果から、いくつかの事項を示す。健康状態の現状をみると、CD4 値は 500 ／μｌ以上が 37%、350 ～ 500 未満が 40%、200 ～ 350 未満が 16%、200 未満が 7%であった。HIV-RNA 量は検出せずと 50 未満が 96%であり、400 以上が 1%であった。抗 HIV 薬の併用区分は「NRTI2+INSTI」が 56%、「その他（INSTI 含む）」が 37%と多かった。「NRTI2 剤＋ PI1･2 剤」が 0%、「NRTI2 剤＋ NNRTI」が 3%、「その他（INSTI 含まず）」が 1%であった。

生活状況の現状をみると、就業状況は仕事ありが 45%、就職希望ありが 4%であった。健康意識は「現在の健康状態はいかがですか」に対して、回答が「あまりよくない」と「よくない」の割合は 49%であった。こころの状態は K6（うつ病・不安障害等のスクリーニング尺度）の 15 点以上（問題の可能性あり）の割合は 12%であった。自覚症状は「あなたはここ数日、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか」に対して、回答が「ある」の割合は 71%であった。

以上の結果からみると、エイズ発症者では、適切な抗 HIV 治療を受け、CD4 値と HIV-RNA 量が良好に管理されている者が比較的多い傾向であった。一方、生活状況の面で、問題を有する者が少なくない傾向であった。今後、詳細な分析を行うとともに、エイズ発症者の健康状態と生活状況を継続的に把握することが重要と考えられる。

第 6 章　集計方法

「エイズ発症者調査」は平成 27 ～令和 6 年度に実施されている。調査対象期間、調査対象者と回収状況を表 6–1 に示す。調査対象期間は平成 27 年 4 月以降、毎年度の 9 月末までの 1 年間である。調査対象者は当該年度の発症者健康管理手当を受給したエイズ発症者であり、また、回収者は本調査協力に同意の得られた者である。令和 6 年度では、調査対象者 118 人に対して、回収者は健康状態報告書が 68 人（58%）、生活状況報告書が 93 人（79%）であった。

調査方法としては、調査対象期間末の頃に、調査票（「健康状態報告書（エイズ発症者調査）」と「生活状況報告書（エイズ発症者調査）」）を配布・回収した。「健康状態報告書（エイズ発症者調査）」はエイズ未発症の HIV 感染者に対する「健康状態報告書」と同様に、過去 1 年間の四半期ごとの臨床・治療状況を医師が記載し、調査内容も同様である。「生活状況報告書（エイズ発症者調査）」は「生活状況報告書」と同様に、調査対象者本人が記載し、調査内容も同様である。両調査票を「第Ⅳ部　資料」に添付した。

集計としては、健康状態と生活状況の現状と推移の 4 つに大別される。いずれもエイズ未発症の HIV 感染者の集計に準じて実施した（「第Ⅱ部　集計方法、結果表」を参照）。健康状態の現状、および、生活状況の現状の集計では、集計対象者は令和 6 年度エイズ発症者調査の回収者とした。基礎資料は同年度の「健康状態報告書（エイズ発症者調査）」と「生活状況報告書（エイズ発症者調査）」から得た。集計方法と結果表はいずれも、エイズ未発症の HIV 感染者のそれと同様とした。一方、健康状態の推移、および、生活状況の推移の集計では、集計対象者は平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査の各回収者とした。集計対象項目は、健康状態の推移では CD4 値、HIV-RNA 量、抗 HIV 薬の併用区分、抗 HIV 薬の副作用と肝炎の状況とし、生活状況の推移では就業状況、こころの状態、健康意識と生活意識とした。各調査項目について、各年度の回答分布を示した。

表 6–1. 調査対象期間、調査対象者と回収状況（エイズ発症者調査）

年度	調査対象期間	調査対象者	回収者	
			健康状態報告書	生活状況報告書
平成 27 年度	平成 27 年 4 月～ 27 年 9 月	109	81 (74.3)	83 (76.1)
平成 28 年度	平成 27 年 10 月～ 28 年 9 月	110	72 (65.5)	72 (65.5)
平成 29 年度	平成 28 年 10 月～ 29 年 9 月	119	71 (59.7)	72 (60.5)
平成 30 年度	平成 29 年 10 月～ 30 年 9 月	119	79 (66.4)	80 (67.2)
令和元年度	平成 30 年 10 月～令和元年 9 月	119	77 (64.7)	88 (73.9)
令和 2 年度	令和元年 10 月～ 2 年 9 月	120	80 (66.7)	95 (79.2)
令和 3 年度	令和 2 年 10 月～ 3 年 9 月	120	84 (70.0)	98 (81.7)
令和 4 年度	令和 3 年 10 月～ 4 年 9 月	120	80 (66.7)	97 (80.8)
令和 5 年度	令和 4 年 10 月～ 5 年 9 月	118	70 (59.3)	93 (78.8)
令和 6 年度	令和 5 年 10 月～ 6 年 9 月	118	68 (57.6)	93 (78.8)

人（調査対象者に対する割合：%）

第 7 章　結果表

1. 健康状態の現状

本節では、以下の表を示した。

表 7-1-1.　基礎疾患　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-2.　性、年齢、CD4 値、CD4/CD8 比と HIV-RNA 量の分布　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-3.　年齢別、CD4 値　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-4.　年齢別、HIV-RNA 量　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-5.　CD4 値別、HIV-RNA 量　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-6.　CD4 値と HIV-RNA 量別、抗 HIV 薬の併用区分　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-7.　抗 HIV 薬の併用区分別、服用状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-8.　抗 HIV 薬の併用区分別、副作用　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-9.　抗 HIV 薬の併用薬剤　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-10.　抗 HIV 薬別、服用状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-11.　抗 HIV 薬別、副作用　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-12.　HBs 抗原の保有状況別、肝炎の状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-13.　HCV 抗体の保有状況別、肝炎の状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-14.　HBs 抗原の保有状況別、HCV 抗体の保有状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-15.　肝炎の状況別、腹部画像検査　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-16.　肝炎の状況別、HCV-RNA 量　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-17.　肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-18.　肝炎の状況別、PIVKA Ⅱ、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチン C　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-19.　肝炎の状況別、C 型肝炎治療歴と肝移植歴　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-20.　肝炎の状況別、C 型肝炎治療薬の投与状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-21.　肝炎の状況別、CD4 値　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-22.　肝炎の状況別、HIV-RNA 量　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-23.　肝炎の状況別、抗 HIV 薬の併用区分　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-24.　年齢別、血圧　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-25.　CD4 値別、血圧　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-26.　年齢別、骨密度　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-27.　CD4 値別、骨密度　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-1-28.　年齢別、疾患の有無　（令和 6 年度エイズ発症者調査）

表 7-1-1. 基礎疾患（令和 6 年度エイズ発症者調査）

基礎疾患	人数	(%)
血友病 A	55	(80.9)
血友病 B	7	(10.3)
von Willebrand 病	1	(1.5)
二次感染	5	(7.4)
三次感染	0	(0.0)
その他	0	(0.0)
計	68	(100.0)

表 7-1-2. 性、年齢、CD4 値、CD4/CD8 比と HIV-RNA 量の分布（令和 6 年度エイズ発症者調査）

		人数	(%)
性別	男	62	(91.2)
	女	6	(8.8)
	計	68	
年齢	0 ～ 9 歳	0	(0.0)
	10 ～ 19 歳	0	(0.0)
	20 ～ 29 歳	0	(0.0)
	30 ～ 39 歳	0	(0.0)
	40 ～ 49 歳	16	(23.5)
	50 ～ 59 歳	25	(36.8)
	60 ～ 69 歳	23	(33.8)
	70 歳以上	4	(5.9)
	計	68	
	平均値　56.2 歳（標準偏差 8.4 歳） 中央値　57.0 歳		
CD4 値	～ 200 未満	5	(7.4)
	200 ～ 350 未満	11	(16.2)
	350 ～ 500 未満	27	(39.7)
	500 以上	25	(36.8)
	不明	0	－
	計	68	
	平均値　472.0　（標準偏差　217.2） 中央値　454.0		

		人数	(%)
CD4/CD8 比	～ 0.10 未満	0	(0.0)
	0.10 ～ 0.50 未満	7	(10.8)
	0.50 ～ 1.00 未満	34	(52.3)
	1.00 ～ 1.50 未満	14	(21.5)
	1.50 以上	10	(15.4)
	不明	3	－
	計	68	
	平均値　1.076　（標準偏差　1.015） 中央値　0.900		
HIV-RNA 量	検出せず	52	(76.5)
	50 未満*	13	(19.1)
	50 ～ 400 未満	2	(2.9)
	400 ～ 1000 未満	0	(0.0)
	1000 ～ 5000 未満	1	(1.5)
	5000 ～ 10000 未満	0	(0.0)
	10000 ～ 50000 未満	0	(0.0)
	50000 以上	0	(0.0)
	不明	0	－
	計	68	
	中央値　検出せず		

（　）：計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出限界未満（検出限界値 50 以下、不明）を含む

表 7–1–3. 年齢別、CD4 値 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

年齢	CD4 値					計
	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明	
40 ～ 49 歳	0 (0.0)	1 (6.3)	7 (43.8)	8 (50.0)	0	16
50 ～ 59 歳	2 (8.0)	5 (20.0)	11 (44.0)	7 (28.0)	0	25
60 歳以上	3 (11.1)	5 (18.5)	9 (33.3)	10 (37.0)	0	27
計	5 (7.4)	11 (16.2)	27 (39.7)	25 (36.8)	0	68

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–4. 年齢別、HIV-RNA 量 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

年齢	HIV-RNA 量						計
	50 未満*	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	不明	
40 ～ 49 歳	14 (87.5)	2 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	16
50 ～ 59 歳	24 (96.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	0	25
60 歳以上	27 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	27
計	65 (95.6)	2 (2.9)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	0	68

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下、不明）を含む

表 7–1–5. CD4 値別、HIV-RNA 量 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

CD4 値	HIV-RNA 量						計
	50 未満*	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	不明	
～ 200 未満	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
200 ～ 350 未満	11 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	11
350 ～ 500 未満	26 (96.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	0	27
500 以上	23 (92.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	25
不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
計	65 (95.6)	2 (2.9)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	0	68

( ): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出せず、および、検出限界未満（検出限界値 50 以下、不明）を含む

表 7–1–6. CD4 値と HIV-RNA 量別、抗 HIV 薬の併用区分（令和 6 年度エイズ発症者調査）

CD4 値	HIV-RNA 量	抗 HIV 薬の併用区分						計
		投与なし	NRTI 2 剤＋PI 1・2 剤	NRTI 2 剤＋NNRTI	NRTI 2 剤＋INSTI	その他（INSTI 含む）	その他（INSTI 含まず）	不明	
～ 200 未満	50 未満*	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
	50 ～ 400 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	400 ～ 1000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	10000 以上	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	計	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
200 ～ 350 未満	50 未満*	1 (9.1)	0 (0.0)	1 (9.1)	5 (45.5)	3 (27.3)	1 (9.1)	0	11
	50 ～ 400 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	400 ～ 1000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	10000 以上	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	計	1 (9.1)	0 (0.0)	1 (9.1)	5 (45.5)	3 (27.3)	1 (9.1)	0	11
350 ～ 500 未満	50 未満*	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15 (57.7)	11 (42.3)	0 (0.0)	0	26
	50 ～ 400 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	400 ～ 1000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	10000 以上	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	計	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (59.3)	11 (40.7)	0 (0.0)	0	27
500 以上	50 未満*	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)	12 (52.2)	10 (43.5)	0 (0.0)	0	23
	50 ～ 400 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0	2
	400 ～ 1000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	10000 以上	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	計	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	13 (52.0)	11 (44.0)	0 (0.0)	0	25
不明	50 未満*	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	50 ～ 400 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	400 ～ 1000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	10000 以上	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	計	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
計	50 未満*	2 (3.1)	0 (0.0)	2 (3.1)	36 (55.4)	24 (36.9)	1 (1.5)	0	65
	50 ～ 400 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0	2
	400 ～ 1000 未満	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	1000 ～ 10000 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	10000 以上	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
	計	2 (2.9)	0 (0.0)	2 (2.9)	38 (55.9)	25 (36.8)	1 (1.5)	0	68

（ ）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出限界未満（検出限界値 50 以下、不明）を含む

表 7-1-7. 抗 HIV 薬の併用区分別、服用状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

抗 HIV 薬の併用区分	服用状況												投与者数
	全部服用		殆ど服用		半分服用		少し服用		服用せず		不明		
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	0	−	0	−	0	−	0	−	0	−	0		0
NRTI 2 剤＋ NNRTI	2	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0		2
NRTI 2 剤＋ INSTI	36	(94.7)	2	(5.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0		38
その他（INSTI 含む）	25	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0		25
その他（INSTI 含まず）	1	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0		1
計	64	(97.0)	2	(3.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0		66

（ ）: 各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7-1-8. 抗 HIV 薬の併用区分別、副作用（令和 6 年度エイズ発症者調査）

抗 HIV 薬の併用区分	副作用						投与者数
	あり		なし		不明		
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	0	−	0	−	0		0
NRTI 2 剤＋ NNRTI	0	(0.0)	2	(100.0)	0		2
NRTI 2 剤＋ INSTI	4	(10.8)	33	(89.2)	1		38
その他（INSTI 含む）	4	(17.4)	19	(82.6)	2		25
その他（INSTI 含まず）	0	(0.0)	1	(100.0)	0		1
計	8	(12.7)	55	(87.3)	3		66

抗 HIV 薬の併用区分	副作用（項目別）											
	嘔気		下痢		口内炎		貧血		血尿		しびれ	
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	0	−	0	−	0	−	0	−	0	−	0	−
NRTI 2 剤＋ NNRTI	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
NRTI 2 剤＋ INSTI	1	(2.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(2.7)	0	(0.0)
その他（INSTI 含む）	1	(4.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
その他（INSTI 含まず）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	2	(3.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(1.6)	0	(0.0)

抗 HIV 薬の併用区分	副作用（項目別）											
	皮疹		頭痛		中枢神経症状		リポジストロフィー		黄疸		その他	
NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	0	−	0	−	0	−	1	−	0	−	0	−
NRTI 2 剤＋ NNRTI	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
NRTI 2 剤＋ INSTI	0	(0.0)	1	(2.7)	0	(0.0)	3	(8.1)	0	(0.0)	0	(0.0)
その他（INSTI 含む）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(13.0)	0	(0.0)	1	(4.3)
その他（INSTI 含まず）	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	0	(0.0)	1	(1.6)	0	(0.0)	6	(9.5)	0	(0.0)	1	(1.6)

（ ）: 投与者数より不明を除いた数にしめる %

表 7–1–9. 抗 HIV 薬の併用薬剤 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

NRTI 2 剤＋ NNRTI	件数	(%)
3TC+ABC +DOR (エプジコム服用　1 例)	1	(50.0)
TAF+FTC +DOR (デシコビ服用　1 例)	1	(50.0)
計 (2 通り)	2	(100.0)
NRTI 2 剤＋ INSTI	**件数**	**(%)**
TAF+FTC +BIC (ビクタルビ服用　17 例)	17	(44.7)
TAF+FTC +DTG (デシコビ服用　8 例)	8	(21.1)
3TC+ABC +DTG (トリーメク服用　4 例、エプジコム服用　1 例)	6	(15.8)
3TC+ABC +RAL (エプジコム服用　2 例)	3	(7.9)
TAF+FTC +EVG+COBI (ゲンボイヤ服用　2 例)	2	(5.3)
TAF+FTC +RAL (デシコビ服用　2 例)	2	(5.3)
計 (6 通り)	38	(100.0)

その他 (INSTI 含む)	件数	(%)
DOR +DTG	5	(20.0)
RPV +DTG (ジャルカ服用　4 例)	5	(20.0)
DOR +RAL	3	(12.0)
3TC +DTG (ドウベイト服用　2 例)	2	(8.0)
ABC +DOR +RAL	2	(8.0)
3TC+ABC +DOR +DTG (トリーメク服用　1 例)	1	(4.0)
3TC+ABC +DOR +RAL (エプジコム服用　1 例)	1	(4.0)
ABC +RPV +DTG (ジャルカ服用　1 例)	1	(4.0)
DRV +DOR +COBI+DTG (プレジコビックス服用　1 例)	1	(4.0)
RTV+DRV +DOR +DTG	1	(4.0)
RTV+DRV +RAL +MVC	1	(4.0)
RTV+LPV +RAL	1	(4.0)
TAF+FTC +DRV +COBI+DTG (シムツーザ服用　1 例)	1	(4.0)
計 (13 通り)	25	(100.0)
その他 (INSTI 含まず)	**件数**	**(%)**
AZT+TAF+FTC +DRV +COBI (シムツーザ服用　1 例)	1	(100.0)
計 (1 通り)	1	(100.0)

(　) : 各併用区分の計を分母とする %

表 7–1–10. 抗 HIV 薬別、服用状況 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

抗 HIV 薬	服用状況						投与者数
	全部服用	殆ど服用	半分服用	少し服用	服用せず	不明	
AZT	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
3TC	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
ABC	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
3TC/ABC	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
TAF/FTC (DVY)	11 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	11
RTV	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
LPV	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
DRV	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
NVP	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
EFV	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
ETR	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
RPV	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
DOR	16 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	16
RAL	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	13
DTG	19 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	19
MVC	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
DTG/ABC/3TC (TRI)	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
DRV/COBI (PCX)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2
RPV/DTG	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	5
BIC/TAF/FTC (BVY)	15 (88.2)	0 (0.0)	2 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	17
DTG/3TC	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	2

(　): 各行の投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7-1-11. 抗 HIV 薬別、副作用 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

抗 HIV 薬	副作用			投与者数	副作用（項目別）			
	あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
AZT	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	0 (0.0)	5 (100.0)	0	5	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	0 (0.0)	5 (100.0)	0	5	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	1 (10.0)	9 (90.0)	1	11	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RTV	1 (50.0)	1 (50.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
LPV	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	1 (50.0)	1 (50.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	0 −	0 −	0	0	0 −	0 −	0 −	0 −
EFV	0 −	0 −	0	0	0 −	0 −	0 −	0 −
ETR	0 −	0 −	0	0	0 −	0 −	0 −	0 −
RPV	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	3 (20.0)	12 (80.0)	1	16	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RAL	2 (16.7)	10 (83.3)	1	13	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG	2 (11.1)	16 (88.9)	1	19	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
MVC	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	1 (20.0)	4 (80.0)	0	5	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	0 (0.0)	1 (100.0)	0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	0 (0.0)	2 (100.0)	0	2	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/DTG	0 (0.0)	4 (100.0)	1	5	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	2 (11.8)	15 (88.2)	0	17	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/3TC	1 (50.0)	1 (50.0)	0	2	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

抗 HIV 薬	副作用（項目別）							
	血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リポジストロフィー	黄疸	その他
AZT	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ABC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3TC/ABC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
TAF/FTC (DVY)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RTV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
LPV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
NVP	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −
EFV	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −
ETR	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −	0 −
RPV	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DOR	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	0 (0.0)	1 (6.7)
RAL	1 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)	2 (16.7)	0 (0.0)	1 (8.3)
DTG	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)
MVC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/ABC/3TC (TRI)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
EVG/COBI/FTC/TAF (GEN)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI (PCX)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
DRV/COBI/FTC/TAF (SMT)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
RPV/DTG	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
BIC/TAF/FTC (BVY)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (11.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
DTG/3TC	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

( ): 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–12. HBs 抗原の保有状況別、肝炎の状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

HBs 抗原の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0	2
陰性	2 (3.6)	12 (21.4)	26 (46.4)	16 (28.6)	1	57
不明	1 (11.1)	2 (22.2)	4 (44.4)	2 (22.2)	0	9
計	3 (4.5)	14 (20.9)	31 (46.3)	19 (28.4)	1	68

（ ）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–13. HCV 抗体の保有状況別、肝炎の状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

HCV 抗体の保有状況	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
陽性	2 (4.0)	13 (26.0)	27 (54.0)	8 (16.0)	1	51
陰性	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)	0	5
不明	1 (8.3)	1 (8.3)	4 (33.3)	6 (50.0)	0	12
計	3 (4.5)	14 (20.9)	31 (46.3)	19 (28.4)	1	68

（ ）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–14. HBs 抗原の保有状況別、HCV 抗体の保有状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

HBs 抗原の保有状況	HCV 抗体の保有状況			計
	陽性	陰性	不明	
陽性	1 (100.0)	0 (0.0)	1	2
陰性	47 (90.4)	5 (9.6)	5	57
不明	3 (100.0)	0 (0.0)	6	9
計	51 (91.1)	5 (8.9)	12	68

（ ）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–15. 肝炎の状況別、腹部画像検査（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	腹部画像検査の有無			計
	有	無	不明	
肝がんあり	2 (66.7)	1 (33.3)	0	3
肝硬変あり	11 (78.6)	3 (21.4)	0	14
慢性肝炎あり	21 (80.8)	5 (19.2)	5	31
いずれもなし	7 (53.8)	6 (46.2)	6	19
不明	1 –	0 –	0	1
計	42 (73.7)	15 (26.3)	11	68

（ ）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–16. 肝炎の状況別、HCV-RNA 量（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	HCV-RNA 量（TaqMan 法）（Log IU/ml）						計
	検出せず	～3.7 未満	3.7 ～ 6.0 未満	6.0 ～ 6.7 未満	6.7 以上	不明	
肝がんあり	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	3
肝硬変あり	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7	14
慢性肝炎あり	24 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7	31
いずれもなし	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12	19
不明	1 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	1
計	40 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	28	68

（ ）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7-1-17. 肝炎の状況別、血小板数、ALT、総ビリルビン、アルブミン、プロトロンビン（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	血小板数 (× 10^4/㎜ ^{3})					計
	～ 15 未満	15 ～ 20 未満	20 ～ 25 未満	25 以上～	不明	
肝がんあり	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0	3
肝硬変あり	6 (42.9)	4 (28.6)	2 (14.3)	2 (14.3)	0	14
慢性肝炎あり	6 (19.4)	10 (32.3)	9 (29.0)	6 (19.4)	0	31
いずれもなし	2 (10.5)	3 (15.8)	9 (47.4)	5 (26.3)	0	19
不明	0 –	1 –	0 –	0 –	0	1
計	16 (23.5)	18 (26.8)	21 (30.9)	13 (19.1)	0	68

肝炎の状況	ALT(GPT) (IU/L)					計
	～ 40 未満	40 ～ 80 未満	80 ～ 120 未満	120 以上～	不明	
肝がんあり	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	3
肝硬変あり	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	14
慢性肝炎あり	28 (90.3)	3 (9.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	31
いずれもなし	16 (84.2)	2 (10.5)	1 (5.3)	0 (0.0)	0	19
不明	1 –	0 –	0 –	0 –	0	1
計	60 (89.6)	6 (9.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	1	68

肝炎の状況	総ビリルビン (㎎ /dl)					計
	～ 0.7 未満	0.7 ～ 1.3 未満	1.3 ～ 1.6 未満	1.6 以上～	不明	
肝がんあり	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	3
肝硬変あり	5 (41.7)	5 (41.7)	1 (8.3)	1 (8.3)	2	14
慢性肝炎あり	16 (51.6)	14 (45.2)	1 (3.2)	0 (0.0)	0	31
いずれもなし	11 (57.9)	8 (42.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0	19
不明	1 –	0 –	0 –	0 –	0	1
計	34 (51.5)	29 (43.9)	2 (3.0)	1 (1.5)	2	68

肝炎の状況	アルブミン (g/dL)					計
	～ 3.0 未満	3.0 ～ 3.5 未満	3.5 ～ 4.0 未満	4.0 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0	3
肝硬変あり	1 (7.7)	0 (0.0)	2 (15.4)	10 (76.9)	1	14
慢性肝炎あり	0 (0.0)	1 (3.3)	0 (0.0)	29 (96.7)	1	31
いずれもなし	0 (0.0)	1 (5.6)	4 (22.2)	13 (72.2)	1	19
不明	0 –	0 –	0 –	1 –	0	1
計	1 (1.5)	3 (4.6)	7 (10.8)	54 (83.1)	3	68

肝炎の状況	プロトロンビン　PT 活性% (%)					計
	～ 50 未満	50 ～ 70 未満	70 ～ 100 未満	100 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1	3
肝硬変あり	1 (10.0)	1 (10.0)	6 (60.0)	2 (20.0)	4	14
慢性肝炎あり	2 (8.7)	0 (0.0)	7 (30.4)	14 (60.9)	8	31
いずれもなし	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (33.3)	8 (66.7)	7	19
不明	0 –	0 –	1 –	0 –	0	1
計	3 (6.3)	2 (4.2)	18 (37.5)	25 (52.1)	20	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7-1-18. 肝炎の状況別、PIVKAII、AFP、クレアチニン、eGFR、シスタチン C（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	PIVKA Ⅱ (mAU/mL)					計
	～20 未満	20～30 未満	30～40 未満	40 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	0	3
肝硬変あり	3 (42.9)	3 (42.9)	1 (14.3)	0 (0.0)	7	14
慢性肝炎あり	7 (43.8)	7 (43.8)	1 (6.3)	1 (6.3)	15	31
いずれもなし	1 (14.3)	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	12	19
不明	0 －	0 －	1 －	0 －	0	1
計	11 (32.4)	17 (50.0)	4 (11.8)	2 (5.9)	34	68

肝炎の状況	AFP (ng/mL)					計
	～3 未満	3～6 未満	6～20 未満	20 以上～	不明	
肝がんあり	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)	0	3
肝硬変あり	4 (40.0)	6 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	14
慢性肝炎あり	12 (60.0)	7 (35.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	11	31
いずれもなし	2 (28.6)	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	12	19
不明	0 －	1 －	0 －	0 －	0	1
計	19 (46.3)	16 (39.0)	4 (9.8)	2 (4.9)	27	68

肝炎の状況	クレアチニン (mg/dL)					計
	～0.6 未満	0.6～1.2 未満	1.2～1.8 未満	1.8 以上～	不明	
肝がんあり	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (33.3)	0	3
肝硬変あり	1 (7.7)	10 (76.9)	2 (15.4)	0 (0.0)	1	14
慢性肝炎あり	2 (6.5)	24 (77.4)	3 (9.7)	2 (6.5)	0	31
いずれもなし	2 (10.5)	14 (73.7)	0 (0.0)	3 (15.8)	0	19
不明	0 －	1 －	0 －	0 －	0	1
計	6 (9.0)	50 (74.6)	5 (7.5)	6 (9.0)	1	68

肝炎の状況	eGFR (mL/ 分 /1.73m^2)							計
	～15 未満	15～30 未満	30～45 未満	45～60 未満	60～90 未満	90 以上～	不明	
肝がんあり	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0	3
肝硬変あり	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (8.3)	3 (25.0)	7 (58.3)	1 (8.3)	2	14
慢性肝炎あり	1 (3.3)	0 (0.0)	2 (6.7)	7 (23.3)	17 (56.7)	3 (10.0)	1	31
いずれもなし	1 (5.6)	1 (5.6)	1 (5.6)	1 (5.6)	11 (61.1)	3 (16.7)	1	19
不明	0 －	0 －	0 －	1 －	0 －	0 －	0	1
計	3 (4.7)	2 (3.1)	4 (6.3)	12 (18.8)	36 (56.3)	7 (10.9)	4	68

肝炎の状況	シスタチン C (mg/L)					計
	～0.63 未満	0.63～0.95 未満	0.95～1.20 未満	1.20 以上～	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	2	3
肝硬変あり	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	12	14
慢性肝炎あり	0 (0.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	27	31
いずれもなし	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (66.7)	2 (33.3)	13	19
不明	0 －	0 －	0 －	0 －	1	1
計	0 (0.0)	1 (7.7)	7 (53.8)	5 (38.5)	55	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–19. 肝炎の状況別、肝移植歴（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	肝移植歴				計
	あり		なし		不明	
肝がんあり	0	(0.0)	3	(100.0)	0	3
肝硬変あり	1	(7.1)	13	(92.9)	0	14
慢性肝炎あり	1	(3.4)	28	(96.6)	2	31
いずれもなし	0	(0.0)	19	(100.0)	0	19
不明	0	−	1	−	0	1
計	2	(3.0)	64	(97.0)	2	68

（　）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–20. 肝炎の状況別、C 型肝炎治療薬の投与状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	C 型肝炎治療薬の投与				計
	あり		なし		不明	
肝がんあり	0	(0.0)	3	(100.0)	0	3
肝硬変あり	0	(0.0)	14	(100.0)	0	14
慢性肝炎あり	0	(0.0)	30	(100.0)	1	31
いずれもなし	0	(0.0)	19	(100.0)	0	19
不明	0	−	1	−	0	1
計	0	(0.0)	67	(100.0)	1	68

（　）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–21. 肝炎の状況別、CD4 値（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	CD4 値										計
	～ 200 未満		200 ～ 350 未満		350 ～ 500 未満		500 以上		不明	
肝がんあり	2	(66.7)	1	(33.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	3
肝硬変あり	1	(7.1)	2	(14.3)	7	(50.0)	4	(28.6)	0	14
慢性肝炎あり	1	(3.2)	7	(22.6)	16	(51.6)	7	(22.6)	0	31
いずれもなし	1	(5.3)	1	(5.3)	4	(21.1)	13	(68.4)	0	19
不明	0	−	0	−	0	−	1	−	0	1
計	5	(7.4)	11	(16.2)	27	(39.7)	25	(36.8)	0	68

（　）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–22. 肝炎の状況別、HIV-RNA 量（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	HIV-RNA 量												計
	50 未満*		50 ～ 400 未満		400 ～ 1000 未満		1000 ～ 10000 未満		10000 以上		不明	
肝がんあり	3	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	3
肝硬変あり	14	(100.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	14
慢性肝炎あり	29	(93.5)	1	(3.2)	0	(0.0)	1	(3.2)	0	(0.0)	0	31
いずれもなし	18	(94.7)	1	(5.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	19
不明	1	−	0	−	0	−	0	−	0	−	0	1
計	65	(95.6)	2	(2.9)	0	(0.0)	1	(1.5)	0	(0.0)	0	68

（　）: 各行の計より不明を除いた数を分母とする %
＊：検出限界未満（検出限界値 50 以下、不明）を含む

表 7–1–23. 肝炎の状況別、抗 HIV 薬の併用区分（令和 6 年度エイズ発症者調査）

肝炎の状況	抗 HIV 薬の併用区分							計
	投与なし	NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	NRTI 2 剤＋ NNRTI	NRTI 2 剤＋ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	不明	
肝がんあり	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0	3
肝硬変あり	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	6 (42.9)	6 (42.9)	0 (0.0)	0	14
慢性肝炎あり	1 (3.2)	0 (0.0)	1 (3.2)	18 (58.1)	10 (32.3)	1 (3.2)	0	31
いずれもなし	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (63.2)	7 (36.8)	0 (0.0)	0	19
不明	0 –	0 –	0 –	0 –	1 –	0 –	0	1
計	2 (2.9)	0 (0.0)	2 (2.9)	38 (55.9)	25 (36.8)	1 (1.5)	0	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–24. 年齢別、血圧（令和 6 年度エイズ発症者調査）

年齢	血圧　(収縮期血圧、拡張期血圧)						計
	＜ 120 かつ ＜ 80	120-139 かつ / または 80-89	140-159 かつ / または 90-99	160-179 かつ / または 100-109	≧ 180 かつ / または ≧ 110	不明	
40 ～ 50 歳未満	7 (50.0)	5 (35.7)	2 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3	17
50 ～ 60 歳未満	7 (30.4)	10 (43.5)	6 (26.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7	30
60 歳以上	3 (18.8)	8 (50.0)	5 (31.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	5	21
計	17 (32.1)	23 (43.4)	13 (24.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	15	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–25. CD4 値別、血圧（令和 6 年度エイズ発症者調査）

CD4 値	血圧　(収縮期血圧、拡張期血圧)						計
	＜ 120 かつ ＜ 80	120-139 かつ / または 80-89	140-159 かつ / または 90-99	160-179 かつ / または 100-109	≧ 180 かつ / または ≧ 110	不明	
～ 200 未満	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1	5
200 ～ 350 未満	5 (55.6)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	11
350 ～ 500 未満	7 (36.8)	5 (26.3)	7 (36.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	8	27
500 以上	5 (23.8)	11 (52.4)	5 (23.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	25
不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0	0
計	17 (32.1)	23 (43.4)	13 (24.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	15	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–26. 年齢別、骨密度（令和 6 年度エイズ発症者調査）

年齢	骨密度　(%)					計
	40 ～ 60 未満	60 ～ 80 未満	80 ～ 100 未満	100 以上	不明	
40 ～ 50 歳未満	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	16	17
50 ～ 60 歳未満	1 (12.5)	4 (50.0)	0 (0.0)	3 (37.5)	22	30
60 歳以上	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	20	21
計	1 (10.0)	5 (50.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	58	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–27. CD4 値別、骨密度 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

CD4 値	骨密度　(%)					計
	40 ～ 60 未満	60 ～ 80 未満	80 ～ 100 未満	100 以上	不明	
～ 200 未満	0　–	0　–	0　–	0　–	5	5
200 ～ 350 未満	0　(0.0)	3　(75.0)	0　(0.0)	1　(25.0)	7	11
350 ～ 500 未満	1　(25.0)	1　(25.0)	0　(0.0)	2　(50.0)	23	27
500 以上	0　(0.0)	1　(50.0)	1　(50.0)	0　(0.0)	23	25
不明	0　–	0　–	0　–	0　–	0	0
計	1　(10.0)	5　(50.0)	1　(10.0)	3　(30.0)	58	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–1–28. 年齢別、疾患の有無 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

年齢	脳血管疾患						計
	あり	ありの内訳			なし	不明	
		脳出血	脳梗塞	その他の脳血管疾患			
40 ～ 50 歳未満	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	17　(100.0)	0	17
50 ～ 60 歳未満	5　(16.7)	3　(10.0)	0　(0.0)	2　(6.7)	25　(83.3)	0	30
60 歳以上	2　(9.5)	1　(4.8)	0　(0.0)	1　(4.8)	19　(90.5)	0	21
計	7　(10.3)	4　(5.9)	0　(0.0)	3　(4.4)	61　(89.7)	0	68

年齢	虚血性心疾患					計
	あり	ありの内訳		なし	不明	
		心筋梗塞	その他の虚血性心疾患			
40 ～ 50 歳未満	0　(0.0)	0　(0.0)	0　(0.0)	17　(100.0)	0	17
50 ～ 60 歳未満	2　(6.7)	0　(0.0)	2　(6.7)	28　(93.3)	0	30
60 歳以上	1　(4.8)	0　(0.0)	1　(4.8)	20　(95.2)	0	21
計	3　(4.4)	0　(0.0)	3　(4.4)	65　(95.6)	0	68

年齢	肝以外の悪性新生物			計
	あり	なし	不明	
40 ～ 50 歳未満	3　(17.6)	14　(82.4)	0	17
50 ～ 60 歳未満	3　(10.0)	27　(90.0)	0	30
60 歳以上	5　(23.8)	16　(76.2)	0	21
計	11　(16.2)	57　(83.8)	0	68

年齢	その他の疾患			計
	あり	なし	不明	
40 ～ 50 歳未満	15　(88.2)	2　(11.8)	0	17
50 ～ 60 歳未満	27　(90.0)	3　(10.0)	0	30
60 歳以上	20　(95.2)	1　(4.8)	0	21
計	62　(91.2)	6　(8.8)	0	68

年齢	その他の疾患　内訳*						
	高血圧	糖尿病	脂質異常症	慢性腎不全	高尿酸血症	関節症	その他
40 ～ 50 歳未満	7　(26.9)	4　(15.4)	10　(38.5)	3　(11.5)	4　(15.4)	11　(42.3)	3　(11.5)
50 ～ 60 歳未満	14　(40.0)	5　(14.3)	6　(17.1)	3　(8.6)	3　(8.6)	19　(54.3)	5　(14.3)
60 歳以上	12　(54.5)	3　(13.6)	5　(22.7)	3　(13.6)	2　(9.1)	9　(40.9)	6　(27.3)
計	33　(39.8)	12　(14.5)	21　(25.3)	9　(10.8)	9　(10.8)	39　(47.0)	14　(16.9)

(　) : 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

＊　(　) : 各行の計よりその他の疾患の有無不明を除いた数を分母とする %

2. 生活状況の現状

本節では、以下の表を示した。

表 7-2-1.　居住地域　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-2.　住居の種類　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-3.　世帯人員数　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-4.　同居人続柄　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-5.　就業状況　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-6.　就業者の就業日数・就業時間　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-7.　就業者の仕事の種類　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-8.　日常生活への影響　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-9.　日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-10.　健康意識　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-11.　こころの状態　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-12.　HIV 感染に関する治療の通院頻度　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-13.　HIV 感染に関する治療の通院に掛かる時間　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-14.　HIV 感染に関する治療の通院の付添状況　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-15.　HIV 感染に関する治療の通院に利用する交通手段　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-16.　自覚症状の有無と最も気になる症状　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-17.　自覚症状の各項目　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-18.　血友病・HIV 関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-19.　血友病・HIV 関連を除く入院・通院の各傷病　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-20.　現在の生活の状況　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-21.　介助の有無と介助者の状況　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-22.　飲酒習慣　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-23.　喫煙習慣　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-24.　日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-25.　悩みやストレスの原因の各項目　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-26.　最も気になる悩みやストレスの相談　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-27.　悩みやストレスの相談の各項目　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-28.　障害者手帳の取得状況　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-29.　身体障害者手帳の等級　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-30.　身体障害者手帳の種別　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-31.　障害者手帳を取得していない理由　（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-32.　障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況（令和６年度エイズ発症者調査）
表 7-2-33.　障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分　（令和６年度エイズ発症者調査）

表 7-2-34.　障害福祉サービスの利用状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-35.　介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-36.　介護保険法に基づく要介護（支援）の認定区分　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-37.　介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-38.　生活意識　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-39.　収入金額　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-40.　公的年金の受給状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-41.　自由記載欄の記入の有無　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-42.　身長、体重と BMI　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-43.　CD4 値別、就業状況　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-44.　CD4 値別、健康意識　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-45.　CD4 値別、こころの状態　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-46.　世帯人員数別、住居の種類　（令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-2-47.　就業状況別、収入金額　（令和 6 年度エイズ発症者調査）

表 7–2–1. 居住地域 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

現在の住まい・地域ブロック別 (問 1)	年齢			合計					
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上				
北海道	1	(5.3)	0	(0.0)	4	(10.8)	5	(5.4)	
東北	2	(10.5)	2	(5.6)	3	(8.1)	7	(7.6)	
関東甲信越　(東京除く)	4	(21.1)	14	(38.9)	11	(29.7)	29	(31.5)	
東京	5	(26.3)	8	(22.2)	6	(16.2)	19	(20.7)	
東海	2	(10.5)	2	(5.6)	2	(5.4)	6	(6.5)	
北陸	0	(0.0)	2	(5.6)	0	(0.0)	2	(2.2)	
近畿	2	(10.5)	4	(11.1)	2	(5.4)	8	(8.7)	
中国・四国	0	(0.0)	3	(8.3)	2	(5.4)	5	(5.4)	
九州	3	(15.8)	1	(2.8)	7	(18.9)	11	(12.0)	
不明	0	–	1	–	0	–	1	–	
計	19		37		37		93		

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–2. 住居の種類 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

現在の住まい・住居の種類 (問 1)	年齢			合計					
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上				
持ち家	12	(63.2)	26	(72.2)	28	(75.7)	66	(71.7)	
賃貸	7	(36.8)	9	(25.0)	8	(21.6)	24	(26.1)	
社宅等	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	
病院・診療所に入院中	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	
社会福祉施設等に入所中	0	(0.0)	1	(2.8)	0	(0.0)	1	(1.1)	
その他	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(2.7)	1	(1.1)	
不明	0	–	1	–	0	–	1	–	
計	19		37		37		93		

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–3. 世帯人員数 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

世帯人員数 (問 2)	年齢			合計					
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上				
1 人	5	(26.3)	11	(30.6)	15	(40.5)	31	(33.7)	
2 人	6	(31.6)	11	(30.6)	18	(48.6)	35	(38.0)	
3 人	2	(10.5)	8	(22.2)	4	(10.8)	14	(15.2)	
4 人	4	(21.1)	4	(11.1)	0	(0.0)	8	(8.7)	
5 人	0	(0.0)	2	(5.6)	0	(0.0)	2	(2.2)	
6 人	1	(5.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(1.1)	
7 人	1	(5.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(1.1)	
不明	0	–	1	–	0	–	1	–	
計	19		37		37		93		

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–4. 同居人続柄（令和 6 年度エイズ発症者調査）

同居人続柄（問 2 - 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
配偶者	6 (31.6)	10 (27.8)	14 (37.8)	30 (32.6)
子供：未成年	2 (10.5)	5 (13.9)	0 (0.0)	7 (7.6)
子供：成人	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (10.8)	4 (4.3)
父母	7 (36.8)	13 (36.1)	3 (8.1)	23 (25.0)
兄弟姉妹	5 (26.3)	5 (13.9)	3 (8.1)	13 (14.1)
その他	2 (10.5)	2 (5.6)	0 (0.0)	4 (4.3)
対象者数	19	36	37	92

（ ）: 各列の対象者数を分母とする %
問 2 が不明の者以外が対象、複数回答

表 7–2–5. 就業状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

過去 1 か月間の仕事の状況（問 3）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
仕事あり	10 (52.6)	21 (58.3)	10 (27.0)	41 (44.6)
主に仕事をしている	8 [42.1]	17 [47.2]	8 [21.6]	33 [35.9]
主に家事で仕事あり	1 [5.3]	3 [8.3]	2 [5.4]	6 [6.5]
主に通学で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
仕事あり（上記以外）	1 [5.3]	1 [2.8]	0 [0.0]	2 [2.2]
仕事なし	9 (47.4)	15 (41.7)	27 (73.0)	51 (55.4)
家事（専業）	1 [5.3]	4 [11.1]	10 [27.0]	15 [16.3]
仕事なし・就職希望あり	0 [0.0]	2 [5.6]	2 [5.4]	4 [4.3]
仕事なし・就職希望なし	8 [42.1]	9 [25.0]	15 [40.5]	32 [34.8]
不明	0 –	1 –	0 –	1 –
計	19	37	37	93

（ ）、[ ]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–6. 就業者の就業日数・就業時間（令和 6 年度エイズ発症者調査）

過去 1 週間に仕事をした日数と勤務時間数（問 3 - 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
過去 1 週間に実際に仕事をした日数				
0 日	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1 日	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
2 日	0 (0.0)	2 (10.0)	1 (10.0)	3 (7.5)
3 日	1 (10.0)	2 (10.0)	1 (10.0)	4 (10.0)
4 日	0 (0.0)	1 (5.0)	2 (20.0)	3 (7.5)
5 日	9 (90.0)	10 (50.0)	6 (60.0)	25 (62.5)
6 日	0 (0.0)	3 (15.0)	0 (0.0)	3 (7.5)
7 日	0 (0.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	2 (5.0)
不明	0 –	1 –	0 –	1 –
過去 1 週間に実際に仕事をした概ねの時間数				
25 時間未満	4 (40.0)	9 (45.0)	3 (33.3)	16 (41.0)
25 ～ 40 時間未満	2 (20.0)	1 (5.0)	1 (11.1)	4 (10.3)
40 ～ 45 時間未満	3 (30.0)	5 (25.0)	4 (44.4)	12 (30.8)
45 ～ 60 時間未満	1 (10.0)	5 (25.0)	1 (11.1)	7 (17.9)
60 時間以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	0 –	1 –	1 –	2 –
対象者数	10	21	10	41

（ ）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 3 で「仕事あり」の者が対象

表 7–2–7. 就業者の仕事の種類（令和 6 年度エイズ発症者調査）

現在の主な仕事（問3 - 2）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
勤め	10	(100.0)	15	(71.4)	9	(90.0)	34	(82.9)
自営	0	(0.0)	6	(28.6)	1	(10.0)	7	(17.1)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	10		21		10		41	

勤め先での呼称（問3 - 3）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
正規の職員・従業員	7	(70.0)	8	(53.3)	5	(55.6)	20	(58.8)
パート	1	(10.0)	2	(13.3)	3	(33.3)	6	(17.6)
アルバイト	0	(0.0)	1	(6.7)	0	(0.0)	1	(2.9)
労働者派遣事業所の派遣社員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
契約社員	1	(10.0)	2	(13.3)	0	(0.0)	3	(8.8)
嘱託	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(11.1)	1	(2.9)
その他	1	(10.0)	2	(13.3)	0	(0.0)	3	(8.8)
不明	0	–	6	–	1	–	7	–
計	10		21		10		41	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問3で「仕事あり」の者が対象

表 7–2–8. 日常生活への影響（令和 6 年度エイズ発症者調査）

日常生活への影響（問4）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
ある	11	(57.9)	22	(61.1)	23	(63.9)	56	(61.5)
ない	8	(42.1)	14	(38.9)	13	(36.1)	35	(38.5)
不明	0	–	1	–	1	–	2	–
計	19		37		37		93	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–9. 日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき（令和 6 年度エイズ発症者調査）

日常生活に影響のある事柄と影響のあるとき（問4 - 1、問4 - 2）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
影響のある事柄								
日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）	5	(45.5)	10	(45.5)	14	(60.9)	29	(51.8)
外出（時間や作業量などが制限される）	6	(54.5)	13	(59.1)	13	(56.5)	32	(57.1)
仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）	8	(72.7)	12	(54.5)	11	(47.8)	31	(55.4)
運動（スポーツを含む）	8	(72.7)	14	(63.6)	12	(52.2)	34	(60.7)
その他	0	(0.0)	1	(4.5)	4	(17.4)	5	(8.9)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
影響のあるとき								
常に影響がある	7	(63.6)	15	(71.4)	15	(65.2)	37	(67.3)
血友病による出血や痛みがある時に影響がある	8	(72.7)	12	(57.1)	10	(43.5)	30	(54.5)
それ以外の時に影響がある	2	(18.2)	1	(4.8)	3	(13.0)	6	(10.9)
不明	0	–	1	–	0	–	1	–
対象者数	11		22		23		56	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問4で日常生活への影響があると回答した者が対象。問4 - 1、問4 - 2ともに複数回答

表 7–2–10.　健康意識（令和 6 年度エイズ発症者調査）

現在の健康状態（問 5）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
よい	1	(5.3)	1	(2.7)	0	(0.0)	2	(2.2)
まあよい	2	(10.5)	5	(13.5)	5	(13.5)	12	(12.9)
ふつう	7	(36.8)	13	(35.1)	13	(35.1)	33	(35.5)
あまりよくない	6	(31.6)	14	(37.8)	16	(43.2)	36	(38.7)
よくない	3	(15.8)	4	(10.8)	3	(8.1)	10	(10.8)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	19		37		37		93	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–11.　こころの状態（令和 6 年度エイズ発症者調査）

こころの状態（K6 の合計点数）（問 6）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
0 ～ 4 点	7	(38.9)	16	(44.4)	15	(42.9)	38	(42.7)
5 ～ 9 点	5	(27.8)	6	(16.7)	8	(22.9)	19	(21.3)
10 ～ 14 点	3	(16.7)	10	(27.8)	10	(28.6)	23	(25.8)
15 点～	3	(16.7)	4	(11.1)	4	(11.4)	11	(12.4)
不明	1	–	1	–	2	–	4	–
計	19		37		37		93	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–12.　HIV 感染に関する治療の通院頻度（令和 6 年度エイズ発症者調査）

通院頻度（問 7 - 1）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
1 週間に 1 回以上	1	(5.3)	1	(2.7)	1	(2.7)	3	(3.2)
2 週間に 1 回以上	1	(5.3)	2	(5.4)	2	(5.4)	5	(5.4)
1 か月に 1 回以上	8	(42.1)	14	(37.8)	19	(51.4)	41	(44.1)
3 か月に 1 回以上	8	(42.1)	18	(48.6)	14	(37.8)	40	(43.0)
6 か月に 1 回以上	1	(5.3)	2	(5.4)	0	(0.0)	3	(3.2)
それ以下	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(2.7)	1	(1.1)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	19		37		37		93	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–13.　HIV 感染に関する治療の通院に掛かる時間（令和 6 年度エイズ発症者調査）

通院に掛かる時間（片道）（問 7 - 2）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
30 分未満	2	(10.5)	9	(24.3)	12	(32.4)	23	(24.7)
1 時間未満	9	(47.4)	9	(24.3)	9	(24.3)	27	(29.0)
2 時間未満	5	(26.3)	14	(37.8)	15	(40.5)	34	(36.6)
3 時間未満	3	(15.8)	3	(8.1)	1	(2.7)	7	(7.5)
3 時間以上	0	(0.0)	2	(5.4)	0	(0.0)	2	(2.2)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	19		37		37		93	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–14. HIV 感染に関する治療の通院の付添状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

通院に付添の方がいますか（問 7 - 3）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
一人で通院している	16	(84.2)	31	(83.8)	23	(62.2)	70	(75.3)
付添人と通院しているが、一人で通院することも可能である	1	(5.3)	0	(0.0)	8	(21.6)	9	(9.7)
付添人と通院しており、一人で通院することが難しい	2	(10.5)	6	(16.2)	6	(16.2)	14	(15.1)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	19		37		37		93	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–15. HIV 感染に関する治療の通院に利用する交通手段（令和 6 年度エイズ発症者調査）

通院に利用する交通手段（問 7 - 4）	年齢			合計				
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど	9	(47.4)	9	(24.3)	9	(24.3)	27	(29.0)
自家用車などで、自分で運転する	9	(47.4)	20	(54.1)	16	(43.2)	45	(48.4)
自家用車などで、付添人が運転する	0	(0.0)	5	(13.5)	8	(21.6)	13	(14.0)
介護タクシーを利用する	0	(0.0)	2	(5.4)	1	(2.7)	3	(3.2)
タクシー（介護タクシーを除く）を利用する	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(8.1)	3	(3.2)
その他	1	(5.3)	1	(2.7)	0	(0.0)	2	(2.2)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	19		37		37		93	

（　）: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–16. 自覚症状の有無と最も気になる症状（令和 6 年度エイズ発症者調査）

自覚症状（問 8、8 - 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
ある	12 (63.2)	26 (72.2)	27 (73.0)	65 (70.7)
最も気になる症状				
1 熱がある	0 [0.0]	1 [2.8]	0 [0.0]	1 [1.1]
2 体がだるい	2 [10.5]	1 [2.8]	0 [0.0]	3 [3.3]
4 眠れない	0 [0.0]	1 [2.8]	2 [5.4]	3 [3.3]
6 いらいらしやすい	0 [0.0]	2 [5.6]	0 [0.0]	2 [2.2]
7 めまい	0 [0.0]	1 [2.8]	1 [2.7]	2 [2.2]
8 目のかすみ	1 [5.3]	0 [0.0]	1 [2.7]	2 [2.2]
9 物を見づらい	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [5.4]	2 [2.2]
13 息切れ	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
14 前胸部に痛みがある	1 [5.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
15 せきやたんが出る	0 [0.0]	1 [2.8]	2 [5.4]	3 [3.3]
18 胃のもたれ・むねやけ	1 [5.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
21 食欲不振	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
22 腹痛・胃痛	0 [0.0]	1 [2.8]	0 [0.0]	1 [1.1]
23 痔による痛み・出血など	0 [0.0]	1 [2.8]	0 [0.0]	1 [1.1]
28 かゆみ（湿疹・水虫など）	0 [0.0]	1 [2.8]	0 [0.0]	1 [1.1]
29 肩こり	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
30 腰痛	1 [5.3]	0 [0.0]	5 [13.5]	6 [6.5]
31 手足の関節が痛む	3 [15.8]	10 [27.8]	6 [16.2]	19 [20.7]
32 手足の動きが悪い	0 [0.0]	4 [11.1]	1 [2.7]	5 [5.4]
35 足のむくみやだるさ	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
36 尿が出にくい・排尿時痛い	1 [5.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
37 頻尿（尿の出る回数が多い）	0 [0.0]	1 [2.8]	0 [0.0]	1 [1.1]
42 その他	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
最も気になる症状不明	2 [10.5]	1 [2.8]	2 [5.4]	5 [5.4]
ない	7 (36.8)	10 (27.8)	10 (27.0)	27 (29.3)
不明	0 –	1 –	0 –	1 –
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–17. 自覚症状の各項目（令和 6 年度エイズ発症者調査）

自覚症状の各項目　ありの人数（問 8 - 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
1　熱がある	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (7.4)	4 (6.2)
2　体がだるい	5 (41.7)	6 (23.1)	16 (59.3)	27 (41.5)
3　眠れない	2 (16.7)	4 (15.4)	7 (25.9)	13 (20.0)
4　いらいらしやすい	2 (16.7)	4 (15.4)	4 (14.8)	10 (15.4)
5　もの忘れする	3 (25.0)	3 (11.5)	4 (14.8)	10 (15.4)
6　頭痛	4 (33.3)	3 (11.5)	4 (14.8)	11 (16.9)
7　めまい	1 (8.3)	2 (7.7)	3 (11.1)	6 (9.2)
8　目のかすみ	4 (33.3)	6 (23.1)	9 (33.3)	19 (29.2)
9　物を見づらい	4 (33.3)	2 (7.7)	10 (37.0)	16 (24.6)
10　耳なりがする	0 (0.0)	4 (15.4)	7 (25.9)	11 (16.9)
11　きこえにくい	1 (8.3)	2 (7.7)	4 (14.8)	7 (10.8)
12　動悸	2 (16.7)	1 (3.8)	4 (14.8)	7 (10.8)
13　息切れ	2 (16.7)	3 (11.5)	5 (18.5)	10 (15.4)
14　前胸部に痛みがある	2 (16.7)	0 (0.0)	3 (11.1)	5 (7.7)
15　せきやたんが出る	2 (16.7)	3 (11.5)	6 (22.2)	11 (16.9)
16　鼻がつまる・鼻汁が出る	1 (8.3)	6 (23.1)	8 (29.6)	15 (23.1)
17　ゼイゼイする	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (3.7)	2 (3.1)
18　胃のもたれ・むねやけ	3 (25.0)	6 (23.1)	3 (11.1)	12 (18.5)
19　下痢	4 (33.3)	4 (15.4)	2 (7.4)	10 (15.4)
20　便秘	1 (8.3)	6 (23.1)	4 (14.8)	11 (16.9)
21　食欲不振	2 (16.7)	1 (3.8)	5 (18.5)	8 (12.3)
22　腹痛・胃痛	4 (33.3)	5 (19.2)	3 (11.1)	12 (18.5)
23　痔による痛み・出血など	1 (8.3)	4 (15.4)	0 (0.0)	5 (7.7)
24　歯が痛い	1 (8.3)	2 (7.7)	2 (7.4)	5 (7.7)
25　歯ぐきのはれ・出血	0 (0.0)	7 (26.9)	4 (14.8)	11 (16.9)
26　かみにくい	0 (0.0)	2 (7.7)	5 (18.5)	7 (10.8)
27　発疹（じんま疹・できものなど）	1 (8.3)	4 (15.4)	5 (18.5)	10 (15.4)
28　かゆみ（湿疹・水虫など）	3 (25.0)	6 (23.1)	5 (18.5)	14 (21.5)
29　肩こり	5 (41.7)	4 (15.4)	8 (29.6)	17 (26.2)
30　腰痛	6 (50.0)	8 (30.8)	11 (40.7)	25 (38.5)
31　手足の関節が痛む	7 (58.3)	18 (69.2)	14 (51.9)	39 (60.0)
32　手足の動きが悪い	5 (41.7)	14 (53.8)	12 (44.4)	31 (47.7)
33　手足のしびれ	3 (25.0)	7 (26.9)	10 (37.0)	20 (30.8)
34　手足が冷える	0 (0.0)	1 (3.8)	5 (18.5)	6 (9.2)
35　足のむくみやだるさ	1 (8.3)	1 (3.8)	9 (33.3)	11 (16.9)
36　尿が出にくい・排尿時痛い	1 (8.3)	2 (7.7)	3 (11.1)	6 (9.2)
37　頻尿（尿の出る回数が多い）	2 (16.7)	4 (15.4)	11 (40.7)	17 (26.2)
38　尿失禁（尿がもれる）	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (22.2)	6 (9.2)
39　月経不順・月経痛	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
40　骨折・ねんざ・脱きゅう	0 (0.0)	1 (3.8)	0 (0.0)	1 (1.5)
41　切り傷・やけどなどのけが	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (3.7)	2 (3.1)
42　その他	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.7)	1 (1.5)
対象者数	12	26	27	65

(　): 各列の対象者数を分母とする %
問 8 で「自覚症状がある」者が対象

表 7–2–18. 血友病・HIV 関連を除く入院・通院の有無と最も気になる傷病（令和 6 年度エイズ発症者調査）

血友病・HIV 関連を除く入院・通院の有無（問 9、9 - 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
入院または通院している	9 (47.4)	24 (64.9)	26 (70.3)	59 (63.4)
最も気になる傷病				
1 糖尿病	0 [0.0]	3 [8.1]	1 [2.7]	4 [4.3]
5 うつ病やその他のこころの病気	0 [0.0]	2 [5.4]	1 [2.7]	3 [3.2]
9 眼の病気	0 [0.0]	0 [0.0]	3 [8.1]	3 [3.2]
11 高血圧症	0 [0.0]	2 [5.4]	0 [0.0]	2 [2.2]
13 狭心症・心筋梗塞	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [2.7]	2 [2.2]
14 その他の循環器系の病気	1 [5.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
21 肝臓・胆のうの病気	1 [5.3]	0 [0.0]	3 [8.1]	4 [4.3]
23 歯の病気	1 [5.3]	0 [0.0]	4 [10.8]	5 [5.4]
24 アトピー性皮膚炎	0 [0.0]	1 [2.7]	0 [0.0]	1 [1.1]
28 関節症	1 [5.3]	5 [13.5]	4 [10.8]	10 [10.8]
30 腰痛症	1 [5.3]	0 [0.0]	1 [2.7]	2 [2.2]
31 骨粗しょう症	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
32 腎臓の病気	2 [10.5]	1 [2.7]	2 [5.4]	5 [5.4]
37 貧血・血液の病気	0 [0.0]	1 [2.7]	2 [5.4]	3 [3.2]
38 悪性新生物（がん）	0 [0.0]	3 [8.1]	2 [5.4]	5 [5.4]
41 その他	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
最も気になる傷病不明	2 [10.5]	5 [13.5]	0 [0.0]	7 [7.5]
入院も通院もしていない	10 (52.6)	13 (35.1)	11 (29.7)	34 (36.6)
不明	0 －	0 －	0 －	0 －
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–19. 血友病・HIV 関連を除く入院・通院の各傷病
（令和 6 年度エイズ発症者調査）

血友病・HIV 関連を除く入院・通院の各項目ありの人数（問 9 - 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
1 糖尿病	1 (11.1)	4 (16.7)	4 (15.4)	9 (15.3)
2 肥満症	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3 脂質異常症（高コレステロール血症等）	1 (11.1)	3 (12.5)	2 (7.7)	6 (10.2)
4 甲状腺の病気	0 (0.0)	1 (4.2)	3 (11.5)	4 (6.8)
5 うつ病やその他のこころの病気	1 (11.1)	4 (16.7)	3 (11.5)	8 (13.6)
6 認知症	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7 パーキンソン病	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
8 その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	0 (0.0)	1 (4.2)	2 (7.7)	3 (5.1)
9 眼の病気	2 (22.2)	1 (4.2)	10 (38.5)	13 (22.0)
10 耳の病気	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (3.4)
11 高血圧症	1 (11.1)	8 (33.3)	5 (19.2)	14 (23.7)
12 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
13 狭心症・心筋梗塞	0 (0.0)	2 (8.3)	2 (7.7)	4 (6.8)
14 その他の循環器系の病気	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (11.5)	4 (6.8)
15 急性鼻咽頭炎（かぜ）	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.7)
16 アレルギー性鼻炎	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (3.4)
17 慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
18 喘息	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
19 その他の呼吸器系の病気	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.7)
20 胃・十二指腸の病気	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	1 (1.7)
21 肝臓・胆のうの病気	2 (22.2)	8 (33.3)	11 (42.3)	21 (35.6)
22 その他の消化器系の病気	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (3.4)
23 歯の病気	2 (22.2)	5 (20.8)	11 (42.3)	18 (30.5)
24 アトピー性皮膚炎	0 (0.0)	1 (4.2)	1 (3.8)	2 (3.4)
25 その他の皮膚の病気	1 (11.1)	1 (4.2)	3 (11.5)	5 (8.5)
26 痛風	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (3.4)
27 関節リウマチ	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
28 関節症	1 (11.1)	7 (29.2)	7 (26.9)	15 (25.4)
29 肩こり症	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.7)
30 腰痛症	1 (11.1)	3 (12.5)	4 (15.4)	8 (13.6)
31 骨粗しょう症	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (15.4)	4 (6.8)
32 腎臓の病気	4 (44.4)	2 (8.3)	3 (11.5)	9 (15.3)
33 前立腺肥大症	1 (11.1)	0 (0.0)	3 (11.5)	4 (6.8)
34 閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
35 骨折	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.7)
36 骨折以外のけが・やけど	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.7)
37 貧血・血液の病気	0 (0.0)	1 (4.2)	4 (15.4)	5 (8.5)
38 悪性新生物（がん）	0 (0.0)	3 (12.5)	3 (11.5)	6 (10.2)
39 妊娠・産褥（切迫流産、前褥胎盤等）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
40 不妊症	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
41 その他	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (7.7)	2 (3.4)
42 不明	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	1 (1.7)
対象者数	9	24	26	59

（ ）: 各列の対象者数を分母とする %
問 9 で「入院または通院している」者が対象

表 7–2–20. 現在の生活の状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

現在の生活の状況（問１０）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
A. 障害等を有しない・または、何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	18 (94.7)	31 (86.1)	29 (78.4)	78 (84.8)
1. 交通機関等を利用して外出	17 [89.5]	30 [83.3]	26 [70.3]	73 [79.3]
2. 隣近所へなら外出	1 [5.3]	1 [2.8]	3 [8.1]	5 [5.4]
B. 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない	1 (5.3)	2 (5.6)	8 (21.6)	11 (12.0)
3. 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活	0 [0.0]	1 [2.8]	6 [16.2]	7 [7.6]
4. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている	1 [5.3]	1 [2.8]	2 [5.4]	4 [4.3]
C. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ	0 (0.0)	2 (5.6)	0 (0.0)	2 (2.2)
5. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
6. 介助により車椅子に移乗する	0 [0.0]	2 [5.6]	0 [0.0]	2 [2.2]
D. １日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する	0 (0.0)	1 (2.8)	0 (0.0)	1 (1.1)
7. 自力で寝返りを打つ	0 [0.0]	1 [2.8]	0 [0.0]	1 [1.1]
8. 自力では寝返りも打てない	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
不明	0 –	1 –	0 –	1 –
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
回答は、最初にＡ～Ｂの４つから１つ選択して、次に対応する２つ（Ａなら１か２）のどちらかを選択する方式
Ｃと回答した中で５と６のどちらか不明が１人

表 7–2–21. 介助の有無と介助者の状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

介助の有無と最も介助が多い介助者（問１０- １）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
介助を受けている	6 (31.6)	9 (24.3)	18 (50.0)	33 (35.9)
介助することが最も多い方				
配偶者	2 (10.5)	1 (2.7)	8 (22.2)	11 (12.0)
子	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
子の配偶者	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
父母	3 (15.8)	5 (13.5)	0 (0.0)	8 (8.7)
その他の親族	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (19.4)	7 (7.6)
事業者（ホームヘルパー等）	1 (5.3)	3 (8.1)	2 (5.6)	6 (6.5)
その他（ボランティア、近所の人など）	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.8)	1 (1.1)
介助を受けていない	13 (68.4)	28 (75.7)	18 (50.0)	59 (64.1)
不明	0 –	0 –	1 –	1 –
計	19	37	37	93

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–22. 飲酒習慣（令和 6 年度エイズ発症者調査）

飲酒習慣（問１１）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
飲酒習慣あり	8 (42.1)	19 (51.4)	13 (35.1)	40 (43.0)
毎日	3 [15.8]	4 [10.8]	3 [8.1]	10 [10.8]
週５～６日	2 [10.5]	2 [5.4]	1 [2.7]	5 [5.4]
週３～４日	3 [15.8]	3 [8.1]	2 [5.4]	8 [8.6]
週１～２日	0 [0.0]	6 [16.2]	5 [13.5]	11 [11.8]
月１～３日	0 [0.0]	4 [10.8]	2 [5.4]	6 [6.5]
ほとんど飲まない	5 (26.3)	7 (18.9)	7 (18.9)	19 (20.4)
やめた	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (10.8)	4 (4.3)
飲まない（飲めない）	6 (31.6)	11 (29.7)	13 (35.1)	30 (32.3)
不明	0 －	0 －	0 －	0 －
計	19	37	37	93

１日あたり飲酒量（清酒換算）（問１１－１）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
１合（180ml）未満	1 (12.5)	8 (42.1)	6 (46.2)	15 (37.5)
１合以上２合（360ml）未満	3 (37.5)	7 (36.8)	5 (38.5)	15 (37.5)
２合以上３合（540ml）未満	2 (25.0)	4 (21.1)	1 (7.7)	7 (17.5)
３合以上４合（720ml）未満	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (7.7)	2 (5.0)
４合以上５合（900ml）未満	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.5)
５合（900ml）以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	0 －	0 －	0 －	0 －
計	8	19	13	40

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 11 － 1 は問 11 で「飲酒習慣あり（月１～３日以上）」の者が対象

表 7–2–23. 喫煙習慣（令和 6 年度エイズ発症者調査）

喫煙習慣（問１２）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
喫煙習慣あり	6 (31.6)	9 (24.3)	8 (21.6)	23 (24.7)
毎日吸っている	6 [31.6]	6 [16.2]	7 [18.9]	19 [20.4]
時々吸う日がある	0 [0.0]	3 [8.1]	1 [2.7]	4 [4.3]
不明	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
以前は吸っていたが１か月以上吸っていない	2 (10.5)	11 (29.7)	5 (13.5)	18 (19.4)
吸わない	11 (57.9)	17 (45.9)	24 (64.9)	52 (55.9)
不明	0 －	0 －	0 －	0 －
計	19	37	37	93

１日平均喫煙本数（問１２補問）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
１０本以下	3 (50.0)	4 (44.4)	5 (62.5)	12 (52.2)
１１～２０本	2 (33.3)	5 (55.6)	3 (37.5)	10 (43.5)
２１～３０本	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.3)
３１本以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	0 －	0 －	0 －	0 －
計	6	9	8	23

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 12 補問は問 12 で「喫煙習慣あり（毎日吸っている、時々吸う日がある）」の者が対象

表 7–2–24. 日常生活の悩みやストレスの有無と最も気になる悩みやストレスの原因（令和 6 年度エイズ発症者調査）

悩みやストレスの有無（問 1 3、1 3- 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
ある	14 (73.7)	25 (71.4)	30 (81.1)	69 (75.8)
最も気になる悩みやストレスの原因				
1 家族との人間関係	0 [0.0]	3 [8.6]	0 [0.0]	3 [3.3]
2 家族以外との人間関係	0 [0.0]	1 [2.9]	0 [0.0]	1 [1.1]
7 恋愛・性に関すること	0 [0.0]	1 [2.9]	0 [0.0]	1 [1.1]
9 生きがいに関すること	3 [15.8]	0 [0.0]	4 [10.8]	7 [7.7]
10 収入・家計・借金等	5 [26.3]	3 [8.6]	0 [0.0]	8 [8.8]
11 自分の病気や介護	3 [15.8]	9 [25.7]	11 [29.7]	23 [25.3]
16 家族の病気や介護	2 [10.5]	1 [2.9]	7 [18.9]	10 [11.0]
17 自分の仕事	0 [0.0]	6 [17.1]	2 [5.4]	8 [8.8]
19 住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [5.4]	2 [2.2]
20 その他	0 [0.0]	0 [0.0]	3 [8.1]	3 [3.3]
最も気になる悩みやストレスの原因　不明	1 [5.3]	1 [2.9]	1 [2.7]	3 [3.3]
ない	5 (26.3)	10 (28.6)	7 (18.9)	22 (24.2)
不明	0 –	2 –	0 –	2 –
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–25. 悩みやストレスの原因の各項目（令和 6 年度エイズ発症者調査）

悩みやストレスの原因の各項目ありの人数　（問 1 3- 1）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
1　家族との人間関係	3 (21.4)	5 (20.0)	7 (23.3)	15 (21.7)
2　家族以外との人間関係	5 (35.7)	5 (20.0)	6 (20.0)	16 (23.2)
3　恋愛・性に関すること	4 (28.6)	3 (12.0)	2 (6.7)	9 (13.0)
4　結婚	2 (14.3)	0 (0.0)	3 (10.0)	5 (7.2)
5　離婚	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (1.4)
6　いじめ、セクシュアル・ハラスメント	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)
7　生きがいに関すること	5 (35.7)	7 (28.0)	11 (36.7)	23 (33.3)
8　自由にできる時間がないこと	1 (7.1)	2 (8.0)	1 (3.3)	4 (5.8)
9　収入・家計・借金等	8 (57.1)	12 (48.0)	4 (13.3)	24 (34.8)
10　自分の病気や介護	8 (57.1)	14 (56.0)	21 (70.0)	43 (62.3)
11　家族の病気や介護	6 (42.9)	5 (20.0)	12 (40.0)	23 (33.3)
12　妊娠・出産	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
13　育児	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
14　家事	1 (7.1)	2 (8.0)	5 (16.7)	8 (11.6)
15　自分の学業・受験・進学	0 (0.0)	2 (8.0)	0 (0.0)	2 (2.9)
16　子どもの教育	1 (7.1)	2 (8.0)	0 (0.0)	3 (4.3)
17　自分の仕事	6 (42.9)	10 (40.0)	5 (16.7)	21 (30.4)
18　家族の仕事	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (3.3)	2 (2.9)
19　住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）	2 (14.3)	4 (16.0)	5 (16.7)	11 (15.9)
20　その他	1 (7.1)	1 (4.0)	4 (13.3)	6 (8.7)
21　わからない	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
対象者数	14	25	30	69

(　): 各列の対象者数を分母とする %
問 13 で「悩みやストレスがある」者が対象

表 7–2–26.　最も気になる悩みやストレスの相談 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

最も気になる悩みやストレスの相談（問１３- ２）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
1　家族に相談している	4 (28.6)	8 (32.0)	10 (33.3)	22 (31.9)
2　友人・知人に相談している	4 (28.6)	3 (12.0)	7 (23.3)	14 (20.3)
3　職場の上司、学校の先生に相談している	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.3)	1 (1.4)
4　公的な機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
5　患者団体の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	4 (16.0)	3 (10.0)	7 (10.1)
6　患者団体以外の民間の相談機関（悩み相談所等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7　医療機関の医師に相談している	3 (21.4)	5 (20.0)	11 (36.7)	19 (27.5)
8　医療機関の看護師に相談している	1 (7.1)	2 (8.0)	10 (33.3)	13 (18.8)
9　医療機関の医療ソーシャルワーカーに相談している	0 (0.0)	7 (28.0)	3 (10.0)	10 (14.5)
10　医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に相談している	0 (0.0)	5 (20.0)	3 (10.0)	8 (11.6)
11　テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
12　１～ 11 以外で相談している（職場の相談窓口等）	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)
13　相談したいが誰にも相談できないでいる	0 (0.0)	2 (8.0)	1 (3.3)	3 (4.3)
14　相談したいがどこで相談したら良いかわからない	2 (14.3)	2 (8.0)	0 (0.0)	4 (5.8)
15　相談する必要はないので誰にも相談していない	5 (35.7)	1 (4.0)	4 (13.3)	10 (14.5)
不明　(未回答)	1 (7.1)	2 (8.0)	0 (0.0)	3 (4.3)
対象者数	14	25	30	69

(　): 各列の対象者数を分母とする %
問 13 で「悩みやストレスがある」者が対象。２つまで選択の複数回答

表 7-2-27. 悩みやストレスの相談の各項目（令和 6 年度エイズ発症者調査）

悩みやストレスの相談の各項目 ありの人数　（問 1 3 - 2）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
1　家族に相談している	4 (28.6)	9 (36.0)	14 (46.7)	27 (39.1)
2　友人・知人に相談している	4 (28.6)	5 (20.0)	10 (33.3)	19 (27.5)
3　職場の上司、学校の先生に相談している	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (1.4)
4　公的な機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (1.4)
5　患者団体の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	4 (16.0)	3 (10.0)	7 (10.1)
6　患者団体以外の民間の相談機関（悩み相談所等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している	0 (0.0)	1 (4.0)	1 (3.3)	2 (2.9)
7　医療機関の医師に相談している	4 (28.6)	7 (28.0)	14 (46.7)	25 (36.2)
8　医療機関の看護師に相談している	4 (28.6)	5 (20.0)	14 (46.7)	23 (33.3)
9　医療機関の医療ソーシャルワーカーに相談している	0 (0.0)	8 (32.0)	6 (20.0)	14 (20.3)
10　医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に相談している	0 (0.0)	6 (24.0)	8 (26.7)	14 (20.3)
11　テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
12　1 ～ 11 以外で相談している（職場の相談窓口等）	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)
13　相談したいが誰にも相談できないでいる	0 (0.0)	3 (12.0)	2 (6.7)	5 (7.2)
14　相談したいがどこで相談したら良いかわからない	2 (14.3)	2 (8.0)	0 (0.0)	4 (5.8)
15　相談する必要はないので誰にも相談していない	5 (35.7)	3 (12.0)	4 (13.3)	12 (17.4)
対象者数	14	25	30	69

(　): 各列の対象者数を分母とする %
問 13 で「悩みやストレスがある」者が対象

表 7-2-28. 障害者手帳の取得状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

障害者手帳の取得状況 （問 1 4）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
取得している	18 (94.7)	35 (94.6)	35 (94.6)	88 (94.6)
身体障害者手帳	18 [94.7]	35 [94.6]	35 [94.6]	88 [94.6]
療育手帳（愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳）	1 [5.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
精神障害者保健福祉手帳	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
取得していない	1 (5.3)	2 (5.4)	2 (5.4)	5 (5.4)
不明	0 –	0 –	0 –	0 –
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
障害者手帳の種類は複数回答

表 7–2–29. 身体障害者手帳の等級（令和 6 年度エイズ発症者調査）

身体障害者手帳の等級（問１４補問）	年齢						合計	
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
１級	9	(50.0)	19	(54.3)	14	(40.0)	42	(47.7)
２級	8	(44.4)	10	(28.6)	16	(45.7)	34	(38.6)
３級	0	(0.0)	4	(11.4)	5	(14.3)	9	(10.2)
４級	0	(0.0)	1	(2.9)	0	(0.0)	1	(1.1)
５級	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
６級	1	(5.6)	1	(2.9)	0	(0.0)	2	(2.3)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
計	18		35		35		88	

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 14 で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象

表 7–2–30. 身体障害者手帳の種別（令和 6 年度エイズ発症者調査）

身体障害者手帳の種別（問１４補問）	年齢						合計	
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
肢体不自由	7	(38.9)	19	(55.9)	25	(71.4)	51	(58.6)
免疫機能障害	17	(94.4)	31	(91.2)	22	(62.9)	70	(80.5)
その他	1	(5.6)	1	(2.9)	1	(2.9)	3	(3.4)
不明	0	–	1	–	0	–	1	–
対象者数	18		35		35		88	

(　): 各列の対象者数より不明を除いた数を分母とする %
問 14 で身体障害者手帳を取得していると回答した者が対象、複数回答

表 7–2–31. 障害者手帳を取得していない理由（令和 6 年度エイズ発症者調査）

障害者手帳を取得していない理由（問１４- １）	年齢						合計	
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない	0	(0.0)	1	(50.0)	0	–	1	(20.0)
手帳の制度や取得の手続きがわからない	1	(100.0)	0	(0.0)	1	–	2	(40.0)
とくに手帳がなくても困らない	0	(0.0)	1	(50.0)	1	–	2	(40.0)
手帳を持ちたくない	1	(100.0)	1	(50.0)	1	–	3	(60.0)
その他	1	(100.0)	0	(0.0)	0	–	1	(20.0)
不明	0	–	0	–	0	–	0	–
対象者数	1		2		2		5	

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 14 で「障害者手帳を取得していない」と回答した者が対象、複数回答

表 7–2–32. 障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定状況　（問１５）	年齢						合計	
	40 ～ 49 歳		50 ～ 59 歳		60 歳以上			
認定を受けている	2	(10.5)	8	(21.6)	4	(12.1)	14	(15.7)
認定調査は受けたが、非該当だった	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(3.0)	1	(1.1)
認定は受けていない	9	(47.4)	14	(37.8)	20	(60.6)	43	(48.3)
わからない	8	(42.1)	15	(40.5)	8	(24.2)	31	(34.8)
不明　（未回答）	0	–	0	–	4	–	4	–
計	19		37		37		93	

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–33. 障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分（令和 6 年度エイズ発症者調査）

障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けた区分　（問１５補問）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
区分 1	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	1 (9.1)
区分 2	1 (50.0)	2 (33.3)	1 (33.3)	4 (36.4)
区分 3	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (33.3)	2 (18.2)
区分 4	1 (50.0)	2 (33.3)	0 (0.0)	3 (27.3)
区分 5	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	1 (9.1)
区分 6	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	0 –	2 –	1 –	3 –
計	2	8	4	14

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問 15 で障害者支援区分の認定を受けていると回答した者が対象

表 7–2–34. 障害福祉サービスの利用状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

障害福祉サービスの利用（問１６、１６- １）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
利用している	2 (10.5)	7 (18.9)	9 (24.3)	18 (19.4)
利用しているサービスの種類：				
訪問系サービス（居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援）	1 [5.3]	3 [8.1]	7 [18.9]	11 [11.8]
就労支援系サービス	0 [0.0]	2 [5.4]	0 [0.0]	2 [2.2]
訓練系サービス	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [2.7]	1 [1.1]
その他日中活動サービス	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
障害者のグループホーム・ケアホーム	1 [5.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
入所施設	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
指定相談支援	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
その他	0 [0.0]	2 [5.4]	1 [2.7]	3 [3.2]
わからない	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
利用していない	17 (89.5)	30 (81.1)	28 (75.7)	75 (80.6)
不明　（未回答）	0 –	0 –	0 –	0 –
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
利用しているサービスの種類は複数回答

表 7–2–35. 介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

介護保険法に基づく要介護（支援）認定状況（問１７）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
認定を受けている	0 (0.0)	2 (5.7)	5 (13.5)	7 (7.7)
認定調査は受けたが、非該当だった	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
認定は受けていない	14 (73.7)	28 (80.0)	31 (83.8)	73 (80.2)
わからない	5 (26.3)	5 (14.3)	1 (2.7)	11 (12.1)
不明　（未回答）	0 –	2 –	0 –	2 –
計	19	37	37	93

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–36. 介護保険法に基づく要介護 (支援) の認定区分 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

介護保険法に基づく要介護（支援）の認定を受けた区分　(問１７補問)	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
要支援 1	0 –	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要支援 2	0 –	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護 1	0 –	1 (50.0)	2 (40.0)	3 (42.9)
要介護 2	0 –	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (14.3)
要介護 3	0 –	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護 4	0 –	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
要介護 5	0 –	1 (50.0)	2 (40.0)	3 (42.9)
わからない	0 –	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明　(未回答)	0 –	0 –	0 –	0 –
計	0	2	5	7

(　): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
問１７で要介護（支援）認定を受けていると回答した者が対象

表 7–2–37. 介護サービスの利用の有無と利用している介護サービス (令和 6 年度エイズ発症者調査)

介護サービスの利用の有無と利用しているサービス　(問１８、１８- １)	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
利用している	1 (5.3)	3 (8.3)	9 (24.3)	13 (14.1)
利用している介護サービス：				
訪問系サービス *1	1 [5.3]	2 [5.6]	8 [21.6]	11 [12.0]
通所系サービス *2	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
短期入所サービス（ショートステイ）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
認知症グループホーム	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅	0 [0.0]	1 [2.8]	0 [0.0]	1 [1.1]
施設入所（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設）	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
その他	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [5.4]	2 [2.2]
わからない	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
利用していない	18 (94.7)	33 (91.7)	28 (75.7)	79 (85.9)
不明　(未回答)	0 –	1 –	0 –	1 –
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %
*1: 訪問看護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション等
(各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む)
*2: 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション等
(各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による通所系サービスを含む)

表 7–2–38. 生活意識 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

現在の暮らしの状況 (問１９)	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
苦しい	9 (47.4)	16 (44.4)	8 (22.9)	33 (36.7)
大変苦しい	3 [15.8]	6 [16.7]	1 [2.9]	10 [11.1]
やや苦しい	6 [31.6]	10 [27.8]	7 [20.0]	23 [25.6]
普通	8 (42.1)	17 (47.2)	24 (68.6)	49 (54.4)
ゆとりがある	2 (10.5)	3 (8.3)	3 (8.6)	8 (8.9)
ややゆとりがある	1 [5.3]	3 [8.3]	3 [8.6]	7 [7.8]
大変ゆとりがある	1 [5.3]	0 [0.0]	0 [0.0]	1 [1.1]
不明	0 –	1 –	2 –	3 –
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–39. 収入金額（令和 6 年度エイズ発症者調査）

昨年のおおよその年間収入総額（問２０）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
２００万円未満	5 (31.3)	5 (14.7)	9 (25.0)	19 (22.1)
２００～４００万円未満	6 (37.5)	22 (64.7)	22 (61.1)	50 (58.1)
４００～６００万円未満	3 (18.8)	1 (2.9)	3 (8.3)	7 (8.1)
６００～８００万円未満	1 (6.3)	4 (11.8)	1 (2.8)	6 (7.0)
８００～１０００万円未満	1 (6.3)	0 (0.0)	1 (2.8)	2 (2.3)
１０００万円以上	0 (0.0)	2 (5.9)	0 (0.0)	2 (2.3)
わからない	3 –	2 –	0 –	5 –
不明　（未回答）	0 –	1 –	1 –	2 –
計	19	37	37	93

(　): 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする %

表 7–2–40. 公的年金の受給状況（令和 6 年度エイズ発症者調査）

公的年金の受給状況（問２０- １）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
障害基礎年金１級 　または障害厚生年金１級を受給	8 (44.4)	10 (28.6)	10 (29.4)	28 (32.2)
障害基礎年金２級 　または障害厚生年金２級を受給	8 (44.4)	15 (42.9)	10 (29.4)	33 (37.9)
障害厚生年金３級を受給	0 (0.0)	2 (5.7)	0 (0.0)	2 (2.3)
その他の公的年金 （国民年金、厚生年金）を受給	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (23.5)	8 (9.2)
公的年金は受給していない	2 (11.1)	8 (22.9)	6 (17.6)	16 (18.4)
わからない	1 –	2 –	3 –	6 –
不明　（未回答）	0 –	0 –	0 –	0 –
計	19	37	37	93

(　): 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする %

表 7–2–41. 自由記載欄の記入の有無（令和 6 年度エイズ発症者調査）

自由記載欄の記入の有無（問２１）	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
記載あり	10 (52.6)	17 (45.9)	19 (51.4)	46 (49.5)
健康、医療、福祉に関すること	7 [36.8]	15 [40.5]	13 [35.1]	35 [37.6]
日常生活、仕事、収入に関すること	8 [42.1]	14 [37.8]	13 [35.1]	35 [37.6]
その他のこと	4 [21.1]	10 [27.0]	9 [24.3]	23 [24.7]
記載なし	9 (47.4)	20 (54.1)	18 (48.6)	47 (50.5)
計	19	37	37	93

(　)、[　]: 各列の計を分母とする %

表 7–2–42. 身長 、体重と BMI (令和 6 年度エイズ発症者調査)

身長 (cm)	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
150 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.4)	2 (2.2)
150 ～ 160 未満	1 (5.3)	2 (5.4)	11 (29.7)	14 (15.1)
160 ～ 170 未満	10 (52.6)	17 (45.9)	16 (43.2)	43 (46.2)
170 ～ 180 未満	6 (31.6)	14 (37.8)	8 (21.6)	28 (30.1)
180 以上	1 (5.3)	3 (8.1)	0 (0.0)	4 (4.3)
不明	1 (5.3)	1 (2.7)	0 (0.0)	2 (2.2)
計	19	37	37	93

体重 (kg)	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
40 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.7)	1 (1.1)
40 ～ 50 未満	2 (10.5)	4 (10.8)	11 (29.7)	17 (18.3)
50 ～ 60 未満	5 (26.3)	10 (27.0)	12 (32.4)	27 (29.0)
60 ～ 70 未満	9 (47.4)	14 (37.8)	5 (13.5)	28 (30.1)
70 ～ 80 未満	2 (10.5)	5 (13.5)	6 (16.2)	13 (14.0)
80 以上	0 (0.0)	4 (10.8)	2 (5.4)	6 (6.5)
不明	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.1)
計	19	37	37	93

BMI (kg/m^2)	年齢			合計
	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 歳以上	
16.0 未満	1 (5.3)	1 (2.7)	2 (5.4)	4 (4.3)
16.0 ～ 18.5 未満	2 (10.5)	7 (18.9)	4 (10.8)	13 (14.0)
18.5 ～ 25.0 未満	15 (78.9)	22 (59.5)	25 (67.6)	62 (66.7)
25.0 ～ 30.0 未満	0 (0.0)	5 (13.5)	5 (13.5)	10 (10.8)
30.0 ～ 35.0 未満	0 (0.0)	1 (2.7)	1 (2.7)	2 (2.2)
35.0 以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
不明	1 (5.3)	1 (2.7)	0 (0.0)	2 (2.2)
計	19	37	37	93

( ): 各列の計を分母とする %

表 7–2–43. CD4 値別、就業状況 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

過去 1 か月間の仕事の状況 (問 3)	CD4 値					合計
	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明	
仕事あり	3 (60.0)	4 (36.4)	11 (44.0)	10 (40.0)	13 (50.0)	41 (44.6)
主に仕事をしている	2 [40.0]	3 [27.3]	10 [40.0]	9 [36.0]	9 [34.6]	33 [35.9]
主に家事で仕事あり	1 [20.0]	1 [9.1]	1 [4.0]	1 [4.0]	2 [7.7]	6 [6.5]
主に通学で仕事あり	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]
仕事あり (上記以外)	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [7.7]	2 [2.2]
仕事なし	2 (40.0)	7 (63.6)	14 (56.0)	15 (60.0)	13 (50.0)	51 (55.4)
家事 (専業)	0 [0.0]	4 [36.4]	3 [12.0]	5 [20.0]	3 [11.5]	15 [16.3]
就職希望あり	0 [0.0]	0 [0.0]	2 [8.0]	1 [4.0]	1 [3.8]	4 [4.3]
就職希望なし	2 [40.0]	3 [27.3]	9 [36.0]	9 [36.0]	9 [34.6]	32 [34.8]
不明	0 –	0 –	1 –	0 –	0 –	1 –
計	5	11	26	25	26	93

( )、[ ]: 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–44. CD4 値別、健康意識 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

現在の健康状態 (問 7)	CD4 値					合計
	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明	
よい	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.8)	0 (0.0)	1 (3.8)	2 (2.2)
まあよい	1 (20.0)	2 (18.2)	1 (3.8)	5 (20.0)	3 (11.5)	12 (12.9)
ふつう	0 (0.0)	1 (9.1)	13 (50.0)	8 (32.0)	11 (42.3)	33 (35.5)
あまりよくない	4 (80.0)	6 (54.5)	8 (30.8)	8 (32.0)	10 (38.5)	36 (38.7)
よくない	0 (0.0)	2 (18.2)	3 (11.5)	4 (16.0)	1 (3.8)	10 (10.8)
不明	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –	0 –
計	5	11	26	25	26	93

( ): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–45. CD4 値別、こころの状態 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

こころの状態 (K6 の合計点数) (問 8)	CD4 値					合計
	～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明	
0 ～ 4 点	2 (40.0)	2 (18.2)	14 (53.8)	9 (36.0)	11 (45.8)	38 (41.8)
5 ～ 9 点	1 (20.0)	3 (27.3)	1 (3.8)	7 (28.0)	7 (29.2)	19 (20.9)
10 ～ 14 点	1 (20.0)	2 (18.2)	8 (30.8)	6 (24.0)	6 (25.0)	23 (25.3)
15 点～	1 (20.0)	4 (36.4)	3 (11.5)	3 (12.0)	0 (0.0)	11 (12.1)
不明	0 –	0 –	0 –	0 –	2 –	2 –
計	5	11	26	25	26	93

( ): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7-2-46. 世帯人員数別、住居の種類 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

現在の住まい・住居の種類 (問 1)	世帯人員数 (問 2)					合計
	1 人	2 人	3 人	4 人以上	不明	
持ち家	15 (48.4)	27 (77.1)	12 (85.7)	12 (100.0)	0 –	66 (71.7)
賃貸	16 (51.6)	7 (20.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 –	24 (26.1)
社宅等	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 –	0 (0.0)
病院・診療所に入院中	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 –	0 (0.0)
社会福祉施設等に入所中	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 –	1 (1.1)
その他	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 –	1 (1.1)
不明	0 –	0 –	0 –	0 –	1 –	1 –
計	31	35	14	12	1	93

( ): 各列の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–2–47. 就業状況別、収入金額 (令和 6 年度エイズ発症者調査)

昨年のおおよその年間収入総額 (問 2 0)	過去 1 か月間の仕事の状況 (問 3)						合計
	仕事あり	仕事なし	仕事なしの内訳			不明	
			家事 (専業)	就職希望あり	就職希望なし		
200 万円未満	7 (17.9)	11 (23.9)	4 (28.6)	0 (0.0)	7 (25.0)	1 –	19 (22.1)
200 ～ 400 万円未満	16 (41.0)	34 (73.9)	10 (71.4)	4 (100.0)	20 (71.4)	0 –	50 (58.1)
400 ～ 600 万円未満	7 (17.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 –	7 (8.1)
600 ～ 800 万円未満	5 (12.8)	1 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (3.6)	0 –	6 (7.0)
800 ～ 1000 万円未満	2 (5.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 –	2 (2.3)
1000 万円以上	2 (5.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 –	2 (2.3)
わからない	1 –	4 –	1 –	0 –	3 –	0 –	5 –
不明 (未回答)	1 –	1 –	0 –	0 –	1 –	0 –	2 –
計	41	51	15	4	32	1	93

( ): 各列の計より不明と「わからない」を除いた数を分母とする %

3. 健康状態の推移

本節では、以下の表を示した。

表 7–3–1.　CD4 値の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7–3–2.　HIV-RNA 量の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7–3–3.　抗 HIV 薬の併用区分の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7–3–4.　抗 HIV 薬の副作用の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7–3–5.　肝炎の状況の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）

表 7–3–1. CD4 値の推移 (平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査)

		CD4 値						中央値
		～ 200 未満	200 ～ 350 未満	350 ～ 500 未満	500 以上	不明	計	
平成 27 年度	第 1 期	8 (10.8)	16 (21.6)	20 (27.0)	30 (40.5)	7	81	419.7
	第 2 期	6 (9.0)	16 (23.9)	18 (26.9)	27 (40.3)	14	81	449.0
	第 3 期	6 (8.7)	11 (15.9)	23 (33.3)	29 (42.0)	3	72	434.0
	第 4 期	9 (12.9)	10 (14.3)	20 (28.6)	31 (44.3)	2	72	468.0
平成 28 年度	第 1 期	8 (11.9)	9 (13.4)	24 (35.8)	26 (38.8)	5	72	436.0
	第 2 期	3 (5.7)	13 (24.5)	8 (15.1)	29 (54.7)	19	72	527.0
	第 3 期	6 (9.0)	8 (11.9)	18 (26.9)	35 (52.2)	4	71	521.0
	第 4 期	7 (10.8)	10 (15.4)	17 (26.2)	31 (47.7)	6	71	491.0
平成 29 年度	第 1 期	8 (12.3)	9 (13.8)	16 (24.6)	32 (49.2)	6	71	492.0
	第 2 期	7 (13.0)	10 (18.5)	14 (25.9)	23 (42.6)	17	71	452.7
	第 3 期	7 (9.3)	17 (22.7)	21 (28.0)	30 (40.0)	4	79	457.0
	第 4 期	12 (16.0)	14 (18.7)	23 (30.7)	26 (34.7)	4	79	437.0
平成 30 年度	第 1 期	6 (8.3)	15 (20.8)	24 (33.3)	27 (37.5)	7	79	445.0
	第 2 期	5 (8.9)	15 (26.8)	13 (23.2)	23 (41.1)	23	79	425.5
	第 3 期	5 (7.1)	13 (18.6)	25 (35.7)	27 (38.6)	7	77	426.5
	第 4 期	6 (8.2)	19 (26.0)	23 (31.5)	25 (34.2)	4	77	414.0
令和元年度	第 1 期	6 (8.3)	22 (30.6)	20 (27.8)	24 (33.3)	5	77	397.5
	第 2 期	10 (17.2)	15 (25.9)	18 (31.0)	15 (25.9)	19	77	403.5
	第 3 期	7 (9.5)	20 (27.0)	21 (28.4)	26 (35.1)	6	80	407.5
	第 4 期	6 (7.9)	20 (26.3)	20 (26.3)	30 (39.5)	4	80	447.0
令和 2 年度	第 1 期	7 (10.1)	17 (24.6)	17 (24.6)	28 (40.6)	11	80	436.0
	第 2 期	6 (9.4)	13 (20.3)	23 (35.9)	22 (34.4)	16	80	430.5
	第 3 期	6 (8.0)	21 (28.0)	20 (26.7)	28 (37.3)	9	84	423.0
	第 4 期	9 (11.7)	17 (22.1)	22 (28.6)	29 (37.7)	7	84	441.0
令和 3 年度	第 1 期	8 (10.4)	20 (26.0)	28 (36.4)	21 (27.3)	7	84	416.0
	第 2 期	7 (11.7)	14 (23.3)	16 (26.7)	23 (38.3)	24	84	424.0
	第 3 期	7 (9.5)	14 (18.9)	22 (29.7)	31 (41.9)	6	80	423.0
	第 4 期	5 (7.1)	13 (18.6)	24 (34.3)	28 (40.0)	10	80	441.0
令和 4 年度	第 1 期	9 (12.2)	18 (24.3)	18 (24.3)	29 (39.2)	6	80	416.0
	第 2 期	7 (11.5)	9 (14.8)	21 (34.4)	24 (39.3)	19	80	424.0
	第 3 期	9 (14.1)	9 (14.1)	14 (21.9)	32 (50.0)	6	70	504.5
	第 4 期	6 (9.2)	14 (21.5)	15 (23.1)	30 (46.2)	5	70	481.0
令和 5 年度	第 1 期	5 (7.7)	15 (23.1)	14 (21.5)	31 (47.7)	5	70	457.0
	第 2 期	3 (5.7)	14 (26.4)	15 (28.3)	21 (39.6)	17	70	435.0
	第 3 期	4 (7.4)	14 (25.9)	25 (46.3)	23 (42.6)	14	68	415.5
	第 4 期	3 (5.8)	16 (30.8)	19 (36.5)	26 (50.0)	16	68	461.0
令和 6 年度	第 1 期	4 (7.5)	16 (30.2)	21 (39.6)	24 (45.3)	15	68	422.0
	第 2 期	4 (10.5)	7 (18.4)	23 (60.5)	16 (42.1)	30	68	450.0

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–3–2. HIV-RNA 量の推移（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）

		HIV-RNA 量							計	中央値
		検出せず	50 未満	50 ～ 400 未満	400 ～ 1000 未満	1000 ～ 10000 未満	10000 以上	不明		
平成 27 年度	第 1 期	44 (58.7)	29 (38.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	6	81	検出せず
	第 2 期	32 (50.0)	30 (46.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.1)	17	81	検出せず
	第 3 期	40 (58.0)	28 (40.6)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3	72	検出せず
	第 4 期	39 (55.7)	28 (40.0)	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2	72	検出せず
平成 28 年度	第 1 期	42 (60.9)	24 (34.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.9)	3	72	検出せず
	第 2 期	31 (54.4)	26 (45.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15	72	検出せず
	第 3 期	37 (56.9)	22 (33.8)	3 (4.6)	0 (0.0)	1 (1.5)	2 (3.1)	6	71	検出せず
	第 4 期	40 (60.6)	24 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	1 (1.5)	5	71	検出せず
平成 29 年度	第 1 期	41 (62.1)	24 (36.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	5	71	検出せず
	第 2 期	31 (58.5)	20 (37.7)	1 (1.9)	0 (0.0)	1 (1.9)	0 (0.0)	18	71	検出せず
	第 3 期	52 (69.3)	19 (25.3)	3 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	4	79	検出せず
	第 4 期	52 (70.3)	16 (21.6)	3 (4.1)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.7)	5	79	検出せず
平成 30 年度	第 1 期	50 (70.4)	17 (23.9)	0 (0.0)	2 (2.8)	0 (0.0)	2 (2.8)	8	79	検出せず
	第 2 期	40 (69.0)	14 (24.1)	1 (1.7)	1 (1.7)	1 (1.7)	1 (1.7)	21	79	検出せず
	第 3 期	48 (68.6)	20 (28.6)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	7	77	検出せず
	第 4 期	48 (65.8)	23 (31.5)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	0 (0.0)	4	77	検出せず
令和元年度	第 1 期	52 (71.2)	18 (24.7)	1 (1.4)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	4	77	検出せず
	第 2 期	38 (67.9)	17 (30.4)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	21	77	検出せず
	第 3 期	53 (72.6)	17 (23.3)	2 (2.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	7	80	検出せず
	第 4 期	50 (65.8)	23 (30.3)	2 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	4	80	検出せず
令和 2 年度	第 1 期	52 (74.3)	17 (24.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	10	80	検出せず
	第 2 期	48 (73.8)	16 (24.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	15	80	検出せず
	第 3 期	51 (68.0)	23 (30.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	9	84	検出せず
	第 4 期	50 (66.7)	21 (28.0)	2 (2.7)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	9	84	検出せず
令和 3 年度	第 1 期	48 (62.3)	25 (32.5)	2 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	7	84	検出せず
	第 2 期	41 (66.1)	17 (27.4)	3 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	22	84	検出せず
	第 3 期	53 (72.6)	16 (21.9)	3 (4.1)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	7	80	検出せず
	第 4 期	45 (65.2)	19 (27.5)	5 (7.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11	80	検出せず
令和 4 年度	第 1 期	54 (72.0)	18 (24.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	5	80	検出せず
	第 2 期	39 (65.0)	20 (33.3)	1 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	20	80	検出せず
	第 3 期	49 (76.6)	10 (15.6)	4 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	6	70	検出せず
	第 4 期	50 (76.9)	12 (18.5)	3 (4.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5	70	検出せず
令和 5 年度	第 1 期	48 (73.8)	14 (21.5)	3 (4.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5	70	検出せず
	第 2 期	43 (78.2)	10 (18.2)	1 (1.8)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	15	70	検出せず
	第 3 期	48 (72.7)	14 (21.2)	4 (6.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2	68	検出せず
	第 4 期	51 (79.7)	10 (15.6)	2 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4	68	検出せず
令和 6 年度	第 1 期	49 (75.4)	12 (18.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.1)	3	68	検出せず
	第 2 期	42 (79.2)	9 (17.0)	1 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	15	68	検出せず

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

表 7–3–3. 抗 HIV 薬の併用区分の推移 (平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査)

		抗 HIV 薬の併用区分							計
		投与なし	NRTI 2 剤＋ PI 1・2 剤	NRTI 2 剤＋ NNRTI	NRTI 2 剤＋ INSTI	その他 (INSTI 含む)	その他 (INSTI 含まず)	不明	
平成 27 年度	第 1 期	1 (1.3)	11 (13.8)	7 (8.8)	31 (38.8)	27 (33.8)	3 (3.8)	1	81
	第 2 期	0 (0.0)	8 (10.8)	5 (6.8)	34 (45.9)	24 (32.4)	3 (4.1)	7	81
	第 3 期	1 (1.4)	8 (11.1)	6 (8.3)	29 (40.3)	26 (36.1)	2 (2.8)	0	72
	第 4 期	0 (0.0)	8 (11.1)	5 (6.9)	31 (43.1)	26 (36.1)	2 (2.8)	0	72
平成 28 年度	第 1 期	1 (1.4)	8 (11.4)	5 (7.1)	30 (42.9)	25 (35.7)	1 (1.4)	2	72
	第 2 期	1 (1.5)	7 (10.4)	5 (7.5)	28 (41.8)	24 (35.8)	2 (3.0)	5	72
	第 3 期	0 (0.0)	8 (11.4)	3 (4.3)	31 (44.3)	26 (37.1)	2 (2.9)	1	71
	第 4 期	1 (1.4)	5 (7.1)	3 (4.3)	31 (44.3)	28 (40.0)	2 (2.9)	1	71
平成 29 年度	第 1 期	1 (1.5)	5 (7.4)	3 (4.4)	29 (42.6)	28 (41.2)	2 (2.9)	3	71
	第 2 期	2 (2.9)	4 (5.9)	2 (2.9)	31 (45.6)	28 (41.2)	1 (1.5)	3	71
	第 3 期	1 (1.3)	4 (5.1)	4 (5.1)	39 (50.0)	28 (35.9)	2 (2.6)	1	79
	第 4 期	2 (2.6)	3 (3.9)	4 (5.2)	38 (49.4)	28 (36.4)	2 (2.6)	2	79
平成 30 年度	第 1 期	1 (1.3)	3 (3.8)	4 (5.1)	39 (50.0)	29 (37.2)	2 (2.6)	1	79
	第 2 期	2 (2.7)	3 (4.1)	4 (5.5)	37 (50.7)	25 (34.2)	2 (2.7)	6	79
	第 3 期	1 (1.3)	3 (3.9)	6 (7.8)	40 (51.9)	25 (32.5)	2 (2.6)	0	77
	第 4 期	1 (1.3)	3 (3.9)	6 (7.8)	39 (50.6)	26 (33.8)	2 (2.6)	0	77
令和元年度	第 1 期	1 (1.3)	4 (5.2)	6 (7.8)	38 (49.4)	26 (33.8)	2 (2.6)	0	77
	第 2 期	3 (4.0)	3 (4.0)	6 (8.0)	34 (45.3)	27 (36.0)	2 (2.7)	2	77
	第 3 期	0 (0.0)	3 (3.8)	5 (6.3)	41 (51.2)	29 (36.3)	2 (2.5)	0	80
	第 4 期	0 (0.0)	3 (3.8)	5 (6.3)	42 (52.5)	28 (35.0)	2 (2.5)	0	80
令和 2 年度	第 1 期	0 (0.0)	4 (5.0)	5 (6.3)	42 (52.5)	26 (32.5)	3 (3.8)	0	80
	第 2 期	0 (0.0)	4 (5.1)	5 (6.4)	41 (52.6)	25 (32.1)	3 (3.8)	2	80
	第 3 期	0 (0.0)	4 (4.8)	5 (6.0)	47 (56.6)	26 (31.3)	1 (1.2)	1	84
	第 4 期	0 (0.0)	4 (4.8)	5 (6.0)	47 (56.6)	26 (31.3)	1 (1.2)	1	84
令和 3 年度	第 1 期	0 (0.0)	4 (4.8)	5 (6.0)	47 (56.0)	27 (32.1)	1 (1.2)	0	84
	第 2 期	1 (1.2)	4 (4.8)	4 (4.8)	47 (56.6)	26 (31.3)	1 (1.2)	1	84
	第 3 期	0 (0.0)	4 (5.2)	4 (5.2)	39 (50.6)	29 (37.7)	1 (1.3)	3	80
	第 4 期	1 (1.3)	4 (5.2)	3 (3.9)	39 (50.6)	29 (37.7)	1 (1.3)	3	80
令和 4 年度	第 1 期	0 (0.0)	4 (5.0)	4 (5.0)	41 (51.2)	30 (37.5)	1 (1.3)	0	80
	第 2 期	0 (0.0)	4 (5.1)	2 (2.5)	41 (51.9)	31 (39.2)	1 (1.3)	1	80
	第 3 期	0 (0.0)	3 (4.3)	2 (2.9)	38 (55.1)	26 (37.7)	0 (0.0)	1	70
	第 4 期	0 (0.0)	3 (4.3)	2 (2.9)	38 (55.1)	26 (37.7)	0 (0.0)	1	70
令和 5 年度	第 1 期	0 (0.0)	2 (2.9)	2 (2.9)	39 (55.7)	27 (38.6)	0 (0.0)	0	70
	第 2 期	0 (0.0)	2 (2.9)	2 (2.9)	39 (56.5)	26 (37.7)	0 (0.0)	1	70
	第 3 期	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.9)	40 (58.8)	25 (36.8)	1 (1.5)	0	68
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.9)	37 (54.4)	27 (39.7)	2 (2.9)	0	68
令和 6 年度	第 1 期	1 (1.5)	0 (0.0)	2 (2.9)	37 (54.4)	27 (39.7)	1 (1.5)	0	68
	第 2 期	2 (3.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	37 (55.2)	25 (37.3)	1 (1.5)	1	68

(　): 各行の計よりエイズ発症・死亡と不明を除いた数を分母とする %

表 7–3–4. 抗 HIV 薬の副作用の推移 (平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査)

		副作用			投与者数	副作用（項目別）			
		あり	なし	不明		嘔気	下痢	口内炎	貧血
平成 27 年度	第 1 期	17 (21.5)	57 (72.2)	5 (6.3)	79	2 (2.5)	3 (3.8)	2 (2.5)	2 (2.5)
	第 2 期	15 (20.3)	54 (73.0)	5 (6.8)	74	2 (2.7)	2 (2.7)	2 (2.7)	1 (1.4)
	第 3 期	12 (16.9)	54 (76.1)	5 (7.0)	71	4 (5.6)	2 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 4 期	13 (18.1)	54 (75.0)	5 (6.9)	72	4 (5.6)	2 (2.8)	0 (0.0)	1 (1.4)
平成 28 年度	第 1 期	12 (17.4)	53 (76.8)	4 (5.8)	69	4 (5.8)	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 2 期	12 (18.2)	49 (74.2)	5 (7.6)	66	4 (6.1)	2 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 3 期	10 (14.3)	57 (81.4)	3 (4.3)	70	3 (4.3)	1 (1.4)	1 (1.4)	0 (0.0)
	第 4 期	9 (13.0)	57 (82.6)	3 (4.3)	69	3 (4.3)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
平成 29 年度	第 1 期	9 (13.4)	55 (82.1)	3 (4.5)	67	3 (4.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 2 期	8 (12.1)	55 (83.3)	3 (4.5)	66	3 (4.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 3 期	9 (11.7)	66 (85.7)	2 (2.6)	77	2 (2.6)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 4 期	7 (9.3)	66 (88.0)	2 (2.7)	75	2 (2.7)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
平成 30 年度	第 1 期	7 (9.1)	67 (87.0)	3 (3.9)	77	2 (2.6)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 2 期	6 (8.5)	62 (87.3)	3 (4.2)	71	2 (2.8)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 3 期	11 (14.5)	64 (84.2)	1 (1.3)	76	3 (3.9)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0.0)
	第 4 期	12 (15.8)	63 (82.9)	1 (1.3)	76	3 (3.9)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0.0)
令和元年度	第 1 期	11 (14.5)	64 (84.2)	1 (1.3)	76	3 (3.9)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0.0)
	第 2 期	12 (16.7)	57 (79.2)	3 (4.2)	72	3 (4.2)	1 (1.4)	1 (1.4)	1 (1.4)
	第 3 期	9 (11.3)	71 (88.8)	0 (0.0)	80	2 (2.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 4 期	8 (10.0)	72 (90.0)	0 (0.0)	80	2 (2.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
令和 2 年度	第 1 期	8 (10.0)	72 (90.0)	0 (0.0)	80	2 (2.5)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 2 期	8 (10.3)	70 (89.7)	0 (0.0)	78	2 (2.6)	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 3 期	9 (10.8)	74 (89.2)	0 (0.0)	83	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (0.0)
	第 4 期	7 (8.4)	75 (90.4)	1 (1.2)	83	1 (1.2)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (0.0)
令和 3 年度	第 1 期	8 (9.5)	75 (89.3)	1 (1.2)	84	1 (1.2)	2 (2.4)	1 (1.2)	0 (0.0)
	第 2 期	8 (9.8)	73 (89.0)	1 (1.2)	82	1 (1.2)	2 (2.4)	1 (1.2)	0 (0.0)
	第 3 期	8 (10.4)	66 (85.7)	3 (3.9)	77	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 4 期	8 (10.5)	65 (85.5)	3 (3.9)	76	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
令和 4 年度	第 1 期	8 (10.0)	68 (85.0)	4 (5.0)	80	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 2 期	8 (10.1)	66 (83.5)	5 (6.3)	79	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 3 期	9 (13.0)	59 (85.5)	1 (1.4)	69	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 4 期	9 (13.0)	59 (85.5)	1 (1.4)	69	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
令和 5 年度	第 1 期	9 (12.9)	60 (85.7)	1 (1.4)	70	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 2 期	9 (13.0)	58 (84.1)	2 (2.9)	69	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 3 期	8 (11.8)	57 (83.8)	3 (4.4)	68	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 4 期	8 (11.8)	57 (83.8)	3 (4.4)	68	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
令和 6 年度	第 1 期	8 (11.9)	56 (83.6)	3 (4.5)	67	2 (3.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	第 2 期	7 (10.8)	54 (83.1)	4 (6.2)	65	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

( ): 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7–3–4(続き). 抗 HIV 薬の副作用の推移 (平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査)

		副作用（項目別）							
		血尿	しびれ	皮疹	頭痛	中枢神経症状	リポジストロフィー	黄疸	その他
平成 27 年度	第 1 期	1 (1.3)	3 (3.8)	4 (5.1)	4 (5.1)	5 (6.3)	11 (13.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 2 期	1 (1.4)	2 (2.7)	2 (2.7)	3 (4.1)	4 (5.4)	8 (10.8)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 3 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	6 (8.5)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	6 (8.3)	0 (0.0)	1 (1.4)
平成 28 年度	第 1 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	6 (8.7)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 2 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	6 (9.1)	0 (0.0)	1 (1.5)
	第 3 期	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.9)	5 (7.1)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	2 (2.9)	5 (7.2)	0 (0.0)	1 (1.4)
平成 29 年度	第 1 期	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.0)	2 (3.0)	4 (6.0)	0 (0.0)	1 (1.5)
	第 2 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	2 (3.0)	4 (6.1)	0 (0.0)	1 (1.5)
	第 3 期	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	2 (2.6)	4 (5.2)	0 (0.0)	2 (2.6)
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.3)	0 (0.0)	2 (2.7)
平成 30 年度	第 1 期	1 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	1 (1.3)	4 (5.2)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 2 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	4 (5.6)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 3 期	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	6 (7.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 4 期	0 (0.0)	2 (2.6)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	6 (7.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
令和元年度	第 1 期	0 (0.0)	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	6 (7.9)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 2 期	0 (0.0)	1 (1.4)	0 (0.0)	1 (1.4)	1 (1.4)	6 (8.3)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 3 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.5)	1 (1.3)	4 (5.0)	0 (0.0)	2 (2.5)
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.0)	0 (0.0)	1 (1.3)
令和 2 年度	第 1 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.0)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 2 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.3)	1 (1.3)	4 (5.1)	0 (0.0)	2 (2.6)
	第 3 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.0)	0 (0.0)	3 (3.6)
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.0)	0 (0.0)	1 (1.2)
令和 3 年度	第 1 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.0)	0 (0.0)	2 (2.4)
	第 2 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	1 (1.2)	5 (6.1)	0 (0.0)	2 (2.4)
	第 3 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	7 (9.1)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.6)	7 (9.2)	0 (0.0)	1 (1.3)
令和 4 年度	第 1 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.5)	7 (8.8)	0 (0.0)	1 (1.3)
	第 2 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (2.5)	6 (7.6)	1 (1.3)	1 (1.3)
	第 3 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	7 (10.1)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 4 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	7 (10.1)	0 (0.0)	1 (1.4)
令和 5 年度	第 1 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	7 (10.0)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 2 期	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.4)	7 (10.1)	0 (0.0)	1 (1.4)
	第 3 期	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	6 (8.8)	0 (0.0)	1 (1.5)
	第 4 期	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	6 (8.8)	0 (0.0)	1 (1.5)
令和 6 年度	第 1 期	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	6 (9.0)	0 (0.0)	1 (1.5)
	第 2 期	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	6 (9.2)	0 (0.0)	1 (1.5)

(　): 投与者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7–3–5.　肝炎の状況の推移（平成 27 ～令和 5 年度エイズ発症者調査）

年度	肝炎の状況					計
	肝がんあり	肝硬変あり	慢性肝炎あり	いずれもなし	不明	
平成 27 年度	2　(2.5)	11　(13.6)	42　(51.9)	26　(32.1)	0	81
平成 28 年度	3　(4.2)	11　(15.3)	33　(45.8)	25　(34.7)	0	72
平成 29 年度	3　(4.3)	11　(15.7)	31　(44.3)	25　(35.7)	1	71
平成 30 年度	4　(5.1)	9　(11.4)	36　(45.6)	30　(38.0)	0	79
令和元年度	4　(5.2)	9　(11.7)	34　(44.2)	30　(39.0)	0	77
令和 2 年度	4　(5.1)	11　(13.9)	35　(44.3)	29　(36.7)	1	80
令和 3 年度	5　(6.2)	12　(14.8)	38　(46.9)	26　(32.1)	3	84
令和 4 年度	2　(2.5)	15　(19.0)	34　(43.0)	28　(35.4)	1	80
令和 5 年度	2　(2.9)	12　(17.1)	33　(47.1)	23　(32.9)	0	70
令和 6 年度	3　(4.5)	14　(20.9)	31　(46.3)	19　(28.4)	1	68

(　): 各行の計より不明を除いた数を分母とする %

4. 生活状況の推移

本節では、以下の表を示した。

表 7-4-1.　就業状況の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-4-2.　こころの状態の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-4-3.　健康意識の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）
表 7-4-4.　生活意識の推移　（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）

表 7–4–1. 就業状況の推移（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）

	過去 1 か月間の仕事の状況								対象者数
	仕事あり	仕事ありの内訳		仕事なし	仕事なしの内訳			不明	
		主に仕事をしている	主に家事・通学・その他		家事（専業）	就職希望あり	就職希望なし		
平成 27 年度	40 (48.2)	31 [37.3]	9 [10.8]	43 (51.8)	–	–	–	0	83
平成 28 年度	31 (43.7)	21 [29.6]	10 [14.1]	40 (56.3)	–	–	–	0	71
平成 29 年度	35 (50.0)	27 [38.6]	8 [11.4]	35 (50.0)	–	–	–	2	72
平成 30 年度	42 (52.5)	33 [41.3]	9 [11.3]	38 (47.5)	14 [17.5]	5 [6.3]	19 [23.8]	0	80
令和元年度	42 (47.7)	35 [39.8]	7 [8.0]	45 (51.1)	14 [15.9]	4 [4.5]	27 [30.7]	0	88
令和 2 年度	45 (47.9)	42 [44.7]	3 [3.2]	49 (52.1)	10 [10.6]	7 [7.4]	32 [34.0]	1	95
令和 3 年度	45 (45.9)	41 [41.8]	4 [4.1]	53 (54.1)	18 [18.4]	3 [3.1]	32 [32.7]	0	98
令和 4 年度	45 (46.4)	34 [35.1]	11 [11.3]	52 (53.6)	18 [18.6]	8 [8.2]	26 [26.8]	0	97
令和 5 年度	45 (48.9)	35 [38.0]	10 [10.9]	47 (51.1)	16 [17.4]	2 [2.2]	29 [31.5]	1	93
令和 6 年度	45 (48.9)	35 [38.0]	10 [10.9]	47 (51.1)	16 [17.4]	2 [2.2]	29 [31.5]	1	93

（　）、[　]: 各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7–4–2. こころの状態の推移（平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査）

	こころの状態（K6 の合計点数）					対象者数
	0 ～ 4 点	5 ～ 9 点	10 ～ 14 点	15 点～	不明	
平成 27 年度	26 (32.5)	24 (30.0)	17 (21.3)	13 (16.3)	3	83
平成 28 年度	19 (27.9)	20 (29.4)	14 (20.6)	15 (22.1)	3	71
平成 29 年度	21 (30.0)	20 (28.6)	17 (24.3)	12 (17.1)	2	72
平成 30 年度	20 (27.0)	25 (33.8)	16 (21.6)	13 (17.6)	6	80
令和元年度	28 (33.3)	26 (31.0)	16 (19.0)	14 (16.7)	4	88
令和 2 年度	29 (31.9)	29 (31.9)	21 (23.1)	12 (13.2)	4	95
令和 3 年度	34 (35.8)	21 (22.1)	21 (22.1)	19 (20.0)	3	98
令和 4 年度	34 (36.2)	25 (26.6)	18 (19.1)	17 (18.1)	3	97
令和 5 年度	36 (39.6)	23 (25.3)	16 (17.6)	16 (17.6)	2	93
令和 6 年度	36 (39.6)	23 (25.3)	16 (17.6)	16 (17.6)	2	93

（　）: 各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7–4–3. 健康意識の推移 (平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査)

	現在の健康状態						対象者数
	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明	
平成 27 年度	3 (3.8)	11 (13.8)	26 (32.5)	32 (40.0)	8 (10.0)	3	83
平成 28 年度	1 (1.4)	8 (11.6)	29 (42.0)	20 (29.0)	11 (15.9)	2	71
平成 29 年度	3 (4.2)	7 (9.7)	26 (36.1)	30 (41.7)	6 (8.3)	0	72
平成 30 年度	5 (6.3)	12 (15.0)	24 (30.0)	29 (36.3)	10 (12.5)	0	80
令和元年度	6 (7.0)	9 (10.5)	29 (33.7)	33 (38.4)	9 (10.5)	2	88
令和 2 年度	5 (5.3)	20 (21.1)	33 (34.7)	29 (30.5)	8 (8.4)	0	95
令和 3 年度	4 (4.3)	14 (14.9)	33 (35.1)	33 (35.1)	10 (10.6)	4	98
令和 4 年度	6 (6.3)	13 (13.5)	33 (34.4)	34 (35.4)	10 (10.4)	1	97
令和 5 年度	3 (3.3)	15 (16.5)	32 (35.2)	34 (37.4)	7 (7.7)	2	93
令和 6 年度	3 (3.3)	15 (16.5)	32 (35.2)	34 (37.4)	7 (7.7)	2	93

(　): 各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする %

表 7–4–4. 生活意識の推移 (平成 27 ～令和 6 年度エイズ発症者調査)

	現在の暮らしの状況								対象者数
	苦しい	苦しいの内訳		普通	ゆとりがある	ゆとりがあるの内訳		不明	
		大変苦しい	やや苦しい			ややゆとりがある	大変ゆとりがある		
平成 27 年度	51 (62.2)	16 [19.5]	35 [42.7]	27 (32.9)	4 (4.9)	3 [3.7]	1 [1.2]	1	83
平成 28 年度	40 (56.3)	15 [21.1]	25 [35.2]	29 (40.8)	2 (2.8)	2 [2.8]	0 [0.0]	0	71
平成 29 年度	33 (46.5)	12 [16.9]	21 [29.6]	33 (46.5)	5 (7.0)	3 [4.2]	2 [2.8]	1	72
平成 30 年度	42 (52.5)	10 [12.5]	32 [40.0]	32 (40.0)	6 (7.5)	4 [5.0]	2 [2.5]	0	80
令和元年度	40 (46.5)	13 [15.1]	27 [31.4]	41 (47.7)	5 (5.8)	5 [5.8]	0 [0.0]	2	88
令和 2 年度	42 (45.2)	10 [10.8]	32 [34.4]	41 (44.1)	10 (10.8)	6 [6.5]	4 [4.3]	2	95
令和 3 年度	38 (38.8)	11 [11.2]	27 [27.6]	50 (51.0)	10 (10.2)	7 [7.1]	3 [3.1]	0	98
令和 4 年度	38 (39.6)	10 [10.4]	28 [29.2]	48 (50.0)	10 (10.4)	8 [8.3]	2 [2.1]	1	97
令和 5 年度	39 (41.9)	9 [9.7]	30 [32.3]	48 (51.6)	6 (6.5)	5 [5.4]	1 [1.1]	0	93
令和 6 年度	39 (41.9)	9 [9.7]	30 [32.3]	48 (51.6)	6 (6.5)	5 [5.4]	1 [1.1]	0	93

(　)、[　]: 各行の対象者数より不明を除いた数を分母とする %

第Ⅳ部　資料

1. 健康状態報告書
2. 生活状況報告書
3. 健康状態報告書（エイズ発症者調査）
4. 生活状況報告書（エイズ発症者調査）

２０２４年

様式３

健　康　状　態　報　告　書

（医師記入用）

記入要領

１．この報告書は、健康管理費用の受給者が担当医師に当該年度の健康状態を記入していただき、**本人記入の生活状況報告書（様式４）とともに３月１日から10日までの間に提出してください。受診日等のご事情により、期限内に提出できない場合は、受診後速やかにご提出ください。次年度事業は報告書が提出された場合のみ継続認定されることになっています。**

２．発症などにより年度途中で事業が終了となった場合には、該当期のみ記入していただき、その時点での提出をお願いいたします。

３．当該年度の健康状態を担当医師が４期分〔Ⅰ期（４～６月）、Ⅱ期（７～９月）、Ⅲ期（10～12月）、Ⅳ期（１～３月）〕記入してください。

４．各項目のあてはまる全ての□にチェック（√）を入れ、（　）には該当する事項を記入してください。

５．その他参考になることがあれば、備考欄に記入してください。

６．通院がなかった、あるいは検査未実施等の事情により、４期分すべての健康状態を記入できない場合は、可能な範囲の記入で結構です。但し、その旨を備考欄に記入してください。

７．当事業（本報告書の基礎疾患）における二次感染・三次感染は以下のとおりです。
・二次感染者：配偶者その他これに準ずる者
・三次感染者：母子感染した子

８．記入事項の訂正については、二重線を引く等、訂正したことが分かれば結構です（訂正印は不要です）。

患者の氏名		男・女	**生年月日**	年　月　日
医療機関の名称 住　所（〒　－　） 電話番号 （　－　－　） 医師氏名 【医師の印鑑（認印）は不要です。】 診療科名				
備　考				

［1/4］

A．基礎疾患と肝炎等の状況			
基礎疾患	□ 血友病A　□ 血友病B　□ von Willebrand病 □ 二次感染　□ 三次感染　□ その他（　　）	血　圧	／　mmHg
肝炎等の有無	□ 無し　□ 慢性肝炎　□ 肝硬変　□ 肝癌　□ その他（　　） 腹部画像検査の有無　□ 有　□ 無		
HBs-抗原	□ ＋　□ －　□ 不明	HCV-抗体	□ ＋　□ －　□ 不明
HCV-RNA	□ TaqMan法［（　　）Log IU/mL　□ 検出せず］　□ 未検査		
血小板数	（　　）×10⁴/mm³　□ 未検査	PIVKA-II	（　　）mAU/mL　□ 未検査
ALT（GPT）	（　　）IU/L　□ 未検査	AFP	（　　）ng/mL　□ 未検査
T.bil	（　　）mg/dL　□ 未検査	肝移植歴	□ 有　□ 無
アルブミン	（　　）g/dL　□ 未検査	クレアチニン	（　　）mg/dL　□ 未検査
プロトロンビン	PT活性％（　　）％　□ 未検査	eGFR	（　　）mL/分/1.73m²　□ 未検査
骨密度	測定部位（　　） YAM（　　）％　□ 未検査	シスタチンC	（　　）mg/L　□ 未検査
脳血管疾患の有無	□ 無し　□ 脳出血　□ 脳梗塞　□ その他の脳血管疾患		
虚血性心疾患の有無	□ 無し　□ 心筋梗塞　□ その他の虚血性心疾患		
悪性新生物（肝以外）の有無	□ 無し　□ 肝癌以外の悪性新生物（部位：　　）		
その他の疾患の有無	□ 無し　□ 高血圧　□ 糖尿病　□ 脂質異常症　□ 慢性腎不全 □ 高尿酸血症　□ 関節症　□ その他（　　）		

肝移植歴以外は、本年度の状況を記入してください。血圧は左に上（収縮期）を、右に下（拡張期）を記入してください。
HCV-RNA定量・血小板数・ALT（GPT）・T.bil値・アルブミン値・プロトロンビン値・骨密度値・PIVKA-II値・AFP値・クレアチニン値・eGFR値・シスタチンC値については、**単位にご注意のうえ**（　）に測定値を記入してください。

B．検査の実施状況	Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）	Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）
検査実施年月日	（2024/　/　）	（2024/　/　）	（2024/　/　）	（2025/　/　）
期間中の診察の有無	□無	□無	□無	□無
期間中のCD4値検査の有無	□未検査	□未検査	□未検査	□未検査
CD4値（/μL）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）
CD4/CD8比	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）
期間中のHIV-RNA量検査の有無	□未検査	□未検査	□未検査	□未検査
HIV-RNA量の検査法	□TaqMan法	□TaqMan法	□TaqMan法	□TaqMan法
HIV-RNA量 ＊単位は「コピー/mL」でご記入ください。（例：4.3×10³→4300コピー/mL）。 ＊検査結果が検出限界未満の場合には、その検出限界値も併せてご記入ください。	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず

各期ごとに、検査の実施状況等を記入してください。

C．抗HIV薬投与と服薬状況		Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）	Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）
0．投与なし		□	□	□	□
1．投与あり 下記抗HIV薬一覧表の番号を記入	投与薬剤1（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤2（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤3（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤4（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤5（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤6（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）

I期～IV期の１年間に投与した抗HIV薬を薬剤一覧表から全て選び、**その番号**を投与薬剤１～６に一つずつ記入してください。
各期ごとに、投与した薬剤の□にチェック（✓）し、記入例のように服薬状況を５段階から選択してください。
当該期に抗HIV薬の投与がなかった場合は、「０．投与なし」にチェックしてください。
１～38以外の抗HIV薬を投与した場合は、その他の欄の91番～93番に薬剤名を記入し、その番号を投与薬剤欄に記入してください。

記入例

投与あり	全部服用している		半分服用している		全く服用していない
☑	（　1　・	②　・	3　・	4　・	5　）

抗ＨＩＶ薬　一覧表：一般名［略号］（主な商品名）

核酸系逆転写酵素阻害剤（NRTI）（合剤を含む）	プロテアーゼ阻害剤（PI）（合剤を含む）
1．ジドブジン［AZT］［ZDV］（レトロビル）	16．リトナビル［RTV］（ノービア）
2．ラミブジン［3TC］（エピビル）	18．ロピナビル・リトナビル配合剤［LPV・RTV］（カレトラ）
3．ジドブジン・ラミブジン配合剤［AZT・3TC］（コンビビル）	19．アタザナビル［ATV］（レイアタッツ）
4．アバカビル［ABC］（ザイアジェン）	20．ホスアンプレナビル［FPV］（レクシヴァ）
5．テノホビル　ジソプロキシルフマル酸塩［TDF］（ビリアード）	21．ダルナビル［DRV］（プリジスタ／プリジスタナイーブ）
6．アバカビル・ラミブジン配合剤［ABC・3TC］（エプジコム または ラバミコム）	22．ダルナビル・コビシスタット［DRV・COBI］（プレジコビックス）
7．エムトリシタビン［FTC］（エムトリバ）	30．ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビルアラフェナミドフマル酸塩配合剤［DRV・COBI・FTC・TAF］（シムツーザ）
8．テノホビル　ジソプロキシルフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［TDF・FTC］（ツルバダ）	**インテグラーゼ阻害剤（INSTI）（合剤を含む）**
9．テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩11.2mg・エムトリシタビン配合剤［TAF・FTC］（デシコビ配合錠LT）	23．ラルテグラビル［RAL］（アイセントレス）
10．テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩28mg・エムトリシタビン配合剤［TAF・FTC］（デシコビ配合錠HT）	24．エルビテグラビル・コビシスタット・テノホビル　ジソプロキシルフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［EVG・COBI・TDF・FTC］（スタリビルド）
非核酸系逆転写酵素阻害剤（NNRTI）（合剤を含む）	25．エルビテグラビル・コビシスタット・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［EVG・COBI・TAF・FTC］（ゲンボイヤ）
11．ネビラピン［NVP］（ビラミューン）	26．ドルテグラビル［DTG］（テビケイ）
12．エファビレンツ［EFV］（ストックリン）	27．ドルテグラビル・アバカビル・ラミブジン配合剤［DTG・ABC・3TC］（トリーメク）
13．エトラビリン［ETR］（インテレンス）	31．ドルテグラビル・リルピビリン配合剤［RPV・DTG］（ジャルカ）
14．リルピビリン内服［RPV］（エジュラント）	32．ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビルアラフェナミドフマル酸塩配合剤［BVY］（ビクタルビ）
35．リルピビリン注射［RPV］（リカムビス水懸筋注）	33．ドルテグラビル・ラミブジン配合剤［DTG・3TC］（ドウベイト）
29．リルピビリン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［RPV・TAF・FTC］（オデフシィ）	36．カボテグラビル内服［CAB］（ボカブリア錠）
34．ドラビリン［DOR］（ピフェルトロ）	37．カボテグラビル注射［CAB］（ボカブリア水懸筋注）

その他	
28．マラビロク［MVC］（シーエルセントリ）	91．一般名 商品名（　　）
38．レナカパビル錠剤・注射剤［LEN］（シュンレンカ錠・シュンレンカ皮下注）	92．一般名 商品名（　　）
	93．一般名 商品名（　　）

D．C型肝炎治療薬の投与状況 一般名（主な商品名）	Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）	Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）
0．投与なし	□	□	□	□
1．ソホスブビル / レジパスビル配合剤 （ハーボニー）	□	□	□	□
2．リバビリン （コペガス/レベトール）	□	□	□	□
3．グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル配合剤 （マヴィレット）	□	□	□	□
4．ソホスブビル/ベルタパスビル配合錠 （エプクルーサ）	□	□	□	□
その他（一般名：　　） （商品名：　　）				

各期ごとに、投与したC型肝炎治療薬の□にチェック（√）してください。C型肝炎治療薬の投与がない場合は「0．投与なし」にチェックしてください。また、それ以外の薬剤を投与した場合は、その他の（　）に薬剤名を記入してください。

E．副作用の発現状況	Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）	Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）
0．なし	□	□	□	□
1．嘔気	□	□	□	□
2．下痢	□	□	□	□
3．口内炎	□	□	□	□
4．貧血	□	□	□	□
5．血尿	□	□	□	□
6．しびれ	□	□	□	□
7．皮疹	□	□	□	□
8．頭痛	□	□	□	□
9．中枢神経症状（ふらつき、めまい、不眠など）	□	□	□	□
10．リポジストロフィー	□	□	□	□
11．黄疸	□	□	□	□
その他（　　）	□	□	□	□

各期ごとに、発現した副作用の□にチェック（√）してください。副作用の発現がない場合は、「0．なし」にチェックしてください。また、それ以外の副作用が発現していた場合には、その他の（　）に副作用名を記入してください。

様式４

２０２４年

生 活 状 況 報 告 書

（本人記入用）

氏　名		個人番号	－　０
記入者	本人 ・ 代筆（続柄　　）	身　長	ｃｍ
記入日	年　　月　　日現在	体　重	ｋｇ

記入要領

１．この報告書は、健康管理費用の受給者が提出時の日常生活の状態を記入し、**医師記入の健康状態報告書（様式３）とともに３月１日から１０日までの間に提出してください。受診日等のご事情により、期限内に提出できない場合は、受診後に速やかにご提出ください。次年度事業は報告書が提出された場合のみ継続認定されることになっています。**

２．発症などにより年度途中で事業終了となった場合には、その時点での提出をお願いします。

３．記入者欄に、報告書記入者の本人・代筆の別を○で囲んでください。代筆の場合は本人との続柄をカッコ内に記入してください。

４．あなたの日常生活の状態について、問１～問２１の回答方法に応じて、最も良く当てはまると思われる状態の数字を○で囲むか、あるいは、あてはまる数字や文字をご記入ください。

問１　あなたの現在のお住まいはどこですか。**都道府県名**をご記入いただき、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

［　　］都・道・府・県

１．持ち家（家族名義含む）	４．病院・診療所に入院中
２．賃貸	５．社会福祉施設等に入所中
３．社宅等	６．その他

問２　あなたの世帯で、普段一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、**あなたを含めて**何人ですか。（一時的に不在の方を含みます。）

［　　］人　（例として、ひとり暮らしの場合は「1」人、ふたり暮らしの場合は「2」人となります。）

２人以上　と回答した方に伺います。

問２－１　あなたから見て、同居している方の続柄はどれですか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．配偶者	４．父母
２．子ども（未成年）	５．兄弟姉妹
３．子ども（成人）	６．その他

［2/16］

問３　あなたの過去１か月間の仕事の状況について、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．主に仕事をしている	５．仕事なし・家事（専業）
２．主に家事で仕事あり	６．仕事なし・就職希望あり
３．主に通学で仕事あり	７．仕事なし・就職希望なし
４．仕事あり（１～３以外）	

５～７(仕事なし)と回答した方　問４へ

※ 収入を伴う仕事を少しでもした方は１～４（仕事あり）、まったく仕事をしなかった方は５～７（仕事なし）の中からお答えください。無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児休業や介護休業のため、一時的に仕事を休んでいる場合も１～４（仕事あり）とします。ＰＴＡ役員やボランティアなど無報酬の活動は５～７（仕事なし）とします。なお、家事には、育児、介護を含めます。

１～４（仕事あり）と回答した方に伺います。

問３－１　あなたの**過去１週間**に**実際に仕事をした日数と時間数**をお答えください。

なお、複数の仕事をした場合は、全ての合計をお答えください。

過去1週間の仕事をした日数		**日**
過去1週間の仕事をした時間数の合計		**時間**

問３－２　現在の主な仕事について、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．勤め　　２．自営（会社などの役員を含む）

２．自営と回答した方　問４へ

１．勤め　と回答した方に伺います。

問３－３　あなたの**勤め先での呼称**について**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．正規の職員・従業員	４．労働者派遣事業所の派遣社員	７．その他
２．パート	５．契約社員	
３．アルバイト	６．嘱託	

「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。

問４　あなたは**現在**、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

１．ある　　２．ない　→　**２．ない　と回答した方 問５へ**

１．ある　と回答した方に伺います。

問４－１　それはどのようなことに影響がありますか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）
２．外出（時間や作業量などが制限される）
３．仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）
４．運動（スポーツを含む）
５．その他

問４－２　日常生活に影響があるのはどのようなときですか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．常に影響がある
２．血友病による出血や痛みがある時に影響がある
３．それ以外のときに影響がある（具体的に記入：　　）

問５　あなたの現在の健康状態はいかがですか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．よい　　２．まあよい　３．ふつう　４．あまりよくない　５．よくない

問６　次の（ア）から（カ）の質問について、**過去１か月**の間はどのようであったか、６つの項目それぞれの**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
(ア)　神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ)　絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ)　そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ)　気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ)　何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ)　自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

問７　主としてHIV感染に関する治療を受けるために通院している病院・診療所について伺います。

問７－１　通院頻度はどのくらいですか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．１週間に１回以上	４．３か月に１回以上
２．２週間に１回以上	５．６か月に１回以上
３．１か月に１回以上	６．それ以下

問７－２　通院にかかる時間（片道）はどのくらいですか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．３０分未満	４．３時間未満
２．１時間未満	５．３時間以上
３．２時間未満	

問７－３　通院に付添の方がいますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．一人で通院している
２．付添人と通院しているが、一人で通院することも可能である
３．付添人と通院しており、一人で通院することが難しい

問７－４　通院に利用する交通手段はどれですか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど
２．自家用車などで、自分で運転する
３．自家用車などで、付添人が運転する
４．介護タクシーを利用する
５．タクシー(介護タクシーを除く)を利用する
６．その他

問８　あなたは**ここ数日**、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか。

１．ある　　２．ない　→　**２．ない　と回答した方　問９へ**

１．ある　と回答した方に伺います。

問８－１　それは、どのような症状ですか。**あてはまるすべて**の症状名の番号に○をつけてください。
その中で**最も気になる症状名の番号**を番号記入欄に記入してください。

全身症状
- １．熱がある
- ２．体がだるい
- ３．眠れない
- ４．いらいらしやすい
- ５．もの忘れする
- ６．頭痛
- ７．めまい

眼
- ８．目のかすみ
- ９．物を見づらい

耳
- 10．耳なりがする
- 11．きこえにくい

胸部
- 12．動悸
- 13．息切れ
- 14．前胸部に痛みがある

呼吸器系
- 15．せきやたんが出る
- 16．鼻がつまる・鼻汁が出る
- 17．ゼイゼイする

消化器系
- 18．胃のもたれ・むねやけ
- 19．下痢
- 20．便秘
- 21．食欲不振
- 22．腹痛・胃痛
- 23．痔による痛み・出血など

歯
- 24．歯が痛い
- 25．歯ぐきのはれ・出血
- 26．かみにくい

皮膚
- 27．発疹（じんま疹・できものなど）
- 28．かゆみ（湿疹・水虫など）

筋骨格系
- 29．肩こり
- 30．腰痛
- 31．手足の関節が痛む

手足
- 32．手足の動きが悪い
- 33．手足のしびれ
- 34．手足が冷える
- 35．足のむくみやだるさ

尿路生殖器系
- 36．尿が出にくい・排尿時痛い
- 37．頻尿（尿の出る回数が多い）
- 38．尿失禁（尿がもれる）
- 39．月経不順・月経痛

損傷
- 40．骨折・ねんざ・脱きゅう
- 41．切り傷・やけどなどのけが

42．その他

最も気になる症状の番号記入欄　→　［　　］**番**

問９　血友病・ＨＩＶ関連を除く入院・通院についてお尋ねします。

あなたは**現在、血友病・ＨＩＶ関連以外の**傷病（病気やけが）で、病院や診療所（医院、歯科医院）、あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）に入院、または通院していますか。
（**往診、訪問診療、問８**の症状で通っているものを含む）

１．入院または通院している　　２．入院も通院もしていない　→ **２．と回答した方 問１０へ**

１．入院または通院している　と回答した方に伺います。

問９ －１　どのような傷病（病気やけが）で入院、または通院していますか。
あてはまるすべての傷病名の番号に○をつけてください。
その中で**最も気になる傷病名の番号**を番号記入欄に記入してください。

内分泌・代謝障害
1．糖尿病
2．肥満症
3．脂質異常症（高コレステロール血症等）
4．甲状腺の病気

精神・神経
5．うつ病やその他のこころの病気
6．認知症
7．パーキンソン病
8．その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）

9．眼の病気
10．耳の病気

循環器系
11．高血圧症
12．脳卒中（脳出血、脳梗塞等）
13．狭心症・心筋梗塞
14．その他の循環器系の病気

呼吸器系
15．急性鼻咽頭炎（かぜ）
16．アレルギー性鼻炎
17．慢性閉塞性肺疾患（COPD）
18．喘息
19．その他の呼吸器系の病気

消化器系
20．胃・十二指腸の病気
21．肝臓・胆のうの病気
22．その他の消化器系の病気

23．歯の病気

皮膚
24．アトピー性皮膚炎
25．その他の皮膚の病気

筋骨格系
26．痛風
27．関節リウマチ
28．関節症
29．肩こり症
30．腰痛症
31．骨粗しょう症

尿路生殖器系
32．腎臓の病気
33．前立腺肥大症
34．閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）

損傷
35．骨折
36．骨折以外のけが・やけど

37．貧血・血液の病気
38．悪性新生物（がん）
39．妊娠・産褥（切迫流産、前置胎盤等）
40．不妊症
41．その他
42．不明

最も気になる傷病の番号記入欄 → [　　] **番**

問１０　あなたの**現在の生活の状況**はいかがですか。
まず、次のＡ～Ｄの中から、**最も近いもの**に○をつけてください。
次に、右側の２つから**より当てはまる方**に○をつけてください。

Ａ．障害等を有しない、または、何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	**Ａと答えた方** →	１．交通機関等（自家用車を含む）を利用して外出する ２．隣近所へなら外出する
Ｂ．屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない	**Ｂと答えた方** →	３．介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する ４．外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
Ｃ．屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ	**Ｃと答えた方** →	５．車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う ６．介助により車いすに移乗する
Ｄ．１日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する	**Ｄと答えた方** →	７．自力で寝返りをうつ ８．自力では寝返りもうてない

問１０－１　あなたの生活において、介助はどなたからうけていますか。
あなたを介助することが最も多い方について、**あてはまる番号１つに○をつけて**ください。（介助を受けていない場合は、「８．介助を受けていない」の番号に○をつけてください）。

１．配偶者	４．父母	６．事業者（ホームヘルパー等）
２．子	５．その他の親族	７．その他（ボランティア、近所の人など）
３．子の配偶者		８．介助を受けていない

［8/16］

問１１　あなたは週に何日くらいお酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1．毎日
2．週５～６日
3．週３～４日
4．週１～２日
5．月１～３日
6．ほとんど飲まない
7．やめた
8．飲まない（飲めない）

→ **６～８と回答した方　問１２へ**

１～５と回答した方に伺います。

問１１－１　お酒を飲む日は１日あたり、どのくらいの量を飲みますか。清酒に換算し、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1．１合（１８０ml）未満
2．１合以上２合（３６０ml）未満
3．２合以上３合（５４０ml）未満
4．３合以上４合（７２０ml）未満
5．４合以上５合（９００ml）未満
6．５合（９００ml）以上

※清酒１合（アルコール度数15度・180ml）は、次の量にほぼ相当
ビール中瓶1本（同5度・500ml）、焼酎0.6合（同25度・約110ml）
ワイン1/4本（同14度・約180ml）、ウイスキーダブル1杯（同43度・60ml）
缶チューハイ1.5缶（同5度・約520ml）

問１２　あなたはたばこを吸いますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

1．毎日吸っている
2．時々吸う日がある
3．以前は吸っていたが1か月以上吸っていない
4．吸わない

→ **１～２と回答した方に伺います。**

１日に平均して何本くらい吸いますか。

1．１０本以下
2．１１～２０本
3．２１～３０本
4．３１本以上

問１３　あなたは**現在**、日常生活で悩みやストレスがありますか。

１．ある　　２．ない　→　**２．ない　と回答した方　問１４へ**
（１２ページ）

１．ある　と回答した方に伺います。

問１３－１　それは、どのような原因ですか。**あてはまるすべて**の原因の番号に○をつけてください。
その中で**最も気になる原因の番号**を番号記入欄に記入してください。

１．家族との人間関係	12．妊娠・出産
２．家族以外との人間関係	13．育児
３．恋愛・性に関すること	14．家事
４．結婚	15．自分の学業・受験・進学
５．離婚	16．子どもの教育
６．いじめ、セクシュアル・ハラスメント	17．自分の仕事
７．生きがいに関すること	18．家族の仕事
８．自由にできる時間がないこと	19．住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）
９．収入・家計・借金等	
10．自分の病気や介護	20．その他
11．家族の病気や介護	21．わからない

最も気になる悩みやストレスの番号記入欄　→　［　　］**番**

［10/16］

前ページの問１３で　１．ある　と回答した方に伺います。
（２．ない　と回答した方は次のページの問１４へ）

問１３－２　悩みやストレスを、どのように相談していますか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。
また、最も気になる悩みやストレスについてどのように相談していますか。
あてはまる番号の主なものを２つまで番号記入欄に記入してください。

1．家族に相談している
2．友人・知人に相談している
3．職場の上司、学校の先生に相談している
4．公的な機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
5．患者団体の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
6．患者団体以外の民間の相談機関（悩み相談所等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
7．医療機関の医師に相談している
8．医療機関の看護師に相談している
9．医療機関の医療ソーシャルワーカーに相談している
10．医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に相談している
11．テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している
12．１～11以外で相談している（職場の相談窓口等）
13．相談したいが誰にも相談できないでいる
14．相談したいがどこで相談したら良いかわからない
15．相談する必要はないので誰にも相談していない

最も気になる悩みやストレスの相談状況の番号記入欄 → □□ **番**

問１４　あなたは障害者手帳を取得していますか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

1．身体障害者手帳
2．療育手帳
(愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳)
3．精神障害者保健福祉手帳
4．取得していない

1．身体障害者手帳と回答した方に伺います。

身体障害者手帳の等級と種別に○をつけてください。

等級

ア．１級　　エ．４級
イ．２級　　オ．５級
ウ．３級　　カ．６級

種別

ア．肢体不自由
イ．免疫機能障害
ウ．その他

4．取得していないと回答した方に伺います。

問１４－１　手帳を取得していない理由はどれですか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

1．障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない
2．手帳の制度や取得の手続きがわからない
3．とくに手帳がなくても困らない
4．手帳を持ちたくない
5．その他

問１５　あなたは障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けていますか※。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1．認定を受けている
2．認定調査は受けたが、非該当だった
3．認定は受けていない
4．わからない

1．認定を受けていると回答した方に伺います。

認定を受けた区分に○をつけてください。

区分

ア．区分１　　エ．区分４
イ．区分２　　オ．区分５
ウ．区分３　　カ．区分６

※障害者（身体障害者手帳をお持ちの方等）は、市町村への申請により「障害福祉サービス受給者証」が交付され、その区分に応じた障害福祉サービスを受けることができます。

［12/16］

問１６　あなたは現在、障害福祉サービスを利用していますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用している　　２．利用していない　→ **２．利用していない と回答した方　問１７へ**

１．利用している　と回答した方に伺います。

問１６－１　利用している障害福祉サービスはどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

１．訪問系サービス
（居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援）
２．就労支援系サービス
３．訓練系サービス
４．その他日中活動サービス
５．障害者のグループホーム・ケアホーム
６．入所施設
７．指定相談支援
８．その他
９．わからない

問１７　あなたは介護保険法に基づく要介護（要支援）認定を受けていますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．認定を受けている
２．認定調査は受けたが、非該当だった
３．認定は受けていない
４．わからない

１．認定を受けている　と回答した方に伺います。
認定を受けた区分に○をつけてください。

区分

ア．要支援１	ウ．要介護１	カ．要介護４
イ．要支援２	エ．要介護２	キ．要介護５
	オ．要介護３	ク．わからない

問１８　あなたは現在、介護サービスを利用していますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用している　　２．利用していない　→ **２．利用していない と回答した方　問１９へ**

１．利用している　と回答した方に伺います。

問１８－１　利用している介護サービスはどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

１．訪問系サービス
（訪問介護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護、訪問看護、
訪問リハビリテーション等（各種介護予防サービスや介護予防・
日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む））

２．通所系サービス
（通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による
通所系サービスを含む））

３．短期入所サービス（ショートステイ）

４．認知症グループホーム

５．有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅

６．施設入所（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設）

７．その他

８．わからない

問１９　現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．大変苦しい	３．普通	５．大変ゆとりがある
２．やや苦しい	４．ややゆとりがある	

問２０　差し支えなければ、**あなたの**昨年のおおよその年間収入総額について、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。なお、年間収入総額には、就労による賃金等収入（税込み）のほか、公的年金や各自治体による障害者手当など、および、本事業による健康管理費用やＣ型肝炎の調査研究事業の謝金など、あなた（本事業対象者）が受け取っている金額の全てを含めてください。

１．２００万円未満	５．８００～１０００万円未満
２．２００～４００万円未満	６．１０００万円以上
３．４００～６００万円未満	７．わからない
４．６００～８００万円未満	

問２０－１　年間収入総額に関し、**あなたの**公的年金の受給状況を教えてください。

１．障害基礎年金１級 または 障害厚生年金１級を受給している
２．障害基礎年金２級 または 障害厚生年金２級を受給している
３．障害厚生年金３級を受給している
４．その他の公的年金（国民年金、厚生年金）を受給している
５．公的年金は受給していない
６．わからない

問２１　あなたは、現在生活をしている中でどのようなことにお困りですか。
また、将来に対してどのような不安をお持ちですか。それに対して、
どのような支援を受けたいですか。
以下の項目に分けて、自由にお書きください。

あなたの健康、医療、福祉に関すること
日常生活、仕事、収入に関すること
その他のこと

対象者の日中の連絡先※1　（報告書の内容等について昼間連絡させていただく場合がございます）					
固定電話	－	－	携帯電話	－	－

※1 対象者・代理人の転居などにより、住所・電話番号等に変更があった場合には
変更届(様式第６号)を速やかに提出してくださるようお願いいたします。

質問はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

［16/16］

２０２４年ー健１

健　康　状　態　報　告　書

（医師記入用）

記入要領

１．この報告書は、発症者健康管理手当の受給者が担当医師に前年度から今年度にかけての健康状態を記入していただき、**本人記入の生活状況報告書とともに８月１日から３１日までの間に提出してください。受診日等のご事情により、期限内に提出できない場合は、受診後速やかにご提出ください。**

２．現況届（様式第３号）のご提出があれば、本人記入の生活状況報告書と医師記入の健康状態報告書を提出しなかった場合でも発症者健康管理手当は支給されます。しかしながら、治療の長期化に伴う皆様をめぐる生活面での課題を把握し、今後の支援策の検討につなげるために皆様の生活状況の調査をするという本調査の趣旨にかんがみ、ぜひとも回答にご協力くださるようお願いいたします。

３．担当医師が以下の４期分の調査対象期間の健康状態を記入してください。

２０２３年度調査対象期間〔Ⅲ期（１０～１２月/２０２３）、Ⅳ期（　１～　３月/２０２４）〕

２０２４年度調査対象期間〔Ⅰ期（　４～　６月/２０２４）、Ⅱ期（　７～　９月/２０２４）〕

４．各項目のあてはまる全ての□にチェック（√）を入れ、（　）には該当する事項を記入してください。

５．その他参考になることがあれば、備考欄に記入してください。

６．通院がなかった、あるいは検査未実施等の事情により、４期分すべての健康状態を記入できない場合は、可能な範囲の記入で結構です。但し、その旨を備考欄に記入してください。

７．当事業（本報告書の基礎疾患）における二次感染・三次感染は以下のとおりです。

・二次感染者：配偶者その他これに準ずる者

・三次感染者：母子感染した子

８．記入事項の訂正については、二重線を引く等、訂正したことが分かれば結構です（訂正印は不要です）。

患者の氏名		男・女	生年月日	年　月　日
医療機関の名称 住　所（〒　－　） 電話番号 （　－　－　）　　医師氏名 【医師の印鑑（認印）は不要です。】 診療科名				
備　考				

［1/4］

A．基礎疾患と肝炎等の状況			
基礎疾患	□ 血友病A　□ 血友病B　□ von Willebrand病 □ 二次感染　□ 三次感染　□ その他（　　）	血　圧	／　mmHg
肝炎等の有無	□ 無し　□ 慢性肝炎　□ 肝硬変　□ 肝癌　□ その他（　　） 腹部画像検査の有無　□ 有　□ 無		
HBs-抗原	□ ＋　□ －　□ 不明	HCV-抗体	□ ＋　□ －　□ 不明
HCV-RNA	□ TaqMan法［（　　）Log IU/mL　□ 検出せず］　□ 未検査		
血小板数	（　　）×10⁴/mm³　□ 未検査	PIVKA-II	（　　）mAU/mL　□ 未検査
ALT（GPT）	（　　）IU/L　□ 未検査	AFP	（　　）ng/mL　□ 未検査
T.bil	（　　）mg/dL　□ 未検査	肝移植歴	□ 有　□ 無
アルブミン	（　　）g/dL　□ 未検査	クレアチニン	（　　）mg/dL　□ 未検査
プロトロンビン	PT活性％（　　）％　□ 未検査	eGFR	（　　）mL/分/1.73m²　□ 未検査
骨密度	測定部位（　　） YAM（　　）％　□ 未検査	シスタチンC	（　　）mg/L　□ 未検査
脳血管疾患の有無	□ 無し　□ 脳出血　□ 脳梗塞　□ その他の脳血管疾患		
虚血性心疾患の有無	□ 無し　□ 心筋梗塞　□ その他の虚血性心疾患		
悪性新生物（肝以外）の有無	□ 無し　□ 肝癌以外の悪性新生物（部位：　　）		
その他の疾患の有無	□ 無し　□ 高血圧　□ 糖尿病　□ 脂質異常症　□ 慢性腎不全 □ 高尿酸血症　□ 関節症　□ その他（　　）		

肝移植歴以外は、本年度の状況を記入してください。血圧は左に上（収縮期）を、右に下（拡張期）を記入してください。
HCV-RNA定量・血小板数・ALT（GPT）・T.bil値・アルブミン値・プロトロンビン値・骨密度値・PIVKA-II値・AFP値・クレアチニン値・eGFR値・シスタチンC値については、**単位にご注意のうえ**（　）に測定値を記入してください。

B．検査の実施状況	2023年度		2024年度	
	Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）	Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）
検査実施年月日	（2023/　/　）	（2024/　/　）	（2024/　/　）	（2024/　/　）
期間中の診察の有無	□無	□無	□無	□無
期間中のCD4値検査の有無	□未検査	□未検査	□未検査	□未検査
CD4値（/μL）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）
CD4/CD8比	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）
期間中のHIV-RNA量検査の有無	□未検査	□未検査	□未検査	□未検査
HIV-RNA量の検査法	□TaqMan法	□TaqMan法	□TaqMan法	□TaqMan法
HIV-RNA量 ＊単位は「コピー/mL」でご記入ください。（例：4.3×10³→4300コピー/mL）。 ＊検査結果が検出限界未満の場合には、その検出限界値も併せてご記入ください。	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず	（　　） コピー/mL □検出限界未満 （　　）コピー/mL未満 □検出せず

各期ごとに、検査の実施状況等を記入してください。

C．抗HIV薬投与と服薬状況		2023年度		2024年度	
		Ⅲ期（10～12月）	Ⅳ期（1～3月）	Ⅰ期（4～6月）	Ⅱ期（7～9月）
0．投与なし		□	□	□	□
1．投与あり 下記抗HIV薬一覧表の番号を記入	投与薬剤1（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤2（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤3（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤4（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤5（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）
	投与薬剤6（　　）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）	□（1・2・3・4・5）

Ⅲ期～Ⅱ期の１年間に投与した抗HIV薬を薬剤一覧表から全て選び、**その番号**を投与薬剤１～６に一つずつ記入してください。
各期ごとに、投与した薬剤の□にチェック（✓）し、記入例のように服薬状況を５段階から選択してください。
当該期に抗HIV薬の投与がなかった場合は、「０．投与なし」にチェックしてください。
１～38以外の抗HIV薬を投与した場合は、その他の欄の91番～93番に薬剤名を記入し、その番号を投与薬剤欄に記入してください。

記入例

投与あり	全部服用している			半分服用している		全く服用していない
☑	（　1　・	②	・	3　・	4　・	5　）

抗ＨＩＶ薬　一覧表：一般名［略号］（主な商品名）

核酸系逆転写酵素阻害剤（NRTI）（合剤を含む）	プロテアーゼ阻害剤（PI）（合剤を含む）
1．ジドブジン［AZT］［ZDV］（レトロビル）	16．リトナビル［RTV］（ノービア）
2．ラミブジン［3TC］（エピビル）	18．ロピナビル・リトナビル配合剤［LPV・RTV］（カレトラ）
3．ジドブジン・ラミブジン配合剤［AZT・3TC］（コンビビル）	19．アタザナビル［ATV］（レイアタッツ）
4．アバカビル［ABC］（ザイアジェン）	20．ホスアンプレナビル［FPV］（レクシヴァ）
5．テノホビル　ジソプロキシルフマル酸塩［TDF］（ビリアード）	21．ダルナビル［DRV］（プリジスタ／プリジスタナイーブ）
6．アバカビル・ラミブジン配合剤［ABC・3TC］（エプジコム または ラバミコム）	22．ダルナビル・コビシスタット［DRV・COBI］（プレジコビックス）
7．エムトリシタビン［FTC］（エムトリバ）	30．ダルナビル・コビシスタット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩配合剤［DRV・COBI・FTC・TAF］（シムツーザ）
8．テノホビル　ジソプロキシルフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［TDF・FTC］（ツルバダ）	**インテグラーゼ阻害剤（INSTI）（合剤を含む）**
9．テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩11.2mg・エムトリシタビン配合剤［TAF・FTC］（デシコビ配合錠LT）	23．ラルテグラビル［RAL］（アイセントレス）
10．テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩28mg・エムトリシタビン配合剤［TAF・FTC］（デシコビ配合錠HT）	24．エルビテグラビル・コビシスタット・テノホビル　ジソプロキシルフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［EVG・COBI・TDF・FTC］（スタリビルド）
非核酸系逆転写酵素阻害剤（NNRTI）（合剤を含む）	25．エルビテグラビル・コビシスタット・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［EVG・COBI・TAF・FTC］（ゲンボイヤ）
11．ネビラピン［NVP］（ビラミューン）	26．ドルテグラビル［DTG］（テビケイ）
12．エファビレンツ［EFV］（ストックリン）	27．ドルテグラビル・アバカビル・ラミブジン配合剤［DTG・ABC・3TC］（トリーメク）
13．エトラビリン［ETR］（インテレンス）	31．ドルテグラビル・リルピビリン配合剤［RPV・DTG］（ジャルカ）
14．リルピビリン内服［RPV］（エジュラント）	32．ビクテグラビル・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩配合剤［BVY］（ビクタルビ）
35．リルピビリン注射［RPV］（リカムビス水懸筋注）	33．ドルテグラビル・ラミブジン配合剤［DTG・3TC］（ドウベイト）
29．リルピビリン・テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン配合剤［RPV・TAF・FTC］（オデフシィ）	36．カボテグラビル内服［CAB］（ボカプリア錠）
34．ドラビリン［DOR］（ピフェルトロ）	37．カボテグラビル注射［CAB］（ボカプリア水懸筋注）

その他	
28．マラビロク［MVC］（シーエルセントリ）	91．一般名 商品名（　　）
38．レナカパビル錠剤・注射剤［LEN］（シュンレンカ錠・シュンレンカ皮下注）	92．一般名 商品名（　　）
	93．一般名 商品名（　　）

D．C型肝炎治療薬の投与状況 一般名（主な商品名）	2023 年度		2024 年度	
	Ⅲ期（10 ～ 12 月）	Ⅳ期（1 ～ 3 月）	Ⅰ期（4 ～ 6 月）	Ⅱ期（7 ～ 9 月）
0．投与なし	□	□	□	□
1．ソホスブビル / レジパスビル配合剤 （ハーボニー）	□	□	□	□
2．リバビリン （コペガス/レベトール）	□	□	□	□
3．グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル配合剤 （マヴィレット）	□	□	□	□
4．ソホスブビル/ベルタパスビル配合錠 （エプクルーサ）	□	□	□	□
その他（一般名：　　） （商品名：　　）	□	□	□	□

各期ごとに、投与したC型肝炎治療薬の□にチェック（√）してください。C型肝炎治療薬の投与がない場合は「0．投与なし」にチェックしてください。また、それ以外の薬剤を投与した場合は、その他の（　）に薬剤名を記入してください。

E．副作用の発現状況	2023 年度		2024 年度	
	Ⅲ期（10 ～ 12 月）	Ⅳ期（1 ～ 3 月）	Ⅰ期（4 ～ 6 月）	Ⅱ期（7 ～ 9 月）
0．なし	□	□	□	□
1．嘔気	□	□	□	□
2．下痢	□	□	□	□
3．口内炎	□	□	□	□
4．貧血	□	□	□	□
5．血尿	□	□	□	□
6．しびれ	□	□	□	□
7．皮疹	□	□	□	□
8．頭痛	□	□	□	□
9．中枢神経症状（ふらつき、めまい、不眠など）	□	□	□	□
10．リポジストロフィー	□	□	□	□
11．黄疸	□	□	□	□
その他（　　）	□	□	□	□

各期ごとに、発現した副作用の□にチェック（√）してください。副作用の発現がない場合は、「0．なし」にチェックしてください。また、それ以外の副作用が発現していた場合は、その他の（　）に副作用名を記入してください。

２０２４年ー健２

生 活 状 況 報 告 書

（本人記入用）

氏　名		個人番号	－　０
記入者	本人 ・ 代筆（続柄　　）	身　長	ｃｍ
記入日	年　　月　　日現在	体　重	ｋｇ

記入要領

１．この報告書は、発症者健康管理手当の受給者が提出時の日常生活の状態を記入し、**医師記入の健康状態報告書とともに８月１日から３１日までの間に提出**してください。

２．現況届（様式第３号）のご提出があれば、本人記入の生活状況報告書と医師記入の健康状態報告書を提出しなかった場合でも発症者健康管理手当は支給されます。しかしながら、治療の長期化に伴う皆様をめぐる生活面での課題を把握し、今後の支援策の検討につなげるために皆様の生活状況の調査をするという本調査の趣旨にかんがみ、ぜひとも回答にご協力くださるようお願いいたします。

３．記入者欄に、報告書記入者の本人・代筆の別を○で囲んでください。代筆の場合は本人との続柄をカッコ内に記入してください。

４．あなたの日常生活の状態について、問１～問２１の回答方法に応じて、最も良く当てはまると思われる状態の数字を○で囲むか、あるいは、あてはまる数字や文字をご記入ください。

［1／16］

問１　あなたの現在のお住まいはどこですか。**都道府県名**をご記入いただき、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

［　　］都・道・府・県

１．持ち家（家族名義含む）	４．病院・診療所に入院中
２．賃貸	５．社会福祉施設等に入所中
３．社宅等	６．その他

問２　あなたの世帯で、普段一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、**あなたを含めて**何人ですか。（一時的に不在の方を含みます。）

［　　］人　（例として、ひとり暮らしの場合は「1」人、ふたり暮らしの場合は「2」人となります。）

２人以上　と回答した方に伺います。

問２－１　あなたから見て、同居している方の続柄はどれですか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．配偶者	４．父母
２．子ども（未成年）	５．兄弟姉妹
３．子ども（成人）	６．その他

［2／16］

問３　あなたの過去１か月間の仕事の状況について、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．主に仕事をしている	５．仕事なし・家事（専業）
２．主に家事で仕事あり	６．仕事なし・就職希望あり
３．主に通学で仕事あり	７．仕事なし・就職希望なし
４．仕事あり（１～３以外）	

５～７(仕事なし)と回答した方　問４へ

※ 収入を伴う仕事を少しでもした方は１～４（仕事あり）、まったく仕事をしなかった方は５～７（仕事なし）の中からお答えください。無給で自家営業の手伝いをした場合や、育児休業や介護休業のため、一時的に仕事を休んでいる場合も１～４（仕事あり）とします。ＰＴＡ役員やボランティアなど無報酬の活動は５～７（仕事なし）とします。なお、家事には、育児、介護を含めます。

１～４（仕事あり）と回答した方に伺います。

問３－１　あなたの**過去１週間**に**実際に仕事をした日数と時間数**をお答えください。

なお、複数の仕事をした場合は、全ての合計をお答えください。

過去1週間の仕事をした日数		**日**
過去1週間の仕事をした時間数の合計		**時間**

問３－２　現在の主な仕事について、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．勤め　　２．自営（会社などの役員を含む）

２．自営と回答した方　問４へ

１．勤め　と回答した方に伺います。

問３－３　あなたの**勤め先での呼称**について**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．正規の職員・従業員	４．労働者派遣事業所の派遣社員	７．その他
２．パート	５．契約社員	
３．アルバイト	６．嘱託	

「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づく事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいいます。

問４　あなたは**現在**、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

１．ある　　２．ない　→　**２．ない　と回答した方 問５へ**

１．ある　と回答した方に伺います。

問４－１　それはどのようなことに影響がありますか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）
２．外出（時間や作業量などが制限される）
３．仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）
４．運動（スポーツを含む）
５．その他

問４－２　日常生活に影響があるのはどのようなときですか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．常に影響がある
２．血友病による出血や痛みがある時に影響がある
３．それ以外のときに影響がある（具体的に記入：　　）

問５　あなたの現在の健康状態はいかがですか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．よい　　２．まあよい　３．ふつう　４．あまりよくない　５．よくない

問６　次の（ア）から（カ）の質問について、**過去１か月**の間はどのようであったか、６つの項目それぞれの**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
(ア)　神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ)　絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ)　そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ)　気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
(オ)　何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ)　自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

[4/16]

問７　主としてHIV感染に関する治療を受けるために通院している病院・診療所について伺います。

問７－１　通院頻度はどのくらいですか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．１週間に１回以上	４．３か月に１回以上
２．２週間に１回以上	５．６か月に１回以上
３．１か月に１回以上	６．それ以下

問７－２　通院にかかる時間（片道）はどのくらいですか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．３０分未満	４．３時間未満
２．１時間未満	５．３時間以上
３．２時間未満	

問７－３　通院に付添の方がいますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．一人で通院している
２．付添人と通院しているが、一人で通院することも可能である
３．付添人と通院しており、一人で通院することが難しい

問７－４　通院に利用する交通手段はどれですか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．徒歩のみ、または、徒歩と電車やバスなど
２．自家用車などで、自分で運転する
３．自家用車などで、付添人が運転する
４．介護タクシーを利用する
５．タクシー(介護タクシーを除く)を利用する
６．その他

問８　あなたは**ここ数日**、病気やけがなどで体の具合の悪いところ（自覚症状）がありますか。

１．ある　　２．ない　→　**２．ない　と回答した方　問９へ**

１．ある　と回答した方に伺います。

問８－１　それは、どのような症状ですか。**あてはまるすべて**の症状名の番号に○をつけてください。
その中で**最も気になる症状名の番号**を番号記入欄に記入してください。

全身症状
- １．熱がある
- ２．体がだるい
- ３．眠れない
- ４．いらいらしやすい
- ５．もの忘れする
- ６．頭痛
- ７．めまい

眼
- ８．目のかすみ
- ９．物を見づらい

耳
- 10．耳なりがする
- 11．きこえにくい

胸部
- 12．動悸
- 13．息切れ
- 14．前胸部に痛みがある

呼吸器系
- 15．せきやたんが出る
- 16．鼻がつまる・鼻汁が出る
- 17．ゼイゼイする

消化器系
- 18．胃のもたれ・むねやけ
- 19．下痢
- 20．便秘
- 21．食欲不振
- 22．腹痛・胃痛
- 23．痔による痛み・出血など

歯
- 24．歯が痛い
- 25．歯ぐきのはれ・出血
- 26．かみにくい

皮膚
- 27．発疹（じんま疹・できものなど）
- 28．かゆみ（湿疹・水虫など）

筋骨格系
- 29．肩こり
- 30．腰痛
- 31．手足の関節が痛む

手足
- 32．手足の動きが悪い
- 33．手足のしびれ
- 34．手足が冷える
- 35．足のむくみやだるさ

尿路生殖器系
- 36．尿が出にくい・排尿時痛い
- 37．頻尿（尿の出る回数が多い）
- 38．尿失禁（尿がもれる）
- 39．月経不順・月経痛

損傷
- 40．骨折・ねんざ・脱きゅう
- 41．切り傷・やけどなどのけが

42．その他

最も気になる症状の番号記入欄　→　［　　］**番**

問９　血友病・ＨＩＶ関連を除く入院・通院についてお尋ねします。

あなたは**現在、血友病・ＨＩＶ関連以外の**傷病（病気やけが）で、病院や診療所（医院、歯科医院）、あんま・はり・きゅう・柔道整復師（施術所）に入院、または通院していますか。
（**往診、訪問診療、問８**の症状で通っているものを含む）

１．入院または通院している　　２．入院も通院もしていない　→　**２．と回答した方　問１０へ**

１．入院または通院している　と回答した方に伺います。

問９－１　どのような傷病（病気やけが）で入院、または通院していますか。
あてはまるすべての傷病名の番号に○をつけてください。
その中で**最も気になる傷病名の番号**を番号記入欄に記入してください。

内分泌・代謝障害
1．糖尿病
2．肥満症
3．脂質異常症（高コレステロール血症等）
4．甲状腺の病気

精神・神経
5．うつ病やその他のこころの病気
6．認知症
7．パーキンソン病
8．その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）

9．眼の病気
10．耳の病気

循環器系
11．高血圧症
12．脳卒中（脳出血、脳梗塞等）
13．狭心症・心筋梗塞
14．その他の循環器系の病気

呼吸器系
15．急性鼻咽頭炎（かぜ）
16．アレルギー性鼻炎
17．慢性閉塞性肺疾患（COPD）
18．喘息
19．その他の呼吸器系の病気

消化器系
20．胃・十二指腸の病気
21．肝臓・胆のうの病気
22．その他の消化器系の病気

23．歯の病気

皮膚
24．アトピー性皮膚炎
25．その他の皮膚の病気

筋骨格系
26．痛風
27．関節リウマチ
28．関節症
29．肩こり症
30．腰痛症
31．骨粗しょう症

尿路生殖器系
32．腎臓の病気
33．前立腺肥大症
34．閉経期又は閉経後障害（更年期障害等）

損傷
35．骨折
36．骨折以外のけが・やけど

37．貧血・血液の病気
38．悪性新生物（がん）
39．妊娠・産褥（切迫流産、前置胎盤等）
40．不妊症
41．その他
42．不明

最も気になる傷病の番号記入欄　→　［　　］**番**

問１０　あなたの**現在の生活の状況**はいかがですか。
まず、次のＡ～Ｄの中から、**最も近いもの**に○をつけてください。
次に、右側の２つから**より当てはまる方**に○をつけてください。

Ａ．障害等を有しない、または、何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する	**Ａと答えた方**	１．交通機関等（自家用車を含む）を利用して外出する ２．隣近所へなら外出する
Ｂ．屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない	**Ｂと答えた方**	３．介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する ４．外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
Ｃ．屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ	**Ｃと答えた方**	５．車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う ６．介助により車いすに移乗する
Ｄ．１日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する	**Ｄと答えた方**	７．自力で寝返りをうつ ８．自力では寝返りもうてない

問１０－１　あなたの生活において、介助はどなたからうけていますか。
あなたを介助することが最も多い方について、**あてはまる番号１つに○をつけて**ください。（介助を受けていない場合は、「８．介助を受けていない」の番号に○をつけてください）。

１．配偶者	４．父母	６．事業者（ホームヘルパー等）
２．子	５．その他の親族	７．その他（ボランティア、近所の人など）
３．子の配偶者		８．介助を受けていない

［8/16］

問１１　あなたは週に何日くらいお酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1．毎日
2．週５～６日
3．週３～４日
4．週１～２日
5．月１～３日
6．ほとんど飲まない
7．やめた
8．飲まない（飲めない）

→ **６～８と回答した方　問１２へ**

１～５と回答した方に伺います。

問１１－１　お酒を飲む日は１日あたり、どのくらいの量を飲みますか。清酒に換算し、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1．１合（１８０ml）未満
2．１合以上２合（３６０ml）未満
3．２合以上３合（５４０ml）未満
4．３合以上４合（７２０ml）未満
5．４合以上５合（９００ml）未満
6．５合（９００ml）以上

※清酒１合（アルコール度数15度・180ml）は、次の量にほぼ相当
ビール中瓶1本（同5度・500ml）、焼酎0.6合（同25度・約110ml）
ワイン1/4本（同14度・約180ml）、ウイスキーダブル1杯（同43度・60ml）
缶チューハイ1.5缶（同5度・約520ml）

問１２　あなたはたばこを吸いますか。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

1．毎日吸っている
2．時々吸う日がある
3．以前は吸っていたが1か月以上吸っていない
4．吸わない

→ **１～２と回答した方に伺います。**

１日に平均して何本くらい吸いますか。

1．１０本以下
2．１１～２０本
3．２１～３０本
4．３１本以上

問１３　あなたは**現在**、日常生活で悩みやストレスがありますか。

１．ある　　２．ない　→　**２．ない　と回答した方　問１４へ**
（１２ページ）

１．ある　と回答した方に伺います。

問１３－１　それは、どのような原因ですか。**あてはまるすべて**の原因の番号に○をつけてください。
その中で**最も気になる原因の番号**を番号記入欄に記入してください。

１．家族との人間関係	12．妊娠・出産
２．家族以外との人間関係	13．育児
３．恋愛・性に関すること	14．家事
４．結婚	15．自分の学業・受験・進学
５．離婚	16．子どもの教育
６．いじめ、セクシュアル・ハラスメント	17．自分の仕事
７．生きがいに関すること	18．家族の仕事
８．自由にできる時間がないこと	19．住まいや生活環境（公害、安全及び交通事情を含む）
９．収入・家計・借金等	
10．自分の病気や介護	20．その他
11．家族の病気や介護	21．わからない

最も気になる悩みやストレスの番号記入欄　→　［　　］　**番**

前ページの問１３で　１．ある　と回答した方に伺います。
（２．ない　と回答した方は次のページの問１４へ）

問１３－２　悩みやストレスを、どのように相談していますか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。
また、最も気になる悩みやストレスについてどのように相談していますか。
あてはまる番号の主なものを２つまで番号記入欄に記入してください。

1．家族に相談している
2．友人・知人に相談している
3．職場の上司、学校の先生に相談している
4．公的な機関（保健所、福祉事務所、精神保健福祉センター等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
5．患者団体の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
6．患者団体以外の民間の相談機関（悩み相談所等）の相談窓口（電話等での相談を含む）を利用している
7．医療機関の医師に相談している
8．医療機関の看護師に相談している
9．医療機関の医療ソーシャルワーカーに相談している
10．医療機関の臨床心理士・カウンセラー等に相談している
11．テレビ、ラジオ、新聞等の相談コーナーを利用している
12．１～11以外で相談している（職場の相談窓口等）
13．相談したいが誰にも相談できないでいる
14．相談したいがどこで相談したら良いかわからない
15．相談する必要はないので誰にも相談していない

最も気になる悩みやストレスの相談状況の番号記入欄 → □□ **番**

[11/16]

問１４　あなたは障害者手帳を取得していますか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．身体障害者手帳
２．療育手帳
(愛の手帳、愛護手帳、みどりの手帳)
３．精神障害者保健福祉手帳
４．取得していない

１．身体障害者手帳と回答した方に伺います。

身体障害者手帳の等級と種別に○をつけてください。

等級

ア．１級　　エ．４級
イ．２級　　オ．５級
ウ．３級　　カ．６級

種別

ア．肢体不自由
イ．免疫機能障害
ウ．その他

４．取得していないと回答した方に伺います。

問１４－１　手帳を取得していない理由はどれですか。**あてはまるすべて**の番号に○をつけてください。

１．障害の種類や程度が手帳の基準に合致しない
２．手帳の制度や取得の手続きがわからない
３．とくに手帳がなくても困らない
４．手帳を持ちたくない
５．その他

問１５　あなたは障害者総合支援法に基づく障害支援区分の認定を受けていますか※。**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。

１．認定を受けている
２．認定調査は受けたが、非該当だった
３．認定は受けていない
４．わからない

１．認定を受けていると回答した方に伺います。

認定を受けた区分に○をつけてください。

区分

ア．区分１　　エ．区分４
イ．区分２　　オ．区分５
ウ．区分３　　カ．区分６

※障害者（身体障害者手帳をお持ちの方等）は、市町村への申請により「障害福祉サービス受給者証」が交付され、その区分に応じた障害福祉サービスを受けることができます。

［12/16］

問１６　あなたは現在、障害福祉サービスを利用していますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用している　　２．利用していない　→　**２．利用していない と回答した方　問１７へ**

１．利用している　と回答した方に伺います。

問１６－１　利用している障害福祉サービスはどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

１．訪問系サービス
（居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援）
２．就労支援系サービス
３．訓練系サービス
４．その他日中活動サービス
５．障害者のグループホーム・ケアホーム
６．入所施設
７．指定相談支援
８．その他
９．わからない

問１７　あなたは介護保険法に基づく要介護（要支援）認定を受けていますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．認定を受けている
２．認定調査は受けたが、非該当だった
３．認定は受けていない
４．わからない

１．認定を受けている　と回答した方に伺います。
認定を受けた区分に○をつけてください。

区分

ア．要支援１	ウ．要介護１	カ．要介護４
イ．要支援２	エ．要介護２	キ．要介護５
	オ．要介護３	ク．わからない

問１８　あなたは現在、介護サービスを利用していますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．利用している　　２．利用していない　→ **２．利用していない と回答した方　問１９へ**

１．利用している　と回答した方に伺います。

問１８－１　利用している介護サービスはどれですか。
あてはまるすべての番号に○をつけてください。

１．訪問系サービス
（訪問介護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護、訪問看護、
訪問リハビリテーション等（各種介護予防サービスや介護予防・
日常生活支援総合事業による訪問系サービスを含む））

２．通所系サービス
（通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション等
（各種介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業による
通所系サービスを含む））

３．短期入所サービス（ショートステイ）

４．認知症グループホーム

５．有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅

６．施設入所（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設）

７．その他

８．わからない

問１９　現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
あてはまる番号１つに○をつけてください。

１．大変苦しい	３．普通	５．大変ゆとりがある
２．やや苦しい	４．ややゆとりがある	

問２０　差し支えなければ、**あなたの**昨年のおおよその年間収入総額について、**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。なお、年間収入総額には、就労による賃金等収入（税込み）のほか、公的年金や各自治体による障害者手当など、および、本事業による発症者健康管理手当やＣ型肝炎の調査研究事業の謝金など、あなた（本事業対象者）が受け取っている金額の全てを含めてください。

１．２００万円未満	５．８００～１０００万円未満
２．２００～４００万円未満	６．１０００万円以上
３．４００～６００万円未満	７．わからない
４．６００～８００万円未満	

問２０－１　年間収入総額に関し、**あなたの**公的年金の受給状況を教えてください。

１．障害基礎年金１級 または 障害厚生年金１級を受給している
２．障害基礎年金２級 または 障害厚生年金２級を受給している
３．障害厚生年金３級を受給している
４．その他の公的年金（国民年金、厚生年金）を受給している
５．公的年金は受給していない
６．わからない

問２１　あなたは、現在生活をしている中でどのようなことにお困りですか。
また、将来に対してどのような不安をお持ちですか。それに対して、
どのような支援を受けたいですか。
以下の項目に分けて、自由にお書きください。

あなたの健康、医療、福祉に関すること
日常生活、仕事、収入に関すること
その他のこと

受給者の日中の連絡先※1　（報告書の内容等について昼間連絡させていただく場合がございます）					
固定電話	－	－	携帯電話	－	－

※1 受給者・代理人の転居などにより、住所・電話番号等に変更があった場合には
変更届(様式第４号)を速やかに提出してくださるようお願いいたします。

質問はこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

［16/16］

エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV 感染者の調査研究

令和 7 年度　報告書

発　行　日　　令和 8 年 3 月　第 1 版

発　　行　　エイズ発症予防に資するための血液製剤による
HIV 感染者の調査研究班　事務局
国立大阪医療センター　臨床研究センター
エイズ先端医療研究部　内
〒540-0006　大阪市中央区法円坂 2-1-14
TEL 06-6942-1331 FAX 06-6946-3652

編　　集　　班　　長　　国立大阪医療センター　　白阪　琢磨
班　　員　　東京医科大学　　天野　景裕
国立健康危機管理研究機構　　大金　美和
国立大阪医療センター　　岡本　　学
国立健康危機管理研究機構　　潟永　博之
国立保健医療科学院　　川戸美由紀
兵庫医科大学　　日笠　　聡
自治医科大学　　三重野牧子
国立長崎医療センター　　八橋　　弘
国立大阪医療センター　　渡邊　　大
研究協力者　　藤田医科大学　　橋本　修二